

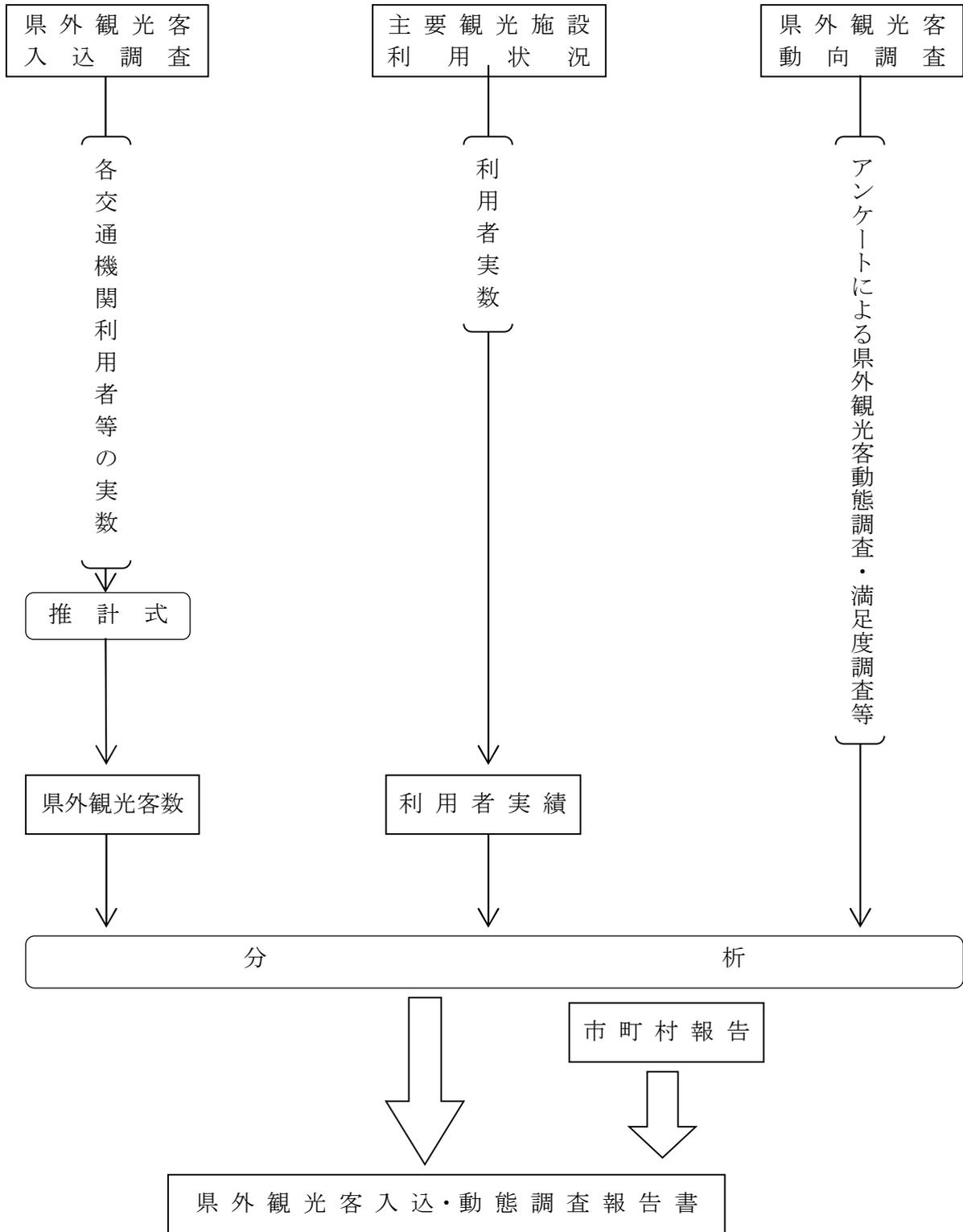
平成 29 年

県外観光客入込・動態調査報告書

平成 31 年 1 月

高知県観光振興部観光政策課

調査方法体系図



は じ め に

この調査は、県外観光客の動態を把握し、今後の観光行政に関する諸政策の基礎資料とするため、次の方法により行ったものである。

I 県外観光客入込調査

平成29年1月1日から12月31日までに本県に入り込んだ県外観光客数を交通機関等の調査資料に基づき推計した。

II 主要観光施設等利用状況

平成29年の主要観光施設等における県内・県外観光客の利用状況を、各施設からの報告に基づき取りまとめた。

III 県外観光客動態調査

県内の観光地を訪れた観光客を対象に、四季別に年4回、各調査地とも季節ごと100人に対し、直接聞き取り調査を実施した。

アンケート調査地（10ヵ所）

室戸岬、モネの庭、龍河洞、アンパンマンミュージアム、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川（佐田沈下橋等）、足摺岬

IV お客様の声アンケート

「お客様の声アンケートはがき」を県内143の観光施設等に設置して、観光客の満足度調査を実施した。

V おもてなしの宿アンケート

「おもてなしの宿アンケート」を県内40の宿泊施設に設置して、宿泊客の満足度調査を実施した。

VI プロスポーツキャンプ等調査

県内で行われたプロ野球の阪神タイガース、オリックス・バファローズ、埼玉西武ライオンズ、ハンファ・イーグルスのキャンプ、プロ野球プレシーズンマッチ、サッカーJリーグのアルビレックス新潟、徳島ヴォルティスのキャンプ、サッカーJ3公式戦、プロゴルフトーナメントのカシオワールドオープン、ヨコハマタイヤPRGRレディスカップの観戦客を対象に、直接聞き取り調査を実施した。

VII 観光動態調査ルート分析

県外観光客動態調査のデータを基に、観光客の周遊ルートを分析した。

VIII 参考資料（市町村報告分のみ掲載）

平成29年に県内で実施されたイベント・祭りの入込数及びキャンプ場・海水浴場・市場・温泉施設の利用状況を、各市町村からの報告に基づき取りまとめた。

目 次

I 県外観光客入込調査

1	概要	1
2	展望	2
3	調査結果	3
	交通機関別入込状況	3
	＜参考＞県外観光客の推移と主な出来事	4

II 主要観光施設等利用状況

1	概要	5
	(1) 観光施設等利用状況	5
	(2) 有料道路利用状況	5
	(3) 有料駐車場利用状況	5
2	施設等利用実績	6
	＜参考＞四国3県の施設等入込状況	12

III 県外観光客動態調査

1	概要	13
2	年代別入込割合	15
3	日帰り客と宿泊客割合	17
4	発地ブロック別入込割合	20
5	旅行日数	24
6	旅行形態別旅行目的割合	26
7	入込利用交通機関割合	27
8	旅行形態割合	29
9	宿泊施設割合	32
10	県内消費額	35
	＜参考＞県外観光客1人当たりの県内消費額及び経済波及効果	37

11	宿泊地域割合	41
12	調査地別割合（旅行目的割合）	43
	（旅行形態割合）	45
	（過去来県回数別割合）	46
	（動機割合）	48
13	総括	50
	高知県観光客アンケート調査票	55

IV お客様の声アンケート

	概要	59
1	「お客様の声」 回答者	60
2	「お客様の声」 満足度	64
	<参考> ご意見の抜粋	76

V おもてなしの宿アンケート

	概要	87
1	「おもてなしの宿」 回答者	88
2	「おもてなしの宿」 満足度	92
	<参考> ご意見の抜粋	96

VI プロスポーツキャンプ等調査

1	概要	104
2	年代	109
3	日帰り客と宿泊客	118
4	出発地	121
5	旅行形態	127
6	入込利用交通機関	131
7	県内消費額	133
8	県内客・県外客	137
9	立寄観光スポット	138

VII 観光動態調査ルート分析

1	はじめに	139
2	立寄市町村割合	140
2-1	発地別立寄市町村割合	142
2-2	年代別立寄市町村割合	144
2-3	旅行形態別立寄市町村割合	145
2-4	旅行目的別立寄市町村割合	146
3	周遊ルート分析	148
3-1	発地別周遊ルート	150
3-2	旅行形態別周遊ルート	164

VIII 参考資料（市町村報告分）

1	祭り・イベントの入込状況	175
2	道の駅・朝市・市場利用状況	177
3	キャンプ場・海水浴場利用状況	178
4	温泉施設利用状況	179

I 県外観光客入込調査

1 概要

- (1) 平成 29 年に高知県を訪れた県外観光客入込数は、4,406 千人と推計され、対前年比 103.8%、163 千人増加となった。入込数は 5 年連続で 400 万人観光を達成するとともに、過去最高を記録した。

この結果は、「志国高知 幕末維新博」の開催を通じたプロモーションの強化や歴史観光基盤の整備に官民連携して取り組んできたことに加え、クルーズ客船の寄港数の増加によるものと考えられる。

- (2) 交通機関別入込数において、全体の 8 割以上を占める自動車による入込のうち、乗用車利用者は 64.2%、観光バス利用者は 20.2%である。乗用車利用者は対前年比 102.7%で、73,606 人増加、観光バス利用者は、対前年比 104.2%で、35,916 人増加した。

その他の利用者については、対前年比 118.6%、48,492 人の増加となっており、これは、昨年に引き続きクルーズ船の寄港が大幅に増加したことによるものと考えられる。（客船客数：平成 28 年 61,433 人→平成 29 年 103,860 人）

- (3) 観光施設の利用状況において、利用者数が最も多かったのは「高知城懐徳館」で、利用者数は 307,623 人、前年比 113.1%と昨年以上に増加した。

次いで利用者数が多かったのは「『龍馬伝』幕末志士社中」で、利用者数 277,789 人、前年比は 911.8%と利用者数の増加率が非常に高くなった。これは「『龍馬伝』幕末志士社中」が、「志国高知 幕末維新博」の開幕と同時にリニューアルオープンし、加えて入館料を無料化したため来館者増につながったものと考えられる。

また、利用者数の前年からの増加率上位施設はすべて「志国高知 幕末維新博」の地域会場である。これは「志国高知 幕末維新博」の開催が利用者数の増加に繋がっているためだと言える。

- (4) 県外観光客一人当たりの消費額（客船除く）は、25,829 円であり、前年と比較して 310 円減少、対前年比 98.8%となった。

内訳は、「宿泊費」が 175 円、「飲食費」が 49 円、入場料を含む「その他」が 58 円増加。昨年大きく増加となった「交通費」は 493 円減少、「土産代」も 99 円減少となった。

客船乗船客等による消費額を含めた県外観光客の総消費額は、112,610 百万円であり、前年と比較して 2,444 百万円増加、対前年比 102.2%となっている。

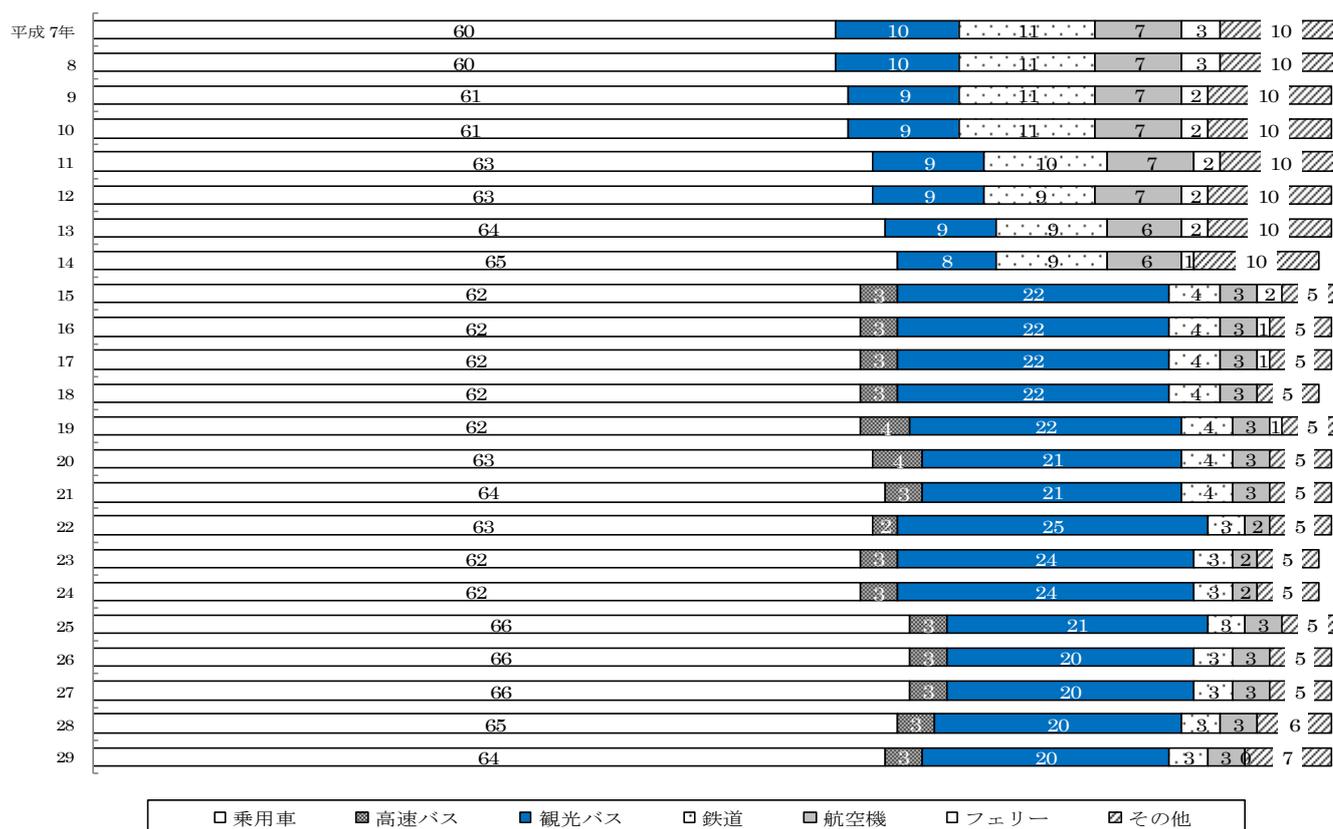
2 展 望

平成 30 年は、引き続き、歴史をテーマとした博覧会、「志国高知 幕末維新博」の第二幕を開催し、外国人観光客にも対応した歴史資源の磨き上げを行うとともに、その周辺の食や自然などと一体的に組み合わせた周遊コース（観光クラスター）を整備し、持続的な観光振興に繋げることとし、第 3 期産業振興計画の 4 年後（平成 31 年末）の目標で掲げた県外観光客入込数 435 万人の定常化と、観光総消費額 1,230 億円の達成に向けた取組を進めることとしている。

3 調査結果

・交通機関別入込状況

(図1-1) 交通機関別観光客占有率の推移 (%)



(表1-2) 交通機関別観光客の推移

単位：千人

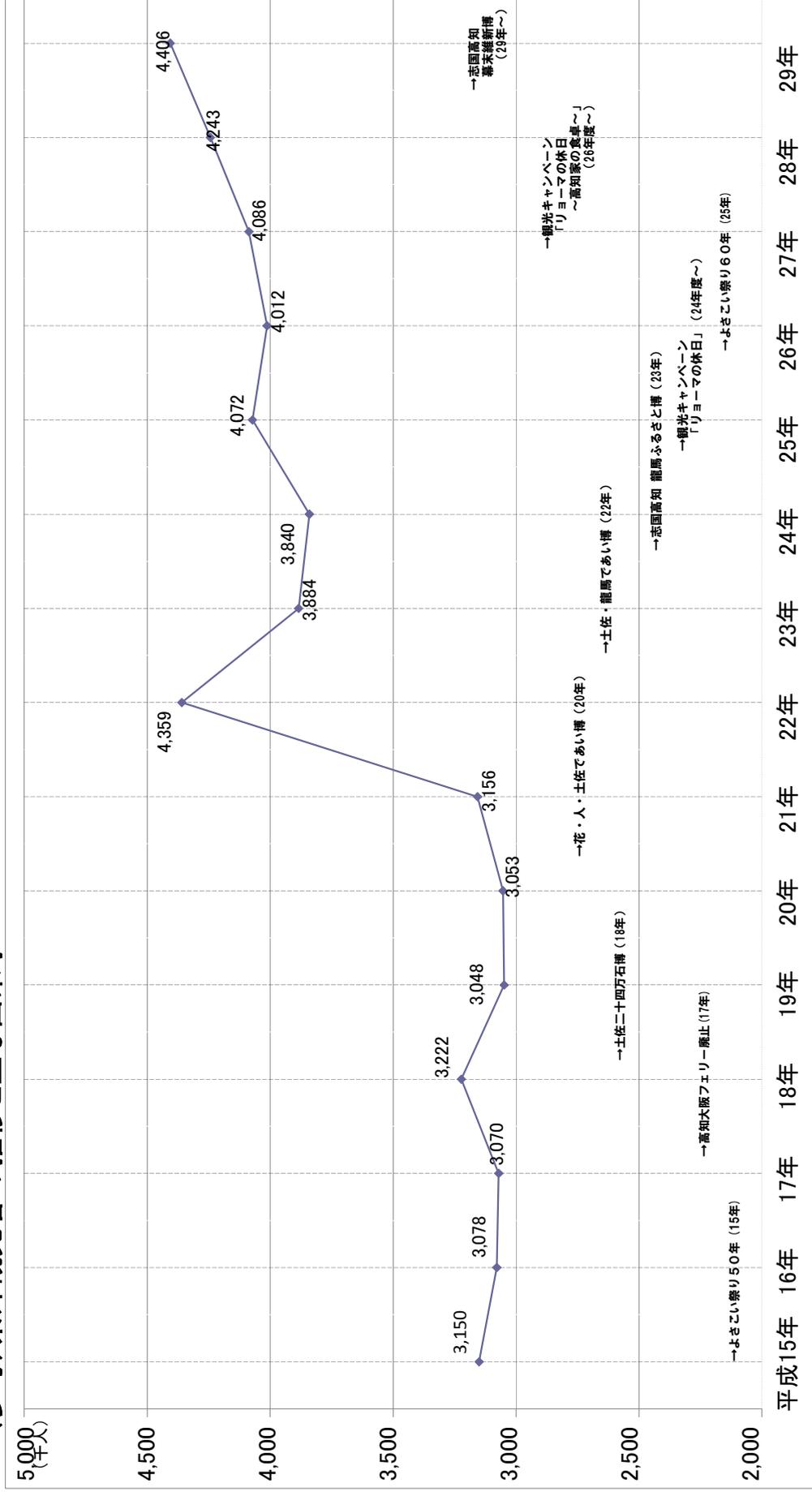
	乗用車	高速バス	観光バス	鉄道	航空機	フェリー	その他	合計
平成7年	2,908		486	541	332	134	484	4,885
8	3,038		499	568	339	128	503	5,075
9	3,143		487	576	347	124	515	5,192
10	3,115		450	553	347	117	504	5,086
11	3,138		425	475	345	96	492	4,971
12	3,169		430	462	349	112	497	5,019
13	3,222		434	457	328	109	500	5,050
14	3,380		434	451	319	67	512	5,163
15	1,944	92	688	138	82	56	150	3,150
16	1,906	101	673	132	95	25	146	3,078
17	1,898	104	670	135	93	24	146	3,070
18	1,998	111	706	135	102	16	154	3,222
19	1,885	108	666	133	95	16	145	3,048
20	1,914	111	642	135	91	15	145	3,053
21	2,012	103	674	122	81	14	150	3,156
22	2,737	108	1,080	120	93	13	208	4,359
23	2,412	110	947	120	96	12	186	3,884
24	2,481	112	827	121	102	11	186	3,840
25	2,670	115	839	123	109	11	205	4,072
26	2,642	114	816	122	112	10	197	4,012
27	2,715	118	806	126	112	10	201	4,086
28	2,756	115	856	129	117	10	261	4,243
29	2,830	114	892	130	122	9	309	4,406

※平成15年分より推計手法を見直している。

平成14年以前は高速バス利用は「その他」に計上していた。

平成23年からその他に航空機チャーター便と客船を加えている。

(参考)県外観光客の推移と主な出来事



Ⅱ 主要観光施設等利用状況

1 概要

(1) 観光施設等利用状況（県内・県外利用者合計）

県内主要観光施設（66施設）の年間総利用者数は、3,046千人、対前年比 115.5%
約 409千人の増（平成28年2,637千人）となっている。

<利用者数上位施設>

	施設名称	平成29年	平成28年	前年差	前年比
①	高知城懐徳館	307,623	272,102	35,521	113.1%
②	「龍馬伝」幕末志士社中	277,789	30,467	247,322	911.8%
③	高知県立美術館	232,430	209,734	22,696	110.8%
④	高知城歴史博物館	183,020	0	183,020	-
⑤	高知県立のいち動物公園	163,967	161,004	2,963	101.8%
参考	桂浜公園駐車場 単位:台数	198,165	206,946	-8,781	95.8%

※桂浜公園駐車場は、駐車台数で集計しているため、順位付けはしていません。

<利用者数の前年からの増加率上位施設>

	施設名称	平成29年	平成28年	前年差	前年比
①	「龍馬伝」幕末志士社中	277,789	30,467	247,322	911.8%
②	キラメッセ室戸 鯨館	7,762	4,593	3,169	169.0%
③	絵金蔵	12,852	8,165	4,687	157.4%
④	青山文庫	7,073	4,519	2,554	156.5%
⑤	中岡慎太郎館	9,471	6,374	3,097	148.6%

<利用者数の前年からの増加数上位施設>

	施設名称	平成29年	平成28年	前年差	前年比
①	「龍馬伝」幕末志士社中	277,789	30,467	247,322	911.8%
②	高知城懐徳館	307,623	272,102	35,521	113.1%
③	高知県立美術館	232,430	209,734	22,696	110.8%
④	アクトランド	71,894	53,186	18,585	134.9%
⑤	高知市立龍馬の生まれたまち記念館	58,357	41,329	17,028	141.2%

(2) 有料道路利用状況

高知自動車道の通行台数は、約9,031千台、対前年比101.0%、約90千台の増となった。
（自動二輪車～特大車のすべてを含む。県内6か所のICから出た車の台数の合計）

(3) 有料駐車場利用状況

	施設名称	平成29年	平成28年	前年差	前年比
①	高知公園駐車場（県外バス）	3,864	3,331	533	116.0%
②	龍河洞（県外バス）	340	296	44	114.9%
③	桂浜公園駐車場（全車）	198,165	206,946	-8,781	95.8%

2 施設等利用実績

平成29年 月別観光施設利用実績

名 称	月	1	前 年 比	2	前 年 比	3	前 年 比	4	前 年 比	5	前 年 比
1 キラメッセ室戸 鯨館 (室戸市)	月計					1,010	223.9	655	196.1	1,259	218.2
	累計	0		0		1,010	108.5	1,665	131.6	2,924	158.7
2 室戸ドルフィンセンター (室戸市)	月計	1,349	119.5	800	106.7	1,584	113.6	1,415	68.6	3,432	98.2
	累計	1,349	119.5	2,149	114.4	3,733	114.1	5,148	96.5	8,580	97.2
3 室戸ジオパークセンター 2/1～3/3休館 (室戸市)	月計	4,884	71.0			7,494	100.5	5,624	80.9	8,843	101.5
	累計	4,884	71.0	4,884	38.9	12,378	61.8	18,002	66.7	26,845	75.2
4 中岡慎太郎館 (北川村)	月計	171	64.8	57	15.6	811	153.3	782	151.0	1,797	164.7
	累計	171	64.8	228	36.2	1,039	89.6	1,821	108.6	3,618	130.7
5 モネの庭マルモッタン 1/10～2/29休園 (北川村)	月計	1,053	137.6			5,719	100.7	6,226	91.0	18,575	135.8
	累計	1,053	137.6	1,053	137.6	6,772	105.1	12,998	97.8	31,573	117.1
6 安芸市立書道美術館 (安芸市)	月計	352	104.8	528	198.5	357	91.5	175	145.8	168	88.4
	累計	352	104.8	880	146.2	1,237	124.7	1,412	127.0	1,580	121.4
7 安芸市歴史民俗資料館 (安芸市)	月計	182	91.0	454	95.0	741	86.0	469	232.2	697	214.5
	累計	182	91.0	636	93.8	1,377	89.4	1,846	106.0	2,543	123.0
8 内原野陶芸館 (安芸市)	月計	938	131.2	819	76.3	729	74.2	3,228	129.3	740	82.4
	累計	938	131.2	1,757	98.3	2,486	89.7	5,714	108.5	6,454	104.7
9 アクトランド (香南市)	月計	3,827	87.5	2,417	88.9	4,371	100.6	4,498	116.9	6,440	55.9
	累計	3,827	87.5	6,244	88.0	10,615	92.8	15,113	98.8	21,553	80.4
10 高知県立のいち動物公園 (香南市)	月計	11,255	92.8	8,605	88.4	17,006	102.7	17,922	113.6	25,610	104.4
	累計	11,255	92.8	19,860	90.8	36,866	96.0	54,788	101.1	80,398	102.1
11 香南市サイクリングターミナル 宿泊以外 (香南市)	月計	148	97.4	135	123.9	270	95.7	297	191.6	372	126.1
	累計	148	97.4	283	108.4	553	101.8	850	121.8	1,222	123.1
12 絵金蔵 (香南市)	月計	466	132.0	613	131.3	794	132.1	879	187.0	1,273	146.7
	累計	466	132.0	1,079	131.6	1,873	131.8	2,752	145.5	4,025	145.9
13 月見山こどもの森 (香南市)	月計	1,898	120.2	1,980	121.5	2,881	104.9	4,034	168.5	3,491	115.5
	累計	1,898	120.2	3,878	120.8	6,759	113.5	10,793	129.3	14,284	125.6
14 龍河洞 (香美市)	月計	4,301	101.7	3,316	79.5	8,032	97.1	6,247	103.6	14,559	111.1
	累計	4,301	101.7	7,617	90.7	15,649	93.9	21,896	96.4	36,455	101.8
15 アンパンマンミュージアム (香美市)	月計	8,986	166.3	6,684	(前年0)	13,049	155.0	10,081	93.0	18,811	105.7
	累計	8,986	166.3	15,670	290.0	28,719	207.7	38,800	157.3	57,611	135.7
16 吉井勇記念館 (香美市)	月計	22	78.6	39	66.1	50	41.7	82	55.8	109	42.4
	累計	22	78.6	61	70.1	111	53.6	193	54.5	302	49.4
17 西島園芸団地 (南国市)	月計	10,562	98.5	11,043	89.7	17,228	97.7	14,504	92.2	20,856	98.6
	累計	10,562	98.5	21,605	93.8	38,833	95.5	53,337	94.6	74,193	95.7
18 高知県立歴史民俗資料館 (南国市)	月計	1,220	64.7	1,231	76.9	2,432	127.9	2,698	248.7	3,124	71.5
	累計	1,220	64.7	2,451	70.3	4,883	90.6	7,581	117.1	10,705	98.7
19 ゆとりすとパークおおとよ ハーブ園(大豊町)	月計					291	93.9	1,341	102.9	4,196	104.7
	累計	0		0		291	35.9	1,632	77.2	5,828	95.2
20 大原富枝文学館 (本山町)	月計	86	373.9	60	139.5	119	185.9	176	136.4	150	66.4
	累計	86	373.9	146	221.2	265	203.8	441	170.3	591	121.9
21 高知県立牧野植物園 (高知市)	月計	6,051	97.5	11,394	82.5	15,154	104.6	19,160	103.8	21,441	98.9
	累計	6,051	97.5	17,445	87.1	32,599	94.5	51,759	97.7	73,200	98.1
22 高知城懐徳館 (高知市)	月計	16,156	109.9	16,336	107.0	32,642	115.9	31,538	118.9	41,777	122.8
	累計	16,156	109.9	32,492	108.4	65,134	112.0	96,672	114.2	138,449	116.6
23 高知県立文学館 (高知市)	月計	1,861	98.2	2,415	68.1	2,512	77.1	3,602	104.0	3,755	91.1
	累計	1,861	98.2	4,276	78.6	6,788	78.0	10,390	85.4	14,145	86.9
24 高知県立美術館 (高知市)	月計	10,999	47.0	11,415	52.1	18,184	67.4	9,479	119.1	19,580	120.2
	累計	10,999	47.0	22,414	49.5	40,598	56.2	50,077	62.4	69,657	72.2
25 高知市立自由民権記念館 2階入館者数 (高知市)	月計	275	67.7	417	84.6	692	112.0	790	163.9	1,117	141.0
	累計	275	67.7	692	77.0	1,384	91.2	2,174	108.8	3,291	117.9
26 高知市立龍馬の生まれたまち記念館 (高知市)	月計	2,544	113.2	2,628	111.2	4,629	123.3	4,285	145.0	7,253	149.0
	累計	2,544	113.2	5,172	112.2	9,801	117.2	14,086	124.4	21,339	131.8
27 高知県立坂本龍馬記念館 4/1～休館 (高知市)	月計	5,845	77.6	6,532	83.2	11,333	90.0				
	累計	5,845	77.6	12,377	80.5	23,710	84.7	23,710	61.4	23,710	43.1
28 桂浜水族館 (高知市)	月計	4,760	103.5	3,185	118.8	7,121	122.3	6,542	117.9	11,364	114.7
	累計	4,760	103.5	7,945	109.2	15,066	115.0	21,608	115.9	32,972	115.5
29 桂浜公園駐車場 単位:台数 (高知市)	月計	11,131	112.3	10,214	104.2	18,949	105.7	16,969	113.3	26,154	116.0
	累計	11,131	112.3	21,345	108.3	40,294	107.0	57,263	108.8	83,417	111.0
30 高知城歴史博物館 3/4オープン (高知市)	月計					29,146	(前年0)	23,295	(前年0)	25,313	(前年0)
	累計	0		0		29,146	(前年0)	52,441	(前年0)	77,754	(前年0)
31 「龍馬伝」幕末志士社中 (高知市)	月計	1,716	80.8	367	15.1	7,490	257.0	24,082	941.8	29,286	902.8
	累計	1,716	80.8	2,083	45.8	9,573	128.3	33,655	335.9	62,941	474.5
32 よさこい情報交流館 (高知市)	月計	2,241	87.4	2,718	106.9	4,191	127.2	3,078	83.7	4,970	109.8
	累計	2,241	87.4	4,959	97.1	9,150	108.9	12,228	101.3	17,198	103.6
33 いの町紙の博物館 (いの町)	月計	1,574	162.4	1,344	212.7	3,153	221.6	1,480	104.3	2,539	69.4
	累計	1,574	162.4	2,918	182.3	6,071	200.8	7,551	170.0	10,090	124.6
34 土佐和紙工芸村 (いの町)	月計	5,572	107.0	4,528	89.5	6,785	99.1	6,610	93.9	8,851	92.1
	累計	5,572	107.0	10,100	98.4	16,885	98.7	23,495	97.3	32,346	95.8
35 仁淀川観光遊覧船 (日高村)	月計	48	145.5	61	132.6	491	126.5	429	109.4	1,037	151.6
	累計	48	145.5	109	138.0	600	128.5	1,029	119.8	2,066	133.9
36 佐川地質館 (佐川町)	月計	690	135.8	798	161.9	1,188	130.0	815	95.5	1,253	96.5
	累計	690	135.8	1,488	148.7	2,676	139.7	3,491	126.1	4,744	116.7
37 青山文庫 ～3/3休館 (佐川町)	月計					876	159.3	850	178.6	906	168.7
	累計	0		0		876	75.6	1,726	105.6	2,632	121.2

※桂浜公園駐車場は、ゴールデンウィークの渋滞対策臨時駐車場分を含む(単位:台数)

(單位:人)

6	前年	7	前年比	8	前年比	9	前年比	10	前年比	11	前年比	12	前年比	
398	175.3	622	145.0	1,910	226.8	453	150.5	524	55.0	531	(前年0)	400	(前年0)	1
3,322	160.6	3,944	157.9	5,854	175.3	6,307	173.2	6,831	148.7	7,362	160.3	7,762	169.0	
803	99.9	2,126	82.7	5,494	89.4	1,189	74.2	1,104	77.8	922	83.9	587	65.4	2
9,383	97.4	11,509	94.3	17,003	92.7	18,192	91.2	19,296	90.3	20,218	90.0	20,805	89.0	
5,982	97.9	5,897	61.5	9,036	89.6	5,782	98.9	5,305	73.8	5,905	92.7	4,526	133.2	3
32,827	78.5	38,724	75.4	47,760	77.7	53,542	79.5	58,847	79.0	64,752	80.1	69,278	82.2	
868	176.4	1,166	226.4	1,292	201.6	721	207.8	590	73.0	823	161.1	393	134.6	4
4,486	137.6	5,652	149.7	6,944	157.2	7,665	160.9	8,255	148.2	9,078	149.3	9,471	148.6	
9,884	164.4	7,779	124.5	6,987	118.0	6,780	133.8	4,579	108.7	4,173	116.4	3,443	67.8	5
41,457	125.7	49,236	125.5	56,223	124.5	63,003	125.5	67,582	124.2	71,755	123.7	75,198	119.2	
619	94.6	589	83.8	544	136.0	111	65.7	161	69.4	409	133.7	129	60.8	6
2,199	112.4	2,788	104.9	3,332	108.9	3,443	106.7	3,604	104.2	4,013	106.6	4,142	104.1	
546	164.0	546	200.0	518	199.2	399	164.2	437	117.2	571	161.8	296	130.4	7
3,089	128.7	3,635	136.0	4,153	141.6	4,552	143.3	4,989	140.6	5,560	142.5	5,856	141.8	
734	120.1	763	81.9	981	106.6	605	90.6	1,187	118.3	1,147	115.9	467	105.2	8
7,188	106.1	7,951	103.2	8,932	103.5	9,537	102.6	10,724	104.1	11,871	105.2	12,338	105.2	
2,766	95.5	6,653	193.2	14,666	226.3	6,915	238.5	6,017	148.5	6,866	207.6	6,458	196.3	9
24,319	81.8	30,972	93.4	45,638	115.1	52,553	123.5	58,570	125.7	65,436	131.1	71,894	135.2	
6,810	122.7	5,783	86.8	12,576	121.4	12,700	123.1	16,498	71.5	21,781	112.2	7,421	107.2	10
87,208	103.5	92,991	102.3	105,567	104.2	118,267	106.0	134,765	100.1	156,546	101.6	163,967	101.8	
93	69.4	102	72.9	225	79.5	192	240.0	153	82.7	242	174.1	93	52.8	11
1,315	116.7	1,417	111.8	1,642	105.9	1,834	112.5	1,987	109.5	2,229	114.1	2,322	109.0	
915	150.0	2,963	206.3	1,070	187.7	697	127.7	1,212	133.8	1,338	163.2	632	122.0	12
4,940	146.6	7,903	164.5	8,973	166.9	9,670	163.3	10,882	159.4	12,220	159.8	12,852	157.4	
1,259	124.7	1,049	79.5	1,638	88.9	1,515	140.3	1,825	85.3	2,610	141.7	1,567	122.9	13
15,543	125.5	16,592	121.1	18,230	117.3	19,745	118.8	21,570	115.0	24,180	117.4	25,747	117.7	
5,414	114.6	10,531	98.6	23,959	89.0	8,149	83.8	6,398	80.1	7,077	112.0	5,498	97.9	14
41,869	103.3	52,400	102.3	76,359	97.7	84,508	96.2	90,906	94.9	97,983	95.9	103,481	96.0	
6,420	101.9	11,820	72.7	23,244	91.8	10,231	82.3	8,377	71.9	9,571	116.2	7,769	92.3	15
64,031	131.3	75,851	116.7	99,095	109.7	109,326	106.4	117,703	102.9	127,274	103.8	135,043	103.0	
100	50.8	77	36.3	135	49.3	74	44.3	81	68.6	104	53.6	31	50.0	16
402	49.8	479	47.0	614	47.4	688	47.1	769	48.7	873	49.2	904	49.3	
7,063	92.9	7,218	99.5	8,581	94.6	4,171	66.2	4,232	84.5	5,902	117.2	3,317	96.5	17
81,256	95.4	88,474	95.7	97,055	95.6	101,226	93.9	105,458	93.5	111,360	94.5	114,677	94.6	
1,679	85.4	2,116	114.5	3,423	107.1	1,254	75.6	3,417	239.3	8,484	581.9	710	60.2	18
12,384	96.7	14,500	98.9	17,923	100.4	19,177	98.3	22,594	107.9	31,078	138.7	31,788	134.8	
594	140.4	1,016	81.1	2,313	100.8	1,362	234.8	2,027	217.5	1,617	81.1	183	(前年0)	19
6,422	98.1	7,438	95.4	9,751	96.6	11,113	104.1	13,140	113.2	14,757	108.5	14,940	109.9	
85	28.8	53	16.9	106	50.0	44	22.0	44	34.9	320	168.4	36	46.2	20
676	86.7	729	66.7	835	64.0	879	58.4	923	56.6	1,243	68.3	1,279	67.4	
7,919	84.7	5,924	47.7	11,120	94.5	7,605	102.8	11,288	83.7	10,825	81.6	6,471	109.0	21
81,119	96.6	87,043	90.3	98,163	90.7	105,768	91.5	117,056	90.7	127,881	89.9	134,352	90.6	
20,231	126.7	23,192	107.5	35,506	102.7	21,861	107.5	25,502	106.5	29,364	120.5	13,518	106.7	22
158,680	117.8	181,872	116.4	217,378	113.9	239,239	113.3	264,741	112.6	294,105	113.4	307,623	113.1	
3,813	102.9	3,353	67.6	5,007	71.6	3,165	59.5	1,747	54.8	2,945	118.7	1,784	120.8	23
17,958	89.8	21,311	85.4	26,318	82.4	29,483	79.1	31,230	77.2	34,175	79.6	35,959	81.0	
10,376	92.5	12,155	61.7	62,538	178.1	37,521	465.4	20,547	98.1	13,753	128.6	5,883	78.6	24
80,033	74.3	92,188	72.3	154,726	95.2	192,247	112.7	212,794	111.1	226,547	112.0	232,430	110.8	
928	150.2	920	116.9	1,087	134.9	727	103.7	769	78.2	1,266	177.1	567	165.3	25
4,219	123.8	5,139	122.5	6,226	124.5	6,953	121.9	7,722	115.5	8,988	121.4	9,555	123.4	
3,747	134.6	5,052	166.0	8,356	147.9	4,035	143.6	6,449	161.8	6,315	150.0	3,064	115.3	26
25,086	132.2	30,138	136.9	38,494	139.1	42,529	139.5	48,978	142.1	55,293	143.0	58,357	141.2	
23,710	36.6	23,710	31.2	23,710	24.6	23,710	22.4	23,710	20.2	23,710	18.4	23,710	17.5	27
4,765	144.2	8,154	98.8	16,884	94.5	5,775	96.3	6,021	101.9	5,693	132.9	4,671	124.8	28
37,737	118.4	45,891	114.4	62,775	108.3	68,550	107.1	74,571	106.7	80,264	108.2	84,935	109.0	
11,281	118.2	16,220	93.4	29,930	83.1	16,043	78.9	15,251	75.0	15,977	92.3	10,046	92.2	29
94,698	111.8	110,918	108.7	140,848	102.0	156,891	99.0	172,142	96.3	188,119	96.0	198,165	95.8	
15,145	(前年0)	16,426	(前年0)	17,546	(前年0)	12,742	(前年0)	16,371	(前年0)	18,569	(前年0)	8,467	(前年0)	30
92,899	(前年0)	109,325	(前年0)	126,871	(前年0)	139,613	(前年0)	155,984	(前年0)	174,553	(前年0)	183,020	(前年0)	
20,383	994.8	30,025	786.8	49,107	1919.7	27,620	1370.0	28,836	1198.5	37,943	1713.8	20,934	976.4	31
83,324	544.1	113,349	592.6	162,456	749.1	190,076	801.9	218,912	838.5	256,855	906.9	277,789	911.8	
3,196	77.3	3,690	89.6	13,479	105.1	3,561	97.8	5,308	109.2	4,813	118.8	3,342	108.8	32
20,394	98.3	24,084	96.9	37,563	99.7	41,124	99.5	46,432	100.5	51,245	102.0	54,587	102.4	
2,205	151.4	2,569	147.0	3,482	104.5	2,969	234.0	3,226	113.2	5,721	244.6	1,711	76.0	33
12,295	128.7	14,864	131.5	18,346	125.4	21,315	134.0	24,541	130.9	30,262	143.5	31,973	137.0	
6,084	107.5	8,060	96.0	13,130	87.2	7,383	100.7	6,307	87.3	6,772	93.3	5,826	101.3	34
38,430	97.5	46,490	97.2	59,620	94.8	67,003	95.5	73,310	94.7	80,082	94.6	85,908	95.0	
487	267.6	594	139.1	1,027	106.8	460	106.7	534	66.7	755	109.1	209	199.0	35
2,553	148.0	3,147	146.2	4,174	134.0	4,634	130.7	5,168	118.9	5,923	117.6	6,132	119.2	
710	72.6	1,207	115.2	2,029	113.7	739	82.3	1,207	69.5	982	65.1	593	76.3	36
5,454	108.1	6,661	109.3	8,690	110.3	9,429	107.5	10,636	101.2	11,618	96.6	12,211	95.4	
598	179.0	705	217.6	690	171.6	672	169.7	636	161.8	854	171.1	286	(前年0)	37
3,230	128.9	3,935	139.1	4,625	143.1	5,297	146.0	5,933	147.6	6,787	150.2	7,073	156.5	

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
38 旧浜口家住宅 (佐川町)	月計	1,212	124.9	2,066	98.8	3,169	83.2	3,294	142.9	2,697	140.5
	累計	1,212	124.9	3,278	107.1	6,447	93.9	9,741	106.2	12,438	112.1
39 横倉山自然の森博物館 (越知町)	月計	510	131.8	278	156.2	208	61.2	433	113.9	416	40.2
	累計	510	131.8	788	139.5	996	110.1	1,429	111.2	1,845	79.5
40 梶原千百年物語 (梶原町)	月計	100	105.3	109	98.2	392	114.0	419	100.2	753	115.7
	累計	100	105.3	209	101.5	601	109.3	1,020	105.4	1,773	109.5
41 ウェル花夢 (四万十町)	月計	38	76.0	38	46.9	119	75.3	150	33.6	837	147.1
	累計	38	76.0	76	58.0	195	67.5	345	46.9	1,182	90.6
42 海洋堂ホビー館 四万十 (四万十町)	月計	2,019	108.5	1,407	(前年0)	2,268	50.4	2,191	53.4	5,208	62.8
	累計	2,019	108.5	3,426	184.2	5,694	89.5	7,885	75.3	13,093	69.8
43 海洋堂かつば館 (四万十町)	月計	941	90.7	593	(前年0)	1,136	51.6	1,313	68.0	2,510	67.0
	累計	941	90.7	1,534	147.8	2,670	82.5	3,983	77.1	6,493	72.9
44 大方あかつき館 上林暁文学館 (黒潮町)	月計	152	115.2	275	85.7	201	70.3	174	105.5	336	104.0
	累計	152	115.2	427	94.3	628	85.0	802	88.7	1,138	92.7
45 とまろっと (四万十市)	月計	217	88.9	55	38.5	885	129.4	968	95.8	1,946	99.0
	累計	217	88.9	272	70.3	1,157	108.0	2,125	102.1	4,071	100.6
46 かわらっこ(受付者のみ) (四万十市)	月計	3	2.4	6	120.0	108	94.7	141	56.2	1,057	146.2
	累計	3	2.4	9	6.9	117	47.8	258	52.0	1,315	107.9
47 四万十川学遊館 (四万十市)	月計	566	97.3	402	143.1	796	102.2	431	69.6	1,325	77.5
	累計	566	97.3	968	112.2	1,764	107.4	2,195	97.1	3,520	88.6
48 西土佐観光協会カヌー館 前年とカウント方法変更 (四万十市)	月計	270	54.0	360	69.2	920	65.7	890	78.8	2,430	116.8
	累計	270	54.0	630	61.8	1,550	64.0	2,440	68.7	4,870	86.5
49 四万十市立郷土資料館 1/1～2/28休館 (四万十市)	月計					371	74.5	246	62.1	434	98.6
	累計	0		0		371	38.4	617	45.3	1,051	58.4
50 竜串海中観光 (土佐清水市)	月計	338	114.2	137	91.9	422	107.7	282	75.0	1,039	169.8
	累計	338	114.2	475	106.7	897	107.2	1,179	97.2	2,218	121.5
51 高知県立足摺海洋館 (土佐清水市)	月計	2,877	94.0	1,631	74.6	3,921	104.0	3,500	116.4	7,240	105.3
	累計	2,877	94.0	4,508	85.9	8,429	93.5	11,929	99.2	19,169	101.4
52 足摺海底館 (土佐清水市)	月計	2,122	123.1	1,067	93.8	3,203	105.1	2,484	107.1	6,148	136.3
	累計	2,122	123.1	3,189	111.5	6,392	108.2	8,876	107.8	15,024	117.9
53 ジョン万次郎資料館 10/1～休館 (土佐清水市)	月計	570	120.8	784	208.0	1,123	163.2	972	118.0	2,240	161.7
	累計	570	120.8	1,354	159.5	2,477	161.2	3,449	146.1	5,689	151.9
54 大月エコロジーキャンプ場 (大月町)	月計	16	320.0	14	1400.0	50	108.7	105	205.9	276	140.8
	累計	16	320.0	30	500.0	80	153.8	185	179.6	461	154.2
55 竜ヶ浜キャンプ場 4月～9月のみ営業(例外あり) (大月町)	月計							9	23.1	192	92.8
	累計	0		0		0		9	23.1	201	81.7
56 オーバルジュ土佐山 (温泉利用者・高知市)	月計	1,721	110.5	1,476	110.9	1,495	113.7	1,291	130.8	1,422	106.8
	累計	1,721	110.5	3,197	110.7	4,692	111.6	5,983	115.3	7,405	113.5
57 中津溪谷 ゆの森 (温泉利用者・仁淀川町)	月計	2,594	99.5	2,068	93.0	2,337	101.2	2,422	97.6	3,106	108.2
	累計	2,594	99.5	4,662	96.5	6,999	98.0	9,421	97.9	12,527	100.3
58 安居溪谷 宝来荘 (食事利用者・仁淀川町)	月計	16	59.3	15	38.5	128	81.5	235	125.7	438	88.3
	累計	16	59.3	31	47.0	159	71.3	394	96.1	832	91.8
59 雲の上の温泉 (温泉利用者・梶原町)	月計	4,773	184.6	3,544	(前年0)	5,165	212.2	4,876	89.2	6,663	104.4
	累計	4,773	184.6	8,317	321.7	13,482	268.6	18,358	175.0	25,021	148.3
60 黒潮本陣 (温泉利用者・中土佐町)	月計	3,777	116.0	2,502	83.2	2,914	72.8	2,547	98.9	3,637	106.9
	累計	3,777	116.0	6,279	100.2	9,193	89.5	11,740	91.4	15,377	94.7
61 足摺テルメ (温泉利用者・土佐清水市)	月計	1,485	118.5	1,304	99.8	1,417	107.3	1,027	77.9	1,688	96.6
	累計	1,485	118.5	2,789	109.0	4,206	108.4	5,233	100.7	6,921	99.7
62 土佐市宇佐ホエールウォッチング 4/20～10/31 (土佐市)	月計							135	465.5	555	174.5
	累計	0		0		0		135	465.5	690	198.8
63 大方町遊漁船主会 4/23～10/22 (黒潮町)	月計							18	52.9	109	61.9
	累計	0		0		0		18	52.9	127	60.5
64 窪津 定置網観光 4月～10月 (土佐清水市)	月計							0		0	
	累計	0		0		0		0		0	
65 窪津 ホエールウォッチング (土佐清水市)	月計	0		0		0		0		10	(前年0)
	累計	0		0		0		0		10	(前年0)
66 足摺ホエールウォッチング H27～集計先変更 (土佐清水市)	月計	0		0		27	245.5	0		17	20.0
	累計	0		0		27	245.5	27	90.0	44	38.3
既存施設設計	月計	149,480	95.0	133,264	90.7	282,279	115.9	264,890	121.7	395,827	117.0
	累計	149,480	95.0	282,744	92.9	565,023	103.2	829,913	108.4	1,225,740	111.0

【総計】

東部 (室戸市～香美市)	月計	39,832	102.6	26,447	95.4	64,898	109.8	62,614	105.8	106,176	105.8
	累計	39,832	102.6	66,279	99.6	131,177	104.4	193,791	104.9	299,967	105.2
中部 (南国市～中土佐町)	月計	98,034	91.7	98,744	87.8	200,414	121.8	187,375	133.4	254,609	125.8
	累計	98,034	91.7	196,778	89.7	397,192	103.5	584,567	111.5	839,176	115.5
西部 (四万十町～土佐清水市)	月計	11,614	100.5	8,073	119.5	16,967	85.3	14,901	82.6	35,042	98.3
	累計	11,614	100.5	19,687	107.5	36,654	95.9	51,555	91.7	86,597	94.2
合計	月計	149,480	95.0	133,264	90.7	282,279	115.9	264,890	121.7	395,827	117.0
	累計	149,480	95.0	282,744	92.9	565,023	103.2	829,913	108.4	1,225,740	111.0

(参考)

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前年比		前年比		前年比		前年比		前年比
竹林寺 (高知市)	月計	62,454	208.6	13,816	122.7	19,950	115.8	21,155	124.6	24,121	113.2
	累計	62,454	208.6	76,270	185.1	96,220	164.7	117,375	155.7	141,496	146.3

6	前 年 比	7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比	
14,209	116.7	16,224	117.9	18,383	119.2	20,519	123.6	22,054	118.9	25,884	120.0	27,144	120.9	
368	75.4	506	76.3	1,007	96.6	642	113.6	1,276	126.0	851	279.9	182	102.8	39
2,213	78.8	2,719	78.3	3,726	82.6	4,368	86.0	5,644	92.7	6,495	101.6	6,677	101.6	
370	222.9	508	123.6	754	149.3	1,230	128.7	514	120.1	893	237.5	253	209.1	40
2,143	120.1	2,651	120.7	3,405	126.1	4,635	126.7	5,149	126.0	6,042	135.4	6,295	137.4	
62	83.8	720	97.4	1,890	89.0	213	64.0	214	54.0	213	156.6	80	100.0	41
1,244	90.3	1,964	92.8	3,854	90.9	4,067	88.9	4,281	86.1	4,494	88.0	4,574	88.2	
1,443	77.3	2,984	69.9	6,282	63.6	1,857	54.3	1,821	58.9	1,968	95.0	764	89.4	42
14,536	70.5	17,520	70.4	23,802	68.5	25,659	67.2	27,480	66.6	29,448	67.9	30,212	68.3	
670	53.9	1,527	69.4	2,851	59.9	811	45.1	1,183	80.6	1,084	105.9	378	68.7	43
7,163	70.5	8,690	70.3	11,541	67.4	12,352	65.3	13,535	66.4	14,619	68.3	14,997	68.3	
260	131.3	501	128.1	537	67.0	218	144.4	291	110.2	259	157.0	166	109.9	44
1,398	98.1	1,899	104.6	2,436	93.1	2,654	95.9	2,945	97.1	3,204	100.2	3,370	100.7	
636	100.6	2,697	104.1	4,680	96.0	1,410	103.4	1,018	83.6	743	198.7	790	124.6	45
4,707	100.6	7,404	101.9	12,084	99.5	13,494	99.9	14,512	98.5	15,255	101.0	16,045	102.0	
159	387.8	967	94.8	2,798	94.1	333	93.5	117	42.7	145	152.6	3	30.0	46
1,474	117.0	2,441	107.1	5,239	99.8	5,572	99.4	5,689	96.7	5,834	97.6	5,837	97.5	
846	109.9	1,397	86.7	2,421	88.5	776	101.4	749	71.5	453	57.0	473	78.3	47
4,366	92.1	5,763	90.7	8,184	90.0	8,960	90.9	9,709	89.1	10,162	86.9	10,635	86.5	
590	75.6	1,860	84.2	3,900	79.6	1,200	75.0	800	71.4	640	84.2	200	43.5	48
5,460	85.2	7,320	84.9	11,220	83.0	12,420	82.1	13,220	81.4	13,860	81.5	14,060	80.5	
371	196.3	469	185.4	387	92.8	325	152.6	255	65.2	404	98.1	155	77.5	49
1,422	71.5	1,891	84.3	2,278	85.6	2,603	90.6	2,858	87.6	3,262	88.7	3,417	88.2	
358	185.5	630	95.2	1,545	440.2	394	210.7	314	85.8	329	115.0	219	105.8	50
2,576	127.7	3,206	119.6	4,751	156.7	5,145	159.9	5,459	152.3	5,788	149.6	6,007	147.3	
2,353	115.2	4,363	97.6	10,030	102.3	3,231	93.9	2,994	109.4	2,367	110.7	2,994	102.0	51
21,522	102.8	25,885	101.9	35,915	102.0	39,146	101.3	42,140	101.8	44,507	102.2	47,501	102.2	
1,936	110.1	3,457	119.9	7,972	107.0	3,003	130.9	2,142	87.5	2,996	116.0	1,626	121.3	52
16,960	117.0	20,417	117.5	28,389	114.3	31,392	115.7	33,534	113.4	36,530	113.6	38,156	113.9	
738	131.8	1,500	184.5	2,259	146.0	1,434	230.5							53
6,427	149.3	7,927	154.9	10,186	152.8	11,620	159.4	11,620	139.0	11,620	126.3	11,620	121.2	
119	156.6	572	115.3	1,244	92.2	232	86.9	109	71.7	75	197.4	22	115.8	54
580	154.7	1,152	132.3	2,396	107.9	2,628	105.7	2,737	103.7	2,812	105.0	2,834	105.1	
21	84.0	711	127.2	1,425	97.1	358	142.1	74	67.9					55
222	81.9	933	112.4	2,358	102.7	2,716	106.6	2,790	105.0	2,790	105.0	2,790	105.0	
1,611	192.9	1,219	100.1	1,534	92.8	1,255	107.8	1,089	92.3	1,231	102.8	1,312	89.5	56
9,016	122.5	10,235	119.4	11,769	115.1	13,024	114.3	14,113	112.3	15,344	111.4	16,656	109.3	
1,707	94.2	2,672	100.6	4,567	100.2	1,975	99.0	2,011	82.0	2,824	99.8	2,186	108.7	57
14,234	99.5	16,906	99.7	21,473	99.8	23,448	99.7	25,459	98.1	28,283	98.2	30,469	98.9	
237	145.4	510	95.3	924	94.3	355	130.0	319	84.2	952	66.0	92	89.3	58
1,069	100.0	1,579	98.4	2,503	96.9	2,858	100.0	3,177	98.2	4,129	88.2	4,221	88.3	
3,792	97.5	5,005	89.1	8,617	103.0	4,929	97.9	5,022	87.9	5,040	102.3	4,417	100.5	59
28,813	138.8	33,818	128.2	42,435	122.1	47,364	119.1	52,386	115.1	57,426	113.9	61,843	112.8	
1,991	97.4	2,341	104.9	3,538	103.2	2,568	110.0	2,683	106.8	2,446	96.2	2,524	91.4	60
17,368	95.0	19,709	96.0	23,247	97.1	25,815	98.2	28,498	99.0	30,944	98.7	33,468	98.2	
703	79.5	1,186	76.7	2,563	82.1	910	56.8	838	69.1	1,011	100.3	1,127	89.7	61
7,624	97.4	8,810	94.0	11,373	91.0	12,283	87.1	13,121	85.7	14,132	86.6	15,259	86.8	
63	57.3	594	112.3	1,183	104.0	225	115.4	110	102.8					62
753	164.8	1,347	136.6	2,530	119.1	2,755	118.8	2,865	118.1	2,865	118.1	2,865	118.1	
71	473.3	353	144.1	528	87.1	45	38.1	10	32.3					63
198	88.0	551	117.2	1,079	100.3	1,124	94.1	1,134	92.6	1,134	92.6	1,134	92.6	
0		0		6 (前年0)		0 (前年0)		0 (前年0)		0 (前年0)		0 (前年0)		64
0		0		6 (前年0)										
0 (前年0)		17	68.0	51	68.9	0		0 (前年0)		0 (前年0)		0 (前年0)		65
10 (前年0)		27	108.0	78	78.8	78	77.2	78	77.2	78	77.2	78	77.2	
21	525.0	168	142.4	308	94.8	41 (前年0)		49 (前年0)		0		0		66
65	54.6	233	98.3	541	96.3	582	103.6	631	112.3	631	112.3	631	112.3	
188,167	125.6	248,564	106.3	467,576	116.6	248,328	131.3	241,704	104.3	273,694	137.5	152,551	118.4	
1,413,907	112.8	1,662,471	111.8	2,130,047	112.8	2,378,375	114.5	2,620,079	113.5	2,893,773	115.4	3,046,324	115.5	

(単位:人)

43,611	119.0	58,466	95.2	104,275	107.2	56,513	109.8	54,448	82.1	64,070	119.8	39,710	107.8	
343,578	106.8	402,044	104.9	506,319	105.4	562,832	105.8	617,280	103.2	681,350	104.5	721,060	104.7	
133,199	130.8	164,019	112.9	309,624	126.8	175,024	147.3	174,278	117.7	196,937	148.3	103,844	126.1	
972,375	117.4	1,136,394	116.7	1,446,018	118.7	1,621,042	121.3	1,795,320	120.9	1,992,257	123.2	2,096,101	123.3	
11,357	100.1	26,079	96.2	53,677	90.1	16,791	89.4	12,978	74.6	12,687	99.7	8,997	92.9	
97,954	94.9	124,033	95.2	177,710	93.6	194,501	93.2	207,479	91.8	220,166	92.2	229,163	92.2	
188,167	125.6	248,564	106.3	467,576	116.6	248,328	131.3	241,704	104.3	273,694	137.5	152,551	118.4	
1,413,907	112.8	1,662,471	111.8	2,130,047	112.8	2,378,375	114.5	2,620,079	113.5	2,893,773	115.4	3,046,324	115.5	

(単位:人)

6	前 年 比	7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
14,309	94.7	12,641	74.1	12,590	61.4	12,543	52.4	16,493	65.3	20,656	71.1	12,874	89.7
155,805	139.3	168,446	130.7	181,036	121.2	193,579	111.7	210,072	105.8	230,728	101.4	243,602	100.7

平成29年 月別交通機関利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前 年 比								
JR(土讃線)	月計	89,756	107.4	79,019	97.8	102,358	100.8	100,448	106.4	88,944	103.4
	累計	89,756	107.4	168,775	102.7	271,133	102.0	371,581	103.1	460,525	103.2
航空機	月計	53,152	107.1	56,304	108.3	63,708	108.3	53,136	105.0	61,235	112.7
	累計	53,152	107.1	109,456	107.7	173,164	107.9	226,300	107.2	287,535	108.3
宿毛フェリー	月計	1,856	108.5	1,267	114.5	2,090	102.6	390	24.2	1,311	63.8
	累計	1,856	108.5	3,123	110.9	5,213	107.4	5,603	86.6	6,914	81.1
計	月計	144,764	107.3	136,590	102.0	168,156	103.5	153,974	105.0	151,490	106.4
	累計	144,764	107.3	281,354	104.7	449,510	104.2	603,484	104.4	754,974	104.8

平成29年 月別ゴルフ場利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比
黒潮 カントリークラブ	月計	6,545	104.2	6,526	96.4	8,726	103.4	8,530	110.2	9,152	109.3
	累計	6,545	104.2	13,071	100.1	21,797	101.4	30,327	103.7	39,479	105.0
土佐 カントリークラブ	月計	6,162	107.9	5,514	102.0	5,803	106.7	6,494	100.0	8,719	113.2
	累計	6,162	107.9	11,676	105.0	17,479	105.6	23,973	104.0	32,692	106.3
錦山 カントリークラブ	月計	3,027	137.2	2,593	94.8	4,065	117.1	3,740	100.9	4,045	97.4
	累計	3,027	137.2	5,620	113.7	9,685	115.1	13,425	110.8	17,470	107.3
パンフィック ゴルフクラブ	月計	2,691	97.7	2,585	95.4	2,886	97.2	2,934	109.8	3,458	118.4
	累計	2,691	97.7	5,276	96.5	8,162	96.8	11,096	99.9	14,554	103.7
高知 ゴルフクラブ	月計	2,347	108.4	1,956	92.3	3,158	107.3	2,710	99.1	3,329	117.3
	累計	2,347	108.4	4,303	100.4	7,461	103.2	10,171	102.1	13,500	105.5
グリーンフィール ゴルフクラブ	月計	2,595	92.2	2,195	58.6	2,853	65.2	3,368	69.9	4,443	90.4
	累計	2,595	92.2	4,790	73.0	7,643	69.9	11,011	69.9	15,454	74.8
土佐ユートピア カントリークラブ	月計	2,565	97.3	2,112	86.1	2,783	91.4	3,058	95.6	3,267	89.4
	累計	2,565	97.3	4,677	91.9	7,460	91.7	10,518	92.8	13,785	92.0
土佐山田 ゴルフ倶楽部	月計	3,432	102.5	3,163	97.4	4,308	102.4	4,217	102.5	4,991	104.4
	累計	3,432	102.5	6,595	100.0	10,903	100.9	15,120	101.4	20,111	102.1
四万十 カントリークラブ	月計	1,878	111.5	1,601	102.5	2,031	118.3	2,099	106.8	2,405	101.4
	累計	1,878	111.5	3,479	107.2	5,510	111.0	7,609	109.8	10,014	107.7
スカイヒル ゴルフクラブ	月計	1,115	(前年0)	903	(前年0)	1,279	115.5	1,316	111.4	1,934	136.8
	累計	1,115	(前年0)	2,018	(前年0)	3,297	297.8	4,613	201.6	6,547	176.9
スカイベイ ゴルフクラブ	月計	2,876	107.6	2,222	105.4	2,595	97.8	2,527	95.8	3,122	109.9
	累計	2,876	107.6	5,098	106.6	7,693	103.5	10,220	101.5	13,342	103.3
計	月計	35,233	109.2	31,370	95.5	40,487	100.3	40,993	99.3	48,865	106.3
	累計	35,233	109.2	66,603	102.2	107,090	101.5	148,083	100.9	196,948	102.2

平成29年 月別有料道路利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5		
			前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比		前 年 比	
高知 自動車道	大豊インター	月計	41,995	98.8	39,752	97.7	47,514	98.8	45,588	99.3	52,413	103.4
		累計	41,995	98.8	81,747	98.3	129,261	98.5	174,849	98.7	227,262	99.7
	南国インター	月計	116,778	102.7	107,979	97.1	134,374	99.7	122,259	99.6	136,375	103.2
		累計	116,778	102.7	224,757	99.9	359,131	99.9	481,390	99.8	617,765	100.5
	高知インター	月計	223,787	104.0	203,538	98.3	253,745	103.0	233,120	103.5	256,935	103.9
		累計	223,787	104.0	427,325	101.2	681,070	101.8	914,190	102.3	1,171,125	102.6
	伊野インター	月計	101,257	104.8	93,351	98.9	113,463	102.1	103,349	103.0	113,217	104.4
		累計	101,257	104.8	194,608	101.9	308,071	101.9	411,420	102.2	524,637	102.7
	土佐インター	月計	60,608	96.2	55,920	94.5	66,474	99.4	62,432	102.5	69,193	103.5
		累計	60,608	96.2	116,528	95.3	183,002	96.8	245,434	98.2	314,627	99.3
	須崎東インター	月計	153,400	101.6	137,131	96.0	171,662	101.5	155,562	100.4	185,286	104.4
		累計	153,400	101.6	290,531	98.9	462,193	99.8	617,755	100.0	803,041	100.9
	計	月計	697,825	102.3	637,671	97.3	787,232	101.4	722,310	101.7	813,419	103.9
		累計	697,825	102.3	1,335,496	99.8	2,122,728	100.4	2,845,038	100.7	3,658,457	101.4

平成29年 月別駐車場利用実績

名 称	月	1		2		3		4		5	
			前 年 比								
高知公園駐車場 (県外バス)	月計	142	147.9	248	118.7	317	107.8	316	122.5	399	128.3
	累計	142	147.9	390	127.9	707	118.0	1,023	119.4	1,422	121.7
龍河洞駐車場 (県外バス)	月計	11	84.6	12	60.0	20	111.1	26	162.5	26	216.7
	累計	11	84.6	23	69.7	43	84.3	69	103.0	95	120.3
桂浜駐車場 (全 車)	月計	11,131	112.3	10,214	104.2	18,949	105.7	16,969	113.3	26,154	116.0
	累計	11,131	112.3	21,345	108.3	40,294	107.0	57,263	108.8	83,417	111.0
計	月計	11,284	112.6	10,474	104.4	19,286	105.7	17,311	113.5	26,579	116.2
	累計	11,284	112.6	21,758	108.5	41,044	107.2	58,355	109.0	84,934	111.2

(単位:人)

6	前 年 比	7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
537,451	102.6	627,415	101.4	737,026	101.7	824,257	102.3	902,175	100.6	988,673	101.4	1,084,896	101.3
54,671	108.4	61,044	104.2	72,163	103.8	60,699	103.8	64,054	96.2	68,254	102.8	60,618	102.2
342,206	108.3	403,250	107.7	475,413	107.1	536,112	106.7	600,166	105.5	668,420	105.2	729,038	104.9
1,506	149.1	2,235	124.3	3,706	101.0	1,604	105.9	1,792	85.4	1,980	94.8	1,454	68.9
8,420	88.3	10,655	94.0	14,361	95.7	15,965	96.7	17,757	95.4	19,737	95.3	21,191	92.9
133,103	103.1	153,243	98.9	185,480	103.3	149,534	106.1	143,764	89.9	156,732	106.9	158,295	100.6
888,077	104.6	1,041,320	103.7	1,226,800	103.6	1,376,334	103.9	1,520,098	102.4	1,676,830	102.8	1,835,125	102.6

(単位:人)

6	前 年 比	7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
45,784	104.8	51,885	104.8	56,881	102.8	63,527	103.6	70,595	102.9	77,241	103.1	85,000	101.9
5,847	98.5	6,658	105.7	5,080	96.3	6,014	112.0	5,722	86.5	6,826	104.7	5,955	94.6
38,539	105.1	45,197	105.2	50,277	104.2	56,291	105.0	62,013	102.9	68,839	103.1	74,794	102.4
3,158	109.8	2,875	89.8	2,910	90.6	2,783	88.0	3,265	82.2	3,985	98.3	3,870	100.4
20,628	107.7	23,503	105.2	26,413	103.3	29,196	101.6	32,461	99.3	36,446	99.2	40,316	99.3
2,970	115.7	2,495	88.1	2,614	96.8	2,910	121.0	2,643	93.5	3,285	97.4	3,267	95.6
17,524	105.6	20,019	103.0	22,633	102.3	25,543	104.1	28,186	103.0	31,471	102.4	34,738	101.7
2,479	114.8	3,053	116.8	2,310	92.2	2,747	114.3	2,515	76.6	3,631	101.8	3,748	107.0
15,979	106.8	19,032	108.3	21,342	106.3	24,089	107.1	26,604	103.2	30,235	103.1	33,983	103.5
3,720	88.8	3,852	82.0	3,924	96.1	4,204	109.2	4,219	87.0	4,825	116.1	4,262	112.7
19,174	77.1	23,026	77.9	26,950	80.1	31,154	83.1	35,373	83.5	40,198	86.5	44,460	88.4
2,747	121.1	2,696	95.4	2,542	88.2	2,613	107.6	2,701	86.4	3,007	110.2	3,243	104.6
16,532	95.8	19,228	95.7	21,770	94.8	24,383	96.0	27,084	95.0	30,091	96.3	33,334	97.0
3,904	107.2	4,490	95.8	4,011	98.4	4,267	107.0	3,912	83.7	4,633	100.5	4,425	100.2
24,015	102.9	28,505	101.7	32,516	101.3	36,783	101.9	40,695	99.8	45,328	99.9	49,753	99.9
1,880	118.1	2,062	104.4	1,773	107.1	1,806	106.5	1,909	91.9	2,212	97.0	2,511	107.3
11,894	109.2	13,956	108.5	15,729	108.3	17,535	108.1	19,444	106.3	21,656	105.2	24,167	105.5
1,226	102.0	1,729	150.1	1,627	120.3	1,693	148.4	1,360	96.1	1,923	122.6	1,733	113.1
7,773	158.5	9,502	156.9	11,129	150.2	12,822	150.0	14,182	142.3	16,105	139.6	17,838	136.5
2,711	118.3	2,559	99.9	2,093	97.2	2,413	103.7	2,296	81.6	2,865	106.6	2,891	105.7
16,053	105.6	18,612	104.8	20,705	103.9	23,118	103.9	25,414	101.4	28,279	101.9	31,170	102.3
36,947	106.2	38,570	99.7	33,880	94.8	38,096	109.6	37,610	87.6	43,838	104.8	43,664	100.4
233,895	102.8	272,465	102.3	306,345	101.5	344,441	102.3	382,051	100.6	425,889	101.1	469,553	101.0

(単位:台)

6	前 年 比	7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
271,280	99.9	321,548	100.0	379,120	99.1	427,653	99.5	476,517	99.0	527,575	98.9	573,184	98.6
116,502	101.9	128,955	100.2	144,519	99.3	120,999	102.2	123,111	96.0	132,624	102.2	126,120	97.8
734,267	100.7	863,222	100.6	1,007,741	100.4	1,128,740	100.6	1,251,851	100.2	1,384,475	100.4	1,510,595	100.1
222,460	102.9	244,529	101.8	279,618	101.4	232,811	102.9	234,682	96.3	244,653	103.4	242,634	99.8
1,393,585	102.7	1,638,114	102.5	1,917,732	102.4	2,150,543	102.4	2,385,225	101.8	2,629,878	101.9	2,872,512	101.8
102,947	103.4	111,492	102.3	126,350	101.0	105,238	104.7	109,343	97.6	112,463	104.0	112,229	101.8
627,584	102.8	739,076	102.7	865,426	102.5	970,664	102.7	1,080,007	102.1	1,192,470	102.3	1,304,699	102.3
61,675	101.3	67,072	99.1	72,480	99.4	61,968	100.6	62,823	92.3	64,543	99.5	66,289	99.1
376,302	99.6	443,374	99.5	515,854	99.5	577,822	99.6	640,645	98.9	705,188	98.9	771,477	98.9
151,590	103.2	175,184	103.7	205,597	100.7	162,316	105.0	163,612	96.6	167,178	102.9	170,039	99.6
954,631	101.3	1,129,815	101.7	1,335,412	101.5	1,497,728	101.9	1,661,340	101.3	1,828,518	101.5	1,998,557	101.3
699,192	102.6	777,500	101.7	886,136	100.2	731,865	103.3	742,435	96.1	772,519	102.4	762,920	99.4
4,357,649	101.6	5,135,149	101.6	6,021,285	101.4	6,753,150	101.6	7,495,585	101.0	8,268,104	101.2	9,031,024	101.0

(単位:台)

6	前 年 比	7	前 年 比	8	前 年 比	9	前 年 比	10	前 年 比	11	前 年 比	12	前 年 比
1,846	121.4	2,170	122.8	2,396	120.8	2,670	116.3	3,038	114.0	3,621	114.1	3,864	116.0
39	118.2	40	129.0	22	115.8	24	70.6	34	81.0	56	119.1	30	272.7
134	119.6	174	121.7	196	121.0	220	112.2	254	106.7	310	108.8	340	114.9
11,281	118.2	16,220	93.4	29,930	83.1	16,043	78.9	15,251	75.0	15,977	92.3	10,046	92.2
94,698	111.8	110,918	108.7	140,848	102.0	156,891	99.0	172,142	96.3	188,119	96.0	198,165	95.8
11,744	118.3	16,584	94.0	30,178	83.2	16,341	79.1	15,653	75.5	16,616	93.0	10,319	93.2
96,678	112.0	113,262	108.9	143,440	102.3	159,781	99.3	175,434	96.6	192,050	96.3	202,369	96.1

<参考>

四国3県の施設等入込状況

単位：千人

県	施設等名称	年	平成29年	平成28年	対前年比 (%)						
徳島県	渦	の	道	529	514	102.9%					
	あ	す	た	む	ら	ん	ど	448	481	93.1%	
	吉野川	ハイウェイ	オアシス	964	962	100.2%					
	祖	谷	の	か	ず	ら	橋	365	338	108.0%	
香川県	栗	林	公	園	745	706	105.5%				
	屋		島	461	503	91.7%					
	琴		平	2,616	2,274	115.0%					
	小	豆	島	1,094	1,139	96.0%					
愛媛県	松山城	ロープウェイ	リフト	1,313	1,322	99.3%					
	道後温泉	本館及び	別館	1,103	1,119	98.6%					
	と	べ	動	物	園	467	459	101.7%			
	マ	イ	ン	ト	ピ	ア	別	子	660	655	100.8%
	愛媛県	総合科学	博物館	195	201	97.0%					

出典：
 平成29年「徳島県観光入込客数調査」
 平成29年「香川県観光客動態調査報告」
 平成29年「観光客数とその消費額 愛媛県」

Ⅲ 県外観光客動態調査

1 概要

● はじめに

本調査は、観光施策の基礎資料とすることを目的に、高知県内の観光地 10 地点で四季別にアンケート調査を実施し、結果をとりまとめたものである。

調査精度の均一化を図るため、調査員による対面聞き取り方式のアンケート調査を実施。時間帯も 10 時から 17 時頃まで偏りがないように調整しながら調査している。あわせて 1 グループに 1 名 (1 回答) を徹底した。

なお、暦年調査のため、四季別データは冬春夏秋の順で表示した。

● 調査場所 (10 ヶ所)

室戸岬、モネの庭、アンパンマンミュージアム、龍河洞、桂浜、高知城、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川、足摺岬

● 調査時期

- ・ 冬季：平成 29 年 1 月 2 日～平成 29 年 2 月 18 日
- ・ 春季：平成 29 年 6 月 3 日～平成 29 年 6 月 24 日
- ・ 夏季：平成 29 年 7 月 22 日～平成 29 年 8 月 19 日
- ・ 秋季：平成 29 年 10 月 7 日～平成 29 年 11 月 25 日

1 日で十分なサンプル数を得ることができなかった冬季の足摺岬、春季の桂浜、夏季の高知城、秋季の桂浜、室戸岬、龍河洞では 2 日間調査を行っており、冬季のモネの庭は 3 日間調査を行っている。

● 調査結果の概要

宿泊客が増加したものの、県内旅行日数は0.1日減少の2.0日。

日帰り客と宿泊客の割合（P17：表 3-1）は、「日帰り」の割合が前年比で1.2ポイント減少の36.0%と宿泊客全体は増加したものの、「2泊3日」以上の割合も減少。その影響により、県内旅行の平均日数（P24：図 5-1）は2.0日と前年比で0.1日減少となった。発地ブロック別では、「北海道」を除く全てのブロックで減少している。

「近畿」の入込割合が2.4ポイントと大きく減少。「関東」は過去4年を通じて最大。

発地ブロック別入込割合（P20：表 4-1）は、「近畿」の割合が前年比で2.4ポイントと大きく減少したことが目立った。「関東」は平成25年度以降の調査で最大の15.1%となり、「四国」「近畿」に続いて3番目に入込が多いブロックとなった。

「家族」旅行が1.5ポイント減少。少人数での旅行が増加。

旅行形態割合（P29：表 8-1）は、「家族」の割合が前年比で1.5ポイント減少となり、「1人」や「友人知人」が増加。同行者数割合（P30：表 8-2）は、「2～3人」が増加した一方で、「4～5人」や「6～10人」が減少している。

県内平均消費額は、310円減少の25,829円で過去4年を通じて最小。

県内平均消費額（P35：図 10-1）は、前年比で310円減少の25,829円となり、平成25年度以降の調査で最小。四季別（P38：表 10-2）で見ると、夏季が前年比で1,195円、秋季が521円と増加したものの、冬季が1,737円、春季が1,436円と大きく減少したため、年間平均を押し下げる結果となった。

費目ごとの変動（P35：図 10-1 参考①）は、「交通費」が前年比で493円、「土産代」が99円の減少となり、「宿泊費」が175円、入場料等を含む「その他」が58円、「飲食費」が49円と、それぞれ増加。「土産代」は平成27年度以降の調査で最小、「飲食費」と「その他」は最大となった。

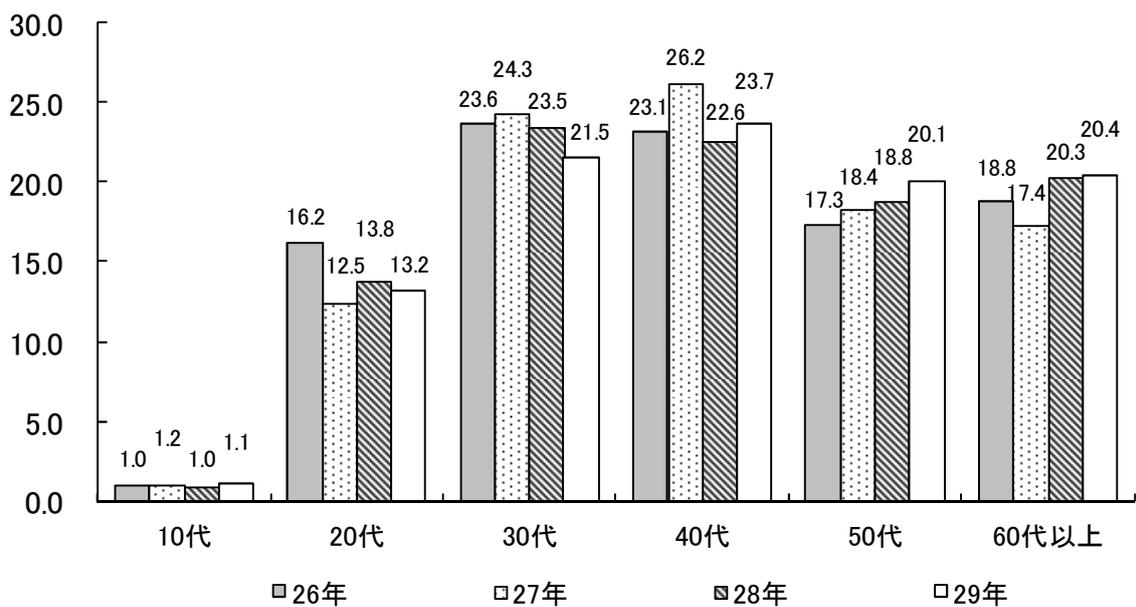
2 年代別入込割合

(表 2-1) 年代別旅行者割合 (上段：件 下段：%)

	26年 (n=2,883)	27年 (n=2,940)	28年 (n=2,976)	29年 (n=2,696)	対前年比 29年/28年
	10 代	29 1.0	35 1.2	31 1.0	
20 代	466 16.2	367 12.5	412 13.8	356 13.2	95.7%
30 代	680 23.6	715 24.3	698 23.5	581 21.5	91.5%
40 代	666 23.1	771 26.2	674 22.6	638 23.7	104.9%
50 代	500 17.3	541 18.4	558 18.8	541 20.1	106.9%
60代以上	542 18.8	511 17.4	603 20.3	551 20.4	100.5%

※nは、その年の総旅行者

(図 2-2) 年代別旅行者割合 (%) [29年、過去3年間]



(表 2-1 参考①) 年代別性別旅行者割合 (上段: 件 下段: %)

	平成27年 (n=2,940)		平成28年 (n=2,976)		平成29年 (n=2,696)	
	男	女	男	女	男	女
10 代	17	18	20	11	17	12
	48.6	51.4	64.5	35.5	58.6	41.4
20 代	206	161	219	193	196	160
	56.1	43.9	53.2	46.8	55.1	44.9
30 代	407	308	395	303	317	264
	56.9	43.1	56.6	43.4	54.6	45.4
40 代	466	305	401	273	393	245
	60.4	39.6	59.5	40.5	61.6	38.4
50 代	339	202	354	204	339	202
	62.7	37.3	63.4	36.6	62.7	37.3
60代以上	329	182	399	204	358	193
	64.4	35.6	66.2	33.8	65.0	35.0
計	1,764	1,176	1,788	1,188	1,620	1,076
	60.0	40.0	60.1	39.9	60.1	39.9

年代別旅行者割合をみると (P15:図 2-2)、40 代が 23.7%と最も多く、次いで 30 代が 21.5%、60 代以上が 20.4%と続いている。前年と比べ 20 代と 30 代が減少し、60 代以上がほぼ横ばい、その他の年代が増加している。

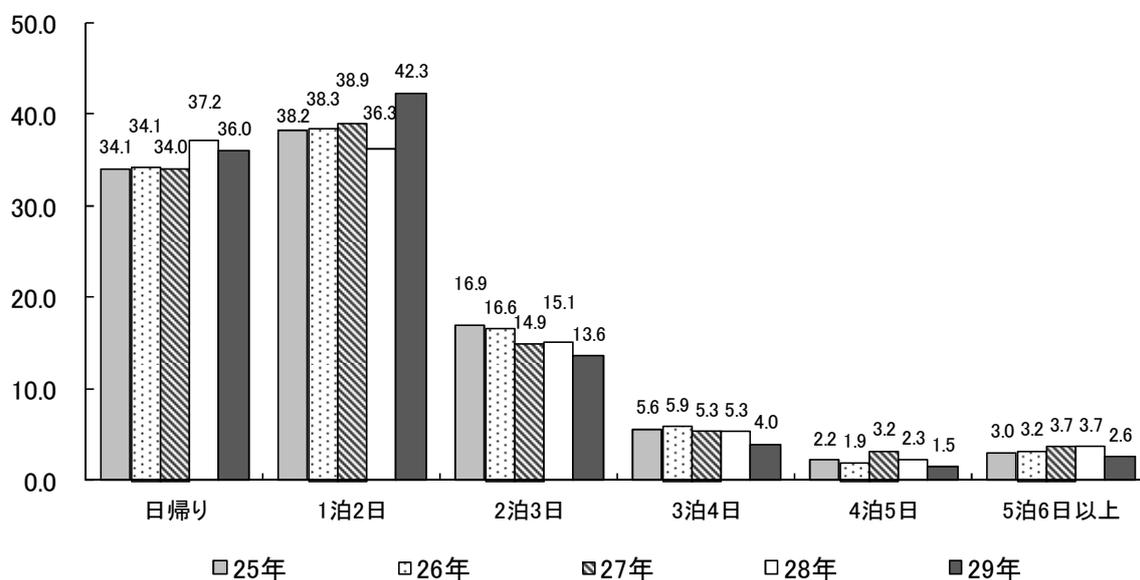
男女比は (表 2-1 参考①)、男性が 60.1%、女性が 39.9%となっており、全ての年代で男性の割合が、女性の割合を上回っている。

3 日帰り客と宿泊客割合

(表 3-1) 年次別日帰り客・宿泊客割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
25年	981	1,096	486	162	62	86
(n=2,873)	34.1	38.2	16.9	5.6	2.2	3.0
26年	984	1,104	478	169	54	94
(n=2,883)	34.1	38.3	16.6	5.9	1.9	3.2
27年	1,000	1,143	438	157	95	107
(n=2,940)	34.0	38.9	14.9	5.3	3.2	3.7
28年	1,106	1,079	449	157	67	118
(n=2,976)	37.2	36.3	15.1	5.3	2.3	3.7
29年	971	1,141	367	107	41	69
(n=2,696)	36.0	42.3	13.6	4.0	1.5	2.6

(図 3-2) 年次別日帰り客・宿泊客割合 (%)



日帰り客と宿泊客の割合をみると（P17:図3-2）、「1泊2日」が42.3%と最も多く、次いで「日帰り」が36.0%、「2泊3日」が13.6%と続いている。

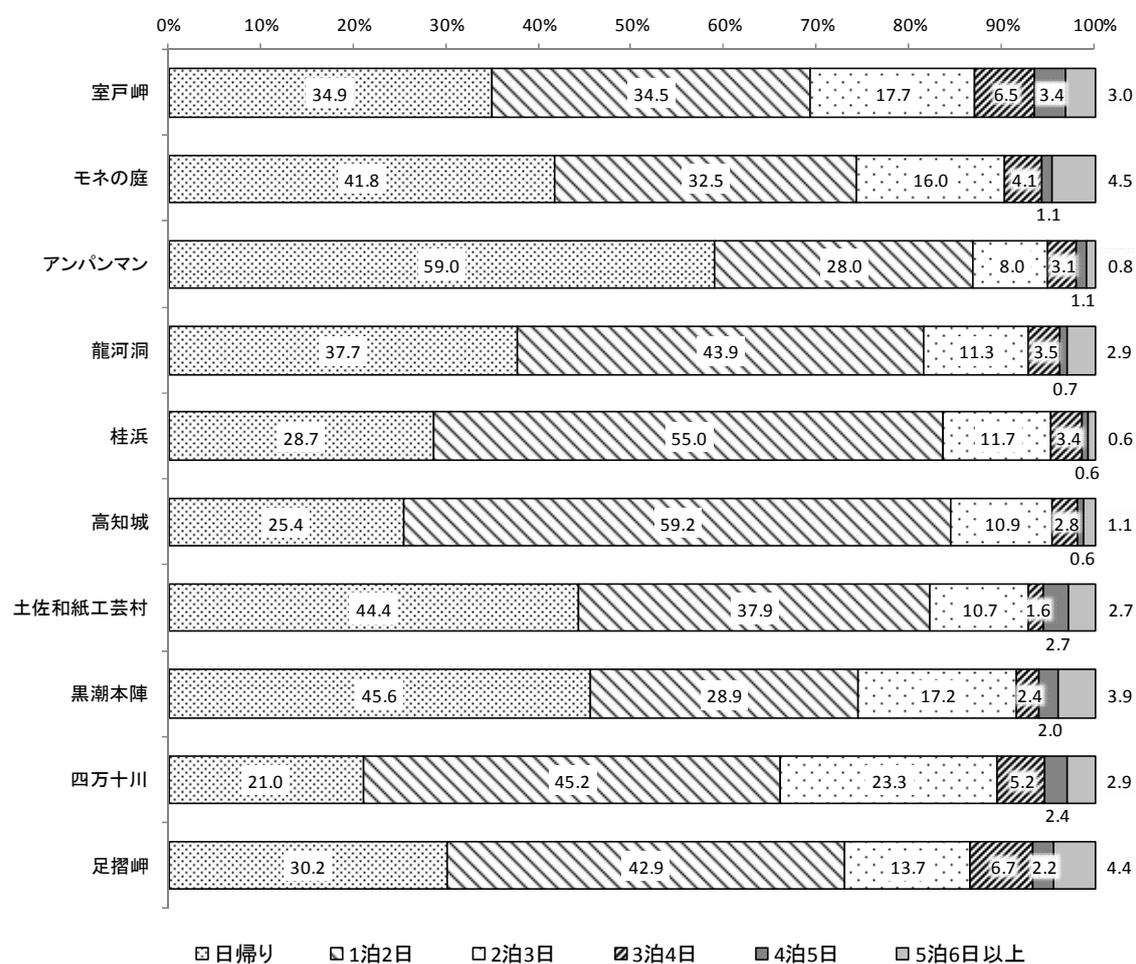
前年と比べ「1泊2日」が6.0ポイント増加しており、その反面で「2泊3日」が1.5ポイント、「日帰り」が1.2ポイント、「5泊6日以上」が1.1ポイントと、それぞれ減少している。平成25年度の調査から通してみると、「1泊2日」の割合は過去最大となっている。

（表3-3） 四季別日帰り客・宿泊客割合（上段：件 下段：%）

		日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊6日以上
冬	28年	237	254	120	48	23	53
		32.2	34.6	16.3	6.5	3.1	7.2
	29年	187	234	64	25	8	28
		34.2	42.9	11.7	4.6	1.5	5.1
春	28年	319	293	91	22	5	14
		42.9	39.4	12.2	2.9	0.7	1.9
	29年	295	242	71	23	9	9
		45.5	37.3	10.9	3.5	1.4	1.4
夏	28年	283	259	122	55	33	41
		35.7	32.6	15.4	6.9	4.2	5.2
	29年	232	338	116	35	18	22
		30.5	44.4	15.2	4.6	2.4	2.9
秋	28年	267	273	116	32	6	10
		37.9	38.8	16.5	4.5	0.9	1.4
	29年	257	327	116	24	6	10
		34.7	44.2	15.7	3.2	0.8	1.4

四季別データ（表3-3）を前年と比べると、冬季は「1泊2日」が8.3ポイント増加し、「2泊3日」が4.6ポイント減少となっている。春季は「日帰り」が2.6ポイント増加し、「1泊2日」が2.1ポイント減少している。夏季は「1泊2日」が11.8ポイント増加し、「日帰り」が5.2ポイント減少している。秋季は「1泊2日」が5.4ポイント増加し、「日帰り」が3.2ポイント減少となっている。

(図 3-1 参考①) 調査地別日帰り客・宿泊客割合 (%) [29 年]



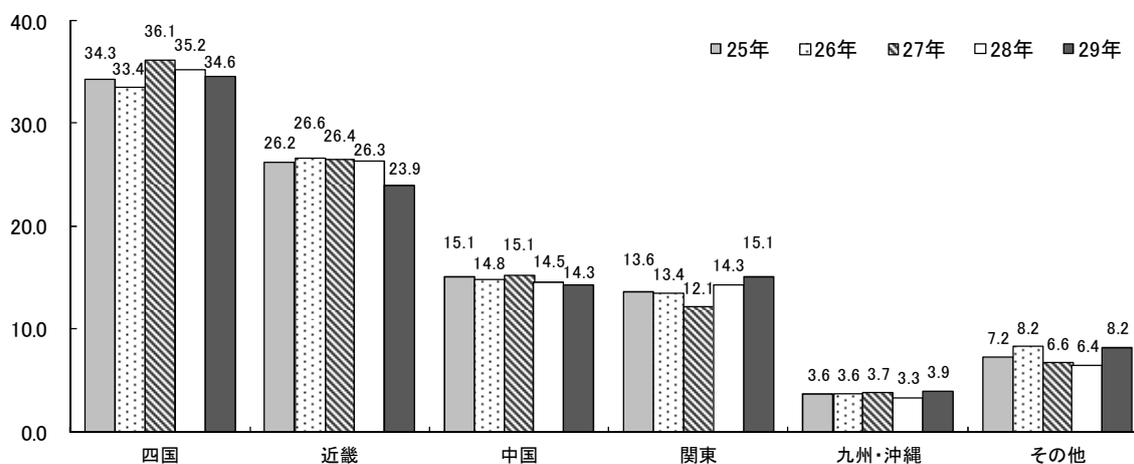
日帰り客と宿泊客の割合（図 3-1 参考①）を調査地別にみると、「日帰り」の割合はアンパンマンミュージアムが 59.0%と最も多く、次いで黒潮本陣が 45.6%、土佐和紙工芸村が 44.4%と続いている。また、「1泊2日」は高知城が 59.2%と最も多く、次いで桂浜が 55.0%、四万十川が 45.2%と続いている。そのほか、「2泊3日」は四万十川が 23.3%、「3泊4日」は足摺岬が 6.7%、「4泊5日」は室戸岬が 3.4%、「5泊6日以上」はモネの庭が 4.5%と、それぞれ最も多くなっている。

4 発地ブロック別入込割合

(表 4-1) 発地ブロック別入込割合 (上段：件 下段：%)

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	その他
25年 (n=2,873)	985 34.3	754 26.2	435 15.1	392 13.6	102 3.6	205 7.2
26年 (n=2,883)	962 33.4	766 26.6	428 14.8	387 13.4	105 3.6	235 8.2
27年 (n=2,940)	1,060 36.1	777 26.4	444 15.1	357 12.1	108 3.7	194 6.6
28年 (n=2,976)	1,047 35.2	782 26.3	432 14.5	426 14.3	98 3.3	191 6.4
29年 (n=2,696)	932 34.6	645 23.9	386 14.3	407 15.1	104 3.9	222 8.2

(図 4-2) 発地ブロック別入込割合 (%)



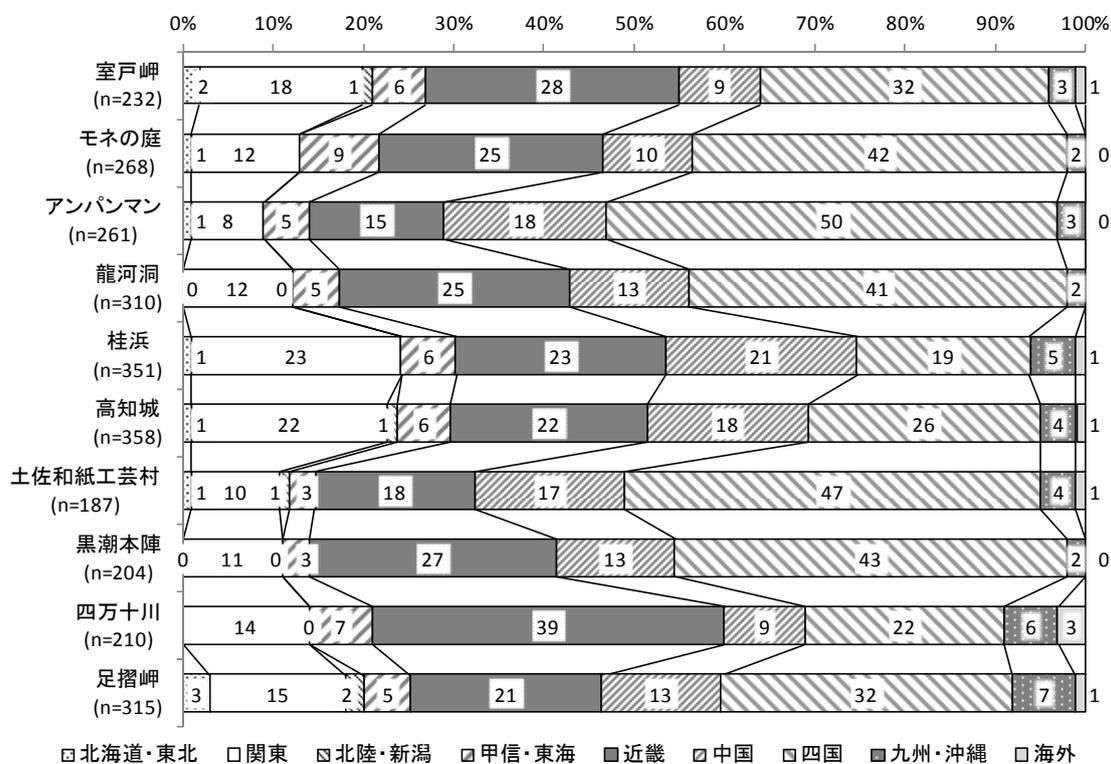
発地ブロック別入込割合をみると、四国が 34.6%と最も多く、次いで近畿が 23.9%、関東が 15.1%と続いている (P21:表 4-1 参考①)。

前年と比べると、その他が 1.8 ポイント、関東が 0.8 ポイント、九州・沖縄が 0.6 ポイントと、それぞれ増加しており、近畿が 2.4 ポイント、四国が 0.6 ポイント、中国が 0.2 ポイントと、それぞれ減少している。平成 25 年度の調査から通してみると、関東と九州・沖縄の割合は過去最大となっており、その一方で近畿と中国は過去最小となっている (表 4-1)。

(表 4-1 参考①) 発地ブロック別入込割合 (上段: 件 下段: %) [全地区データ]

	四国	近畿	中国	関東	九州・沖縄	甲信・東海	北陸・新潟	東北	北海道	海外
25年 (n=2,873)	985 34.3	754 26.2	435 15.1	392 13.6	102 3.6	134 4.7	32 1.1	22 0.8	16 0.6	1 0.0
26年 (n=2,883)	962 33.4	766 26.6	428 14.8	387 13.4	105 3.6	168 5.8	20 0.7	22 0.8	19 0.7	6 0.2
27年 (n=2,940)	1,060 36.1	777 26.4	444 15.1	357 12.1	108 3.7	130 4.4	32 1.1	15 0.5	11 0.4	6 0.2
28年 (n=2,976)	1,047 35.2	782 26.3	432 14.5	426 14.3	98 3.3	127 4.3	28 0.9	15 0.5	10 0.3	11 0.4
29年 (n=2,696)	932 34.6	645 23.9	386 14.3	407 15.1	104 3.9	152 5.6	15 0.6	21 0.8	11 0.4	23 0.8

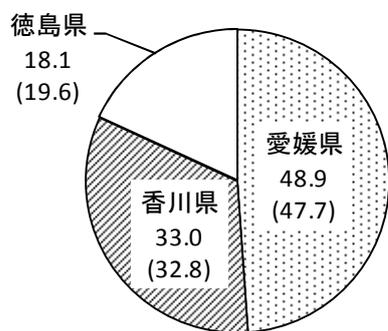
(表 4-1 参考②) 調査地別発地ブロック別入込割合 (%) [29年]



調査地別の発地ブロック別入込割合 (表 4-1 参考②) をみると、アンパンマンミュージアムは四国・中国、桂浜は近畿・関東、高知城は四国・関東、四万十川は近畿・四国、その他の6地点は四国・近畿の順で多くなっている。

四国・中国・近畿の近隣3ブロック合計で占める割合は、アンパンマンミュージアムと黒潮本陣が83%と最も多く、次いで土佐和紙工芸村が82%、龍河洞が79%と続いている。また、関東・近畿ブロックの合計は、四万十川が53%と最も多く、次いで室戸岬と桂浜が46%、高知城が44%と続いている。

(図 4-3) ブロック別・四国 (%)

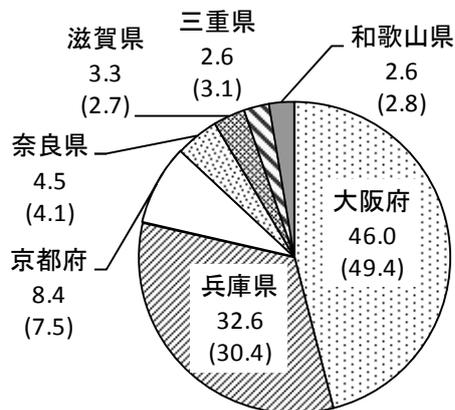


()内の数値は 28 年

前年と比べ、愛媛が 1.2 ポイント、香川が 0.2 ポイント増加しており、徳島が 1.5 ポイント減少となっている。

愛媛は全体の入込割合で 1 位、また土佐和紙工芸村など 6 つの調査地において入込件数の 1 位となっている。香川は全体の 2 位、龍河洞など 6 つの調査地点で 2 位となっている。徳島は全体の 7 位、室戸岬で 2 位となっている (P23:表 4-1 参考③)。

(図 4-4) ブロック別・近畿 (%)

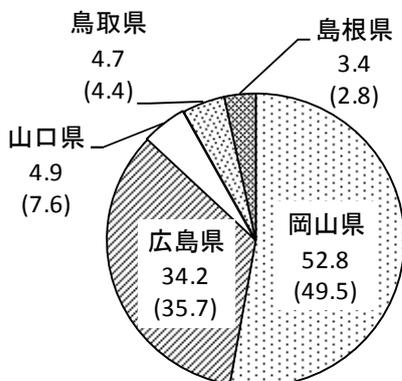


()内の数値は 28 年

前年と比べ、兵庫が 2.2 ポイント、京都が 0.9 ポイント、滋賀が 0.6 ポイント、奈良が 0.4 ポイント増加しており、大阪が 3.4 ポイント、三重が 0.5 ポイント、和歌山が 0.2 ポイント減少となっている。大阪と兵庫で 78.6%と、近畿ブロックの 4 分の 3 を占めている。

大阪は全体の入込割合で 3 位、2 つの調査地で入込件数の 1 位、1 つの調査地で 2 位となっており、兵庫は全体の入込割合で 4 位となっている (P23:表 4-1 参考③)。

(図 4-5) ブロック別・中国 (%)



()内の数値は 28 年

前年と比べ、岡山が 3.3 ポイント、島根が 0.6 ポイント、鳥取が 0.3 ポイント増加しており、山口が 2.7 ポイント、広島が 1.5 ポイント減少となっている。岡山と広島の 2 県で 87.0%と、中国ブロックの大半を占めている。

岡山は全体の入込割合で 5 位、桂浜で入込件数 1 位となっており、広島は全体の入込割合で 8 位となっている (P23:表 4-1 参考③)。

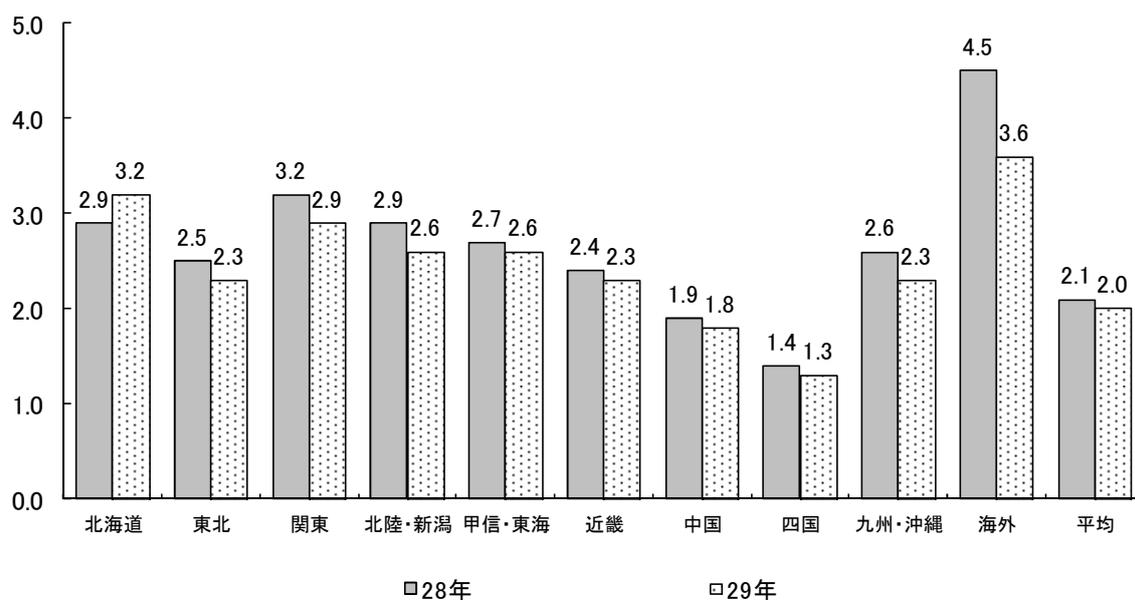
(表 4-1 参考③) 調査地別発地都道府県入込割合 (件) [29 年]

		室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬	全体	順位
県外合計		232	268	261	310	351	358	187	204	210	315	2,696	-
北海道・東北	北海道	0	1	3	0	2	1	0	0	0	4	11	
	青森県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	
	岩手県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	
	宮城県	0	0	0	1	0	1	1	0	0	1	4	
	秋田県	0	0	0	0	2	0	0	0	0	1	3	
	山形県	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	3	
	福島県	2	1	0	0	1	1	0	1	0	0	6	
北海道・東北 計		4	2	3	1	5	4	1	1	0	11	32	-
関東	茨城県	1	0	1	3	4	0	1	0	1	3	14	
	栃木県	2	0	1	1	1	1	1	0	1	0	8	
	群馬県	1	2	0	0	2	2	1	0	0	0	8	
	埼玉県	6	5	3	5	5	10	2	3	4	5	48	
	千葉県	3	2	1	4	12	10	1	3	2	5	43	
	東京都	23	16	10	15	29	40	8	9	13	21	184	6
	神奈川県	6	6	4	9	28	16	5	7	9	12	102	9
関東 計		42	31	20	37	81	79	19	22	30	46	407	-
北陸・新潟	新潟県	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	
	富山県	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	
	石川県	0	0	0	0	0	1	1	1	0	1	4	
	福井県	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1	4	
北陸・新潟 計		2	0	0	1	0	2	1	1	1	7	15	-
甲信・東海	山梨県	0	0	0	2	1	2	0	1	1	0	7	
	長野県	1	2	0	0	1	1	0	0	2	2	9	
	岐阜県	3	2	2	1	5	3	1	1	1	1	20	
	静岡県	2	3	1	3	3	4	2	1	0	5	24	
	愛知県	8	16	9	11	12	12	3	3	10	8	92	10
甲信・東海 計		14	23	12	17	22	22	6	6	14	16	152	-
近畿	三重県	3	1	1	1	5	0	0	1	4	1	17	
	滋賀県	0	1	0	2	4	2	0	4	3	5	21	
	京都府	5	8	1	10	7	3	4	3	9	4	54	11
	大阪府	38	33	20	33	35	34	14	25	39	26	297	3
	兵庫県	16	21	17	27	19	33	14	20	23	20	210	4
	奈良県	2	3	1	5	7	4	0	1	2	4	29	
	和歌山県	0	0	0	1	5	2	1	1	1	6	17	
近畿 計		64	67	40	79	82	78	33	55	81	66	645	-
中国	鳥取県	1	1	2	3	5	3	1	0	1	1	18	
	島根県	0	1	0	2	1	3	2	1	0	3	13	
	岡山県	13	17	30	20	41	32	11	16	9	15	204	5
	広島県	7	4	12	13	20	24	15	9	8	20	132	8
	山口県	1	3	3	2	5	1	2	0	1	1	19	
中国 計		22	26	47	40	72	63	31	26	19	40	386	-
四国	徳島県	35	20	27	24	10	21	6	8	6	12	169	7
	香川県	20	34	45	49	25	34	21	31	15	33	307	2
	愛媛県	20	58	59	55	33	38	61	49	26	57	456	1
四国 計		75	112	131	128	68	93	88	88	47	102	932	-
九州・沖縄	福岡県	3	1	4	4	4	10	3	1	6	5	41	
	佐賀県	0	2	0	1	0	1	0	1	1	1	7	
	長崎県	0	1	0	0	4	1	0	0	0	1	7	
	熊本県	0	2	0	0	4	0	0	0	1	7	14	
	大分県	3	0	2	1	3	1	1	2	1	3	17	
	宮崎県	0	0	1	1	0	1	1	0	0	2	6	
	鹿児島県	0	0	0	0	2	1	1	0	2	4	10	
	沖縄県	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	
九州・沖縄 計		6	6	7	7	17	15	7	4	12	23	104	-
海外		3	1	1	0	4	2	1	1	6	4	23	-
高知県		168	132	139	90	49	42	213	196	190	85	1,304	-

5 旅行日数

5.1 発地ブロック別県内旅行日数

(図 5-1) 発地ブロック別県内旅行日数 (日) [29 年、28 年]



県内旅行日数の平均は、前年と比べ 0.1 日減少の 2.0 日となっている。

海外を除いて発地ブロック別にみると、北海道が 3.2 日で最も多く、次いで関東が 2.9 日、北陸・新潟と甲信・東海が 2.6 日と続いている。前年と比べ、北海道を除く全てのブロックで減少となっている。

5.2 年代別旅行日数

(表 5-2) 年代別県内旅行日数 [*加重平均] (日)

	25年	26年	27年	28年	29年
10 代	2.0	2.9	2.7	2.2	2.1
20 代	2.1	2.1	2.1	2.1	2.0
30 代	2.2	2.1	2.2	2.1	2.0
40 代	2.2	2.2	2.3	2.2	2.0
50 代	2.0	2.1	2.0	2.1	1.9
60代以上	2.1	2.0	2.2	2.1	2.1
全 体	2.1	2.1	2.2	2.1	2.0

年代別の県内旅行日数は、10代と60代以上が2.1日で最も多く、次いで20代、30代、40代が2.0日、50代が1.9日と続いている。

前年と比べ、60代以上は横ばい、それ以外の年代で減少となっている。平成25年度の調査から通してみると、20代から50代までの年代で過去最小となっている。

※加重平均：平均値を算出する際に、量の大小を反映させる方法

6 旅行形態別旅行目的割合

(表 6-1) 旅行形態別旅行目的割合 (%)

		自然見物・町歩き	休養・慰安	イベント	アウトドア	スポーツ	食べ物	神仏霊場巡り	買い物	名所旧跡観光施設	なんとなく	帰省・仕事	その他
1人	27年	17.8	1.9	1.1	3.4	1.1	7.9	8.3	1.1	14.4	18.1	21.9	3.0
	28年	21.4	2.1	3.6	2.9	1.6	6.3	6.5	0.8	11.5	17.7	22.7	2.9
	29年	21.7	2.7	2.7	3.3	0.6	8.2	6.9	0.8	13.7	13.7	23.0	2.7
家族	27年	20.2	4.9	1.0	3.3	0.1	17.5	2.6	2.0	29.4	3.7	14.1	1.2
	28年	19.8	4.6	2.6	3.2	0.6	15.5	3.4	2.1	28.2	3.0	15.8	1.2
	29年	24.3	3.4	1.7	2.9	0.9	16.5	4.2	1.9	27.2	4.9	10.6	1.5
友人知人	27年	20.5	6.2	1.2	6.0	0.9	25.9	1.6	1.2	22.9	7.8	5.1	0.7
	28年	23.9	2.2	4.6	6.1	0.9	28.2	1.5	0.9	17.4	8.2	5.0	1.1
	29年	19.5	3.3	2.6	5.6	0.7	28.8	2.8	0.9	18.4	10.5	5.1	1.8
団体	27年	14.3	3.6	3.6	0.0	10.7	17.8	0.0	0.0	28.6	0.0	10.7	10.7
	28年	18.7	20.8	2.1	4.2	4.2	14.6	0.0	0.0	20.8	2.1	10.4	2.1
	29年	7.4	29.6	1.8	3.7	0.0	13.0	3.7	0.0	9.3	3.7	13.0	14.8
その他	27年	0.0	11.1	0.0	7.4	11.1	22.3	0.0	3.7	18.5	0.0	7.4	18.5
	28年	16.7	4.2	6.2	2.1	6.2	25.0	2.1	2.1	4.2	6.2	10.4	14.6
	29年	20.9	2.3	0.0	2.3	0.0	14.0	7.0	2.3	9.3	16.3	16.3	9.3
全体	27年	19.8	4.9	1.0	3.7	0.5	17.9	3.0	1.8	27.0	5.5	13.4	1.5
	28年	20.5	4.2	3.1	3.6	0.9	16.4	3.5	1.7	23.9	5.8	14.8	1.6
	29年	22.8	3.8	1.9	3.4	0.8	17.3	4.3	1.6	23.3	7.2	11.5	2.1

旅行目的の全体割合をみると、「名所旧跡・観光施設」が前年から0.6ポイント減少したものの23.3%と最も多く、次いで「自然見物・町歩き」が2.3ポイント増加の22.8%、「食べ物」が0.9ポイント増加の17.3%と続いている。

旅行形態別に旅行目的を前年と比べると、“一人旅”では、「名所旧跡・観光施設」が2.2ポイント増加、「なんとなく（ドライブを含む）」が4.0ポイント減少となっている。“家族旅行”では、「自然見物・町歩き」が4.5ポイント増加、「帰省・仕事」が5.2ポイント減少となり、“友人・知人との旅行”では、「なんとなく（ドライブを含む）」が2.3ポイント増加、「自然見物・町歩き」が4.4ポイント減少、“団体”では、「その他」が12.7ポイント増加、「名所旧跡・観光施設」が11.5ポイント減少となっている。

平成27年度の調査から通してみると、「自然見物・町歩き」「神仏・霊場巡り」などは過去最大、「名所旧跡・観光施設」「休養・慰安」などは過去最小となっている。

7 入込利用交通機関割合

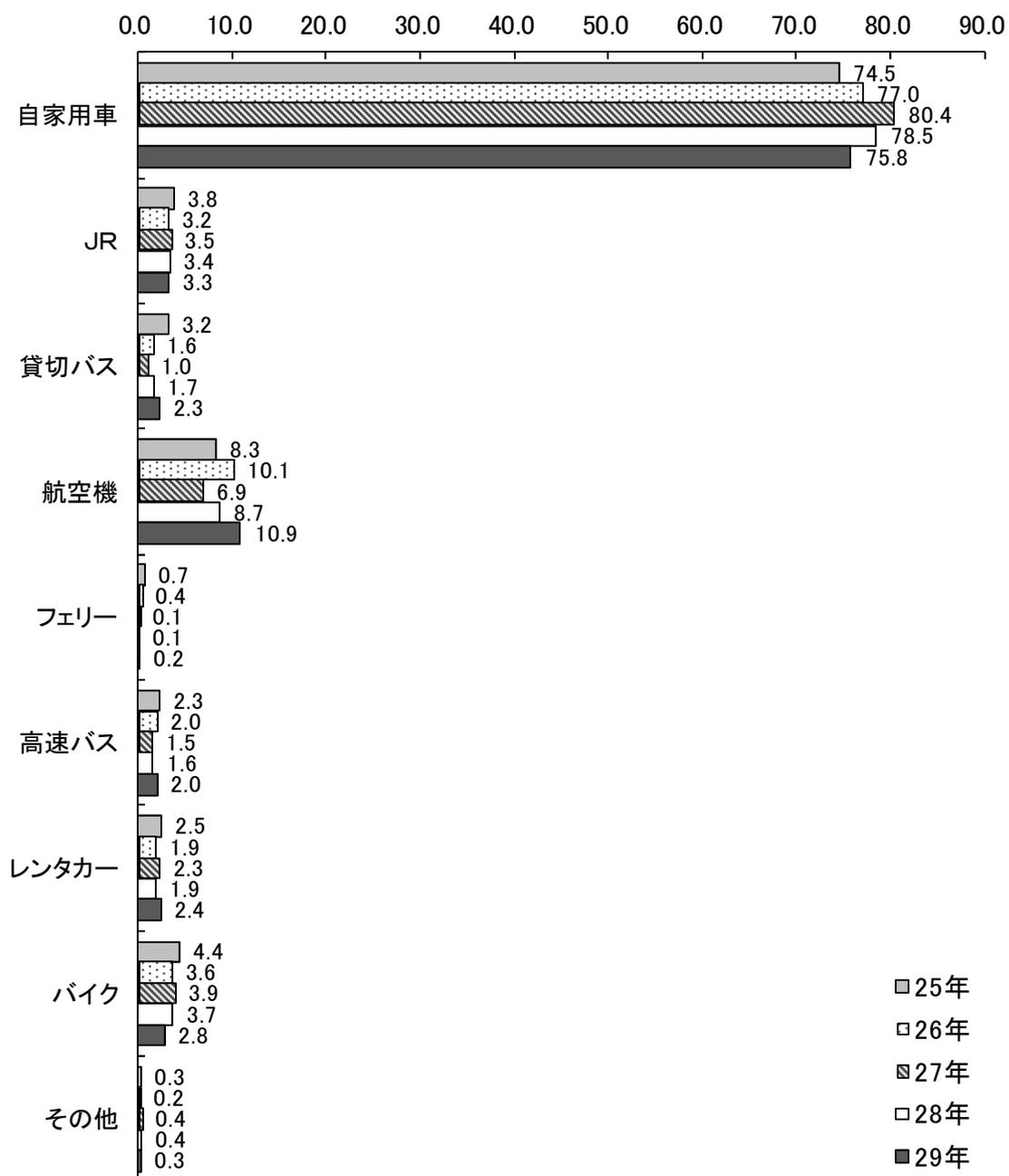
(表 7-1) 入込利用交通機関別割合 (上段：件 下段：%)

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他
25年	2,140	110	91	239	19	66	73	127	8
(n=2,873)	74.5	3.8	3.2	8.3	0.7	2.3	2.5	4.4	0.3
26年	2,220	94	46	291	12	57	54	103	6
(n=2,883)	77.0	3.2	1.6	10.1	0.4	2.0	1.9	3.6	0.2
27年	2,364	104	28	201	3	45	67	115	13
(n=2,940)	80.4	3.5	1.0	6.9	0.1	1.5	2.3	3.9	0.4
28年	2,337	99	49	260	3	48	57	110	13
(n=2,976)	78.5	3.4	1.7	8.7	0.1	1.6	1.9	3.7	0.4
29年	2,044	90	61	294	4	54	65	75	9
(n=2,696)	75.8	3.3	2.3	10.9	0.2	2.0	2.4	2.8	0.3

入込利用交通機関は、「自家用車」が前年から2.7ポイント減少したものの75.8%で最も多く、次いで「航空機」が2.2ポイント増加の10.9%、「JR」が0.1ポイント減少の3.3%、「バイク」が0.9ポイント減少の2.8%と続いている。

平成25年度の調査から通してみると、「航空機」は過去最大、「バイク」は過去最小となっている。

(図 7-2) 入込利用交通機関別割合 (%) [25~29年]



8 旅行形態割合

(表 8-1) 年代別旅行形態割合 (%) [29 年、28 年]

		1人	家族	友人知人	団体	その他
10 代	28年 (n=31)	12.9	64.5	12.9	3.2	6.5
	29年 (n=29)	6.9	62.1	31.0	0.0	0.0
20 代	28年 (n=412)	14.1	38.1	45.1	1.5	1.2
	29年 (n=356)	16.0	37.4	40.2	2.2	4.2
30 代	28年 (n=698)	10.6	69.9	16.7	1.4	1.4
	29年 (n=581)	9.3	66.3	21.5	1.2	1.7
40 代	28年 (n=674)	13.5	77.0	6.4	1.5	1.6
	29年 (n=638)	14.4	72.4	10.8	1.9	0.5
50 代	28年 (n=558)	14.2	72.5	9.5	2.7	1.1
	29年 (n=541)	14.2	76.9	5.4	2.2	1.3
60代以上	28年 (n=603)	12.8	74.3	9.6	1.0	2.3
	29年 (n=551)	15.1	70.8	10.0	2.7	1.4
全 体	28年 (n=2,976)	12.9	68.4	15.5	1.6	1.6
	29年 (n=2,696)	13.5	66.9	16.0	2.0	1.6

旅行形態割合（表 8-1）をみると、「家族」が 66.9%で最も多く、次いで「友人知人」が 16.0%、「1人」が 13.5%、「団体」が 2.0%、「その他」が 1.6%と続いている。

前年と比べ、「1人」が 0.6 ポイント、「友人知人」が 0.5 ポイント、「団体」が 0.4 ポイントと、それぞれ増加しており、「その他」は横ばい、「家族」が 1.5 ポイント減少となっている。

年代別に旅行形態をみると、20 代をのぞく全ての年代で「家族」が最も多く、20 代は「友人知人」が最も多くなっている。

(表 8-2) 年代別同行者数割合 (%) [29 年、28 年]

		1人	2~3人	4~5人	6~10人	11人以上
10 代	28年 (n=31)	12.9	54.8	22.6	9.7	0.0
	29年 (n=29)	6.9	34.5	41.4	17.2	0.0
20 代	28年 (n=412)	14.1	62.9	18.4	3.9	0.7
	29年 (n=356)	16.0	67.1	11.5	3.7	1.7
30 代	28年 (n=698)	10.6	56.2	26.5	5.6	1.1
	29年 (n=581)	9.3	60.4	24.9	4.0	1.4
40 代	28年 (n=674)	13.5	53.3	27.1	4.3	1.8
	29年 (n=638)	14.4	57.9	21.6	4.2	1.9
50 代	28年 (n=558)	14.2	65.8	14.3	3.9	1.8
	29年 (n=541)	14.2	69.0	13.3	2.2	1.3
60代以上	28年 (n=603)	12.8	64.3	13.7	7.5	1.7
	29年 (n=551)	15.1	62.8	14.1	5.6	2.4
全 体	28年 (n=2,976)	12.9	59.9	20.6	5.2	1.4
	29年 (n=2,696)	13.5	62.6	18.1	4.1	1.7

同行者数割合 (表 8-2) をみると、「2~3人」が 62.6%で最も多く、次いで「4~5人」が 18.1%、「1人」が 13.5%、「6~10人」が 4.1%、「11人以上」が 1.7%と続いている。

前年と比べ、「2~3人」が 2.7ポイント、「1人」が 0.6ポイント、「11人以上」が 0.3ポイントと、それぞれ増加しており、「4~5人」が 2.5ポイント、「6~10人」が 1.1ポイント、それぞれ減少となっている。

年代別にみると、10代をのぞく全ての年代で「2~3人」が最も多く、10代は「4~5人」が最も多くなっている。

(表 8-1、8-2 参考①) 年代別旅行形態・同行者数割合 (件) [29 年]

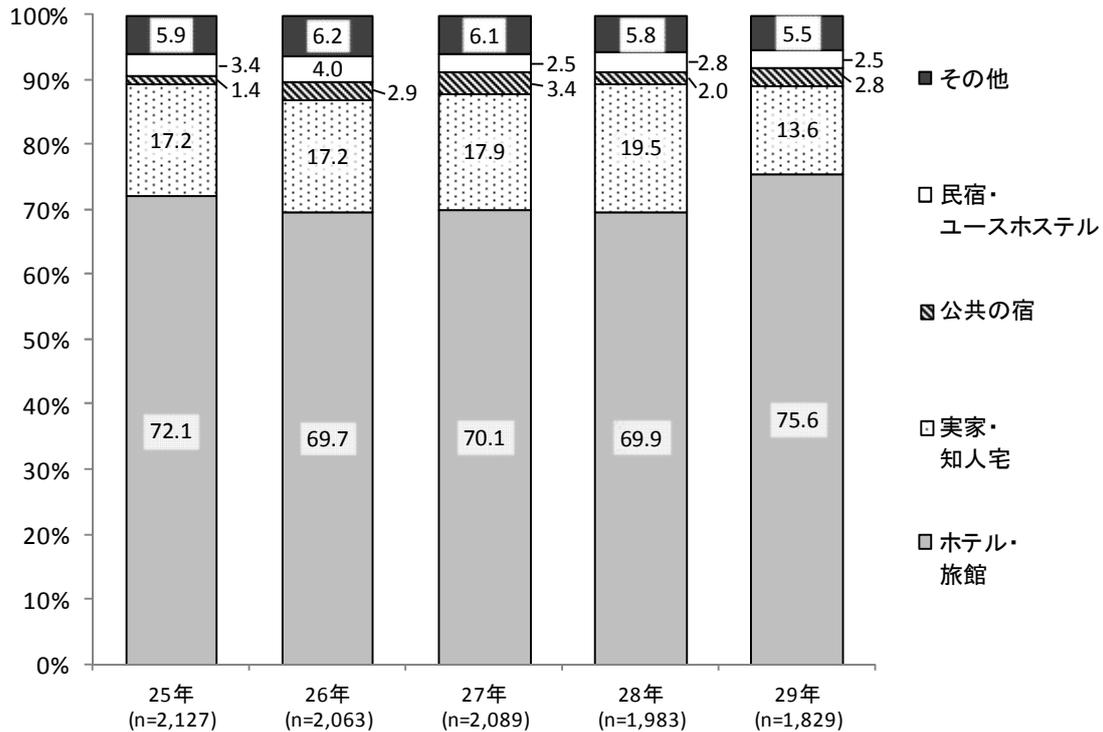
	1人	家族				友人知人				団体				その他			
		2~3人	4~5人	6~10人	11人以上												
10代	2	4	11	3		6	1	2									
20代	57	101	27	5		126	12	5		1	1	1	5	11	1	2	1
30代	54	238	130	17		105	15	4	1			2	5	8			2
40代	92	312	127	22	1	54	10	5		1			11	2	1		
50代	77	345	66	5		21	6	2		4		1	7	3		4	
60代以上	83	316	55	19		27	21	7		1		3	11	2	2	2	2

年代別に旅行形態と同行者数の関係を見ると (表 8-1、8-2 参考①)、10代は「4~5人の家族」が最も多く、20代では「2~3人の友人知人」と「2~3人の家族」が多くなっている。30代と40代は「2~3人の家族」と「4~5人の家族」が、50代と60代以上は「2~3人の家族」と「1人」が多くなっている。

9 宿泊施設割合

9.1 年間

(図 9-1) 県内利用宿泊施設割合 (%)



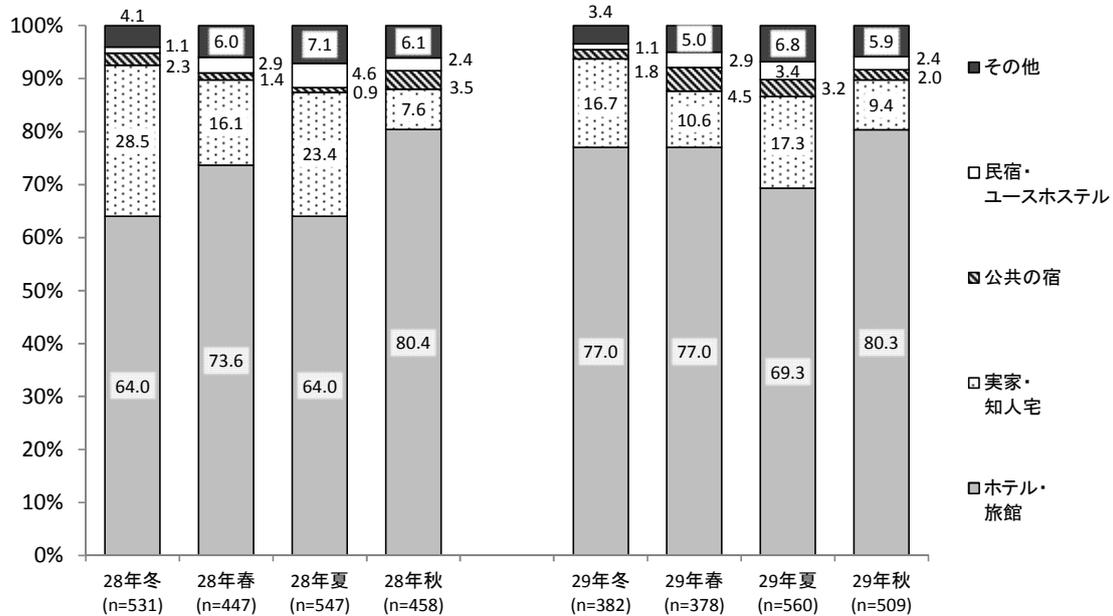
県内で利用された宿泊施設の割合は（図 9-1）、「ホテル・旅館」が 75.6% で最も多く、次いで「実家・知人宅」が 13.6%、「その他」が 5.5%、「公共の宿」が 2.8%、「民宿・ユースホステル」が 2.5% と続いている。

前年と比べ、「ホテル・旅館」が 5.7 ポイント、「公共の宿」が 0.8 ポイントと、それぞれ増加し、「実家・知人宅」が 5.9 ポイント、「民宿・ユースホステル」と「その他」が 0.3 ポイントと、それぞれ減少している。

平成 25 年度の調査から通してみると、「ホテル・旅館」は過去最大、「実家・知人宅」と「その他」は過去最小となっている。

9.2 四季別

(図 9-2) 四季別県内利用宿泊施設割合 (%)



四季別県内利用宿泊施設の割合をみると（図 9-2）、「ホテル・旅館」の占める割合が年間を通じて最も多くなっている。

前年と比べると、冬季は「ホテル・旅館」が 13.0 ポイント増加し、「実家・知人宅」が 11.8 ポイント減少となっている。

春季は「ホテル・旅館」が 3.4 ポイント、「公共の宿」は 3.1 ポイント増加し、「実家・知人宅」が 5.5 ポイント減少となっている。

夏季は「ホテル・旅館」が 5.3 ポイント、「公共の宿」が 2.3 ポイント増加し、「実家・知人宅」が 6.1 ポイント、「民宿・ユースホステル」が 1.2 ポイント減少となっている。

秋季は「実家・知人宅」が 1.8 ポイント増加し、「公共の宿」が 1.5 ポイント減少となっている。

9.3 年代別宿泊施設割合

(表 9-3) 年代別県内利用宿泊施設割合 (%)

		ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ユースホステル	その他
10 代	28年 (n=32)	75.0	16.7	0.0	0.0	8.3
	29年 (n=22)	45.5	41.0	4.5	4.5	4.5
20 代	28年 (n=267)	62.9	26.8	1.5	2.9	5.9
	29年 (n=248)	75.0	14.9	1.6	2.0	6.5
30 代	28年 (n=502)	66.5	23.4	2.2	1.9	6.0
	29年 (n=398)	76.9	13.6	2.2	3.0	4.3
40 代	28年 (n=580)	70.0	19.3	1.1	2.6	7.0
	29年 (n=452)	77.0	11.1	3.3	2.4	6.2
50 代	28年 (n=341)	75.4	15.1	1.9	3.8	3.8
	29年 (n=362)	78.5	11.6	3.9	1.9	4.1
60代以上	28年 (n=367)	73.3	14.2	3.3	3.1	6.1
	29年 (n=347)	71.5	16.4	2.6	2.9	6.6

年代別利用宿泊施設割合をみると、全ての年代で「ホテル・旅館」が最も多くなっている。

前年と比べると、10代は「実家・知人宅」などが増加し、「ホテル・旅館」が減少となっている。

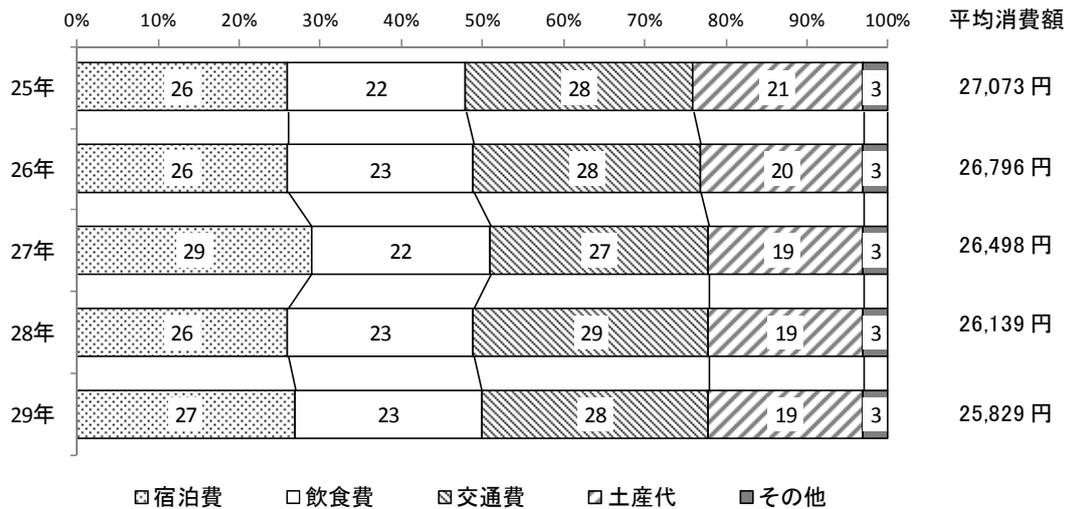
20代と30代は「ホテル・旅館」が増加し、「実家・知人宅」が減少しており、40代と50代は「ホテル・旅館」と「公共の宿」が増加し、「実家・知人宅」が減少となっている。60代以上は「実家・知人宅」が増加し、「ホテル・旅館」と「公共の宿」が減少となっている。

10 県内消費額

10.1 県内消費額費目別割合・平均消費額

10.1.1 年間

(図 10-1) 県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円)



県内消費額の年間平均金額は、前年と比べ 310 円の減少の 25,829 円となっている。費目別でみると、「交通費」が 28%と最も多く、次いで「宿泊費」が 27%、「飲食費」が 23%と続いている。

(図 10-1 参考①) 県内平均消費額費目別内訳(円)

	宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他
27年	7,578	5,830	7,141	5,182	767
28年	6,747	5,954	7,759	4,914	765
29年	6,922	6,003	7,266	4,815	823

費目別の平均消費額を前年と比べると(図 10-1 参考①)、「宿泊費」が 175 円、「その他」が 58 円、「飲食費」が 49 円増加し、「交通費」が 493 円、「土産代」が 99 円減少となっている。

平成 27 年度の調査から通してみると、「飲食費」と「その他」は過去最大、「土産代」は過去最小となっている。

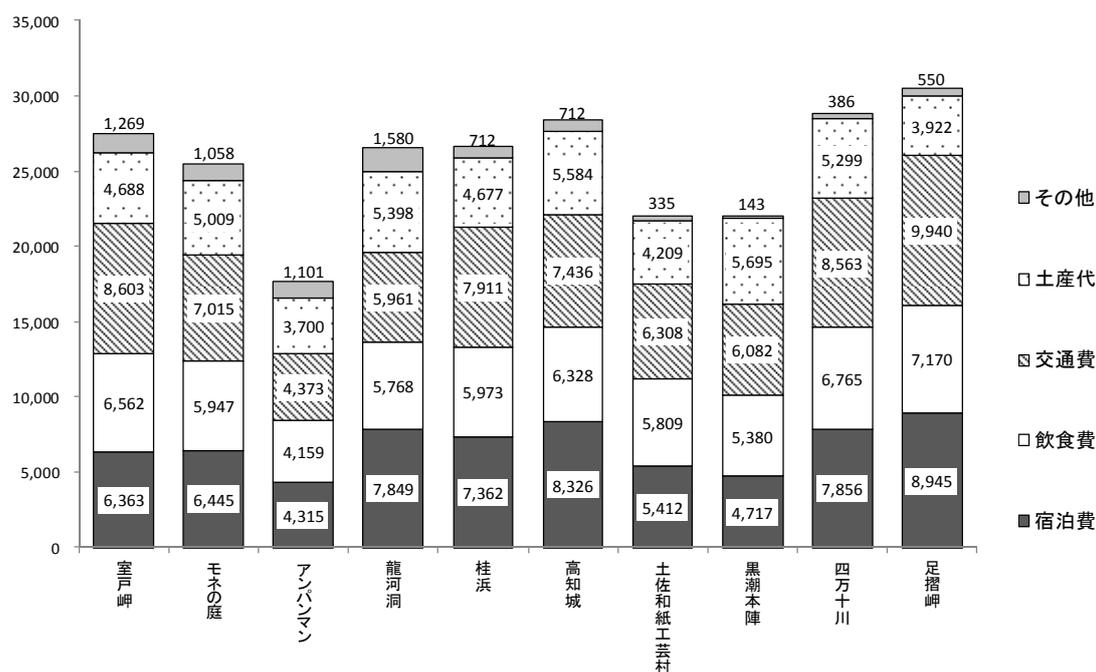
(図 10-1 参考②) 調査地別県内平均消費額 (円) [29 年、28 年]

	室戸岬	モネの庭	アンパンマン	龍河洞	桂浜	高知城	土佐和紙工芸村	黒潮本陣	四万十川	足摺岬
28年	27,869	27,767	14,916	25,511	27,819	30,125	20,068	20,250	29,539	33,381
29年	27,485	25,474	17,648	26,556	26,635	28,386	22,073	22,017	28,869	30,527
前年との差	▲ 384	▲ 2,293	2,732	1,045	▲ 1,184	▲ 1,739	2,005	1,767	▲ 670	▲ 2,854

調査地別の年間平均消費額をみると (図 10-1 参考②)、「足摺岬」が 30,527 円で最も高く、次いで「四万十川」が 28,869 円、「高知城」が 28,386 円と続いており、「アンパンマンミュージアム」が 17,648 円で最も低くなっている。

前年と比べ、「アンパンマンミュージアム」が 2,732 円、「土佐和紙工芸村」が 2,005 円の増加となっており、その一方で「足摺岬」が 2,854 円、「モネの庭」が 2,293 円の減少となっている。

(図 10-1 参考③) 調査地別県内平均消費額費目別内訳 (円) [29 年]



調査地別に費目別の平均消費額をみると (図 10-1 参考③)、龍河洞と高知城では「宿泊費」が、その他の調査地では「交通費」が最も多くなっている。

(参考) 県外観光客1人当たりの県内消費額及び経済波及効果

	H29	H28	H27	H26	H25	H24	(H24~28平均)
県外観光客総数(人)	4,406,363	4,243,538	4,086,981	4,012,614	4,071,766	3,839,714	4,050,923
	客船以外 (乗船客数)	客船以外 (乗船客数)					
	客船 (乗船客数)	客船 (乗船客数)					
	① 4,302,503	4,182,105	4,086,981	4,012,614	4,071,766	3,839,714	4,050,923
	② 103,860	61,433					
県外観光客一人当たり消費額(円)	客船除く 25,829	26,139	26,662	26,796	27,073	26,064	26,547
<内訳>	6,922	6,747	7,682	7,047	7,028	6,679	7,037
宿泊費							
飲食費	6,003	5,954	5,827	6,253	5,923	5,858	5,963
交通費	7,266	7,759	7,153	7,383	7,608	7,315	7,444
土産	4,815	4,914	5,171	5,210	5,683	5,458	5,287
その他	823	765	829	903	831	754	816
県外観光客の総消費額(百万円)	客船除く総消費額 ①×②	109,316	108,967	107,522	110,234	100,078	107,223
	客船乗船客等による消費額	850					
	111,129	110,166					
	1,481						
	112,610						
客船除く生産誘発効果(百万円)	170,151	169,550					
客船の生産誘発効果(百万円)	1,877	1,211	165,436	163,263	167,434	152,004	144,705
生産誘発効果(百万円)	172,028	170,761					
生産誘発倍率(倍)	1.53	1.55	1.52	1.52	1.52	1.52	1.52

10.1.2 四季別

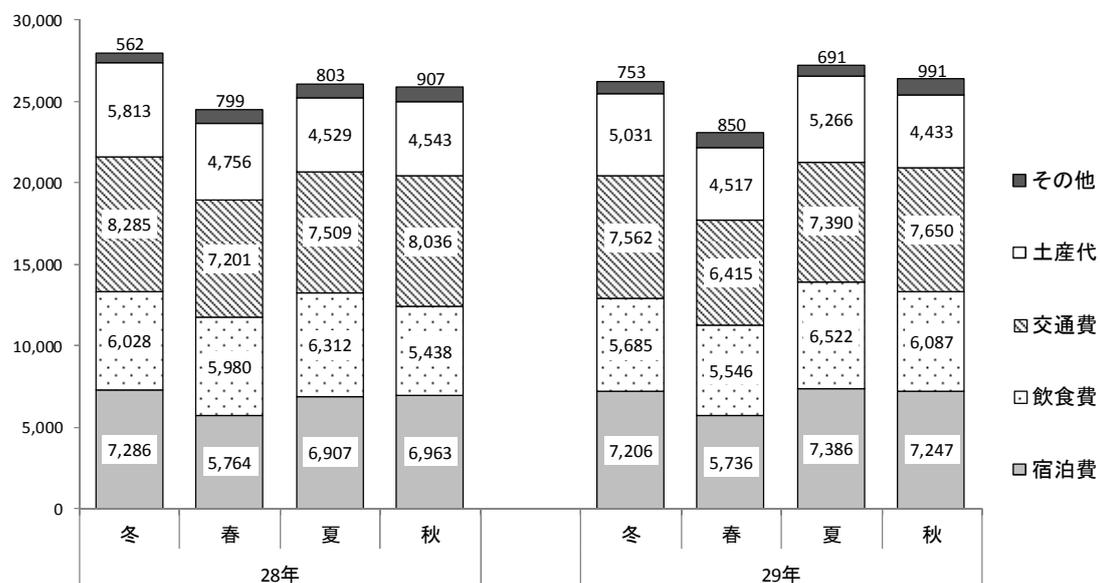
(表 10-2) 四季別県内消費額費目別割合 (%)、同平均消費額 (円) [29 年、28 年]

		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均消費額	前年差
冬	28年	26	22	30	20	2	27,974円	▲ 1,737円
	29年	27	22	29	19	3	26,237円	
春	28年	23	25	30	19	3	24,500円	▲ 1,436円
	29年	25	24	28	19	4	23,064円	
夏	28年	27	24	29	17	3	26,060円	1,195円
	29年	27	24	27	19	3	27,255円	
秋	28年	27	21	31	18	3	25,887円	521円
	29年	27	23	29	17	4	26,408円	

四季別の平均消費額を前年と比べると、夏季が 1,195 円、秋季が 521 円の増加となっており、冬季が 1,737 円、春季が 1,436 円の減少となっている。

費目別の割合を前年と比べると、「宿泊費」は夏季と秋季が横ばい、冬季と春季が増加となっている。「飲食費」は秋季が増加、冬季と夏季が横ばい、春季が減少となっている。「交通費」はすべての調査時期が減少となっている。「土産代」は夏季が増加、春季が横ばい、冬季と秋季が減少となっている。「その他」は夏季をのぞく調査時期が増加、夏季が横ばいとなっている。

(図 10-3) 四季別県内平均消費額費目別内訳 (円) [29 年、28 年]



各費目について最も高くなった時季と平均消費額は、「宿泊費」が夏季の7,386円、「飲食費」が夏季の6,522円、「交通費」が秋季の7,650円、「土産代」が夏季の5,266円、「その他」が秋季の991円となっている。

前年と比べ、冬季と春季は「その他」が、夏季は「宿泊費」「土産代」「飲食費」が、秋季は「宿泊費」「飲食費」「その他」が、それぞれ増加となっている。

10.2 年代別費目割合・平均消費額

(表 10-4) 年代別県内消費額費目別割合(%)、同平均消費額(円) [29年、28年]

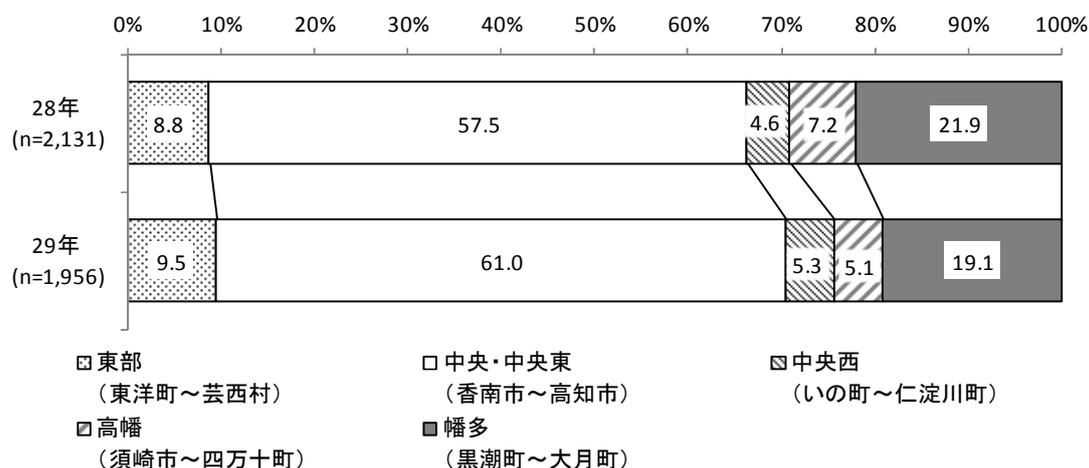
		宿泊費	飲食費	交通費	土産代	その他	平均金額	前年差
10 代	28年	27	20	32	17	4	23,411円	▲ 925円
	29年	27	24	24	21	4	22,486円	
20 代	28年	22	24	34	17	3	23,468円	270円
	29年	22	26	32	17	3	23,738円	
30 代	28年	24	24	29	19	4	23,266円	1,211円
	29年	27	23	28	18	4	24,477円	
40 代	28年	26	23	29	19	3	27,319円	▲ 1,366円
	29年	28	23	27	19	3	25,953円	
50 代	28年	29	22	28	19	2	27,897円	▲ 1,671円
	29年	28	22	28	20	2	26,226円	
60代以上	28年	26	21	30	20	3	28,624円	▲ 337円
	29年	27	23	27	19	4	28,287円	

年代別の平均消費額は、前年と比べると30代が1,211円、20代が270円の増加となっており、50代が1,671円、40代が1,366円、10代が925円、60代以上が337円の減少となっている。

費目別の割合を前年と比べると、「宿泊費」は30代、40代、60代以上が増加、10代と20代が横ばい、50代が減少となっている。「飲食費」は10代、20代、60代以上が増加、40代と50代が横ばい、30代が減少となっている。「交通費」は50代が横ばい、その他の年代が減少となっている。「土産代」は10代と50代が増加、20代と40代が横ばい、30代と60代以上が減少となっている。「その他」は60代以上が増加、その他の年代が横ばいとなっている。

11 宿泊地域割合

(図 11-1) 県内宿泊地域割合 (%)



県内での宿泊地域をみると (図 11-1)、「中央・中央東」が 61.0% で最も高く、次いで「幡多」が 19.1%、「東部」が 9.5%、「中央西」が 5.3%、「高幡」が 5.1% と続いている。前年と比べ、「中央・中央東」が 3.5 ポイント、「東部」と「中央西」が 0.7 ポイントの増加となっており、「幡多」が 2.8 ポイント、「高幡」が 2.1 ポイントの減少となっている。

(表 11-2) 調査地別県内宿泊地域割合 (%) [29 年]

	東部	中央東	中央	中央西	高幡	幡多
室戸岬	35.1	7.3	42.9	3.2	2.6	8.9
モネの庭	28.2	7.5	51.1	4.0	1.2	8.0
アンパンマン	11.8	17.3	60.9	3.6	1.8	4.6
龍河洞	11.1	8.6	64.9	5.3	4.3	5.8
桂浜	3.8	4.2	75.4	5.3	1.9	9.4
高知城	1.5	2.9	83.9	4.4	3.3	4.0
土佐和紙工芸村	0.8	3.4	60.5	26.0	3.4	5.9
黒潮本陣	3.9	3.9	47.3	2.3	22.5	20.1
四万十川	0.5	2.1	30.7	3.2	9.5	54.0
足摺岬	4.1	3.3	31.9	3.3	5.7	51.7
全体	9.5	5.4	55.6	5.3	5.1	19.1

※背景色+太字は調査地ごとの上位2位まで

調査地別に宿泊地域をみると（P41:表 11-2）、四万十川と足摺岬は「幡多」「中央」の順で、桂浜と高知城は「中央」「幡多」の順で、その他の調査地は「中央」と調査地がある地域の順で、それぞれ多くなっている。

（表 11-3）調査地別県内利用宿泊施設割合（％） [29 年]

	ホテル・旅館	実家・知人宅	公共の宿	民宿・ユースホステル	その他
室戸岬	64.4	20.6	1.3	5.0	8.7
モネの庭	66.9	23.9	1.2	1.9	6.1
アンパンマン	77.3	20.0	0.9	0.0	1.8
龍河洞	79.3	15.3	1.5	1.5	2.4
桂浜	89.0	4.7	1.6	1.6	3.1
高知城	90.7	6.0	1.1	1.1	1.1
土佐和紙工芸村	62.1	15.5	12.9	2.6	6.9
黒潮本陣	60.2	23.7	8.5	2.5	5.1
四万十川	64.0	19.0	4.2	2.7	10.1
足摺岬	76.9	5.7	1.6	5.7	10.1
全体	75.6	13.6	2.8	2.5	5.5

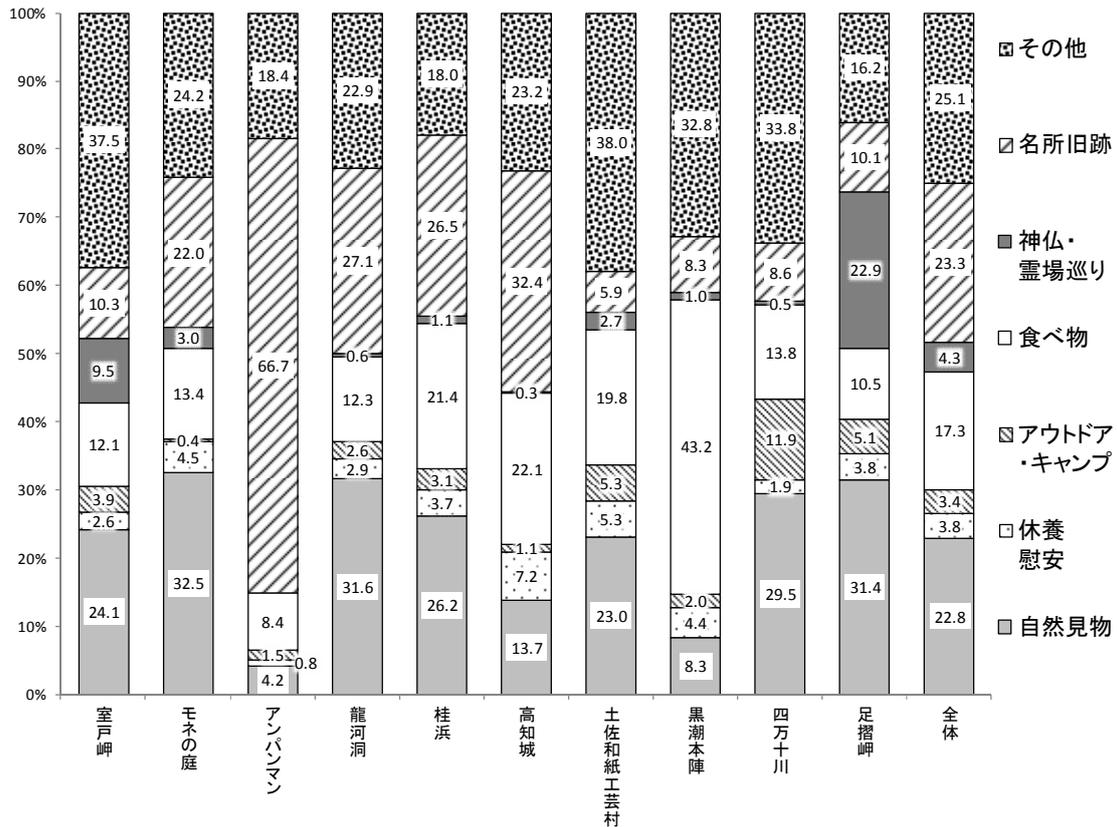
※背景色＋太字は調査地ごとの上位2位まで

調査地別に宿泊施設をみると（表 11-3）、足摺岬は「ホテル・旅館」「その他」の順で、足摺岬をのぞく調査地は「ホテル・旅館」「実家・知人宅」の順で、それぞれ多くなっている。

12 調査地別割合

12.1 旅行目的割合

(図 12-1) 調査地別旅行目的割合 (%) [29 年]



(表 12-2) 調査地別旅行目的割合 (%) [29 年]

	自然見物	休養慰安	アウトドア・キャンプ	食べ物	神仏・霊場巡り	名所旧跡	その他
室戸岬	24.1	2.6	3.9	12.1	9.5	10.3	37.5
モネの庭	32.5	4.5	0.4	13.4	3.0	22.0	24.2
アンパンマン	4.2	0.8	1.5	8.4	0.0	66.7	18.4
龍河洞	31.6	2.9	2.6	12.3	0.6	27.1	22.9
桂浜	26.2	3.7	3.1	21.4	1.1	26.5	18.0
高知城	13.7	7.2	1.1	22.1	0.3	32.4	23.2
土佐和紙工芸村	23.0	5.3	5.3	19.8	2.7	5.9	38.0
黒潮本陣	8.3	4.4	2.0	43.2	1.0	8.3	32.8
四万十川	29.5	1.9	11.9	13.8	0.5	8.6	33.8
足摺岬	31.4	3.8	5.1	10.5	22.9	10.1	16.2
全体	22.8	3.8	3.4	17.3	4.3	23.3	25.1

※背景色+太字は調査地ごとの上位2位まで

調査地別の旅行目的をみると、「室戸岬」、「土佐和紙工芸村」、「四万十川」は“その他”が最も多く、次いで“自然見物”が続いている。その他の内訳では、「室戸岬」と「四万十川」は“帰省・知人訪問”が、「土佐和紙工芸村」は“なんとなく（ドライブを含む）”が多くなっている。

「モネの庭」は“自然見物”が32.5%と最も多く、次いで“その他”が24.2%が続いている。その他の内訳では、“帰省・知人訪問”、“祭り・イベント”などが多くなっている。

「アンパンマンミュージアム」と「高知城」は“名所旧跡”が最も多く、次いで“その他”が続いている。その他の内訳では、“なんとなく（ドライブを含む）”や“帰省・知人訪問”、“ビジネス”などが多くなっている。

「龍河洞」は“自然見物”が31.6%で最も多く、次いで“名所旧跡”が27.1%が続いている。

「桂浜」は“名所旧跡”が26.5%と最も多く、次いで“自然見物”が26.2%が続いている。

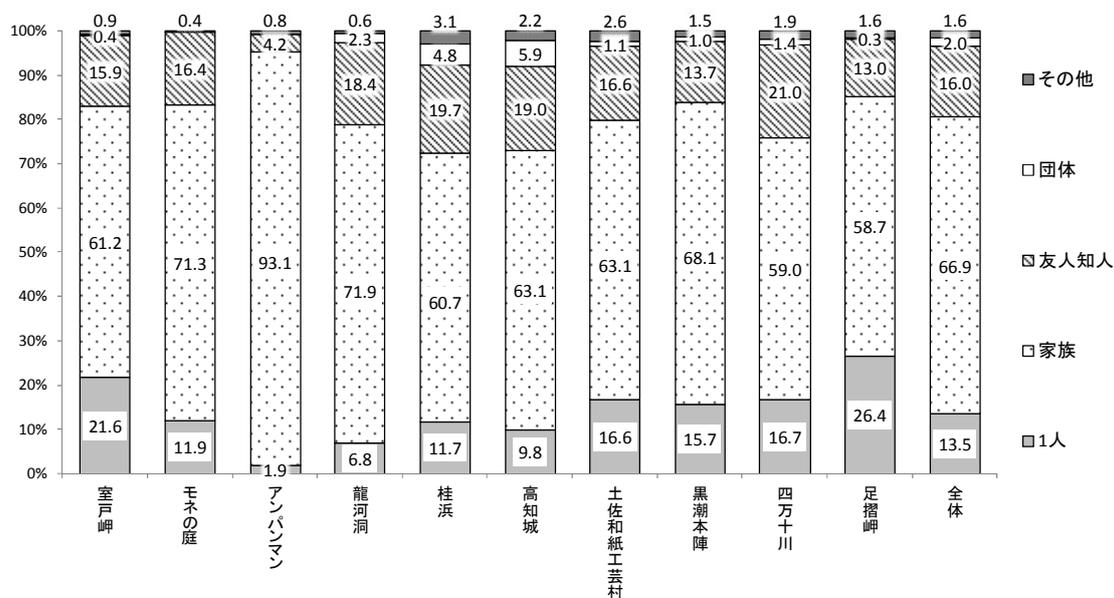
「黒潮本陣」は“食べ物”が43.2%と最も多く、次いで“その他”が32.8%が続いている。その他の内訳では、“帰省・知人訪問”、“なんとなく（ドライブを含む）”などが多くなっている。

「足摺岬」は“自然見物”が31.4%と最も多く、次いで“神仏・霊場巡り”が22.9%と続いている。

旅行目的別にみると、“自然見物”は「モネの庭」「龍河洞」「足摺岬」の順で、“休養・慰安”は「高知城」「土佐和紙工芸村」「モネの庭」の順で、“アウトドア・キャンプ”は「四万十川」「土佐和紙工芸村」「足摺岬」の順で、“食べ物”は「黒潮本陣」「高知城」「桂浜」の順で、“神仏・霊場巡り”は「足摺岬」「室戸岬」「モネの庭」の順で、“名所旧跡”は「アンパンマンミュージアム」「高知城」「龍河洞」の順で、それぞれ多くなっている。

12.2 旅行形態割合

(図 12-3) 調査地別旅行形態割合 (%) [29 年]

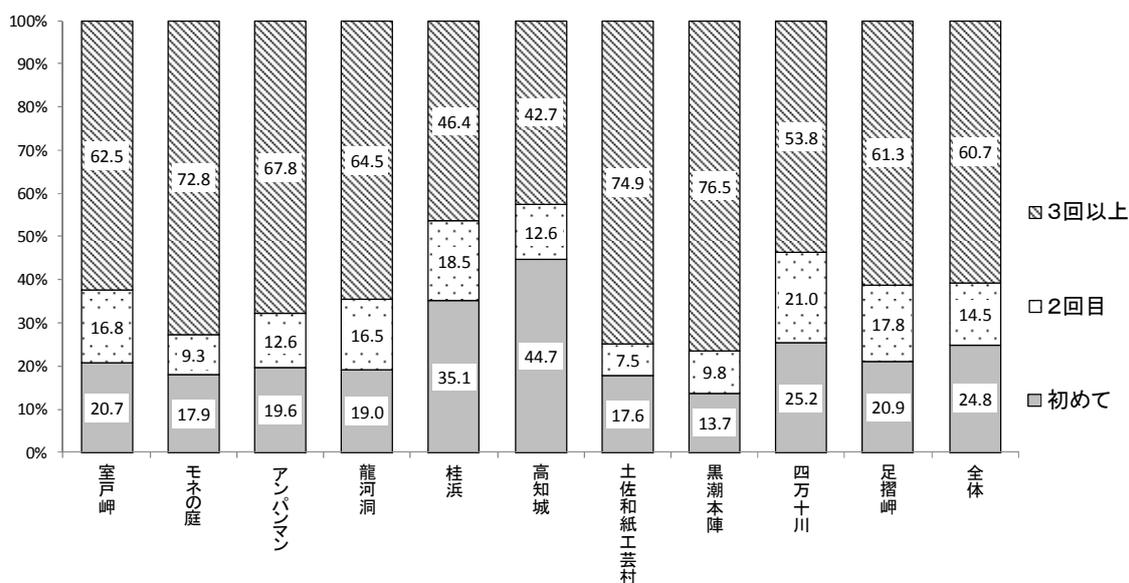


調査地別の旅行形態割合をみると（図 12-3）、全ての調査地で「家族」が最も多く、次いで、足摺岬、室戸岬、黒潮本陣は「1人」が、土佐和紙工芸村は「1人」と「友人知人」が、その他の調査地は「友人知人」が、それぞれ多くなっている。

旅行形態別にみると、「1人」は足摺岬、室戸岬、四万十川の順で、「家族」はアンパンマンミュージアム、龍河洞、モネの庭の順で、「友人知人」は四万十川、桂浜、高知城の順で、「団体」は高知城、桂浜、龍河洞の順で、それぞれ多くなっている。

12.3 過去来県回数割合

(図 12-4) 調査地別過去来県回数割合 (%) [29 年]



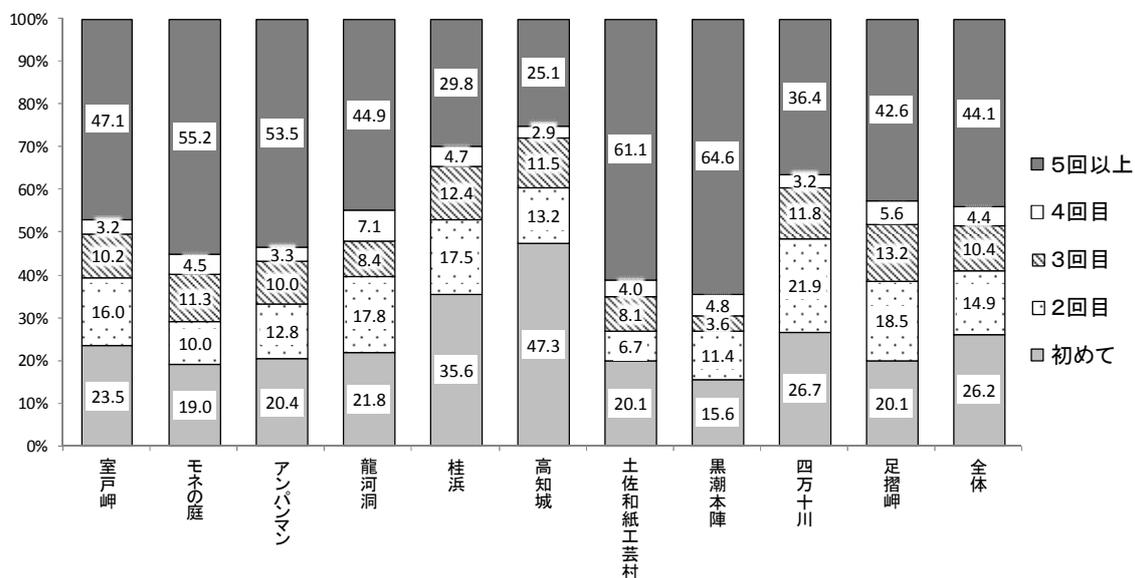
(図 12-4 参考①) 過去来県回数割合 (%)

	初めて	2回目	3回以上
26年	23.1	13.4	63.5
27年	20.4	13.4	66.2
28年	22.1	14.2	63.7
29年	24.8	14.5	60.7

全体の過去来県回数は、「初めて」の旅行者が 24.8%、「2回目」が 14.5%、「3回以上」が 60.7%となっている。前年と比べ「初めて」が 2.7 ポイント、「2回目」が 0.3 ポイント増加しており、「3回目」が 3.0 ポイント減少となっている。

来県回数別にみると、「初めて」は高知城、桂浜、四万十川の順で、「2回目」は四万十川、桂浜、足摺岬の順で、「3回以上」は黒潮本陣、土佐和紙工芸村、モネの庭の順で、それぞれ多くなっている (図 12-4)。

(図 12-4 参考②) 調査地別過去来県回数割合 (%) [29 年 春季～秋季]



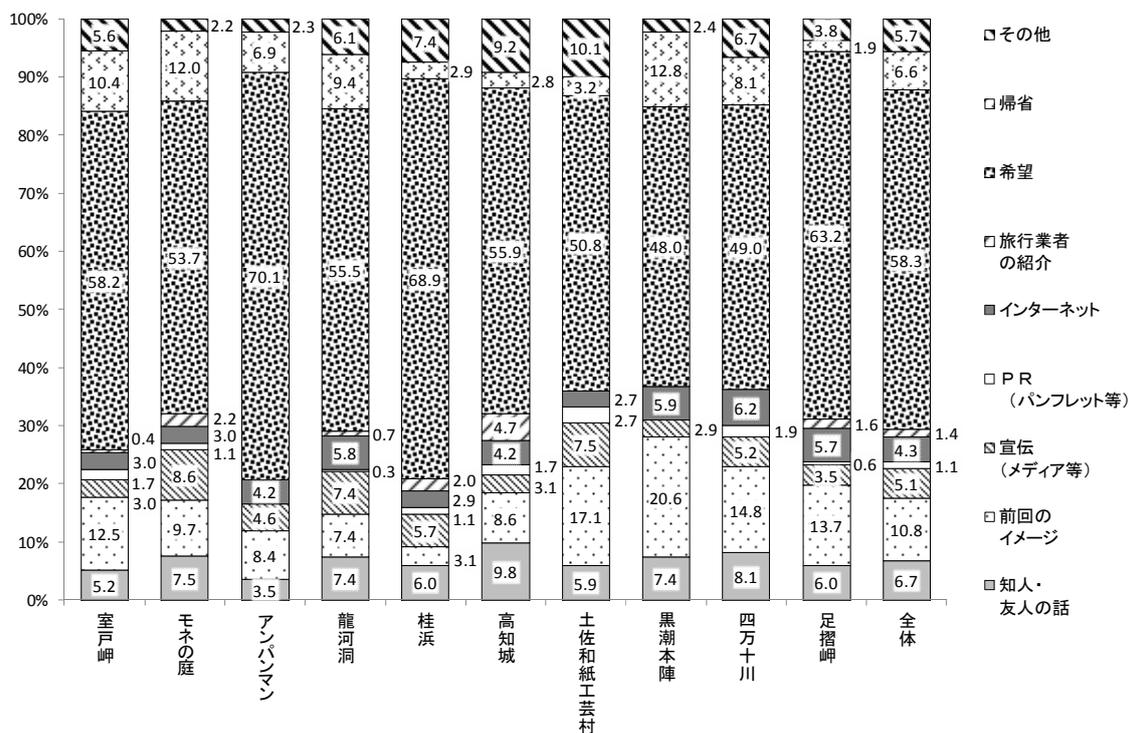
※調査項目が追加された 29 年春季以降の回答を集計した結果

全体の過去来県回数は、「5回以上」が 44.1%と最も多く、次いで「初めて」が 26.2%、「2回目」が 14.9%、「3回目」が 10.4%、「4回目」が 4.4%と続いている。

来県回数別にみると、「初めて」は高知城、桂浜、四万十川の順で、「2回目」は四万十川、足摺岬、龍河洞の順で、「3回目」は足摺岬、桂浜、四万十川の順で、「4回目」は龍河洞、足摺岬、黒潮本陣の順で、「5回以上」は黒潮本陣、土佐和紙工芸村、モネの庭の順で、それぞれ多くなっている (図 12-4 参考②)。

12.4 動機割合

(図 12-5) 調査地別動機割合 (%) [29年]



(表 12-6) 調査地別動機割合 (%) [29年]

	知人・友人の話	前回のイメージ	宣伝(メディア等)	PR(パンフレット等)	インターネット	旅行業者の紹介	希望	帰省	その他
室戸岬	5.2	12.5	3.0	1.7	3.0	0.4	58.2	10.4	5.6
モネの庭	7.5	9.7	8.6	1.1	3.0	2.2	53.7	12.0	2.2
アンパンマン	3.5	8.4	4.6	0.0	4.2	0.0	70.1	6.9	2.3
龍河洞	7.4	7.4	7.4	0.3	5.8	0.7	55.5	9.4	6.1
桂浜	6.0	3.1	5.7	1.1	2.9	2.0	68.9	2.9	7.4
高知城	9.8	8.6	3.1	1.7	4.2	4.7	55.9	2.8	9.2
土佐和紙工芸村	5.9	17.1	7.5	2.7	2.7	0.0	50.8	3.2	10.1
黒潮本陣	7.4	20.6	2.9	0.0	5.9	0.0	48.0	12.8	2.4
四万十川	8.1	14.8	5.2	1.9	6.2	0.0	49.0	8.1	6.7
足摺岬	6.0	13.7	3.5	0.6	5.7	1.6	63.2	1.9	3.8
全体	6.7	10.8	5.1	1.1	4.3	1.4	58.3	6.6	5.7

※ 背景色+太字は動機ごとの上位2位まで

全体の動機割合をみると、「本人・家族の希望」が58.3%と最も多く、次いで「前回のイメージ」が10.8%、「知人・友人の話」が6.7%、「帰省」が6.6%と続いている。

動機別にみると、「知人・友人の話」は高知城と四万十川が、「前回のイメージ」は黒潮本陣と土佐和紙工芸村が、「宣伝（メディア等）」はモネの庭と土佐和紙工芸村が、「PR（パンフレット等）」は土佐和紙工芸村と四万十川が、「インターネット」は四万十川と黒潮本陣が、「旅行業者の紹介」は高知城とモネの庭が、「本人・家族の希望」はアンパンマンミュージアムと桂浜が、「帰省」は黒潮本陣とモネの庭が、それぞれ多くなっている。

13 総括

平成 29 年、高知県を訪問した県外旅行者数は 440 万を超え、これまでの過去最高であった平成 22 年の 435 万人を上回る事となった。

これは、クルーズ客船の寄港増や、平成 29 年 3 月から県全域で開催中の「志国高知 幕末維新博」が主な要因だと思われる。

また、日本銀行高知支店が発表する「金融統計・経済指標」によると、県全体の宿泊者数の伸びは、前年と比較して 1 月－3 月は 9.0%増、4 月－6 月が 7.8%増となっている。

幕末維新博を構成する県内 24 の歴史施設において、幕末維新博が開幕した 3 月から 12 月末までの入場者数は 138 万人を超え、中でも新しく開館したメイン会場の高知城歴史博物館では、年間目標の 12 万人を大幅に超える 18 万 3 千人の入館者数を記録した。そのような現状のなかで、調査で得られた分析結果と、旅行者の声などを参考に、県外旅行者の傾向、課題をみていく。

1. 1泊2日の旅行者増が意味すること

今年の特徴としては「1泊2日」の旅行者が県外旅行者全体の 42.3%で、前年と比較して 6.0 ポイント増と、大きく増加していることが挙げられる。その反面で「2泊3日」が 1.5 ポイント、「日帰り」が 1.2 ポイント減少した。平成 25 年の調査から通してみると、「1泊2日」の割合は過去最高である。それに伴い、県内旅行日数も 0.1 日減の 2.0 日となり、県内消費額も 25,829 円と、前年比で 310 円の微減となった。

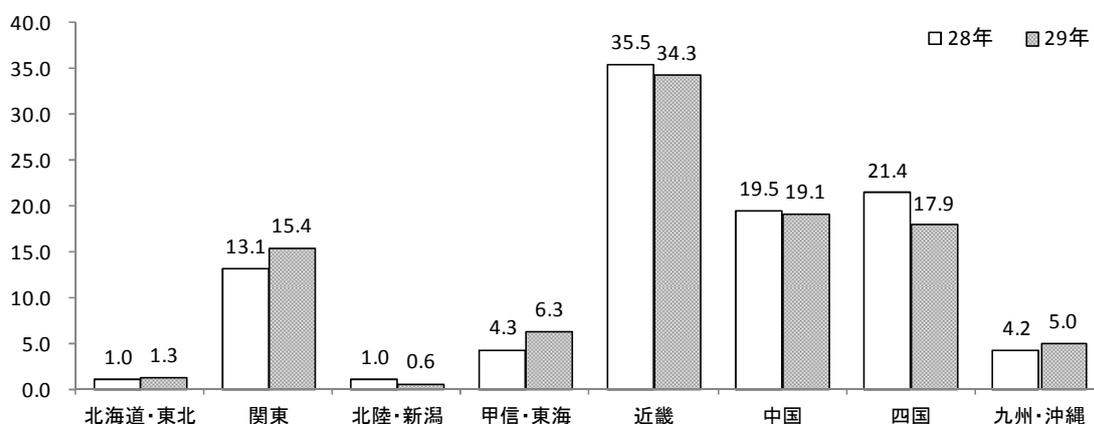
一方、過去来県回数割合をしてみると、「初めて」本県を訪れた方の割合は、24.8%と、過去 5 年間で一番高い割合となっている。

このことから、「志国高知 幕末維新博」が関心を呼び、初めて本県を訪れる旅行者が増加し、相対的に 2 回以上本県を訪れたことがあるリピーター層の割合が下がり、旅行日数の減とそれに伴う消費額の減が見られたものと推測される。

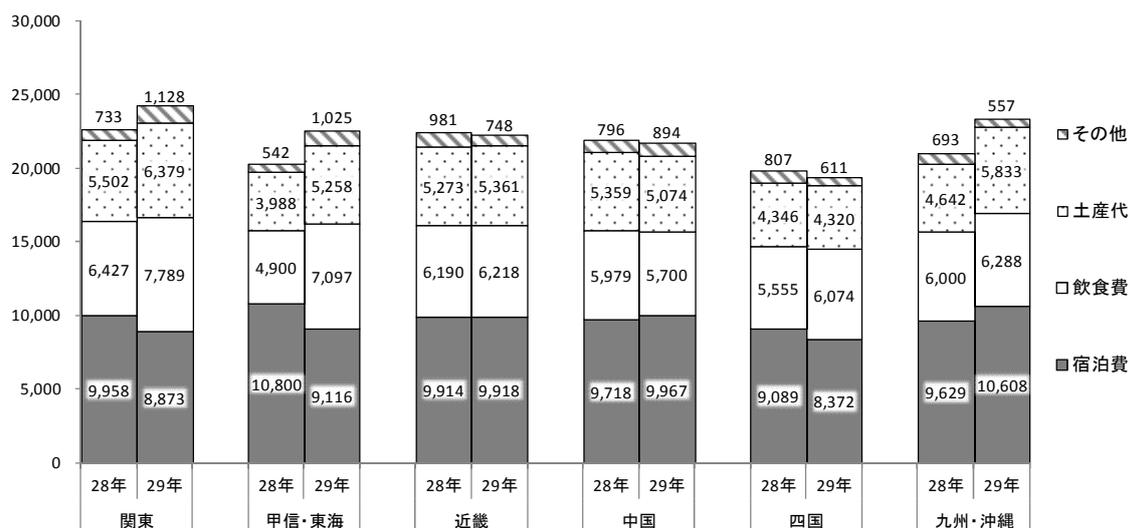
この新たに訪れていただいた旅行者にリピーターとなっただき、本県の強みである、自然・食・歴史、また、地元の人との触れ合いを楽しんでいただくなど、2泊、3泊とじっくり時間をかけて観光していただくことで、旅行日数の増と観光消費額の増を図っていくことが重要となる。

第二幕は平成 30 年 4 月 21 日からスタートしているが、維新博の PR と並行して「周遊観光」をしてもらう仕掛けづくり（PR や受け入れ態勢、龍馬パスポートの活用など）の充実は今後の課題として極めて重要だと思われる。

(参考 18) 発地ブロック別入込割合 (%) [1泊2日 / 29年、28年]



(参考 19) 主要発地ブロック別県内平均消費額 (円) [1泊2日 / 29年、28年] ※交通費除く



2. 関東からの旅行者

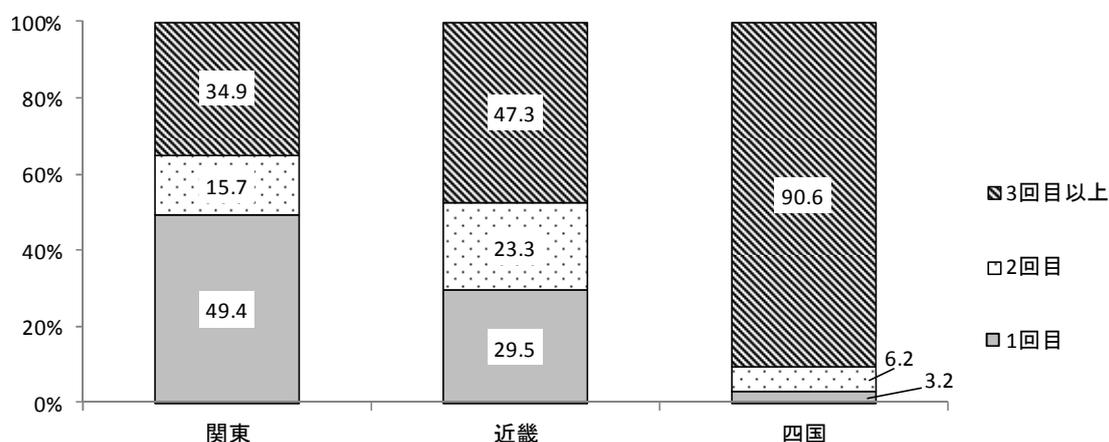
29年度調査の結果から、関東ブロックの入込割合が三年連続（全体割合のうち／27年 12.1%、28年 14.3%、29年 15.1%）で伸びていることがわかる。また、満足度調査「お客様の声アンケート」（29年度全体 1,033 通）においても、関東からの返信は28年度に 132 通だったものが、29年度は 191 通で前年比 4.4 ポイント増と大きく伸びている。

また、来県回数（参考 20）をみると、はじめて本県を訪れた割合がおよそ半数であり、近畿や四国と比較するとリピーターが伸びる余地があることがわかる。大手旅行会社の調

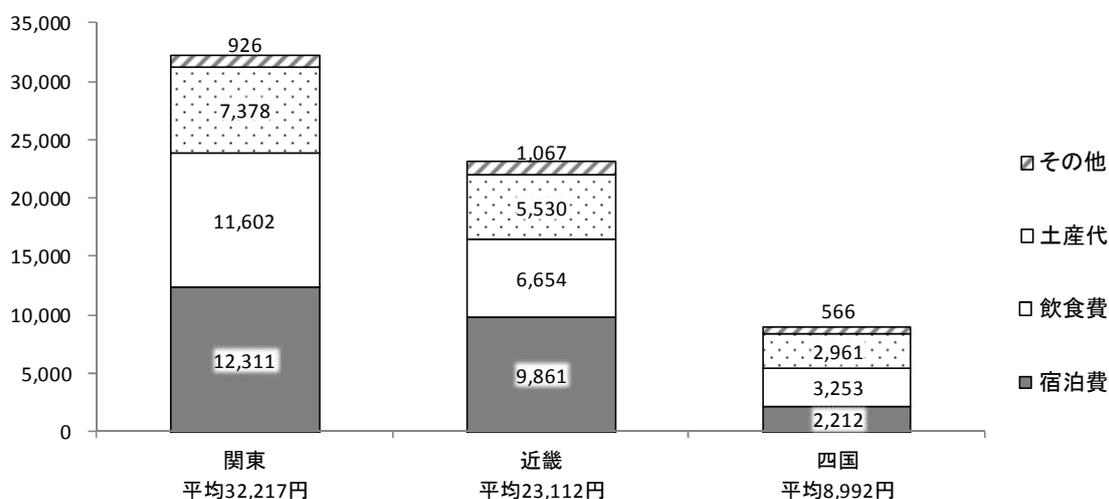
査では、“地元ならではの食がおいしい”、“地元の人々のホスピタリティを感じる”という項目で旅行者から高く評価されており、はじめて来県した旅行者にこれらの特徴・強みを実感してもらい、リピーターにつなげていくことが欠かせない。そのためには、旅行者の生の声である満足度調査において好評あるいは不評であった事柄から誘致や受け入れのヒントを探し、施策に反映していくことも重要である。

関東・近畿・四国の県内平均消費額（参考 21）をみると、関東は近畿と比較して 9,105 円多く、四国との比較では 23,225 円多いことになる（ともに交通費除く）など、経済波及効果が大いことは一目瞭然である。関東からの旅行者が増えていることは本県にとって良い傾向であり、関東は今後も特に重要視していくべき地域である。

（参考 20） 発地ブロック別過去来県回数割合（％） [29 年 / 関東、近畿、四国]



（参考 21） 発地ブロック別県内平均消費額（円） [29 年 / 関東、近畿、四国] ※交通費除く



3. 受け入れ体制の充実「声かけ」から

調査をしているなかで旅行者から「このあたりの観光地でお薦めの場所はないか？」とよく尋ねられる。高知でのメインの目的地（あるいはその次まで）は決めているが、後は到着してから決めようという人が多い。そういった旅行者に、着地型の観光情報をどう伝えるかは、課題の一つといえる。

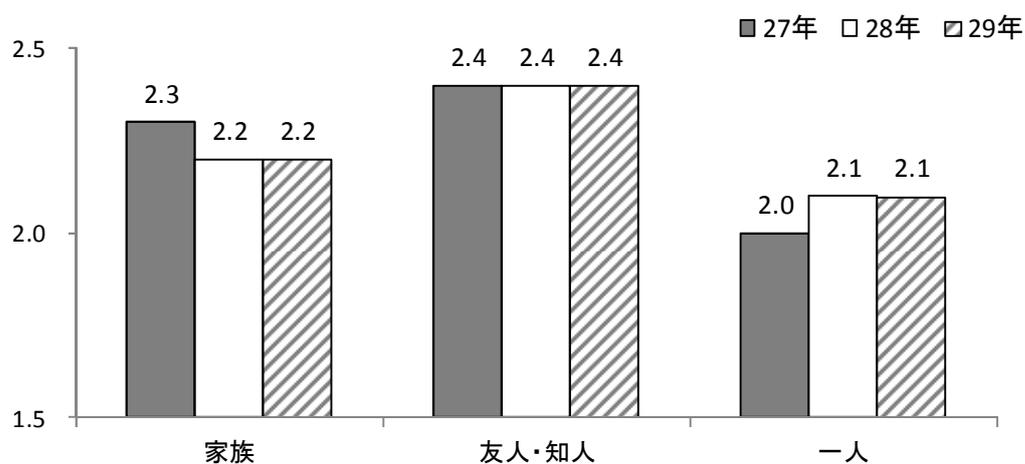
少しでも県内を周遊（観光クラスター）してもらうことは、滞在時間を長くし、県内消費額をあげることににつながる。本県に滞在理由が無くなった旅行者は、例えば「香川でうどんを食べて近畿まで帰ろうか」という、発地までの“帰りながら観光”となる。これはもったいないこと。できるだけ本県に滞在して消費額をあげていくことが望ましい（参考22、23）。

どんな観光地があるか知らない旅行者にとって、主要な観光地に、そこから周辺観光地を案内する看板を設置。周遊型の着地型観光パンフレットの配布などは必要だが、それだけでは良さは伝えきれない。最も効果的なのが、地元民の口コミだといわれている。

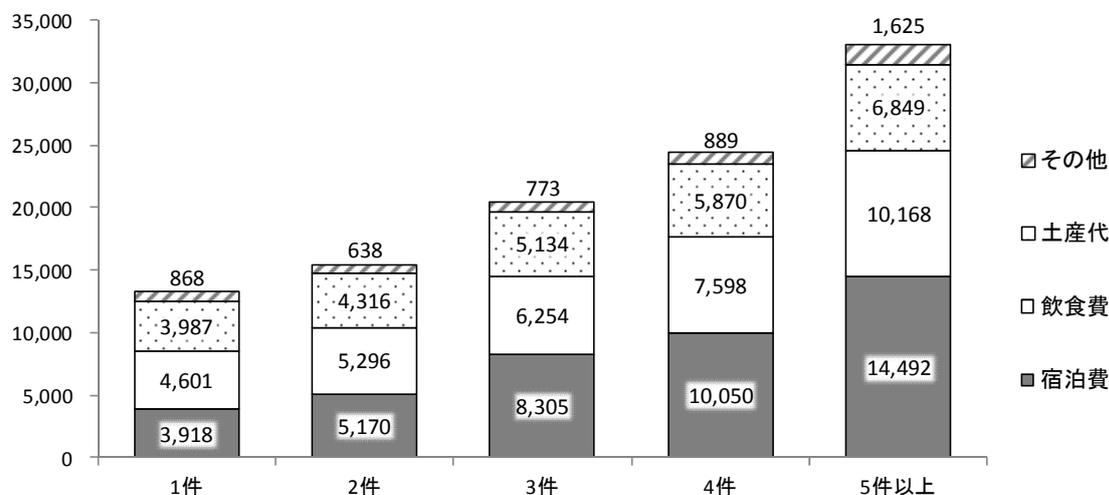
そのために、旅行者と触れ合う機会が多い「宿泊施設の従業員」、県内で活動する観光ボランティア団体のメンバー、主要観光地で営業する飲食店や土産物店スタッフらが、積極的に県外旅行者に「声かけ」をするなどのホスピタリティを育成することが望まれる。

すでに先行して「おもてなしタクシー」制度があり、観光関係事業者等を対象とした旅行者受け入れのための「おもてなし研修」も行われているが、さらなる充実が求められている。

(参考 22) 旅行形態別平均立寄件数 (件) [27年、28年、29年]



(参考 23) 立寄件数別県内平均消費額 (円) [29 年] ※交通費除く



4. 組み合わせて、高知らしい観光へ

平成 30 年 4 月からは「志国高知 幕末維新博」第二幕がスタートしている。平成 31 年度は「アウトドア」、「生活文化」、「食」をテーマとした地域博覧会「土佐れいほく博」が開催されることが決まっている。吉野川を使ったラフティングの充実や早明浦ダム湖での体験型メニュー、本山町に新たなアウトドア施設が整備されようとしている。また今年 4 月には、越知町に大手アウトドアメーカーの監修したキャンプ場が完成した。同じようなキャンプ施設は土佐清水市でも動き出しており、本県の豊かな自然を活かしたアウトドアの新たな旅行者が期待できる。

カツオのタタキを代表する「食」の評価の高さに加え、体験型観光の底上げをしてきた地域博（幡多、東部、奥四万十）の開催。坂本龍馬をはじめとする偉人のスポットと歴史文化施設の充実を通じて、観光力を磨き上げてきた。そして本県の豊かな自然を活かした観光へと進んでいく。

これまで“観光の潜在能力”は高くてもそれを活かしていなかった本県に、旅行者の多様な価値観に対応できるメニューが揃いつつあることは、県内外に観光を PR する上でも非常に効果的である。そしてこれからの課題は、市町村または広域ごとに、得意とするジャンルを組み合わせる旅行商品化（あるいは PR）するコーディネート力と、それを魅力的に伝えるデザイン力となるのではないだろうか。

Q6. 今回のご旅行の企画・手配について教えてください。

1. 自分で旅行プランを立てて、宿泊・交通機関なども自分で手配した
2. 旅行プランを決めて、宿泊や高知への往復には旅行代理店のフリープランを使っている
3. 旅行代理店でコースが決められている添乗員付きの旅行プランを使っている

Q7. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒にの旅行ですか。 ※子供や乳幼児も含む

() 人

└─ 2人以上の場合
 └─> 1. 家族 2. 友人 3. 職場・学校等の団体旅行 4. その他

Q8. ご一緒のみなさん全員の、今いる観光地の訪問が何回目かご存じですか。 ※回答の合計はQ7と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目の人数 () 人、2回目の人数 () 人
 3回目の人数 () 人、4回目以上の人数 () 人

Q9. (県外にお住まいの方のみお答え下さい)

あなたは、高知県の訪問が何回目ですか。

1. はじめて 2. 2回目 3. 3回目以上 (回目)

Q10. (県外にお住まいの方のみお答え下さい)

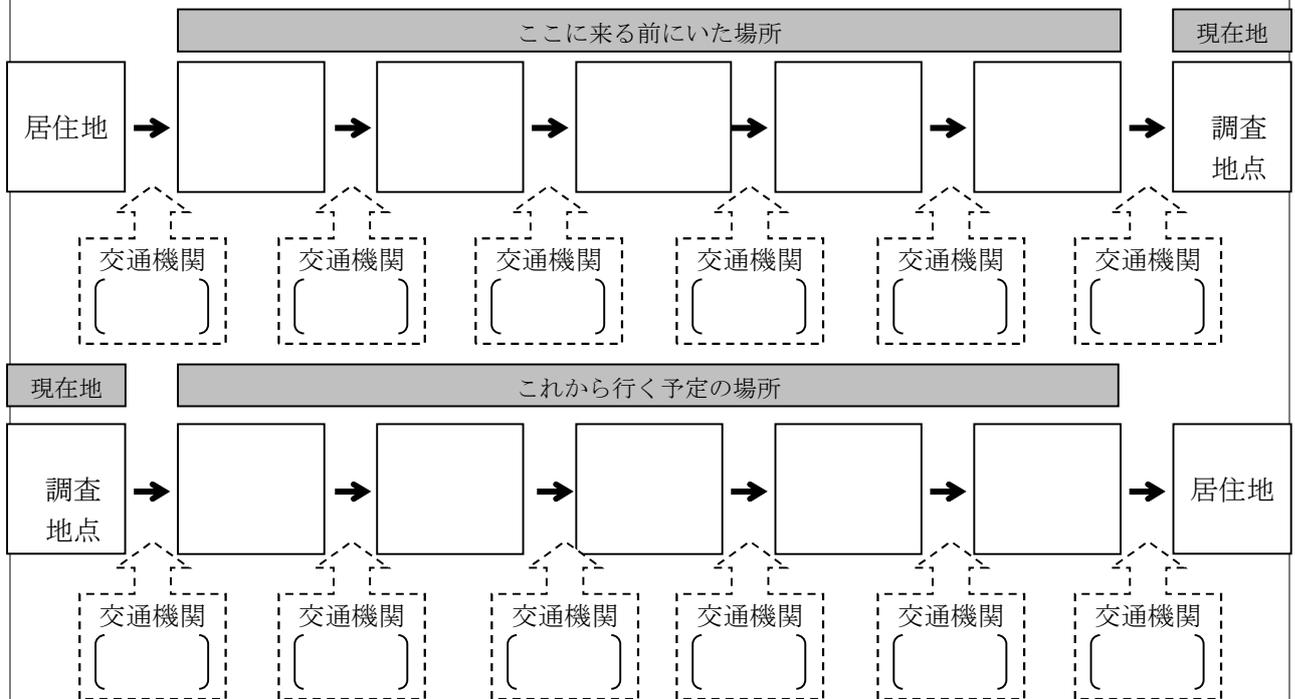
ご一緒のみなさん全員の、高知県の訪問が何回目かご存じですか。 ※回答の合計はQ7と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目の人数 () 人、2回目の人数 () 人
 3回目の人数 () 人、4回目以上の人数 () 人

Q11. 今回の旅行で訪れた県内の観光地と移動に用いた交通機関をご記入下さい。これから訪問する観光地についても予定をご記入下さい。 ※観光地は一覧表より、交通機関は下表より番号をお選び下さい。

また、この県に訪れる前・後に立ち寄った(立ち寄る予定の)都道府県があれば記入下さい。

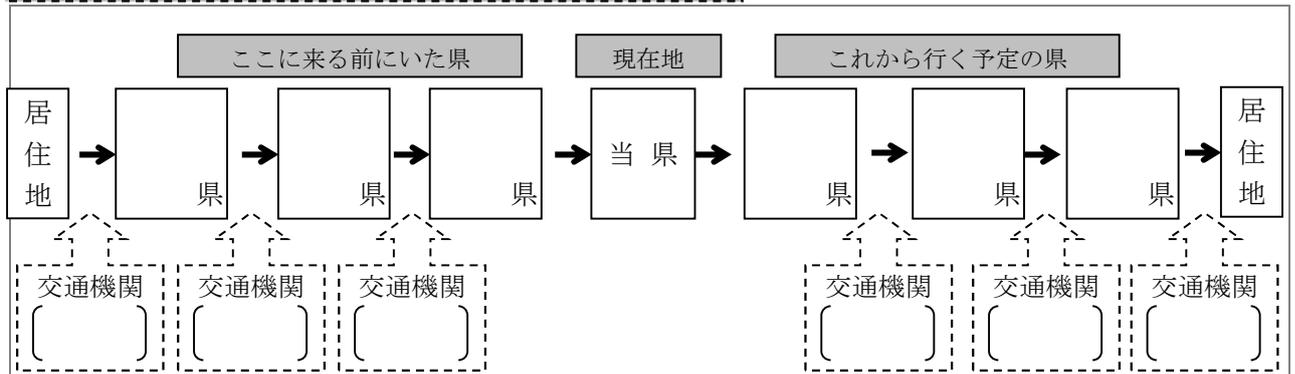
高知県までの主な交通機関 [] 高知県内での主な交通機関 []



【表】交通機関

- | | | | | |
|-----------------------|-------------|-------------|---------------|------------|
| ① J R 新幹線 | ② J R 在来線 | ③ 私鉄・地下鉄 | ④ モノレール | ⑤ - 1 貸切バス |
| ⑤ - 2 観光バス (MY遊バス等含む) | ⑥ 高速バス | ⑦ 市内バス・路線バス | | |
| ⑧ 路面電車 | ⑨ タクシー・ハイヤー | ⑩ レンタカー | ⑪ 自家用車、社用・公用車 | |
| ⑫ 飛行機 | ⑬ フェリー | ⑭ バイク | ⑮ その他 | |

当県以外に立ち寄り都道府県がある場合はご記入下さい



【表】交通機関

- ① J R 新幹線 ② J R 在来線 ③ 私鉄・地下鉄 ④ モノレール ⑤ - 1 貸切バス
- ⑤ - 2 観光バス (MY遊バス等含む) ⑥ 高速バス ⑦ 市内バス・路線バス
- ⑧ 路面電車 ⑨ タクシー・ハイヤー ⑩ レンタカー ⑪ 自家用車、社用・公用車
- ⑫ 飛行機 ⑬ フェリー ⑭ バイク ⑮ その他

Q12. 今回の旅行で、使う費用（これから使う予定も含めて）を教えてください。

1人当たりの費用を、下欄の項目別にご記入下さい。

- ※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、県外・県内分を分けて記入
- ※ 今回の旅行がパック旅行である場合、費用が県内のみか、県外分を含むかを選択
- ※ ← 表内の回答がグループ合計の場合にはチェック

	使用費用	使用費用
①交通費	(県内分) 円	(県外分) 円
②宿泊費	(県内分) 円	
③土産代	(県内分) 円	
④飲食費	(県内分) 円	
⑤入場料	(県内分) 円	
⑥その他	(県内分) 円	
⑦パック料金		
		円
		↑ <input type="checkbox"/> 県内分のみ もしくは <input type="checkbox"/> 県外分含む

Q13. ご意見・ご感想（他県と比べて良い点、悪い点等もお聞かせ下さい）

- ※ 冬期は特に、この季節に高知へ来られた理由、高知の魅力など（冬季対策の参考意見として）をお聞かせ下さい

※調査票コード

1. 観_共通_日

都道府県	調査地点ID	調査年月日	調査時刻	ID
			:	

- ・高知県では、観光博覧会「志国高知幕末維新博」に取り組んでいます。
- ・また、約700施設で特典が受けられる「龍馬パスポート」を発行しています。

Q1 高知県観光博覧会「志国高知幕末維新博」をご存知ですか。

- 1 出発前から知っていた 2 旅行中に知った 3 知らなかった

Q2 「龍馬パスポート」をご存知ですか。

- 1 出発前から知っていた 2 旅行中に知った 3 知らなかった。

Q3 「龍馬パスポート」をお持ちですか。(Q2で1または2と答えた方のみ。)

- 1 持っている。(パスポート種別：1 青 2 赤 3 ブロンズ 4 シルバー 5 ゴールド)
2 現在申請書にスタンプを集めている。
3 持っていない。

Q4 約2,000件の観光情報をスマホアプリに集約した「公式！こうち旅アプリ」をご存知ですか。

- 1 出発前から知っていた 2 旅行中に知った 3 知らなかった

- ・高知県では、豊かな自然を生かしたスポーツツーリズムを推進しており、特にサイクリング観光は、コースの設定等を行うなど、取り組みを進めています。

Q5 今回、主にサイクリングを目的に高知県に来ましたか。

- 1 はい 2 いいえ

Q6 今回の旅行でレンタサイクルを利用しますか(しましたか)。

- 1 はい 2 いいえ

- ・高知県では、観光客の満足度向上のため、「おもてなしトイレ」や「おもてなしタクシー」の取組を進めています。

Q7 「おもてなしトイレ」をご存知ですか。

- 1 知っている 2 知らなかった

Q8 「おもてなしトイレ」を利用したことがある方にお聞きします。

「おもてなしトイレ」の快適性について

- 1 大変良い 2 良い 3 ふつう 4 悪い 5 大変悪い

【理由】

Q9 「おもてなしタクシー」をご存知ですか。

- 1 知っている 2 知らなかった

Q10 「おもてなしタクシー」を利用したことがある方にお聞きします。

「おもてなしタクシー」の接客マナーについて

- 1 大変良い 2 良い 3 ふつう 4 悪い 5 大変悪い

【理由】

☆☆ 調査内容は以上です。ご協力、ありがとうございました。☆☆

IV お客様の声アンケート

● 概 要

143 の観光施設等を訪問し、「お客様の声アンケートはがき」を配布・設置した。

この報告書は平成 29 年 3 月から平成 30 年 2 月の間に返信された観光客からの声を集計したものである。

返信総数 1,033 通 (春 319 件、夏 252 件、秋 256 件、冬 206 件)

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点 2 位を四捨五入しているため、択一設問の構成比の合計が 100% にならない場合がある。

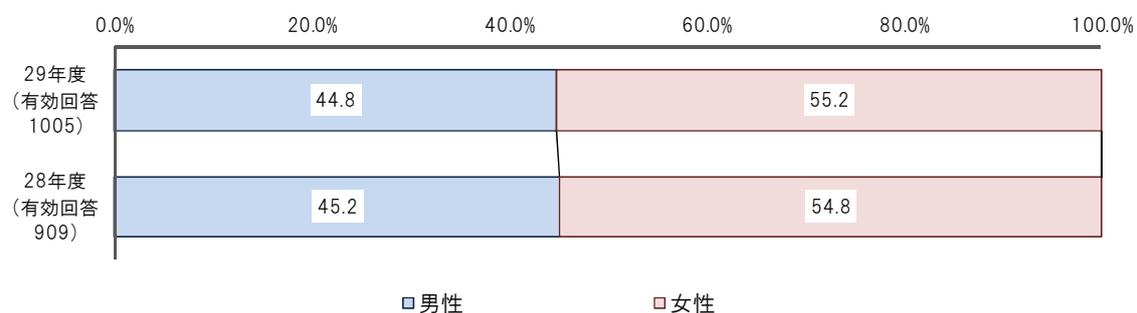
また、複数回答の設問は構成比を合計すると 100% 以上になる。

1. 「お客様の声」回答者

1-1. 男女別割合

(注：以下・未回答の数はグラフには含んでいません)

	男性	女性	未回答	合計
29年度	450	555	28	1,033
28年度	411	498	27	936



返信されたアンケートハガキの男女別割合は、男性 450 件 (44.8%)、女性 555 件 (55.2%) と女性の割合が多くなっている。

1-2. 年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
29年度	35	83	152	218	232	187	78	16	32	1,033
28年度	44	60	140	198	196	191	58	15	34	936

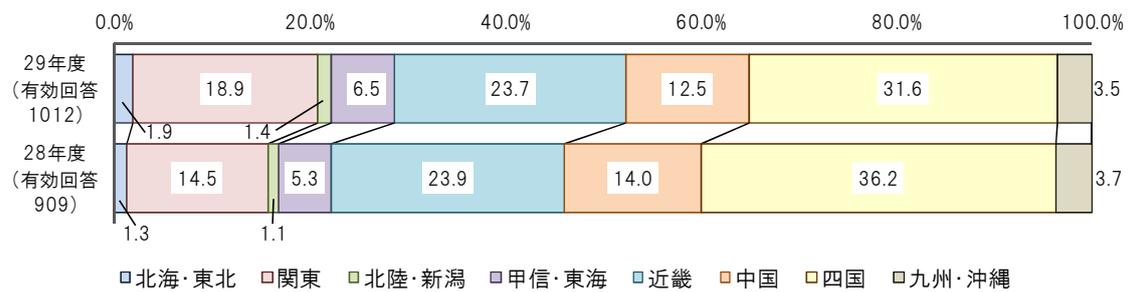


年代別割合は、50代が232件(23.2%)と最も多く、次いで40代が218件(21.8%)、60代が187件(18.7%)、30代が152件(15.2%)となっており、その他の年代は10%以下となっている。

前年と比べると、20代が1.6ポイント、50代が1.5ポイント、70代が1.4ポイント増加、60代が2.5ポイント、10代が1.4ポイント減少などとなっている。

1-3. 出発地

	北海・東北	関東	北陸・新潟	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
29年度	19	191	14	66	240	127	320	35	21	1,033
28年度	12	132	10	48	217	127	329	34	27	936

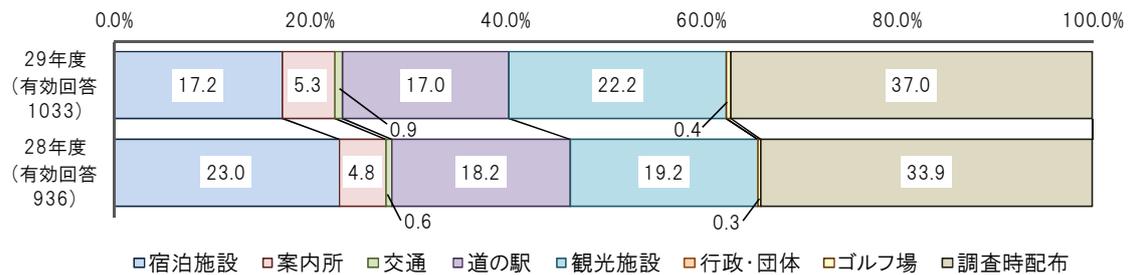


出発地ブロック割合は、四国が320件で(31.6%)と最も多く、次いで近畿が240件(23.7%)、関東が191件(18.9%)、中国が127件(12.5%)と続いており、その他の出発地ブロックは10%以下となっている。

前年と比べると、関東が4.4ポイント、甲信・東海が1.2ポイント増加、四国が4.6ポイント、中国が1.5ポイント減少などとなっている。

1-4. 返信されたハガキの設置箇所

	宿泊施設	案内所	交通	道の駅	観光施設	行政・団体	ゴルフ場	調査時配布	合計
29年度	178	55	9	176	229	0	4	382	1,033
28年度	215	45	6	170	180	0	3	317	936



返信されたハガキは、調査時配布が382件(37.0%)と最も多く、次いで観光施設が229件(22.2%)、宿泊施設が178件(17.2%)、道の駅が176件(17.0%)と続いており、その他の設置箇所からの返信は10%以下となっている。

前年と比べると、調査時配布が3.1ポイント、観光施設が3.0ポイント増加、宿泊施設が5.8ポイント、道の駅が1.2ポイント減少などとなっている。

2. 「お客様の声」満足度

*平均点数について

5=大変満足、4=満足、3=やや満足、2=やや不満、1=不満 として算出している。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなっている。(グラフには未回答は含まない)

2-1. 宿泊先の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
29年度	259	405	175	21	5	168	1,033	4.03
28年度	245	325	169	14	5	178	936	4.04



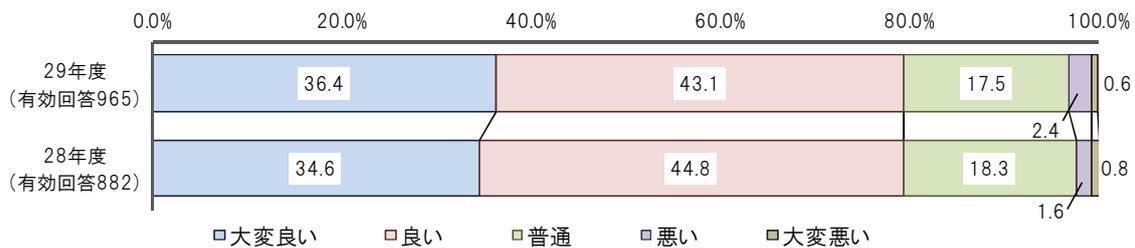
宿泊先の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計664件(76.7%)、“普通”が175件(20.2%)、“悪い”と“大変悪い”が合計26件(3.0%)となっている。平均点は前年と比べ0.01ポイント減少の4.03点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「清潔感があった」「料理・食事がおいしかった」「温泉がよかった」「親切・丁寧な接客対応」「景色が良い」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「客室内の清掃不足」「冷蔵庫やエアコンなどの設備の故障・不備」「接客対応が悪い」などのご指摘が多く寄せられている。

2-2. 食事処・料理店の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
29年度	351	416	169	23	6	68	1,033	4.12
28年度	305	395	161	14	7	54	936	4.11



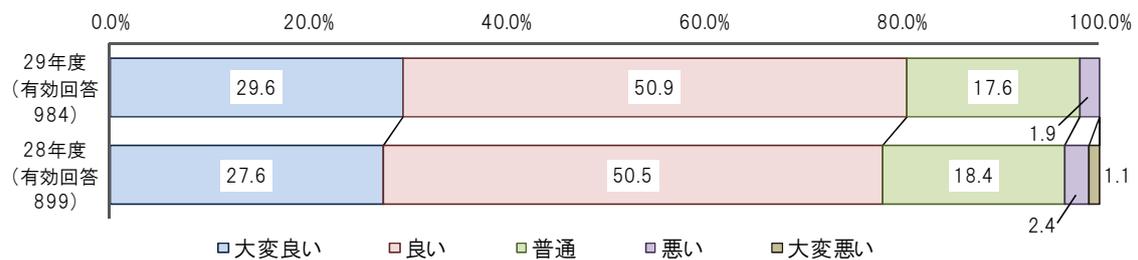
食事処・料理店の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計767件(79.5%)、“普通”が169件(17.5%)、“悪い”と“大変悪い”が合計29件(3.0%)となっている。平均点は前年と比べ、0.01ポイント増加の4.12点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「素材、特に魚介類が新鮮」「カツオのタタキが美味しかった」「活気のある雰囲気」「地元の料理・素材を味わえた」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「座席不足による混雑のひどさ」「期待したほどではなかった」「口に合わなかった」「オーダーミス・会計ミスなどの不手際」などのご指摘があった。

2-3. 観光施設の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
29年度	291	501	173	19	0	49	1,033	4.08
28年度	248	454	165	22	10	37	936	4.01



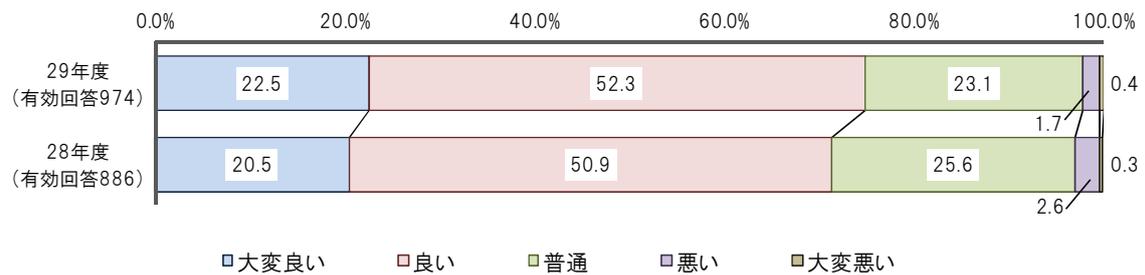
観光施設の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計792件(80.5%)、“普通”が173件(17.6%)、“悪い”と“大変悪い”が合計19件(1.9%)となっている。平均点は前年と比べ、0.07ポイント増加の4.08点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「施設・周囲の環境がきれい」「充実した展示内容・案内」「施設スタッフ・ボランティアスタッフが親切」「ガイドの説明が良かった」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”と回答したお客様からは、「接客対応の印象が悪かった」「アクセスが良くない」「開館時間の遅れ」などのご指摘があった。

2-4. 観光施設の美化の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
29年度	219	509	225	17	4	59	1,033	3.95
28年度	182	451	227	23	3	50	936	3.89



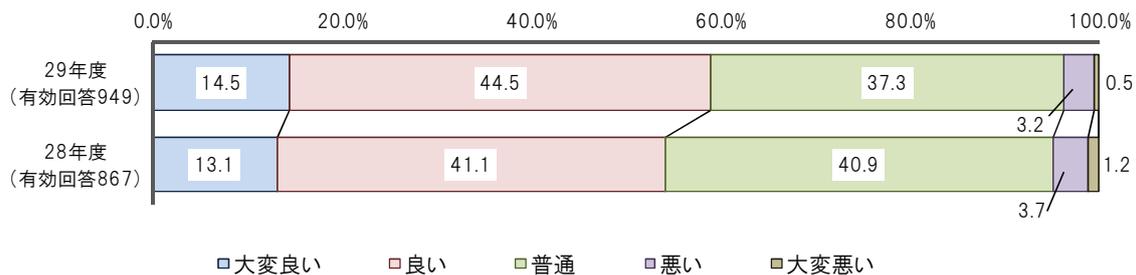
観光施設の美化の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計728件(74.8%)、“普通”の回答が225件(23.1%)、“悪い”と“大変悪い”が合計21件(2.1%)となっている。平均点は前年と比べ、0.06ポイント増加の3.95点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「手入れ・掃除が行き届いていた」「ゴミ一つ落ちていなかった」などの理由が多く挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「建物自体の老朽化」「雑草のため荒れて見える」「ゴミ箱を設置してほしい」などのご指摘があった。

2-5. 公衆トイレの快適性についての満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
29年度	138	422	354	30	5	84	1,033	3.69
28年度	114	356	355	32	10	69	936	3.61



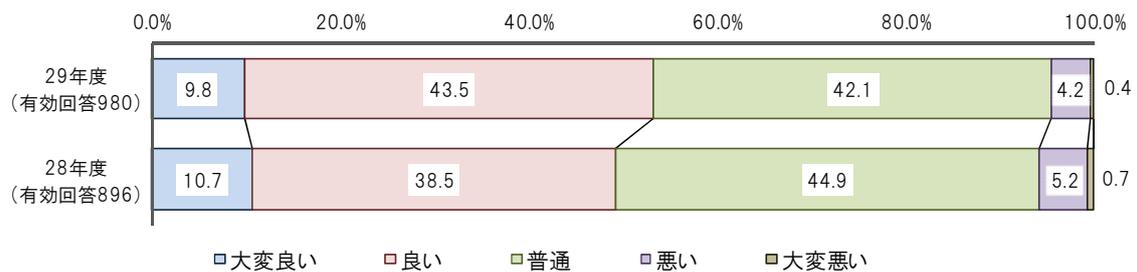
公衆トイレの快適性についての満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計560件(59.0%)、“普通”が354件(37.3%)、“悪い”と“大変悪い”が合計35件(3.7%)となっている。平均点は前年と比べ、0.08ポイント増加の3.69点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「きれいに清掃されており、快適に利用できた」「シャワートイレが増えている」「数多く設置されていて余裕を持って利用できた」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「和式トイレが多い(洋式トイレが少ない)」「クモの巣が気になった」「老朽化」などのご指摘があった。

2-6. 案内標識の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
29年度	96	426	413	41	4	53	1,033	3.58
28年度	96	345	402	47	6	40	936	3.53



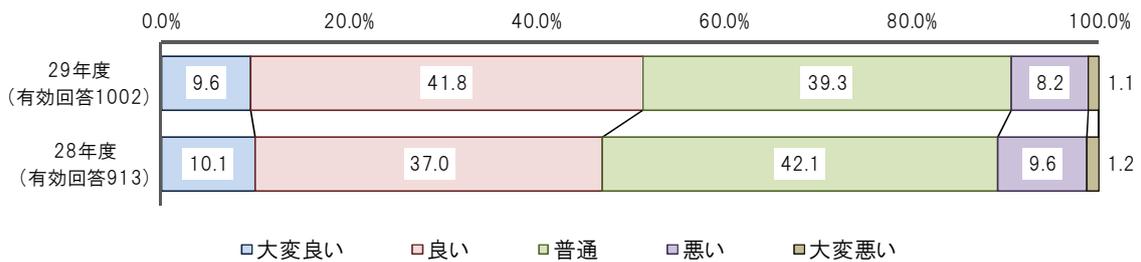
案内標識の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計522件(53.3%)、“普通”が413件(42.1%)、“悪い”と“大変悪い”が合計45件(4.6%)となっている。平均点は前年と比べ、0.05ポイント増加の3.58点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「ポイントごとに設置されていて困ることはなかった」「大きな看板・字で分かりやすい」「順路が分かりやすく、迷わずたどり着けた」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「新設された道路の案内がない」「見づらい箇所があった」「カーナビがなければたどり着けない」などのご指摘があった。

2-7. 高知の道の満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
29年度	96	419	394	82	11	31	1,033	3.51
28年度	92	338	384	88	11	23	936	3.45



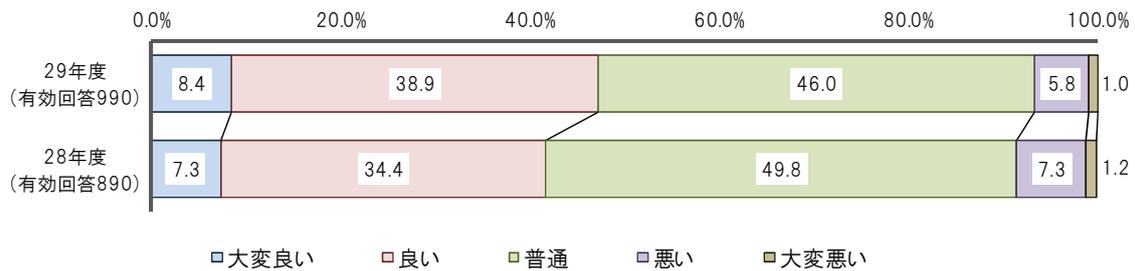
高知の道の満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計515件(51.4%)、“普通”が394件(39.3%)、“悪い”と“大変悪い”が合計93件(9.3%)となっている。平均点は前年と比べ、0.06ポイント増加の3.51点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様は、「舗装状態が良く快適」「渋滞が少ない」「自動車道の無料区間がありがたい」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「未舗装で狭い道路が多い」「雑草が道路にまではみ出ている」「歩道の未整備」「高速道路が対面通行」などのご指摘があった。

2-8. 交通マナーの満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
29年度	83	385	455	57	10	43	1,033	3.48
28年度	65	306	443	65	11	46	936	3.39



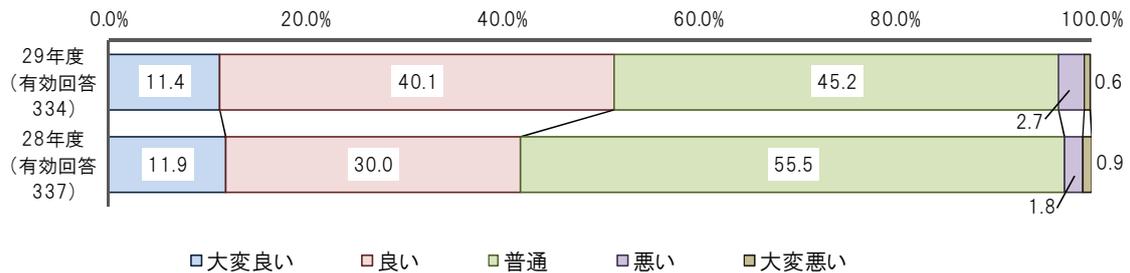
交通マナーの満足度では、“大変良い”と“良い”の回答が合計468件(47.3%)、“普通”が455件(46.0%)、“悪い”と“大変悪い”が合計67件(6.8%)となっている。平均点は前年と比べ、0.09ポイント増加の3.48点となっている。

“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「道の譲り合いがなされていた」「穏やかな運転をする人が多い」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「信号無視が散見される」「方向指示器を出さない車が多い」「スピードを出し過ぎている」などのご指摘があった。

2-9. タクシーの接客マナーの満足度

	大変良い	良い	普通	悪い	大変悪い	未回答	合計	平均
29年度	38	134	151	9	2	699	1,033	3.59
28年度	40	101	187	6	3	599	936	3.50



タクシーの接客マナーでは、“大変良い”と“良い”の回答が合計172件(51.5%)、“普通”が151件(45.2%)、“悪い”と“大変悪い”が合計11件(3.3%)となっている。平均点は前年と比べ、0.09ポイント増加の3.59点となっている。

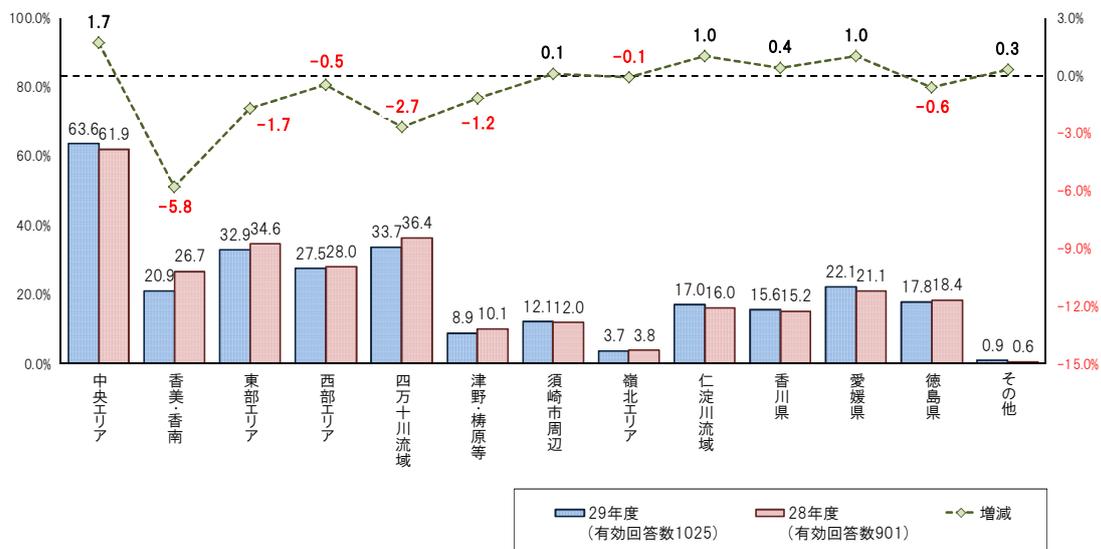
“大変良い”や“良い”と回答したお客様からは、「親切」「観光・地元の案内をしてくれた」「方言が良い」「笑顔が爽やかだった」などの理由が挙げられている。

一方で“悪い”や“大変悪い”と回答したお客様からは、「運転が荒っぽい」「言葉遣いが良くなかった」「近距離の利用で不機嫌になられた」「タバコの臭い」などのご指摘があった。

3-1. お客様が訪れた地域

	中央エリア	香美・香南	東部エリア	西部エリア	四万十川流域	津野・梶原等	須崎市周辺	嶺北エリア	仁淀川流域	香川県	愛媛県	徳島県	その他	未回答
29年度	652	214	337	282	345	91	124	38	174	160	227	182	9	8
28年度	558	241	312	252	328	91	108	36	144	137	190	166	5	35

(複数回答あり)



お客様が訪れた地域は、「中央エリア」が 652 件 (63.6%) と最も多く、次いで「四万十川流域」が 345 件 (33.7%)、「東部エリア」が 337 件 (32.9%)、「西部エリア」が 282 件 (27.5%)、「香美・香南」が 214 件 (20.9%) となっている。

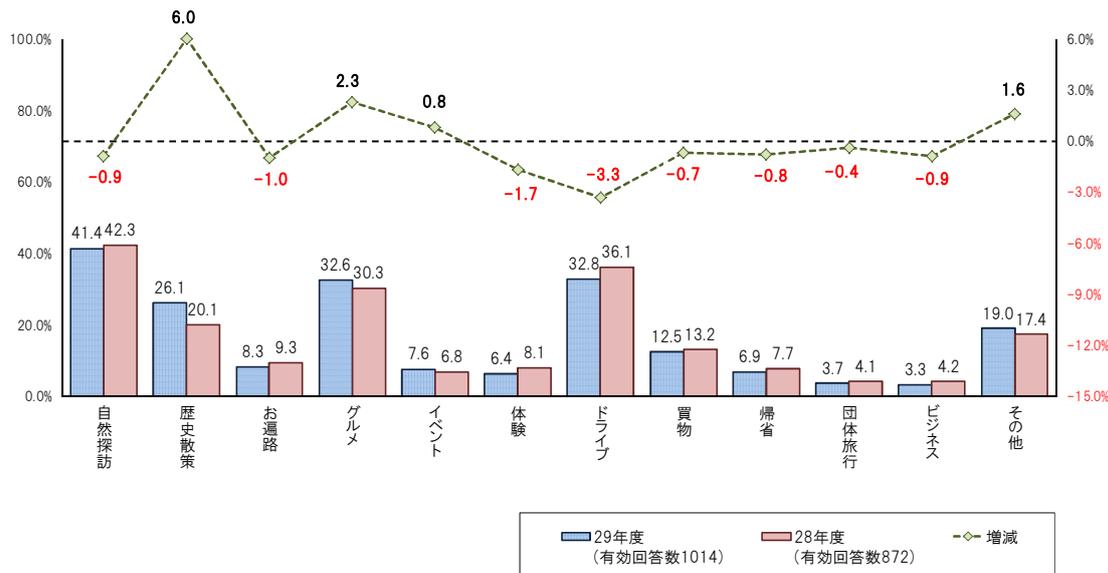
前年と比べ、「中央エリア」が 1.7 ポイント、「仁淀川流域」が 1.0 ポイント増加、「香美・香南」が 5.8 ポイント、「四万十川流域」が 2.7 ポイント減少などとなっている。

四国他 3 県は前年度と比べ、愛媛県が 227 件 (22.1%) の 1.0 ポイント増加、徳島県が 182 件 (17.8%) の 0.6 ポイント減少、香川県が 160 件 (15.6%) の 0.4 ポイント増加となっている。

3-2. 旅行の目的

	自然探訪	歴史散策	お遍路	グルメ	イベント	体験	ドライブ	買物	帰省	団体旅行	ビジネス	その他	未回答
29年度	420	265	84	331	77	65	333	127	70	38	33	193	19
28年度	369	175	81	264	59	71	315	115	67	36	37	152	64

(複数回答あり)

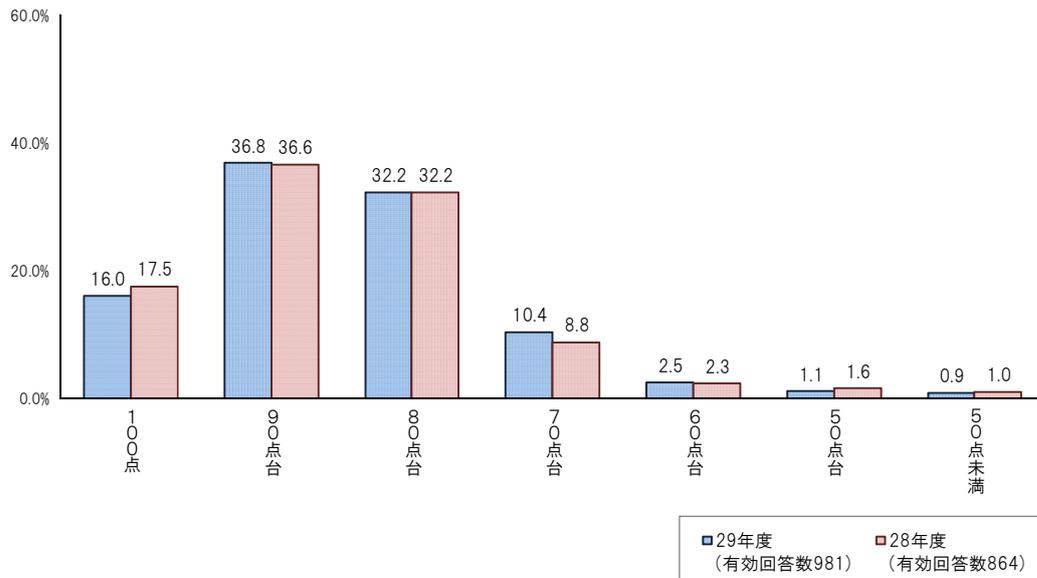


旅行の目的は、「自然探訪」が 420 件 (41.4%) と最も多く、次いで「ドライブ」が 333 件 (32.8%)、「グルメ」が 331 件 (32.6%)、「歴史散策」が 265 件 (26.1%) となっている。

前年と比べ、「歴史散策」が 6.0 ポイント、「グルメ」が 2.3 ポイント増加、「ドライブ」が 3.3 ポイント、「体験」が 1.7 ポイント減少などとなっている。

3-3. 旅行の満足度点数

	100点	90点台	80点台	70点台	60点台	50点台	50点未満	未回答	合計	平均点数
29年度	157	361	316	102	25	11	9	51	1,032	85.9
28年度	151	316	278	76	20	14	9	72	936	86.0



旅行の満足度の点数は、90点台が361件(36.8%)と最も多く、次いで80点台が316件(32.2%)、100点が157件(16.0%)、70点台が102件(10.4%)となっており、その他は10%以下となっている。

前年と比べ、70点台が1.6ポイント、90点台と60点台が0.2ポイント増加、100点が1.5ポイント、50点台が0.5ポイント減少などとなっており、平均点は0.1ポイント減少の85.9点となっている。

高評価をしたお客様の中には、「自然の豊かさ・美しさ」「観光関連のスタッフ、地元の人々の印象が良い」「観光パンフレット類が豊富」「美味しい物が多い」といった好意的な意見が多くあった。

<観光施設>

- アプリと連携したイベントなどもあり、とても楽しかったです。
- 各施設で働いている方々の前向きな取り組み、姿勢に感動しました。次回はゆっくり来たいと思います。
- 高知城歴史博物館でタブレットを借りたのですが、土佐弁での案内がとても面白くて良かったです。
- 佐川地質館が良かったです。気さくにいろんなことを教えてくれ、退屈している息子に恐竜の折り紙をくれ、ティラノサウルスにも大興奮でした。
- 道の駅が充実しているので、ドライブ中でも買い物やトイレに行くことができ助かっています。それぞれとても面白く、食べ物もとても美味しかったです。
- ふらっと行っても楽しめるスポット、イベントがあり良かったです。
- 仁淀川流域はスポーツや体験など、食以外でも満足できる楽しい日帰りプランが組める良いところだと思います。
- ひろめ市場は空席がなくて驚きましたが、食事とお土産の買い物ができるので、とても良かったです。
- 日曜市のお店の多さ、人の多さ、良い空気でした。
- 牧野植物園が想像よりもデザイン性があり、とても良かったです。また牧野博士の説明も読みやすい書体であったり、簡潔なものや詳しく書いてあるもの両方があったりと、短い時間でも理解することができました。
- モネの庭がとてもきれいで感動しました。青いスイレンがとても素晴らしく、世界に自慢できる庭だと思います。施設が広いので、カフェなどの休める場所がもう少し充実していると良いと思いました。
- 高知城の観光案内では足の不自由な私のためにビデオを視聴させていただいたり、声をかけていただいたりと、温かくもてなしていただきました。
- 仁淀川沿いの道の駅土佐和紙工芸村の日帰り湯は素晴らしいです。薪で沸かした湯と薬草湯は他にない感動です。これからもずっと続けてほしい日帰り湯の存在です。
- △ 「御厨人窟」「神明窟」の復旧、立入禁止解除を願います。
- △ 海洋深層水の施設をもっとPRされるといいと思います。身体にすごくいいと思います。もう少しゆっくりするところがあればと思いました。
- △ 桂浜に赤ちゃんや子ども連れの家族が休憩できるようなスペースやおいしいレストランがあれば嬉しいなと思いました。
- △ 桂浜の「とさいぬパーク」はいつから営業していないのでしょうか。最新版の高知観光ガイドブックにも、高知市観光協会発行のリーフレットにも書かれていませんでした。資料だけでも見られたらと思ったのに、なくて残念でした。
- △ 気候も暖かく、人も温かく、いい土地だと思いましたが、バリアフリー対策が遅れている宿や施設がありました。清掃や美化はできていると思いました。
- △ キャンピングカーで回りました。道の駅がもう少し宿泊に寛容だとありがたいです。

- △ 高知城のベンチの向きを変えてほしいです。ちょうど日の当たるところだったので、暑かったです。
- △ 坂本龍馬記念館が改修工事中だったことが残念でした。リニューアル後にまた機会があれば行ってみたいです。
- △ 自然は素晴らしいが、未使用の施設があったり、設備が古かったり、トータルバランスがもう一つ。少し変えることによって、リピーターや他エリアへの旅行が増えると思います。
- △ 四万十川流域にコンビニがなかったため、少し不便さを感じました。普段から道の駅や車中泊のため、道の駅の閉店時間が早くて買い物を逃しました。
- △ 地元の果物などが新鮮で非常に美味しかったので、道の駅からの発送利用の促進をされると良いと思います。
- △ 自由民権記念館に行きたかったのですが、月曜日だったので休みでした。GW中は月曜日でも開館してほしいです。他にも何人か同様の方がいました。
- △ 青山文庫の場所だけが分かりにくかったです。でも、見学はとても良かったです。
- △ 全体的に良かったが、ひろめ市場の席数の不足と喫煙可なのには驚きました。食事せずに帰りました。
- △ 仁淀川のにこ淵では、夏の暑さの中、すごい人出で降りるのに1時間もかかりました。ロープが1本しかなく、もう少し降りやすくなれば良いと思います。
- △ ひろめ市場は満席で困りました。もう少し席を増やすか、外で食べられるようにしたいと思いました。また、夜の混雑している時は座席指定の整理券を配布したり、時間制限を設けたりしてはどうでしょうか。
- △ 道の駅のさらなる充実をしてください。飲食ゾーンの創意工夫の例として、産直野菜を中心とした飲食店のランチバイキングや、おばあちゃんの食堂のようなシニア主婦の得意料理の活用はどうでしょうか。
- △ 道の駅の施設が一部を除いて、老朽化・狭隘化している点が気になりました。
- △ 道の駅を利用しましたが、レストランに座席はたくさんあるのに、休息する座席がないのが残念でした。無料の休息所を設けていただけると、また魅力を感じます。
- △ 明治維新に関わるようなイベントをしていましたが、県立龍馬記念館が閉館中だったことはとても残念でした。
- △ よさこい情報交流館への案内標識が少なく迷ったので、看板を多く設置してくれると助かります。
- △ 龍河洞の中の鍾乳石を紹介する立て札が、鍾乳石に近すぎると感じましたし、他の来場者も言っていました。自然のものなので、人工的な立て札やネームプレートをもう少し離して設置すれば良いと思います。
- ◇ ひろめ市場でお土産を買う予定でしたが、料理のお店ばかりだったので、魚や果物、お土産などの販売店がもっとあればいいのにと少しがっかりしました。
- ◇ なぜ高知県では高齢者割引が無いのでしょうか。ちなみに香川県、愛媛県では割引していただきました。

<交通>

- JR高知駅で自転車を借りて、市内観光ができました。無料でありがたかったです。
- 足摺岬から高知市内まで高速道路がつながってくれるといいなと思いましたが、無料区間はとても有難かったです。
- 道路と案内標識が良くなったと思います。
- 久しぶりの帰省でしたが、清水から足摺岬に行く道路が素晴らしく良くなっていました。今までは海岸線の道路は狭くて不評でしたが、本当に良くなり嬉しかったです。
- レンタカーでの移動でしたが、渋滞もなくスムーズなドライブを楽しめました。
- △ 「ココ！マーク高知」はあまり役立たなかったです。使い方の具体例などを、もっと周知したほうが良いかもしれません。
- △ JR予土線、土佐くろしお鉄道が無人駅ばかりで、駅での会話や触れ合いがなかったです。切符販売の委託などできないもののでしょうか。
- △ アンパンマンミュージアムまでの道が分かりづらくて、本当にこんなところにあるのかとドキドキして行きました。もっと分かりやすいと良いですね。
- △ 移動に時間がかかるので、高速道路にSAやPAがもう少しあると良いです。
- △ 田舎へ行くほど交通が悪く、不便と思いました。タクシーツアーも自分たちが行きたいところを選択できたらすごく良いのに！と思いました。
- △ カーブミラーが倒れているところがあり、役に立たないと思いました。危ないので早く直してください。
- △ 旧道の標識の方が目立っていたため、旧道に入ってしまう、結局遠回りになってしまいました。標識は新道1本にした方が良いと思います。
- △ 空港連絡バスで、suicaなどのICカードを使えるようにしてほしいです。
- △ 高速道路はスムーズですが、一般道はやや狭く雑然とした感じがあります。
- △ 高知駅バスターミナルから各方面のバスが出ていてとても便利ですが、旅行者にもわかりやすいように、主な観光施設名をバス停に書いてもらえるとありがたいです。
- △ 高知県は横に広く、交通機関利用の場合、移動に悩むことが多くありました。目的地を選び、効率よく行動できるプランを組み立てる方法があるとありがたいです。
- △ 高知市内の交差点にアルファベット表記がありますが、わかりにくかったです。他県であれば、ほとんどの幹線道路の交差点に名称や地名が表記されています。カーナビは「○○交差点を右」などと案内しますが、表記がないためまったく分かりません。
- △ 国道439号線（四万十市～四万十町）を通りましたが、道が狭くて怖かったです。道の駅の案内板が2、3キロ手前からあるとありがたいです。
- △ 国道から岡御殿へ向かう案内が小さいため分かりづらかったです。また、駐車場がないので利用しづらく思いました。
- △ 四国の中でも高知は美しい場所です。あちこち見たいけれども、自分で運転するのは大変なので、ほとんどの観光バスがあれば利用したいです。
- △ 自動車の場合、長い距離を移動すると思いますが、ガソリンスタンドが少なく感じました。「何km先にガソリンスタンドあり」とした標識があると便利です。

- △ 電気自動車の時代に沿うように四国の道の駅に充電設備を充実させてください。
- △ 四国道の駅スランブラリーで高知県内を巡っていますが、他県に比べて道の駅の案内標識が少ないように思います。標識は手前2～3キロ地点にあるほうがいいです。今は標識を見たらすぐに入口があるという状態です。
- △ 駐車場の案内が少なすぎて思うように観光できません。駐車料金も高いと感じました。
- △ 初めての遍路を自家用車でしています。遍路道は道幅が狭かったり、危険な場所が多かったりするので、整備が必要かと思えます。世界遺産登録になれば良いですね。
- △ 春野運動公園へのバスの便が少なく不便です。キャンプ期間やプレシーズンマッチの時だけでも100円バスを出す、臨時増便をするなどの対策が必要です。
- △ ひろめ市場に行く際にたくさん駐車場があって迷いました。リーズナブルに駐車場を利用できるバックプランなどがあればいいかなと思います。
- ◇ 高知大学前の路面電車道はスリルがあって、おもしろかったです。あのような道は全国的に珍しいのではないのでしょうか。
- ◇ 交通の便が良くないからこそその良さがあります。高速道路や新幹線等がないのに、それでも来たいと思わせる何かを大切にしていってほしいと願います。

<食>

- 安芸市のスーパーにお土産や地元グルメ（田舎寿司、のれそれ）があって、テイクアウトして食べられて楽しかったです。高知龍馬空港でご当地ビールや文旦チューハイを販売してほしいです。
- 芋けんぴが大変おいしいです。アレンジした料理メニューがたくさん作れそうですね。
- カツオのタタキが今まで食べた中で一番おいしかったです。「こんなにおいしいものがあるなんて」と感動しました。しばらくはこの余韻に浸りたいです。
- カツオや四万十の栗など、旬の食材を食べ尽くして大満足です。
- 高知は3～4回目なのですが「高知は美味しい！」という感想は毎回変わりません。うつぼの唐揚げがすごく美味しかったです。
- 魚（カツオ、サバ）がすごく美味しかったです。トマトも小夏も美味しすぎて、買って帰りました。高知に移住したくなりました。
- 竹の子のお寿司を初めていただきましたが、とても美味しくて、お土産にたくさん買って帰りました。
- 食べ物は全て美味しかったです。仁井田米、四万十の天然鮎は特筆すべき美味しさでした。
- どの地域に行っても魚、野菜、果物などが安くて新鮮でした。食べ物に関しては十分満足しました。
- 文旦がとても美味しいので、高知に到着すると、毎回すぐに2箱購入して発送しています。
- △ カツオ料理の店が多く、もっと他の食材（土佐はちきん地鶏など、魚以外のもの）をアピールした料理のお店もたくさんあったらいいと思います。魚嫌いの観光客もいると思うので。

- △ 高知市で子どもが入れそうな飲食店がなかったので、夕飯難民になったのが残念でした。
- △ 高知の地域的フードは、お酒とカツオのようですが、イタリアン、フレンチ、和食のお店もあれば良いですね。カツオのタタキはおいしかったのですが、全体的に食事に困りました。
- △ ジビエ料理が街中でも気軽に楽しめたら良いと思いました。
- △ 四万十周辺で夕食を食べたかったのですが、三世代で入れるお店がなくて、高知市内に戻って食べたのが残念でした。
- △ 食事はいろいろしましたが、どのお店も喫煙が気になります。
- ◇ 高知は地元の飲食店が多いことが魅力です。グルメをもっとアピールしても良いと思います。

<情報・PR>

- 道の駅や観光センター等にあるパンフレットは、他県とは比べものにならない程豊富です。それだけ親切なのだと思います。高知のことをもっと知ってもらいたいという気持ちが伝わってきます。
- 各施設とも説明・解説が丁寧であり、興味を持って見学・体験することができました。
- こうち旅アプリをダウンロードしました。町あるきの際にはとても便利でした。
- スタンプラリー企画も多く、充実しているため、巡るきっかけになっています。
- 土佐清水市の地域通貨券のキャッシュバックがとても良いキャンペーンだと思いました。これからもいろいろやってほしいです。
- 龍馬パスポートの特別スタンプ押印の案内が届いたので出掛けました。高知は龍馬パスポートのいろんなイベントや特典があって素晴らしいです。龍馬パスポートを通して、観光や体験を思う存分楽しめています。人とのつながりも増え、高知の良さを肌で感じるすることができます。
- △ 一時閉館、及び改修工事等の施設について情報が不足しています。
- △ イベントや地元の人がオススメするスポットなどを、インターネットやCMで教えてほしいです。
- △ 観光するのにもう少しわかりやすいガイドブックがあると助かります。食事するところが街中以外わかりにくいです。
- △ 車での旅行では駐車場を探しますので、料金や場所などの案内があれば良いと思います。
- △ 高知県の食といえば「カツオのタタキ」です。ひろめ市場、久礼大正町市場以外で、簡単に選び、入店できる店舗マップが必要だと思います。香川県には「うどんマップ」があります。
- △ 事前に高知の資料を取り寄せていました。資料の中にお遍路さんのガイドも同封されていると、なおうれしいです。
- △ 資料がどこへ行っても多すぎて、サイズもバラバラです。

- △ 神社が好きなのですが、交通の便の関係でなかなか行きません。バスや電車で見る事ができる所やそれ以外の案内図もほしいです。
- △ 天候の影響もあり、日曜市の出店数が少なくて残念でした。出店数などの情報がホームページであると良かったです。
- △ 南海トラフ地震が起きたと時の避難場所への案内をもっと設置していった方が良いと思います。山側の道路拡張工事も進めていけば、なお良いと思います。
- △ にこ淵に向かう途中、たまたま寄った途中の道の駅で立入禁止になっていることを知りました。告知してもらえるとありがたいです。
- △ 日曜市のマップがあればもっと楽しめたと思います。インターネットを見たけど、良く分かりませんでした。
- △ 仁淀川流域のアピールが足りないと思います。
- △ 昔の龍馬パスポートを持っていますが、使えるのかよくわかりませんでした。もっとPRしてほしいと思います。
- △ 龍馬パスポートの受付時間終了が早い。四万十方面から遊んで戻ると間に合いませんでした。高知市内の飲食店がスタンプの対象になっていなかったのは残念。
- △ 龍馬パスポートの申請方法がいまいち分かりません。どの用紙で応募したらいいのか分からず仕舞いでした。
- △ 龍馬パスポートの使い方が店舗でバラバラなので、のぼりだけでなく、その施設で受けられる特典や条件などを掲示してほしいです。もしくは窓口で職員から声をかけてくれると尚良いです。
- ◇ 龍馬パスポートや幕末維新博スタンプラリーがあり、巡ってきました。パスポートのステージアップや記念品がもらえるので、巡る動機につながります。

<おもてなし>

- 足摺岬の観光案内所の方に大変お世話になりました。ありがとうございます。
- 暑い時期の旅でしたが、接客マナーが行き届いていました。さわやかな旅行が楽しめました。朝市にも出かけることができ、いつまでもいたい場所でした。
- 景色、食事ともに満足の旅でした。高知は観光整備ができていて、気持ちの良いところという印象です。ボランティアの方々もとても好感の持てる方でした。また訪れたい地です。
- 目的の場所が良く分からず、観光情報誌と携帯を持ってキョロキョロしていたら、地元の方が丁寧に教えてくれて大変嬉しかったです。路面電車の降り方が分からず、2駅ほど乗り越しました。どこかに乗降の説明が書いてあったのかもしれませんが、分かりやすく案内などがあれば良かったです。子ども連れの旅行だったので、公園マップがほしかったです。
- 高知へは何度も訪れていますが、各施設やショップの皆さんの対応がフレンドリーで親近感を持っています。
- 地元の方々の優しさがうれしい旅でした。身体の不自由な家族を連れて行きましたが、とても親切にいただきました。バリアフリーで宿泊、観光できる施設が増えてほしいです。

- どのトイレもきれいでした。海岸の清掃もされていて、とにかくきれいで気持ち良く旅行できました。
- とさてらすへ行きましたが、観光に力を入れているのがとても良く分かりました。土佐おもてなし海援隊の半平太さんと虎太郎さんに話しかけていただき、楽しく過ごせました。
- どの施設、道の駅もトイレがきれいだったのが良かったです。掃除も行き届いていました。人もとても親切で感激しました。天気が悪く外出できずにいるときも、宿の方に気を遣ってもらって快適でした。
- 日曜市に行ってきました。地元の人の方言や心遣い、あたたかかったです。
- スタッフやボランティアの人たちの優しさ、温かさにふれ、とても思い出深い旅になりました。おもてなしが素晴らしいです。
- 久しぶりに高知城に行きました。暑い日でしたが、天守閣での冷たいおしぼりのおもてなしには感激しました。
- 道のゆずり合い、困った時の親切さ、すばらしいです。美食にも満たされ、里の風景に癒され、これから高知へ度々訪れたいと計画中です。ここには書ききれないほどの感動をいただきました。ありがとうございました。
- ひろめ市場が最高でした。また日曜市も活気があり、県民の地元に触れることができとても嬉しく、また来たいと思います。みんなが協力して高知を盛り上げているのが伝わり、高知が大好きになりました。
- 古いものを大切に残していこうとする気持ちが感じられました。公園やトイレなど、手入れが行き届いていて感心しました。
- 平日に伺った際、職員さんから声をかけていただき、説明もしてもらって嬉しかったです。好印象でした。またボランティアガイドさんが説明してくれたことなど、有名・無名を問わず良かったと思います。
- 室戸市のジオパークはガイドさんの案内が親切。たいへん面白いところです。自分の手で触って確かめられることが感動ものです。
- 龍馬パスポートを知り、四万十の観光案内所で即日発行してもらえずいぶん得をしました。もっと早く知っていたら、道の駅に10ヵ所いった分、より楽しめたのにと残念になりました。高知の人は本当に全員親切でした。
- △ 駅やバスの対応が大雑把との印象です。例えば、高知空港発のバスは発車が15分ほど遅れました。また高知駅では「中村に行く＝特急に乗る」という先入観からか、鈍行なのに特急券を買わされてしまいました。あとで返金は受けました。
- △ 愛媛県では喫煙所がまったく目立たない所にあるのに対して、高知県の道の駅では、トイレの入口や食堂・売店の前といった逃げようがない所に設置されており、受動喫煙を強いられ、大変つらい思いをしました。旅行者をきれいな空気でおもてなしするのでしたら、ぜひとも灰皿は撤去してほしいと思います。
- △ 温泉、人、自然など、そのものは大変良いのですが、全体的に見て観光施設、旅館、ホテルの方々に温かく歓迎しようという姿勢が見られなかったのが大変残念でした。観光案内もできる人がいませんでした。高知市内の有名な旅館で、県西部の観光案内について相談したが、「あっちの方は遠いので知らない」とか「パンフレットならあります」といった適当な対応では残念です。

- △ 外国人のお遍路さんを多く見かけましたが、宿坊の案内が日本語しかないものがありました。札所などのヤッコソウの説明や案内も日本語しかありませんでした。英語で表記された案内を充実させる必要があります。
- △ 車で巡っていて買い食いすると、ゴミを捨てられなくて車中がゴミだらけになります。有料でも良いので、捨てる場所を教えてください。放置はしたくありません。
- △ 公衆トイレにおむつ替えシートがあっても、ゴミ箱が設置されていないところがありました。また、男性用トイレにも、おむつ替えスペースが設置されていたら便利だと思います。
- △ 宿泊先では土佐弁が聞けなくて、ちょっと残念です。せっかくの土佐弁の活用をしてください。
- △ 宿泊先のフロントが1人で大変そうでした。中ではおしゃべりと大きな笑い声が受付まで聞こえ、レベルが低いと感じました。
- △ 小さな子ども用に、トイレを和式から洋式に替えて（増やして）ほしいです。そもそも和式は不要だと思います。
- △ 駐車場で身障者マークを掲示してあったのに、空いていた身障者スペース以外の場所に駐車するよう指示されました。声もかけましたが、対応いただけず悪い印象ばかりが残ります。
- △ 徳島から室戸方面へ行くと長い間トイレポイントが無く、世界ジオパークセンターに寄る確率が高いと思うのに、トイレが2個ではちょっと少ないと感じました。
- △ どの施設も授乳室やおむつ交換の場所があっても汚れていたり、暑かったり、あまり赤ちゃん連れに優しくないと感じました。
- △ 遍路を世界遺産にする話があるようですが、遍路道の整備、案内標識の充実と英語表記、県民に接待の醸成が必要だと思います。徳島では数回接待を受けましたが、高知ではゼロでした。

<マナー>

- 3年前に来た際は、帯屋町アーケードを走る自転車の運転マナーが悪くて驚きましたが、今回は少し良くなっていると感じました。
- 足摺岬のウォーキングに参加しました。岡山からはとても遠いのですが、今年で9回目です。道端のゴミが減っているようで、とても喜ばしいことと思います。
- △ 歩きタバコなど、喫煙マナーの悪さが目立ちます。観光施設は全面禁止が望ましいのではないのでしょうか。観光施設やホテルなど、当然禁煙かと思われる場所でタバコの煙に悩まされました。特に高知市内の観光施設はものすごかったです。
- △ 交通マナーがあまり良くないです。他府県ナンバーの前に割り込んだり、二車線の右側をゆっくり走ったりしています。自動車のスピードが制限速度を超えていることが多く、運転は少し怖かったです。
- △ ひろめ市場で昼間から若者が酔っぱらって大騒ぎしていた。昼間（休日）は子どももたくさんいるので、何とかならないものでしょうか。
- △ 歩道を走る自転車が危険です。自転車は車道を走るものなのに、高知では歩道をかまりのスピードで走っています。

<その他>

- 4年ぶりに高知県を訪れましたが、人は皆やさしく、元気をもらいました。観光にもう一度訪れたいです。移住も考えたいぐらい気に入りました。
- アルビレックス新潟のキャンプのため、9年も毎年高知へ行っています。人が優しくて、いつも助かっています。食べ物が美味しくて、毎年この季節が楽しみです。
- 行けども行けども、山、山、山。でもそれはこれまで見慣れた長野県などの山とは違う、すぐそばにある山です。そして優しい感じのする山の風景がとても私には合っていて、いつまで見ても飽きませんでした。
- 馬路村が大好きです。毎年ゆず祭りを楽しみにしています。
- 馬路村は地域活性化の例として、たいへん参考になりました。食べ物が何でも美味しかったです。
- 大月の海に行きました。パンフレットを見た時は、「こんなにきれいなところが四国に？」と思いました。写真通りのきれいさにびっくりしました。
- 川遊びで自然を楽しみ、市場で美味しいものを食べ、子供から大人まで十分に楽しむことができました。是非もう一度訪れたいと思います。
- 雲の上のホテルは温泉も良く、ゆっくりできました。梶原の町ものんびりしていて、特に三嶋神社は趣があって良かったです。また梶原に来たいです。
- 高知県の魅力に感動しました。現代に染まらない高知県を残して行ってほしいです。
- 高知県は観光に力を入れ、訪れる人々を楽しませようとする意欲が高いと感じます。
- 高知はたいへん好きな県で幾度となく訪れています。自然や鳥たちの写真も撮ることが好きで、宿泊を兼ねて旅しています。変わらぬ自然が素敵ですね。
- 高知はどこに行っても混んでいなくて、ゆったりと過ごせます。食べ物も美味しくて、本当に良い所ですね。
- 今回初めて仁淀川を知りました。高知県には、四万十川以外にもとても美しい自然がたくさんあることを知りました。
- 昨年初めて訪れて高知の魅力にどっぷりはまりました。人の優しさ、おいしいごはん、雄大な景色と自然。日本中の色々なところに旅行しましたが、高知が一番です。
- 四万十川では川ガキと自然を学びました。BBQをしたり、蛇紋岩探しをしたりしました。生きた川で見たり触れたりした貴重な体験は、私と6歳の娘にとって最高の思い出です。
- 四万十川流域の眺めは広々としてとても良かったです。ゆったりした気分になりました。この自然をいつまでも残してほしいと思います。
- 地元友人の案内があり、大変満足しました。家族も自然に触れ（きれいな仁淀川、昆虫採集、満天の星、きれいな海でのシュノーケリングや磯遊び等）喜んでいました。
- 妻が安田町のふるさと納税をしており、いつか現地を訪れたいと言っていたことが実現できました。食事がおいしく、土佐鶴も味わいました。
- 初めての高知でしたが、高知のみなさんの親切にとっても感激しました。ひろめ市場では地元の人たちと盛り上がりました。
- 冬場は体験できるものが少なくて残念です。冬場に楽しめるものがほしいです。観光

客への津波情報もほしいです。

- ブロンズ像が街中、寺院に多数あり、歴史を感じました。
- 物部町の伝統的なところをもっともっと見たいと思いました。素晴らしいところで、満足できた旅行でした。
- よさこい祭り2回目でした。エネルギーすごいですね。暑かったけど、幸い天気にも恵まれ楽しかったです。足摺周辺も素敵なところがいっぱいでした。
- 吉野川、四万十川、仁淀川、どの川も仁淀ブルーのように、川であって川でなく海のように、さすがに清流だなと感じ入りました。またぜひ行きたいです。本州とは違った良さが見られたことに感謝です。
- △ Wi-Fi ポイントが町にもう少し欲しいです。
- △ 帯屋町アーケードを歩きましたが、無料の休憩所があればと思いました。アーケード横のベンチ等は、鳩のフンまみれでタバコ臭いです。
- △ キャンプ中だけでも球場周辺でイベントのようなものをすれば良いのと思いました。今のままだと、練習だけ見て帰るファンも多いと思います。
- △ 県内の宿泊施設に、「お遍路プラン」を導入していただきたいと切に願います。
- △ 高知駅には20年ぶりに行きましたがガラガラで、近くに大きなホームセンターが建っていてがっかりしました。ホテルでは、備品が壊れているし、フロントの対応は雑でした。高知を代表する観光地ではお土産物屋さんの売り方が必死過ぎて嫌でした。
- △ 高知駅前の郵便局の近くや、はりまや橋の交差点は横断歩道が3ヶ所しかなく、対角線上の移動が不便です。駅前の3体の像に「交通安全」などのタスキをかけないでほしいです。アピールにはなっても景観が悪いです。
- △ 高知城の近くに大型駐車場付きのおみやげ店があると良いと思いました。せっかく高知に行ったので、サンゴのお店とかも見たかったのですが、よくわからなくて断念しました。
- △ 個性的な飲食店が多く楽しめました。唯一、宿泊したホテルのエアコンがタバコ臭かったのは閉口しましたが、料金が安いから仕方ないと思います。
- △ この度は愛犬を連れての旅行だったのですが、高知城以外は犬連れには厳しい土地柄でした。
- △ 境港のように、投函すると風景印が押されて届くポストを設置してほしいです。
- △ 四国全県ですが、特に高知は観光資源に恵まれている割には、閉店、閉館が多いのが残念です。
- △ 自然を守りつつ、積極的に利用した観光地や施設等を、中心部だけではなく県全体、各市町村でPR、あるいは作り出してほしいです。
- △ 写真付きの絵ハガキがあまり売っていません。旅の宿にも宿のハガキがありません。
- △ 台風の前夜にお伺いしたので、四万十川は濁っていて、海は荒波で水遊びできませんでした。楽しみにしていた海鮮グルメも全然できませんでした。しかも高かったです。台風の影響は仕方ないけど残念です。
- △ 日曜市の店が少なくなりましたでしょうか。少し残念でした。
- △ 道の駅利用の犬連れキャンピングカー旅行でしたので、龍馬パスポートの宿泊スタン

プがもらえず残念でした。犬連れ観光しやすい高知にさせていただけるとうれしいです。

- △ 支払いでカードを使えるようにしてほしいと思います。
- ◇ 海、川、自然風景に癒されました。旅の印象を一番左右するのは地元の人だと思います。高知で会った人は皆さん親切でした。旅が楽しいとお土産の購入額も増えます。
- ◇ 観光施設では、スタッフの方が気を配っておられ、岡山にはない自然を大切にする地元愛にあふれているが、漁港を訪ねると、海中の船の周りにビールの缶が放置されているのが多くて、少々残念に思いました。
- ◇ 頑張っているところは頑張っているけど、意識していない施設も多くあります。全体で盛り上げようというのは難しいけど、一人一人が意識を持つことは大切だと思います。
- ◇ 高知の宿泊施設は、料金が若干高めに感じます。日帰りになることが多いですね。
- ◇ 高知は主人と結婚してから本当に大好きな街になりました。ただ県外者から見ると、観光、レジャースポットの数や内容が薄く、都会からの観光客にとって、長期滞在やリピートするには少し物足りなさもあります。
- ◇ 高知は若い頃から大好きで、よくお邪魔しています。道路や施設等、確実に進歩しており、言うことはありません。より良い高知県目指して頑張ってください。
- ◇ 四万十川の洪水のお話と苦勞されたことが驚きでした。美しい景色をこれからも守ってください。楽しい旅行でした。
- ◇ 四万十市中村で一条氏が今も大切にされていることに驚き感銘を受けました。また、幸徳秋水の反戦の思いも大事にされて、心強く思いました。
- ◇ 商店街にシャッターの閉まった店舗が少ないので感心しました。調理技術はそれほどではありませんが、安くて量が良いと思います。
- ◇ 親切な人が多かったです。四国を旅行しようと思う時の第一選択にならないので、何かうどんとか温泉とか、目玉があると良いと思いました。1月に東京ドーム、ふるさと祭りで見たよさこいがとても良かったです。
- ◇ 宿毛と柏島に行きました。地元のお土産ものが意外に充実していて感心しました。
- ◇ 東京に無いものと、忘れてしまっているものが多数ありました。人情、温かさ、そして生活の優先。道の整備が良かったので、車で東京から来ましたが楽でした。
- ◇ はりまや橋にはがっかりしました。運よく好天に恵まれましたが、雨天時に楽しめる場所が少ないと思います。
- ◇ ひろめ市場にて5人で昼食をとりました。観光客や地元の方で賑わっていました。昼間からお酒を飲んでいたのには驚きです。地元の福岡にはこういう市場はありません。皆さん酒好きですね。
- ◇ 山、海、川、見上げれば自然を見下ろす空があり、高知の自然は最高です。高知の皆さんの優しさ、おもてなしの心も最高です。よさこいの時、高知市内に泊まることができないのが残念です。今回は中村に泊まって、列車で市内へ行きました。
- ◇ 自然には満足しましたが、高知だから行きたいと思った点は少なかったです。
- ◇ 年末だったので休館が多く見学出来ていないため、今度ゆっくり遊びに来たいと思います。

V おもてなしの宿アンケート

● 概 要

40 の宿泊施設を訪問し「おもてなしの宿アンケートはがき」を配布・設置した。

この報告書は平成 29 年 3 月から平成 30 年 2 月に返信された観光客からの声を集計したものである。

返信総数 163 通（春 36 件、夏 49 件、秋 38 件、冬 40 件）

図中の構成比は、未回答を除いた有効回答数を母数として算出し、小数点 2 位を四捨五入しているため、択一設問の合計が 100%にならない場合がある。

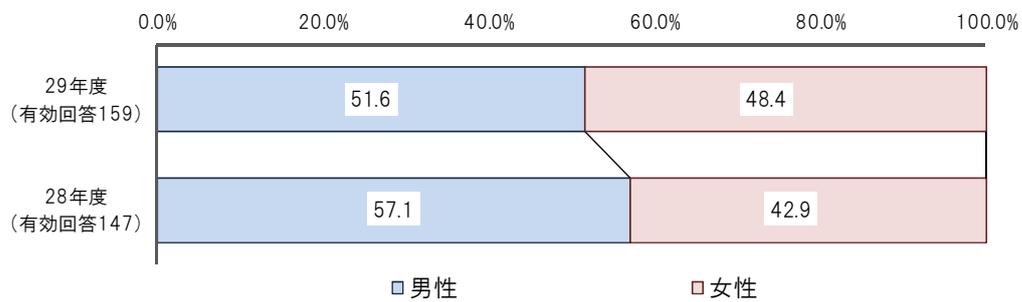
また、複数回答の設問は構成比を合計すると 100%以上になる。

1. 「おもてなしの宿」回答者

1-1. 男女別割合

(注：以下・未回答の数はグラフには含んでいません)

	男性	女性	未回答	合計
29年度	82	77	4	163
28年度	84	63	3	150



返信された「おもてなしの宿」アンケートの男女別割合は、男性 82 件(51.6%)、女性 77 件(48.4%)と前年度と同じく男性の割合が多くなっている。前年と比べると、女性の割合が 5.5 ポイント増加となっている。

1-2. 年代別割合

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	未回答	合計
29年度	1	9	23	32	31	43	15	2	7	163
28年度	3	4	17	35	31	41	13	4	2	150

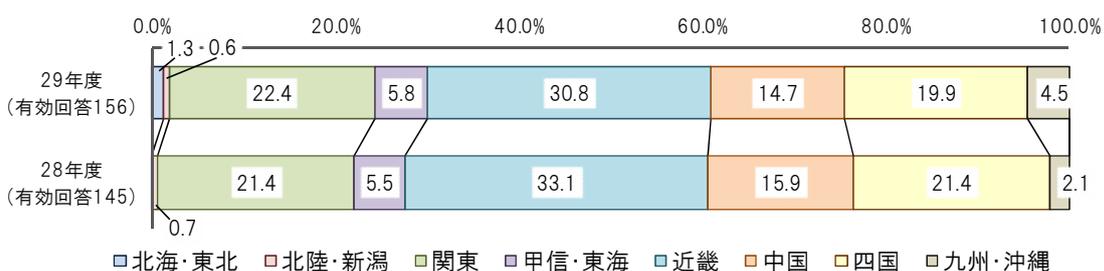


年代別割合は、60代が43件(27.6%)で最も多く、次いで40代が32件(20.5%)、50代が31件(19.9%)、30代が23件(14.7%)、それ以外は10%以下となっている。

前年度と比べ、30代が3.2ポイント、20代が3.1ポイント増加、40代が3.1ポイント、10代が1.4ポイント減少などとなっている。

1-3. 出発地

	北海・東北	北陸・新潟	関東	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	未回答	合計
29年度	2	1	35	9	48	23	31	7	7	163
28年度	0	1	31	8	48	23	31	3	5	150

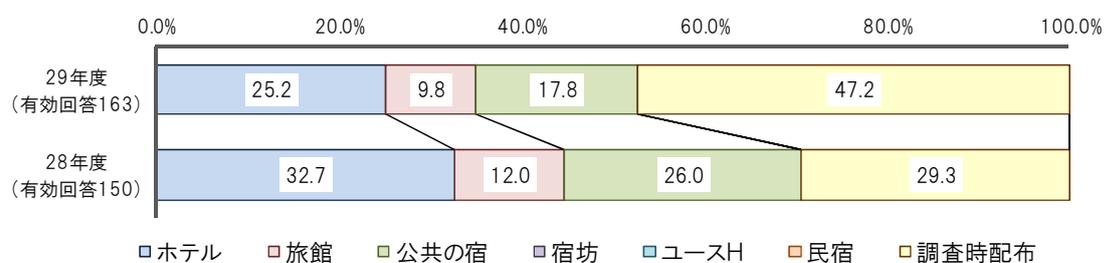


出発地ブロックは近畿が48件(30.8%)で最も多く、次いで関東が35件(22.4%)、四国が31件(19.9%)、中国が23件(14.7%)、それ以外は10%以下となっている。

前年度と比べ、九州・沖縄が2.4ポイント、北海・東北が1.3ポイント増加、近畿が2.3ポイント、四国が1.5ポイント減少などとなっている。

1-4. 返信された封筒の設置箇所

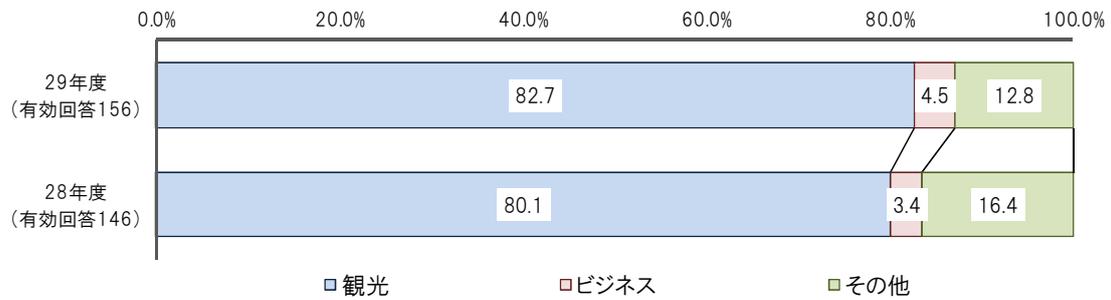
	ホテル	旅館	公共の宿	宿坊	ユースH	民宿	調査時配布	不明	合計
29年度	41	16	29	0	0	0	77	0	163
28年度	49	18	39	0	0	0	44	0	150



アンケートが返信された設置箇所は、調査時配布が77件(47.2%)で最も多く、次いでホテルが41件(25.2%)、公共の宿が29件(17.8%)、旅館が16件(9.8%)、それ以外はなかった。前年度と比べると、調査時配布が17.9ポイント増加、公共の宿が8.2ポイント、ホテルが7.5ポイント、旅館が2.2ポイント減少となっている。

1-5. 旅行の目的

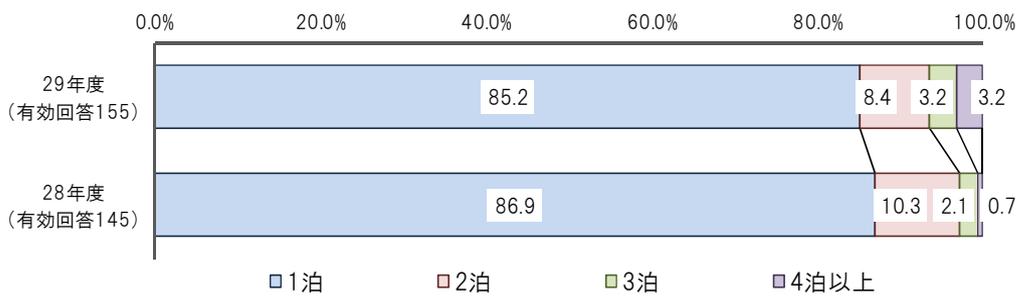
	観光	ビジネス	その他	未回答	合計
29年度	129	7	20	7	163
28年度	117	5	24	4	150



旅行の目的は、観光が129件(82.7%)で最も多く、その他が20件(12.8%)、ビジネスが7件(4.5%)となっている。その他の内容としては「遍路」「帰省」「プロスポーツキャンプ見学」「イベント参加」などがあった。前年度と比べ、観光が2.6ポイント、ビジネスが1.1ポイント増加、その他が3.6ポイント減少となっている。

1-6. 宿泊日数

	1泊	2泊	3泊	4泊以上	未回答	合計	平均宿泊数
29年度	132	13	5	5	8	163	1.28
28年度	126	15	3	1	5	150	1.17



宿泊日数は、1泊が大半を占め132件(85.2%)で最も多く、次いで2泊が13件(8.4%)、それ以外は10%以下となっている。

前年度と比べ、4泊以上が2.5ポイント、3泊が1.1ポイント増加し、2泊が1.9ポイント、1泊が1.7ポイント減少となっている。平均宿泊数は1.28泊と前年度と比べ0.11泊増加となっている。

2. 「おもてなしの宿」 満足度について

*平均点数について

5=大変満足、4=満足、3=やや満足、2=やや不満、1=不満 として算出しています。

5点満点で点数が高いほど、満足度が高くなっています。(グラフには未回答は含みません。)

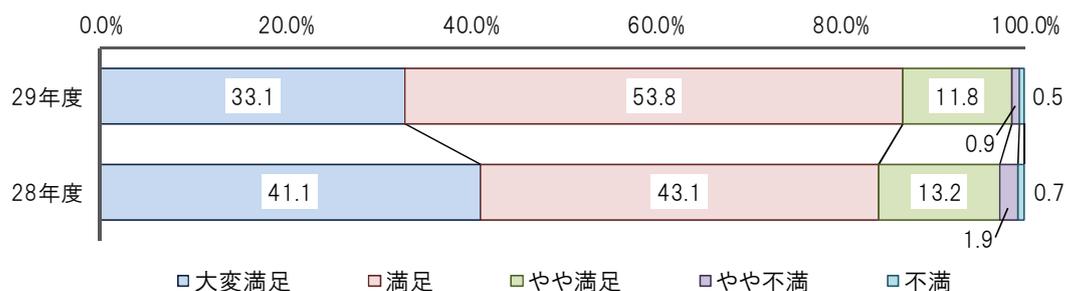
2-1. 予約係・フロント係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	51	81	24	2	1	4	163	4.13	29年度 4.18
挨拶	51	87	18	3	1	3	163	4.15	
言葉づかい	55	85	18	1	1	3	163	4.20	28年度 4.22
身だしなみ	54	90	15	0	0	4	163	4.25	

予約係・フロント係のサービスについては、「身だしなみ」の設問で“やや不満”と“不満”の回答がなく、全ての設問で平均が4点台となっている。全体平均は4.18点で、前年度と比べ0.04ポイント減少となっている。

良いご意見としては、「土佐弁が温かく、心地よかった」「声をよく掛けてくれ、気遣いやサービスも行き届いていた」「笑顔での対応が嬉しかった」「観光や交通などの情報を丁寧に説明してくれた」などがあった。

反面、不満の声として「フロントの前を通りがかった際に挨拶がなかった」「事務的な対応だったことが少し残念」「遅い時刻に到着したのに、館内説明に時間を掛けすぎた点不満」などのご指摘があった。



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

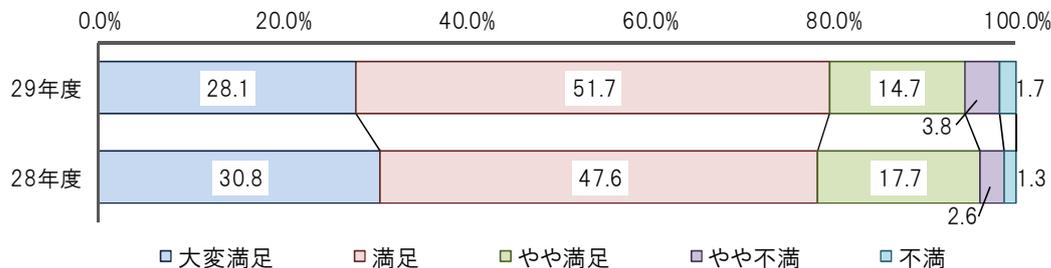
2-2. 客室係のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
館内説明	26	58	23	6	4	46	163	3.82	29年度 4.01 28年度 4.04
挨拶	35	60	19	4	1	44	163	4.04	
言葉づかい	35	61	17	3	1	46	163	4.08	
身だしなみ	34	63	14	3	1	48	163	4.10	
気配り	34	60	13	6	3	47	163	4.00	

客室係のサービスについては、「館内説明」と「気配り」の設問で“やや不満”と“不満”の回答が多く、特に館内説明は平均が3点台となっている。全体平均は4.01点で、前年度より0.03ポイント減少となっている。

良いご意見としては、「いろいろな質問に、すぐ丁寧に対応してもらった」「客室での食事だったが、料理を出すタイミングなど、細かいことにまで丁寧な気配りを感じた」「朝の出発の際に、『いってらっしゃいませ』の一言が嬉しかった」などがあり、特に質問への対応について良かったとの回答が多く寄せられた。

不満の声としては、「もう少し親身に対応してほしかった」「館内の説明がなかった」「面倒くさそうな印象を受けた」などのご指摘があった。



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

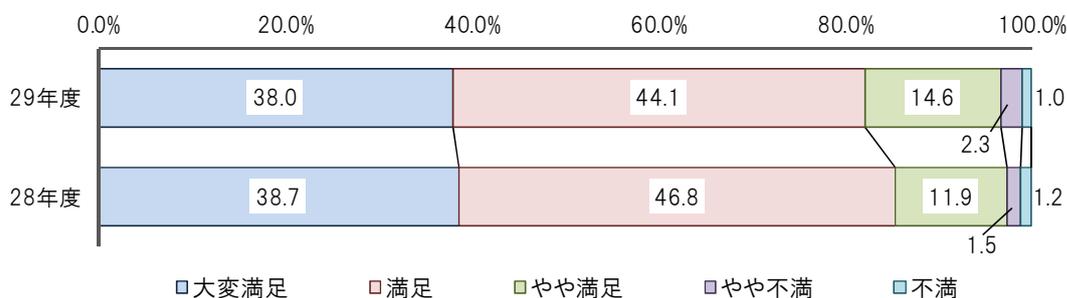
2-3. レストラン・食堂系のサービスについて

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均
対応	50	66	16	6	1	24	163	4.14	29年度 4.16 28年度 4.20
挨拶	55	56	23	3	2	24	163	4.14	
言葉づかい	54	59	23	2	1	24	163	4.17	
身だしなみ	53	68	19	1	0	22	163	4.23	
気配り	53	59	21	4	3	23	163	4.11	

レストラン・食堂系のサービスについては、「対応」と「気配り」の設問で“やや不満”と“不満”の回答が多くなっているが、全ての設問で平均が4点台となっている。全体平均は4.16点で、前年度より0.04ポイント減少となっている。

良いご意見としては、「土佐弁でとても癒され、心身ともにくつろげた」「堅苦しくなく、親しみを感じられる接客だった」「メニューをきちんと説明してもらえた」などがあつた。

その反面で、「笑顔も気配りもなかった」「スタッフの私語が耳障りだった」「朝食時の混雑がひどく、料理などは不足して補充もなく、スタッフの気配りが不足していた」「スタッフ不足で配膳が遅かった」などのご指摘があつた。



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

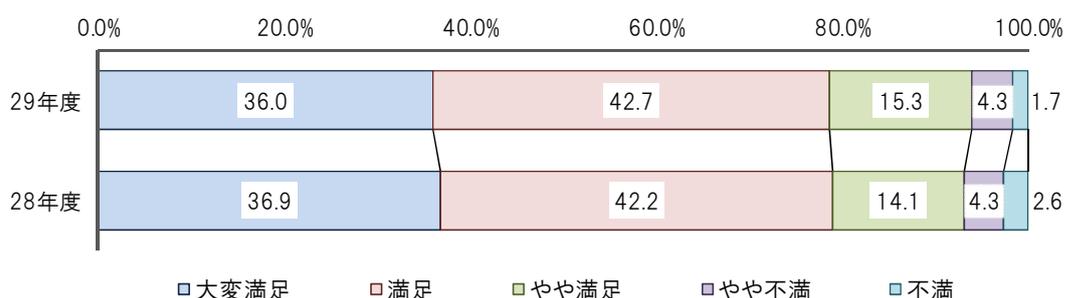
2-4. 施設について

	大変満足	満足	やや満足	やや不満	不満	未回答	合計	平均点数	全体平均	
雰囲気	50	76	29	4	1	3	163	4.06	29年度 4.07	
館内表示	35	80	40	4	1	3	163	3.90		
分煙	52	77	19	8	0	7	163	4.11		
客室の清掃	49	81	21	8	2	2	163	4.04		
食堂の清掃	55	66	19	2	1	20	163	4.20		
サービス	64	59	23	8	3	6	163	4.10		
食事の量	63	52	20	6	2	20	163	4.17		28年度 4.07
食事のお味	62	53	20	6	3	19	163	4.15		
料理の説明	37	41	35	14	6	30	163	3.67		
休息	73	70	11	4	3	2	163	4.28		
音・臭い	65	62	20	8	6	2	163	4.07		

施設について、高評価だった設問は4.28点の「休息」、4.20点の「食堂の清掃」、4.17点の「食事の量」などで、厳しい評価となった設問は3.67点の「料理の説明」、3.90点の「館内表示」となっている。全体平均は4.07点で、前年度より増減はなかった。

良いご意見としては、「掃除が行き届いていて清潔感があり、料金以上の印象だった」「野菜が盛りだくさんの料理で、メニューも豊富」「空気清浄器の貸し出しがよかった」などがあつた。

その反面で、「朝食バイキングで丁寧な説明がなくて残念」「ドリンクについて説明がなかった」といった料理の説明についてのご指摘、「駐車場からホテル入口がわかりにくい」「初めて利用する場合はエレベーターの位置がわかりにくい」といった館内表示についてのご指摘、「目立たない場所の汚れが気になった」「タバコの臭いが気になった」など、清掃や音・臭いへのご指摘があつた。



(注：設問全てで各評価の回答数を合計し、構成比を算出したグラフ)

<接客・対応>

- お風呂のマットが乾燥していて、濡れていないのが良かったです。
- サイクリング目的で宿泊しましたが、特にレストランはサービスが素晴らしく、とても良かったです。
- 主人が誕生日だったので、メールでサプライズを用意して下さいようお願いしましたが、とてもうれしい思いのあるプレゼントデザートをいただき、主人も喜んでいました。
- フロントもレストランも従業員の感じがとても良いです。チェックインが14時だともっと良いと思いました。ガイドブックにはない観光案内もして下さい、良かったです。
- 3回目の宿泊ですが、今回も大満足です。遠いけれど、また泊まりに来ます。カツオのわら焼きを見られるのも良かったです。大迫力。お風呂に行く時のタオルと袋は浴衣のところに置いた方が良いです。気付きませんでした。風呂上がりのゆずドリンクもうれしかったです。従業員さんがみんな親切でやさしいです。
- 少し古さはありますが、問題なく過ごせました。縁日イベントも子供は大喜びでした。
- 休日に予約がなかなか取れず、ようやく来ることができました。施設、サービスが良く、満天の星やたくさんの自然に囲まれ、とてもリラックスできました。ボランティアの星のガイドさんの話がおもしろくてわかりやすく、とても良かったです。また遊びにいきます。朝日とキラキラの星を見ることができる、とても素敵な施設でした。
- 朝の清掃の方にあいさつや一声をかけていただいて、とてもうれしかったです。料理も美味しかったです。
- 星空を見たかったのですが、あいにくの大雨でした。その中で、夜に星の話を聞かせてくれたので良かったです。内容もおもしろかったです。
- 従業員の接客・対応は大変良く、気持ち良く過ごせました。
- 新しい年の始まりをこちらで過ごすことができ、本当に大満足です。食事もお風呂もお部屋も、スタッフの皆様のお心遣いで大変気持ち良く楽しい時間を過ごさせていただきました。機会があれば、またぜひ来させていたいただきたいと思います。ありがとうございました。こちらのお宿がナンバーワンだと思います。
- とても親切で格式高く、気持ち良く宿泊出来ましたこと、感謝いたします。氷室京介さんのフィルムコンサートがかかるぽーとであり、とても良い時間を高知で過ごせました。2018年のスタートは最高でした。ありがとうございます。
- もっと、このような地域に密着したおもてなしの宿が増えると良いですね。また利用したいです。
- 隣に新しくできたホテルと比較して、建物の古さは仕方がないとして、フロントのレベルは抜群に高いです。レストランのメニューが画一的で、観光で一泊するのなら良いが、ビジネスで毎月連泊するとなると飽きます。
- △ 電話対応が気になりましたが、それ以外は問題ないかなと思いました。料金を考えると、バランスが取れていて良いかなという感じでした。でも「絶対にまた泊りたい！」とはなりませんでした。
- △ 朝食時の混雑が他に類を見ないほどひどく、一日のスタートにおいて不愉快さを感じたのは残念でした。気持ち良く朝からスタートできるように改善を望みます。

- △ カフェを夜に利用しようと思った際に、どなたもいらっしゃらず、利用できなかったのが残念でした。また、チェックアウトまで温泉に入れるとうれしいです。
- △ 宿の到着時間が遅い時は、それなりの対応が必要と思います。いたずらに丁寧に時間を取る必要はないと思います。
- △ ゆっくりくつろげる良い宿でした。お風呂については、「利用中」の札がほしかったです。特に今回のように満席の時は、温泉と食事と時間「〇時から〇時まで」と言ってくださるほうが良かったです。組数が少ない時は、都度聞いてくださるほうがいいですが。
- △ 冷蔵庫の中に、前のお客さんの食べ残しが残されたままでした。フロントに言ったら「そうですね、すみません」というお返事。チェックアウトの時に一言あっても良いと思うのですが何もなしでした。人の食べ残しを見る羽目になったことは、もう少し立場のある人が出てきて一言あっても良いレベルの失礼な清掃状態だと思うのですが、何もなくてとても気分が悪かったです。
- △ とにかくチェックインのフロント対応で、第一印象から嫌な思いをしたので全てが嫌になりました。ホテルのサービスとは、こんなものなのでしょうか。本当にがっかりしました。
- △ せっかく高知に来たのに方言での対応が無く、残念でした。全体的には良いイメージで、また行きたいです。
- ◇ 非常に日本のおもてなしで満足しました。ただ外国の方にとっては、自由度のなさが気になると思います。万事おまかせスタイルは、私にとって、たまの贅沢としてうれしいと思います。
- ◇ ゆっくり過ごしたかったので、私たちとの距離感がとても良かったです。「坂本龍馬」を売り文句にしているのも、もう少しそのあたりの説明があるかと思いました。お風呂に名前はついていましたが、もっと前面に名前を出しても良いかと思いました。ちょっと控え目でしたので、もったいないと感じました。

<食事>

- 食事は鍋物が少し辛かったですが、量的にも内容も良かったです。天ぷらが揚げたてでとても美味しかったです。天気が悪かったですが、朝には雨が上がり、雲の上がっていく風景、海も良かったです。部屋の造りもおしゃれ。ベランダから海が見え、波の音も聞こえました。
- 食事がよかったです。今回は団体客がたくさん来られていたので、朝食開始時刻に混雑がありました。朝食でおにぎりの大きさ・種類がチョイスでき、あつあつで美味しかったです。
- 食事は旅行中で1、2番に思い出に残る美味しい内容で良かったです。周りにいくつかホテルがあるようでしたが、一番規模が大きそうで、お食事も良かったので、お風呂だけけにしなければ、また利用しようかと思えます。
- 1年に10回以上高知の朝市、薬王寺に行きます。お土産に珍しい物が少なくなってきましたが、天然うなぎとカツオはとても美味しくいただいております。おやつでは、イリコに海苔をふって甘辛く味付けしたのが大好きです。これは少しイリコの新しい物で作っていただくと、苦味がなく、子供も食べやすいのではないのでしょうか。
- △ ビールの値段を少し下げてもらいたかったです。ロング缶が500円は高いです。
- △ 高知には美しい魚のイメージがありますが、庶民的な魚でも高いのに驚きます。塩タタキなど、市内の居酒屋さんのほうが食事はおいしいなと思いました。

<施設>

- 大浴場の洗い場が少なかったのですが、サウナと温泉があったので良かったです。
- 良い場所にあり、食事也大満足です。今度は山の仲間を連れてきたいです。
- 夜のツアーのスターウォッチングが最高でした。
- もともと年数の経過した宿泊施設のところで、必要最低限のリニューアルをした感はありましたが、料金的にも見合った客室、館内だと感じました。街の中心部で移動が楽でした。
- こちらの施設は、日本の良心のカタマリだと思います。そして、目の前が遠浅が望める磯。息子は昨年、そのプライベートビーチで、磯に迷い込んだハリセンボンに出会いました。カニ、エビ、イソギンチャク、ウニ、マツバガイ、天草など。ゴミも少なく、離島のような雰囲気。この圧倒的な自然の洪水のような地がこのままずっと守られますように。
- お風呂はお湯もきれいで、ゆっくり入れました。再度訪問したくても高齢のため、来られないとは思いますが、清流四万十川の船旅も楽しみましたし、良い旅の思い出となりました。
- レディース向けアメニティや子供用スリッパのサービスがよかったです。スポンジがかわいく、子供が喜んでいました。
- 大浴場は利用者が少ない時間帯だったようで、大変快適でした。ウォーターサーバーが脱衣室にあれば、尚良かったです。
- 布団がとても気持ち良かったです。四万十市の中では、上等のホテルの印象を受けました。
- この料金で1泊できるとは驚きです。いろいろな木の作品や写真が飾ってあり、楽しませてもらいました。夜の星の観察会も楽しかったです。
- 高知城やひろめ市場、はりまや橋とすべて近くにある立地が良い場所で、色々と観光が楽しめて良い旅行となりました。ありがとうございます。
- △ 大浴場の洗い場や脱衣所が少なく感じました。客室はきれいに掃除されていて気持ちよく過ごすことができました。
- △ 駅に近いからか、駐車場が少しせまいかなと思いました。今は車高の高い軽自動車も多いので、駐車場がもう少し余裕があると助かります。
- △ 朝食は少し高いかなと思いましたが、美味しかったです。冷蔵庫に冷凍室がなかったのが残念です。
- △ 掃除係の手抜きをチェックする体制ができていないのか確認漏れがあるのか、初日部屋に入った時に汚れていたトイレやソファ下のゴミは、3日宿泊した最終日までそのままでした。これぐらいの宿泊費用ならば、仕方ないことなのでしょうか。
- △ よさこい祭りの為、高知市内宿泊をあきらめてこちらのホテルに決めましたが、部屋が質素過ぎて驚きました。目当ての観光施設が近いのは利点でした。
- △ お風呂場の脱衣所など、少し汚れが気になる所がありました。ただ、気遣いもしていただき、全体的には満足できました。
- △ ホテルの構造上仕方ないのですが、フロント・売店と宴会場が近いため、宿泊者としての利用と外からの利用が混ざってしまい、宿泊料金の割には日常から離れた旅行気分やリゾート気分というか、そういう感じにならなかったです。観光で宿泊利用した時は、ホテル内でもっと遊べたり、くつろげるイベントがあつたりすると楽しいです。

- △ 部屋の洗面の蛇口が水と温水に分けられていてびっくりです。顔を洗いたくても温水の蛇口だと熱すぎるし、水の蛇口だと冷たく、こんなのは初めてです。一体型でレバーを左右に動かして水の温度調節ができるものにしてほしいです。
- △ 無料の Wi-Fi が各部屋で使えると良いと思います。
- △ 部屋のシャワーが少しずっしかお湯が出ず、入浴しづらかったです。でもスタッフの方々のご対応が良かったので、今回は社員旅行でしたが、個人的にまた宿泊したいです。
- △ 大風呂があるのはとてもありがたかったです。でもサウナは開いていませんでした。その案内をいただければ、がっかり度も少し和らいだかもしれません。
- △ 安芸市にホテルがあまり無いので、南国の方に一度ホテルを予約しましたが、こちらに空きができたので良かったです。大浴場に入れなかったのが残念です。
- △ ロビーやレストラン等でタバコの臭いが気になりました。ドアの開閉の音が少し気になります。
- △ 建物、客室のサッシ周りが結露などでシールが切れており、少し汚い感じがしました。3名1室だったので、エキストラベッドなのは仕方ないですが、あまり寝心地は良くありませんでした。

<その他>

- 環境や立地がとても良いのと、自宅から6時間もかかりますが、とても癒しになり、毎年利用しています。いつも2、3泊します。その度、あちこちへカツオを食べに行ったり、山へ滝を見に行ったり、市内でおいしいもの探しをしたり、帰りにはイチゴ狩りを楽しみ、道の駅でたっぷり買いだめ、お酒もおいしい高知は最高です。引き続き、維新博や龍馬パスポートなどのイベント活動をしていってください。
- 天候に恵まれれば、ロケーションも良く、また泊まりたい。のんびりできました。
- 風呂場のゆずドリンクやマッサージチェアなど、所々に心配りの感じられる宿でした。また、充実した施設やお料理、サービスに対して、コストパフォーマンスが大変良い宿でした。
- 以前、滋賀で系列店を利用させていただき良かったので、高知でも利用しました。料金も手ごろでサービスも良かったです。
- 私は愛媛出身ですが、高知県は2、3年前にふるさと旅行券で訪れて以来、大のお気に入りです。主人とよさこい祭りを楽しみに、来年も足を運びたいです。
- 当日にも関わらず、泊まれてよかったです。朝風呂の屋上の露天が最高でした。よさこいも見られて満足でした。
- どのスタッフの方も接客が大変良く、心地良く過ごせました。ビュッフェタイプの朝食会場も清潔で、夕・朝食とも大変美味しかったです。お部屋にうがい薬があったり、延長コードがあったりと、細かい気遣いがされていて素晴らしいと思いました。
- こちらの施設は2度目の宿泊です。前回は雨で星を見ることができなくてリベンジしましたが、今回も曇りで見ることはできませんでした。それでも、夕日とスーパームーンを見ることができ、満足しています。
- 地域通貨券のキャッシュバックはとても良かったです。これからも続けてください。
- 価格もリーズナブルで、歩いて行ける距離に食事処もあったので基本的に満足です。
- △ スリッパに足の甲が当たって、家族全員が痛いと言っていました。従業員の人もぜひ使

ってみて、痛さを分かってほしいです。

- △ 値段の割には満足できました。大きな不満点は子どもの泣き声がうるさかったことのみです。
- △ 高知城の見えるお部屋をお願いして泊まっています。今回は最上階でしたが、目の前のビルでお城が半分しか見えなくなり、とても残念でなりません。
- △ また泊まると思いますが、龍馬パスポートに入っていないのが残念です。また、別のホテルではお土産にスタンプがつかない点が不満でした。
- △ 素泊まりで1万円は高いです。息子がインターネットで申し込んでくれたのですが、びっくりしました。これでは友達にも紹介できません。このホテルを選んだのが悪いですが。何回も素泊まりをいろんな所でしていますが、他のホテルのほうが親切です。
- △ 今回は愛犬を連れての宿泊だったので仕方がないといえば仕方がないのかもしれませんが、飛騨や伊豆等は愛犬連れでも充実した旅行ができるので、比べるともうひとつ…といった感想です。高知城、桂浜では歩かせることができたので良かったです。
- △ 商店街の中心部にあり、利用しやすい場所ではありますが、もう少しリーズナブルな料金を提供していただければ、とても良いと思います。利用されたい方はたくさんいらっしゃるので、一日、数部屋限定等があればと思います。
- △ レンタサイクルについては、どこのホテルも貸自転車有とうたい文句にしているが、整備不良ばかりです。普通の家庭なら廃棄にする程度のものが多く、あるホテルで借りた自転車はサビだらけでブレーキのゴムもありませんでした。
- ◇ 今回は高知の大学に進学した孫娘と会いに行ったので、大満足の旅でした。特に家内が喜んでくれたので一番嬉しい旅でした。次は観光を二人ですか、お遍路で高知に帰りたいと思います。
- ◇ 全体的に質素なサービスで驚いたが、温泉と眺めが良かったので、良しとします。
- ◇ 初めて高知に来ました。今回はビジネスでしたが、街の雰囲気や物の動き、時間が比較的落ち着いたような印象の街ですね。次回はプライベートで来たいと思います。
- ◇ 今回で四回目の宿泊になります。他の旅館には泊まったことがないので比較できませんが、気に入っていますので、高知に来るならここと決めています。
- ◇ 日帰り温泉に入り、ビジネスホテルに宿泊、街中でナイトライフというのも主流になりつつあると思います。高知市周辺しか泊まれないのが気になりました。

2-6. その他

1. 当該施設を5点満点で評価していただくとすれば何点いただけますか？

(4.5点などの整数ではない回答は小数点以下を切り捨て)

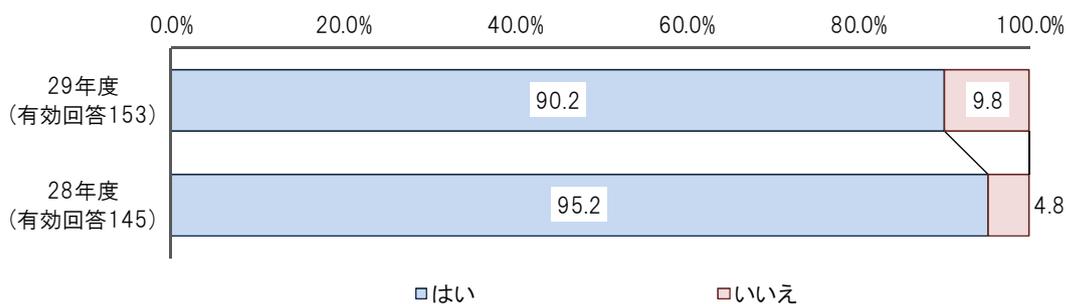
	5点	4点	3点	2点	1点	0点	未回答	合計	平均
29年度	46	79	21	5	0	1	11	163	4.07
28年度	45	69	21	4	0	1	10	150	4.09



当該施設の評価は、平均 4.07 点と、前年度と比べ 0.02 点減少となっている。“5点”と“4点”の評価は合計で 82.3%となっている。

2. 機会があれば当宿泊施設を再度ご利用いただけますか？

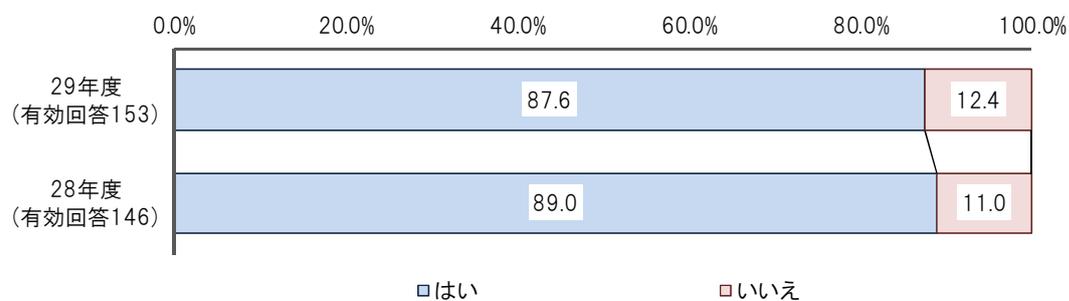
	はい	いいえ	未回答	合計
29年度	138	15	10	163
28年度	138	7	5	150



再度ご利用して頂けるお客様が 90.2%と、前年度と比べ 5.0 ポイント減少となっている。“いいえ”を選んだお客様は「朝の混雑が類を見ないほどひどかったことは残念」「期待していたほどではなかった」「清潔な部屋に泊まりたかった」などのご意見があった。

3. 当宿泊施設をお知り合いにご紹介していただけますか？

	はい	いいえ	未回答	合計
29年度	134	19	10	163
28年度	130	16	4	150



お知り合いにご紹介して頂けるお客様が87.6%と、前年度と比べ1.4ポイント減少となっている。「再度ご利用」の設問で“いいえ”と回答した15組のうち12組が、この項目でも“いいえ”と回答している。

再度利用はするが、紹介はしないと回答されたお客様からは、「駐車場が少ない」「部屋に虫がいた」といったご指摘が寄せられている。

4. 他県のおすすめできる宿泊施設

岩手県	ホテルメトロポリタン盛岡	山形県	山形湯野浜温泉 亀や
福島県	母畑温泉 八幡屋	栃木県	休暇村日光湯元
千葉県	鴨川グランドホテル	神奈川県	ホテルニューグランド
富山県	九殿浜温泉 ひみのはな	石川県	和倉温泉加賀屋
長野県	高峰温泉	長野県	白骨温泉 湯元齋藤旅館
滋賀県	かんぼの宿 彦根	兵庫県	佳泉郷 井つつや
兵庫県	ホテルニューアワジ	岡山県	岡山国際ホテル
岡山県	国民宿舎サンロード吉備路	広島県	ホテルグランヴィア広島
広島県	三井ガーデンホテル広島	山口県	萩の宿 常茂恵
山口県	大谷山荘	徳島県	民宿灯台
徳島県	ハイパーイン メイアアップ徳島	徳島県	ルネッサンスリゾートナルト
徳島県	剣山頂上ヒュッテ	香川県	さぬき温泉
香川県	ホテルアネシス瀬戸大橋	香川県	ことひら温泉 琴参閣
愛媛県	道後温泉ふなや	愛媛県	ホテル松山ヒルズ
愛媛県	大和屋本店	愛媛県	休暇村瀬戸内東予
熊本県	阿蘇ブラザホテル	大分県	別府ホテル清風
鹿児島県	リッチモンドホテル鹿児島金生町	鹿児島県	HOTEL & RESIDENCE 南洲館

以上 34 件がおすすめできる宿泊施設としてあがっている。

VI プロスポーツキャンプ等調査

1. 調査の概要

1-1 はじめに

本業務は、平成 29 年秋季から平成 30 年春季にかけて、県内各所で行われたプロスポーツチームのキャンプ、プレシーズンマッチ等、プロゴルフのツアートーナメントに訪れた観戦客の動向を調査し、その結果を集計、分析することを目的としている。

調査精度の均一化を図るため、調査員（2～4名）による対面聞き取り方式でアンケート調査を実施。あわせて1グループにつき、調査対象者を1名（1回答）とするよう徹底している。

1-2 調査スケジュール

季節	スポーツ種別	調査区分	調査日	サンプル数
秋 季	野球	オリックスバファローズ秋季キャンプ	11/3	100
	野球	阪神タイガース秋季キャンプ	11/4	100
	サッカー	サッカー J 3 公式戦	11/5	100
	ゴルフ	カシオワールドオープン	11/25	200
春 季	サッカー	徳島ヴォルティス春季キャンプ	1/20・21	100
	サッカー	アルビレックス新潟春季キャンプ	1/20・27、2/4	100
	野球	埼玉西武ライオンズ春季キャンプ	2/3・11	100
	野球	ハンファ・イーグルス春季キャンプ	2/18	100
	野球	阪神タイガース春季キャンプ	2/17・18	7
	野球	プロ野球プレシーズンマッチ	2/24・25	400
	ゴルフ	ヨコハマタイヤPRGRレディス	3/10	200
				1,507

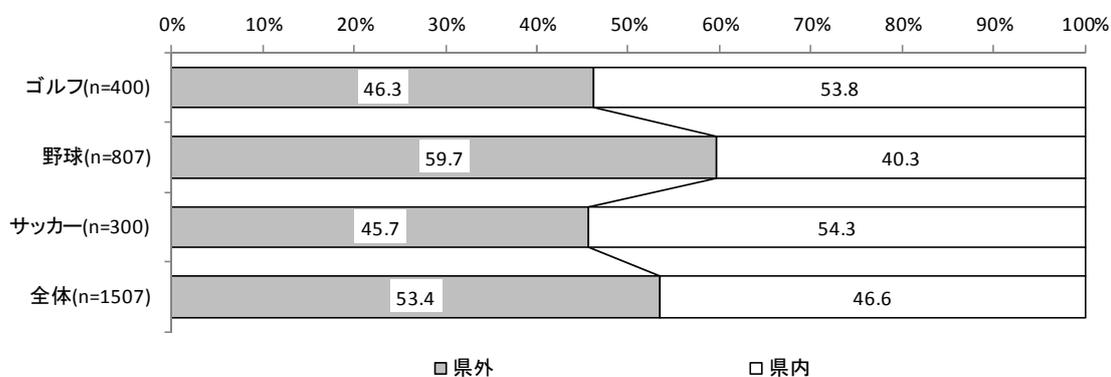
1-3 調査結果の見方

- (1) 図表に記入している構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。また、複数回答の設問は構成比を合計すると100%以上になる。
- (2) 図表中、及び本文中の調査区分は以下の通り、簡素化して表記している。
- | | |
|---------------------|------------|
| ① 阪神タイガース秋季キャンプ | : タイガース秋季 |
| ② オリックスバファローズ秋季キャンプ | : オリックス秋季 |
| ③ サッカーJ3公式戦 | : J3公式戦 |
| ④ カシオワールドオープン | : カシオ |
| ⑤ 徳島ヴォルティス春季キャンプ | : ヴォルティス |
| ⑥ アルビレックス新潟春季キャンプ | : アルビレックス |
| ⑦ 埼玉西武ライオンズ春季キャンプ | : ライオンズ春季 |
| ⑧ ハンファ・イーグルス春季キャンプ | : ハンファ |
| ⑨ 阪神タイガース春季キャンプ | : タイガース春季 |
| ⑩ プロ野球プレシーズンマッチ | : 野球プレシーズン |
| ⑪ ヨコハマタイヤPRGRレディス | : ヨコハマタイヤ |
- (3) 集計の調査対象者は県内旅行者を含んでいるが、集計項目により特定の調査対象者だけを集計している場合がある。この場合は、図表名に除外した調査対象者を記載している。

1-4 アンケート結果の特徴

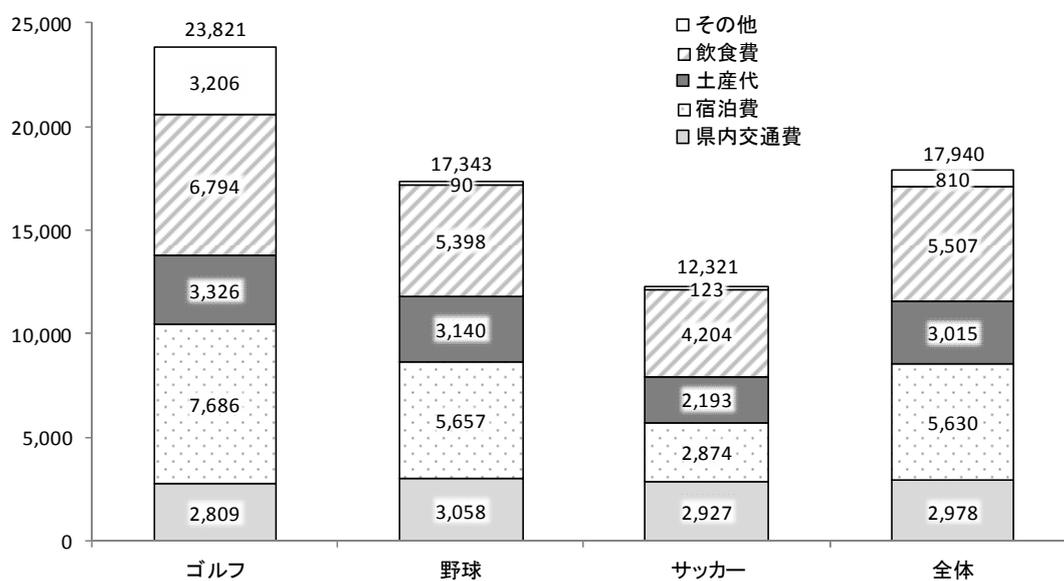
(1) スポーツ種別でみた県外客割合と県内消費額

(図1) スポーツ種別県外客・県内客割合 (%)



野球は県外客が約6割を占め、サッカーとゴルフはやや県内客が多くなっている (図1)。

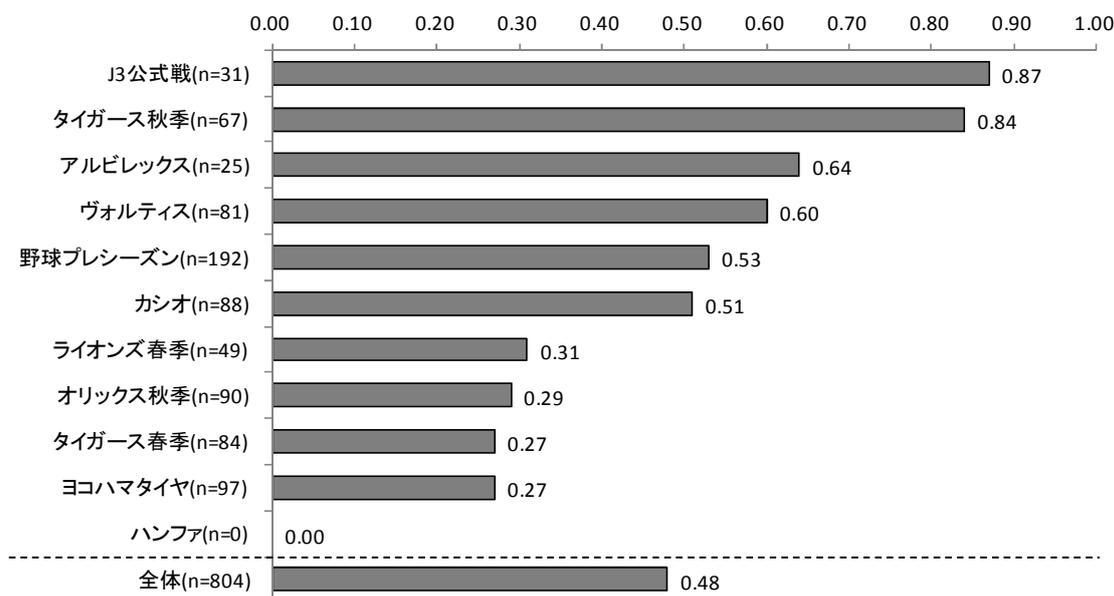
(図2) 県内平均消費額 (円) ※県内客、及び県外バック利用客を除く



県内平均消費額をスポーツ種別にみると、ゴルフが23,821円で最も高く、次いで野球が17,343円、サッカーが12,321円となっている (図2)。

(2) 立寄観光スポット平均件数

(図3) 立寄観光スポット平均件数 (件) ※県内客を除く



県外客の立寄観光スポット平均件数は0.48件となっている。調査区分別にみると、J3公式戦が0.87件で最も多くなっており、タイガース春季とヨコハマタイヤが0.27件で最も少なくなっている。※ハンファは県外客サンプルがなかったため比較から除外。(図3)。

(3) 主なご意見・ご感想

(公共交通機関、会場までのアクセスについて)

- キャンプ期間中は臨時のバスを出してほしい。タクシーは高いし、路線バスは便数が少ないので。(オリックス秋季・東京都・30歳代女性)
- 公共交通を今の時期だけでも増便してほしい。選手の入り時間に合わせて来たかったが、7時台のバスがなかった。夜行バスで来ると朝に空き時間ができるのでリンクさせてほしい。(ライオンズ春季・京都府・40歳代男性)
- 路線バスの接続が悪く、乗り換えが必要で何かと不便だった。入場料を取ってでも、主催者からシャトルバスを出してもらえないものかと思う。(野球プレシーズン・香川県・50歳代男性)
- 土日だけでもJR駅前からのシャトルバスを復活させてほしい。(ヨコハマタイヤ・高知県・70歳以上男性)

(会場周辺の誘導案内、整備等について)

- 東部球場は駐車場の場所が分かりづらく、グルグル回った。もう少し目立つように誘導板や標識を掲示してほしいと思う。(オリックス秋季・島根県・40歳代女性)
- バイクの駐輪場の案内がなかった。警備員の方などが誘導してくれたらいいと思う。(J3公式戦・高知県・40歳代男性)
- 駐車場が無料というのは良い。ファンのためになる。(タイガース春季・岡山県・30歳代男性)

(ファンサービス、PR等について)

- 釜あげちりめん丼を食べに行く。スタンプラリーの冊子をもらったので行きたくなった。(タイガース春季・香川県・40歳代女性)
- 選手との握手会など、ファンサービスがあればもっと来たいと思う。(ハンファ・高知県・20歳未満男性)
- ファンサービスがあれば、やはり来たいと思う。それがどんな内容で、試合前か後に行うのかなど、スケジュールも分かれば嬉しい。子どもたちにできるだけプロの試合を見せたいので、こういった無料で見られる一軍の試合があるのはありがたい。(野球プレシーズン・愛媛県・40歳代女性)
- 露店などがもっと充実していると嬉しい。せっかく高知に来たら、ご当地のものが食べたいので、そういった出店があれば楽しく、来る楽しみも増える。(野球プレシーズン・兵庫県・20歳代女性)

(その他、感想など)

- プロギアレディスと土佐のおきゃくが同じタイミングで開催されるのが楽しみになっている。毎年そうなればいいのにと願っている。(ヨコハマタイヤ・広島県・50歳代女性)
- キャンプ見学ツアーで来た。一般の人が入れないエリアへも入ることができる特典付きで、沖縄でも同じようなツアーがある。(タイガース春季・兵庫県・30歳代女性)
- もっと試合をしてくれると、もっと高知へ来たくるので、キャンプ誘致を今以上に進めてほしい。(ヴォルティス・徳島県・30歳代男性)
- 毎年あるお祭りのような感じで楽しいので、止めてほしくないと思う。第一回大会からずっと続けて来ている。(カシオ・高知県・60歳代男性)

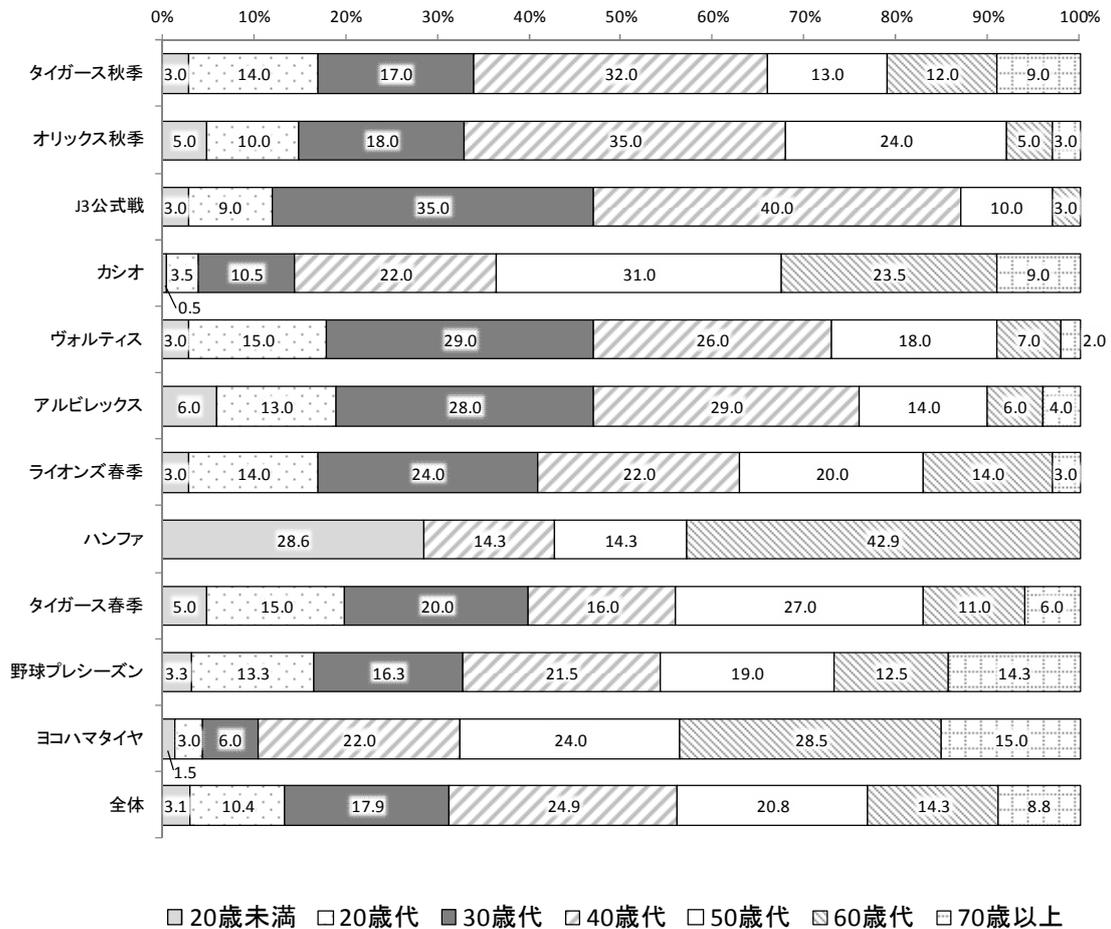
2. 年代

2-1 年代割合

(表 2-1) 観戦者年代割合 (上段：件 下段：%)

	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
タイガース秋季	3	14	17	32	13	12	9	100
	3.0	14.0	17.0	32.0	13.0	12.0	9.0	100.0
オリックス秋季	5	10	18	35	24	5	3	100
	5.0	10.0	18.0	35.0	24.0	5.0	3.0	100.0
J3公式戦	3	9	35	40	10	3	0	100
	3.0	9.0	35.0	40.0	10.0	3.0	0.0	100.0
カシオ	1	7	21	44	62	47	18	200
	0.5	3.5	10.5	22.0	31.0	23.5	9.0	100.0
ヴォルティス	3	15	29	26	18	7	2	100
	3.0	15.0	29.0	26.0	18.0	7.0	2.0	100.0
アルビレックス	6	13	28	29	14	6	4	100
	6.0	13.0	28.0	29.0	14.0	6.0	4.0	100.0
ライオンズ春季	3	14	24	22	20	14	3	100
	3.0	14.0	24.0	22.0	20.0	14.0	3.0	100.0
ハンファ	2	0	0	1	1	3	0	7
	28.6	0.0	0.0	14.3	14.3	42.9	0.0	100.0
タイガース春季	5	15	20	16	27	11	6	100
	5.0	15.0	20.0	16.0	27.0	11.0	6.0	100.0
野球プレシーズン	13	53	65	86	76	50	57	400
	3.3	13.3	16.3	21.5	19.0	12.5	14.3	100.0
ヨコハマタイヤ	3	6	12	44	48	57	30	200
	1.5	3.0	6.0	22.0	24.0	28.5	15.0	100.0
全体	47	156	269	375	313	215	132	1,507
	3.1	10.4	17.9	24.9	20.8	14.3	8.8	100.0

(図 2-2) 観戦者年代割合 (%)



全体の年代をみると、「40歳代」の割合が24.9%で最も多くなっており、次いで「50歳代」が20.8%、「30歳代」が17.9%、「60歳代」が14.3%と続いている。

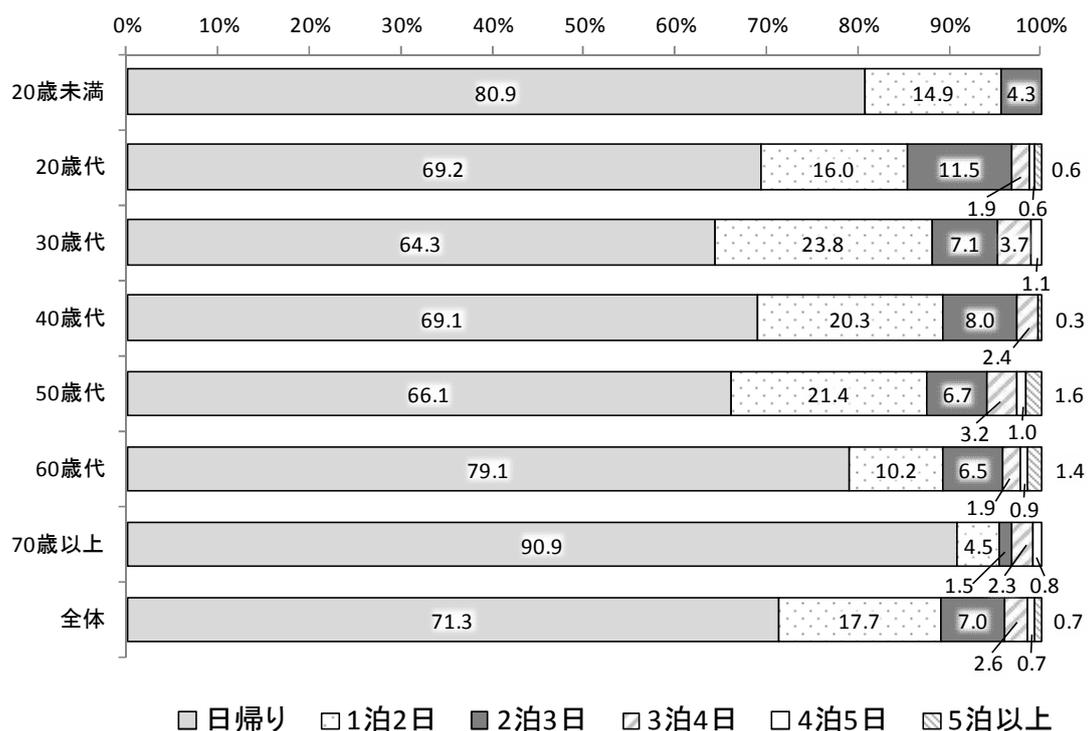
調査区分ごとにみると、ゴルフは40歳代以上の年代が多く、ヨコハマタイヤで89.5%、カシオで85.5%となっている。また、サッカーは30歳代以下の年代が多くなっている。

2-2 年代別旅行日数

(表 2-3)年代別旅行日数割合 (上段 : 件 下段 : %)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
20歳未満	38	7	2	0	0	0	47
	80.9	14.9	4.3	0.0	0.0	0.0	100.0
20歳代	108	25	18	3	1	1	156
	69.2	16.0	11.5	1.9	0.6	0.6	100.0
30歳代	173	64	19	10	3	0	269
	64.3	23.8	7.1	3.7	1.1	0.0	100.0
40歳代	259	76	30	9	0	1	375
	69.1	20.3	8.0	2.4	0.0	0.3	100.0
50歳代	207	67	21	10	3	5	313
	66.1	21.4	6.7	3.2	1.0	1.6	100.0
60歳代	170	22	14	4	2	3	215
	79.1	10.2	6.5	1.9	0.9	1.4	100.0
70歳以上	120	6	2	3	1	0	132
	90.9	4.5	1.5	2.3	0.8	0.0	100.0
全体	1075	267	106	39	10	10	1,507
	71.3	17.7	7.0	2.6	0.7	0.7	100.0

(図 2-4) 年代別旅行日数割合 (%)



全体の旅行日数は、「日帰り」の割合が71.3%で最も多くなっており、次いで「1泊2日」が17.7%、「2泊3日」が7.0%と続いている。

年代別にみると、20歳未満と70歳以上で「日帰り」の割合が80%を超え、他の年代に比べて宿泊の割合が低くなっている。

2-3 年代別旅行形態割合

(表 2-5) 年代別旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ 家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
20歳未満	9	1	23	2	10	0	0	0	2	47
	19.1	2.1	48.9	4.3	21.3	0.0	0.0	0.0	4.3	100.0
20歳代	47	14	26	10	50	6	0	0	3	156
	30.1	9.0	16.7	6.4	32.1	3.8	0.0	0.0	1.9	100.0
30歳代	65	50	87	16	46	1	1	0	3	269
	24.2	18.6	32.3	5.9	17.1	0.4	0.4	0.0	1.1	100.0
40歳代	87	81	128	10	51	11	0	2	5	375
	23.2	21.6	34.1	2.7	13.6	2.9	0.0	0.5	1.3	100.0
50歳代	88	111	39	13	53	6	0	0	3	313
	28.1	35.5	12.5	4.2	16.9	1.9	0.0	0.0	1.0	100.0
60歳代	79	60	14	13	46	2	0	0	1	215
	36.7	27.9	6.5	6.0	21.4	0.9	0.0	0.0	0.5	100.0
70歳以上	72	27	8	5	19	0	1	0	0	132
	54.5	20.5	6.1	3.8	14.4	0.0	0.8	0.0	0.0	100.0
全体	447	344	325	69	275	26	2	2	17	1,507
	29.7	22.8	21.6	4.6	18.2	1.7	0.1	0.1	1.1	100.0

全体の旅行形態割合は、「1人」の割合が29.7%で最も多くなっており、次いで「夫婦」が22.8%、「子供連れ家族」が21.6%、「友人・知人」が18.2%と続いている。

年代別にみると、20歳未満は「子供連れ家族」や「友人・知人」、20歳代は「友人・知人」や「1人」、30歳代と40歳代は「子供連れ家族」や「1人」、50歳代は「夫婦」や「1人」、60歳代と70歳以上は「1人」や「夫婦」が多くなっている。

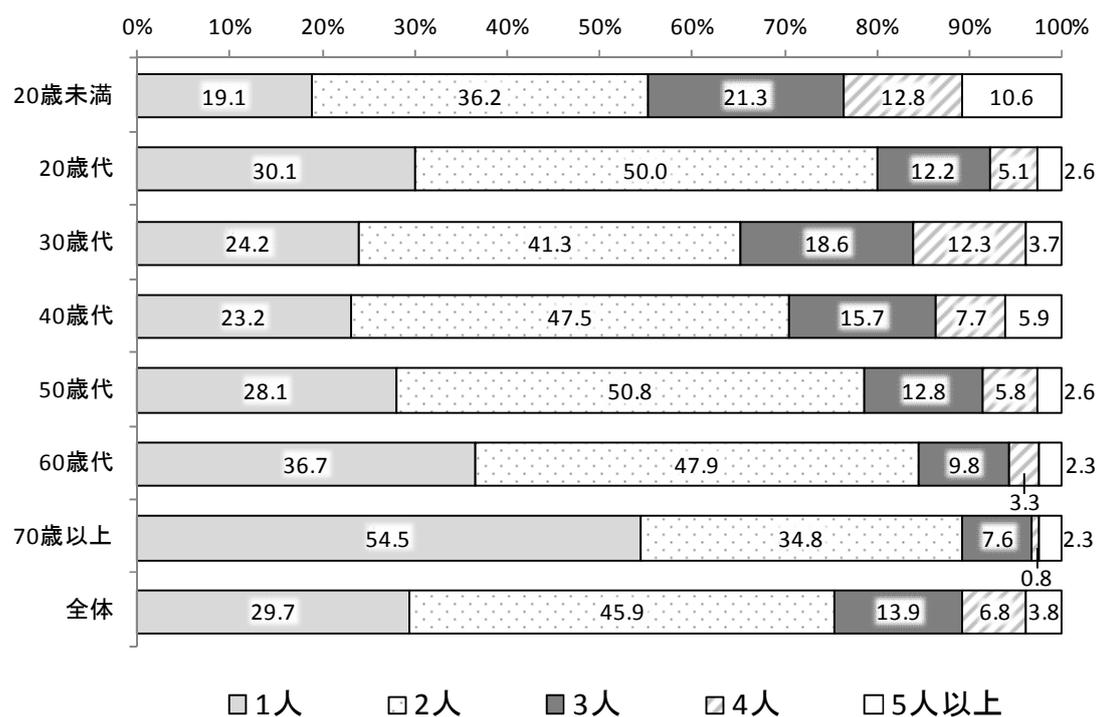
旅行形態別にみると、「1人」は70歳以上で、「夫婦」は50歳代で、「子供連れ家族」は20歳未満で、「友人・知人」は20歳代で最も多くなっている。

2-4 年代別同行者数割合

(表 2-6) 年代別同行者数割合 (上段：件 下段：%)

	1人	2人	3人	4人	5人以上	合計	平均人数
20歳未満	9	17	10	6	5	47	3.4
	19.1	36.2	21.3	12.8	10.6	100.0	
20歳代	47	78	19	8	4	156	2.4
	30.1	50.0	12.2	5.1	2.6	100.0	
30歳代	65	111	50	33	10	269	2.4
	24.2	41.3	18.6	12.3	3.7	100.0	
40歳代	87	178	59	29	22	375	2.6
	23.2	47.5	15.7	7.7	5.9	100.0	
50歳代	88	159	40	18	8	313	2.1
	28.1	50.8	12.8	5.8	2.6	100.0	
60歳代	79	103	21	7	5	215	1.9
	36.7	47.9	9.8	3.3	2.3	100.0	
70歳以上	72	46	10	1	3	132	1.7
	54.5	34.8	7.6	0.8	2.3	100.0	
全体	447	692	209	102	57	1,507	2.3
	29.7	45.9	13.9	6.8	3.8	100.0	

(図 2-7) 年代別同行者数割合 (%)



全体の同行者数をみると、「2人」の割合が45.9%で最も多くなっており、次いで、「1人」が29.7%、「3人」が13.9%、「4人」が6.8%、「5人以上」が3.8%となっている。

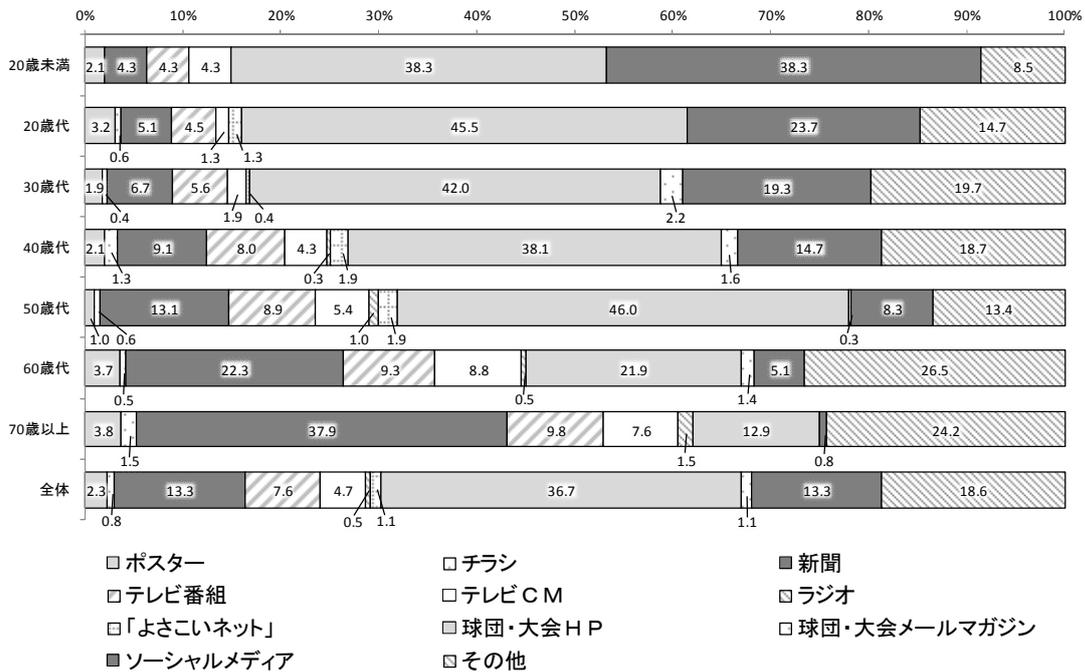
年代別にみると、70歳以上で「1人」の割合が最も多く、その他の年代では「2人」の割合が最も多くなっている。

2-5 年代別情報源割合

(表 2-8) 年代別情報源割合 (上段：件 下段：%)

	ポスター	チラシ	新聞	テレビ番組	テレビCM	ラジオ	よさこい ネット	球団・ 大会HP	球団・大会 メール マガジン	ソーシャル メディア (Twitter、 Facebook)	その他	合計
20歳未満	1	0	2	2	2	0	0	18	0	18	4	47
	2.1	0.0	4.3	4.3	4.3	0.0	0.0	38.3	0.0	38.3	8.5	100.0
20歳代	5	1	8	7	2	0	2	71	0	37	23	156
	3.2	0.6	5.1	4.5	1.3	0.0	1.3	45.5	0.0	23.7	14.7	100.0
30歳代	5	1	18	15	5	0	1	113	6	52	53	269
	1.9	0.4	6.7	5.6	1.9	0.0	0.4	42.0	2.2	19.3	19.7	100.0
40歳代	8	5	34	30	16	1	7	143	6	55	70	375
	2.1	1.3	9.1	8.0	4.3	0.3	1.9	38.1	1.6	14.7	18.7	100.0
50歳代	3	2	41	28	17	3	6	144	1	26	42	313
	1.0	0.6	13.1	8.9	5.4	1.0	1.9	46.0	0.3	8.3	13.4	100.0
60歳代	8	1	48	20	19	1	0	47	3	11	57	215
	3.7	0.5	22.3	9.3	8.8	0.5	0.0	21.9	1.4	5.1	26.5	100.0
70歳以上	5	2	50	13	10	2	0	17	0	1	32	132
	3.8	1.5	37.9	9.8	7.6	1.5	0.0	12.9	0.0	0.8	24.2	100.0
全体	35	12	201	115	71	7	16	553	16	200	281	1,507
	2.3	0.8	13.3	7.6	4.7	0.5	1.1	36.7	1.1	13.3	18.6	100.0

(図 2-9) 年代別情報源割合 (%)



全体の情報源を見ると、「球団・大会HP」の割合が36.7%と最も多くなっており、次いで「その他」が18.6%、「新聞」と「ソーシャルメディア（Twitter、Facebook）」が13.3%と続いている。

年代別にみると、20歳未満は「球団・大会HP」と「ソーシャルメディア（Twitter、Facebook）」の割合が、20歳代から50歳代は「球団・大会HP」が、60歳代は「その他」が、70歳以上は「新聞」が最も多くなっている。また、「新聞」や「テレビ番組」の割合は、年代が高くなるにつれ多くなっており、「ソーシャルメディア（Twitter、Facebook）」は、年代が低くなるにつれ多くなっている。

また、「よさこいネット」、「球団・大会HP」、「球団・大会メールマガジン」、「ソーシャルメディア（Twitter、Facebook）」を合わせた割合は、20歳未満で76.6%、20歳代で70.5%、30歳代で63.9%、50歳代で56.5%、40歳代で56.3%と若い年代でインターネットの利用が多くなっている。

その他の情報源の具体的な回答として、「毎年恒例の事なので知っている」、「家族や友人から誘われた」などが多く、そのほかゴルフでは「招待券をもらった」、サッカーでは「所属しているチームからの情報」などが挙げられている。

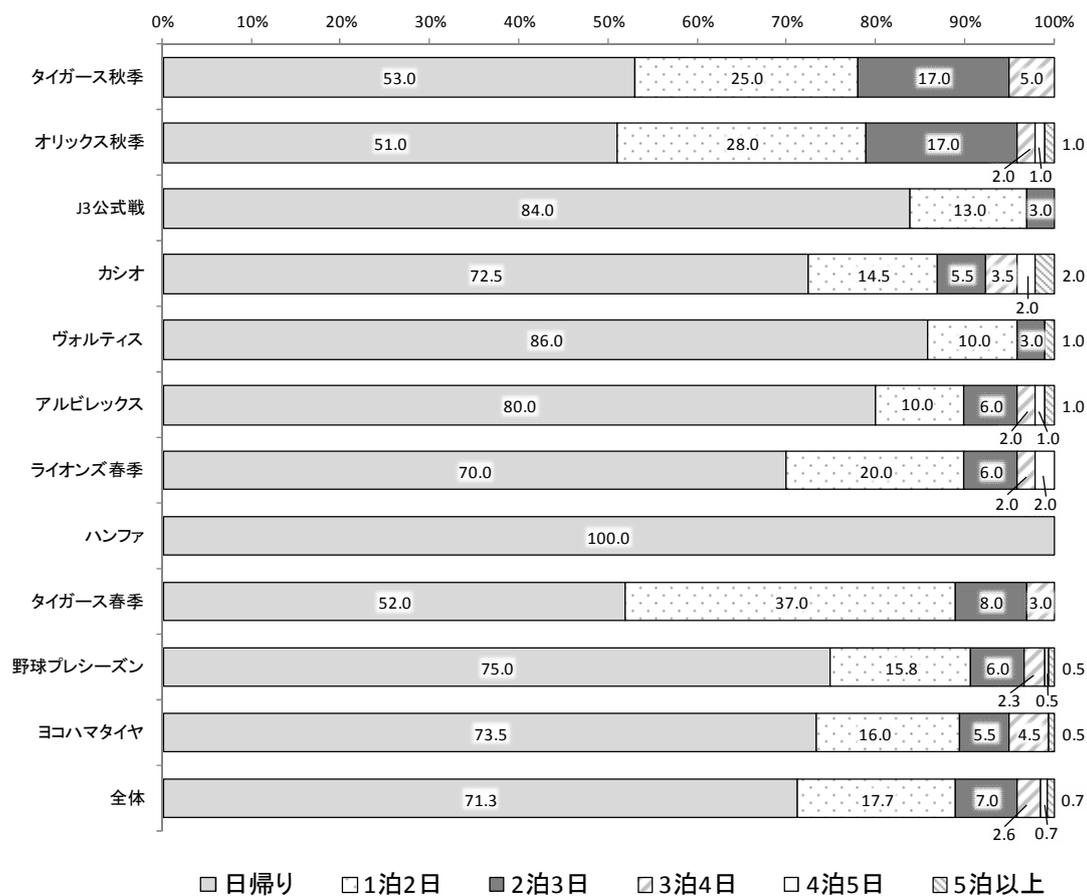
3. 日帰り客と宿泊客

3-1 日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-1) 日帰り客と宿泊客の割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
タイガース秋季	53	25	17	5	0	0	100
	53.0	25.0	17.0	5.0	0.0	0.0	100.0
オリックス秋季	51	28	17	2	1	1	100
	51.0	28.0	17.0	2.0	1.0	1.0	100.0
J3公式戦	84	13	3	0	0	0	100
	84.0	13.0	3.0	0.0	0.0	0.0	100.0
カシオ	145	29	11	7	4	4	200
	72.5	14.5	5.5	3.5	2.0	2.0	100.0
ヴォルティス	86	10	3	0	0	1	100
	86.0	10.0	3.0	0.0	0.0	1.0	100.0
アルビレックス	80	10	6	2	1	1	100
	80.0	10.0	6.0	2.0	1.0	1.0	100.0
ライオンズ春季	70	20	6	2	2	0	100
	70.0	20.0	6.0	2.0	2.0	0.0	100.0
ハンファ	7	0	0	0	0	0	7
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
タイガース春季	52	37	8	3	0	0	100
	52.0	37.0	8.0	3.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	300	63	24	9	2	2	400
	75.0	15.8	6.0	2.3	0.5	0.5	100.0
ヨコハマタイヤ	147	32	11	9	0	1	200
	73.5	16.0	5.5	4.5	0.0	0.5	100.0
全体	1075	267	106	39	10	10	1,507
	71.3	17.7	7.0	2.6	0.7	0.7	100.0

(図 3-2) 日帰り客と宿泊客の割合 (%)



全体の日帰り客と宿泊客を見ると、日帰り客の割合が71.3%、宿泊客が28.7%となっている。

調査区分別にみると、宿泊客の割合は、オリックス秋季が49.0%で最も多く、次いでタイガース春季が48.0%、タイガース秋季が47.0%と続いている。

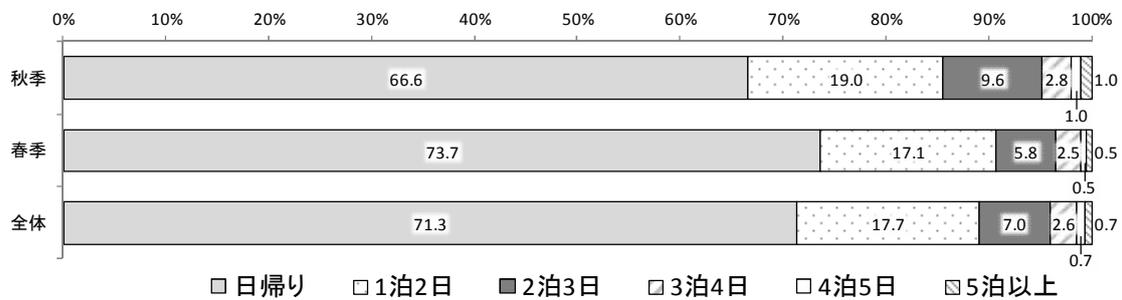
また、2泊3日以上の割合は、タイガース秋季が22.0%で最も多く、次いでオリックス秋季が21.0%、カシオが13.0%と続いている。

3-2 季節別日帰り客と宿泊客の割合

(表 3-3) 季節別日帰り客と宿泊客の割合 (上段：件 下段：%)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
秋季	333	95	48	14	5	5	500
	66.6	19.0	9.6	2.8	1.0	1.0	100.0
春季	742	172	58	25	5	5	1,007
	73.7	17.1	5.8	2.5	0.5	0.5	100.0
全体	1075	267	106	39	10	10	1,507
	71.3	17.7	7.0	2.6	0.7	0.7	100.0

(図 3-4) 季節別日帰り客と宿泊客の割合 (%)



季節別に日帰り客と宿泊客の割合をみると、宿泊客は秋季が 33.4%、春季が 26.4%となっており、秋季の方が多くなっている。

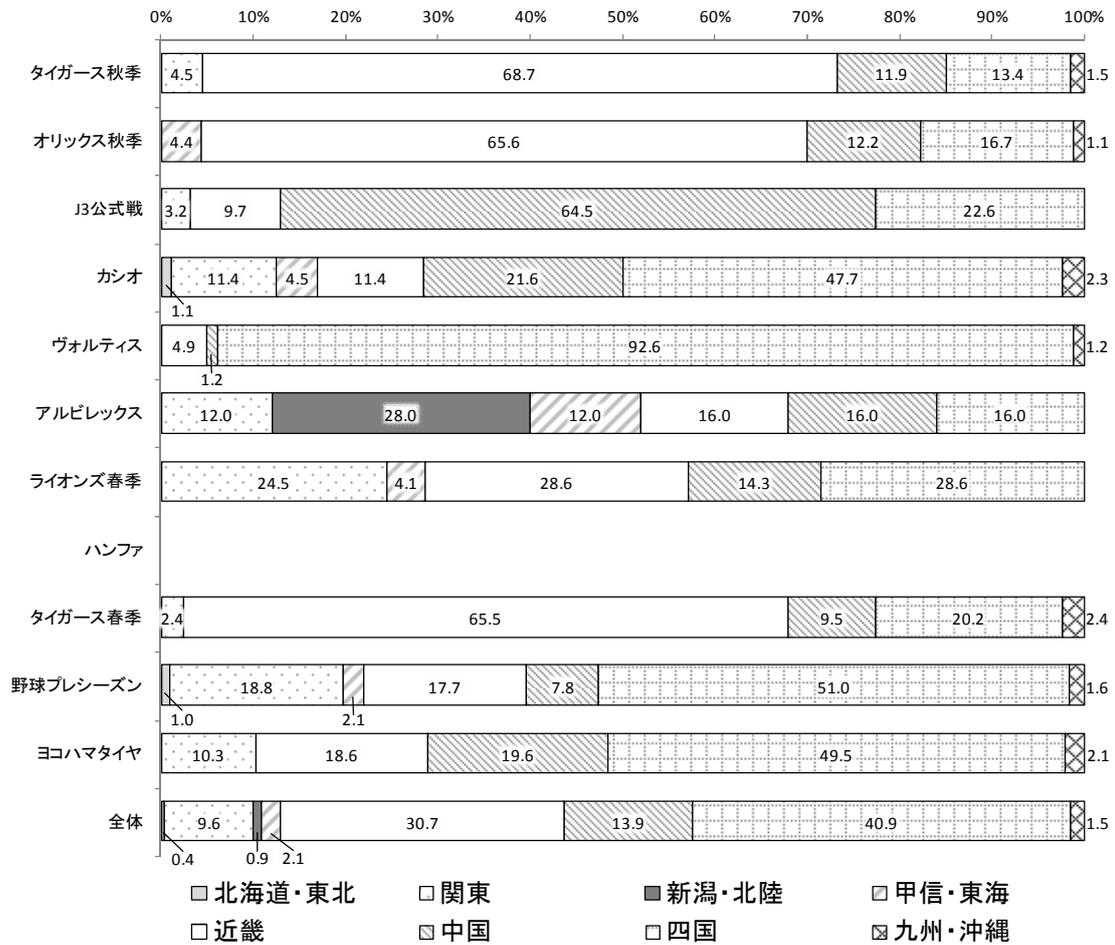
4. 出発地

4-1 出発地ブロック割合

(表 4-1) 出発地ブロック割合 (上段：件 下段：%) ※県内客を除く

	北海道・東北	関東	新潟・北陸	甲信・東海	近畿	中国	四国	九州・沖縄	海外	合計
タイガース秋季	0	3	0	0	46	8	9	1	0	67
	0.0	4.5	0.0	0.0	68.7	11.9	13.4	1.5	0.0	100.0
オリックス秋季	0	0	0	4	59	11	15	1	0	90
	0.0	0.0	0.0	4.4	65.6	12.2	16.7	1.1	0.0	100.0
J3公式戦	0	1	0	0	3	20	7	0	0	31
	0.0	3.2	0.0	0.0	9.7	64.5	22.6	0.0	0.0	100.0
カンオ	1	10	0	4	10	19	42	2	0	88
	1.1	11.4	0.0	4.5	11.4	21.6	47.7	2.3	0.0	100.0
ヴォルティス	0	0	0	0	4	1	75	1	0	81
	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9	1.2	92.6	1.2	0.0	100.0
アルビレックス	0	3	7	3	4	4	4	0	0	25
	0.0	12.0	28.0	12.0	16.0	16.0	16.0	0.0	0.0	100.0
ライオンズ春季	0	12	0	2	14	7	14	0	0	49
	0.0	24.5	0.0	4.1	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	100.0
ハンファ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
タイガース春季	0	2	0	0	55	8	17	2	0	84
	0.0	2.4	0.0	0.0	65.5	9.5	20.2	2.4	0.0	100.0
野球プレシーズン	2	36	0	4	34	15	98	3	0	192
	1.0	18.8	0.0	2.1	17.7	7.8	51.0	1.6	0.0	100.0
ヨコハマタイヤ	0	10	0	0	18	19	48	2	0	97
	0.0	10.3	0.0	0.0	18.6	19.6	49.5	2.1	0.0	100.0
全体	3	77	7	17	247	112	329	12	0	804
	0.4	9.6	0.9	2.1	30.7	13.9	40.9	1.5	0.0	100.0

(図 4-2) 出発地ブロック割合 (%) ※県内客・海外客を除く



県内客を除いた全体の発地ブロック割合は、四国が40.9%で最も多くなっており、次いで近畿が30.7%、中国が13.9%と続いている。

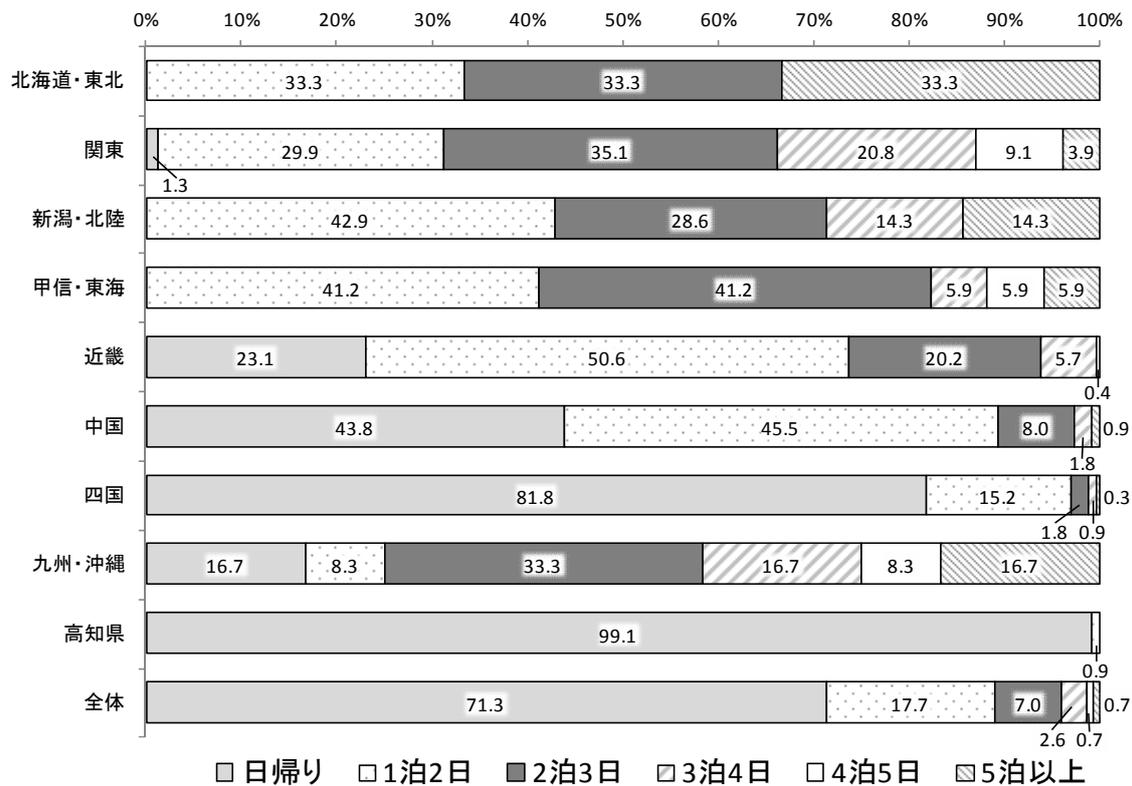
出発地別の主な傾向を見ると、四国の割合は、ヴォルティスが92.6%で最も多くなっており、次いで野球プレシーズンが51.0%、ヨコハマタイヤが49.5%と続いている。近畿はタイガース秋季が68.7%で最も多く、次いでオリックス秋季が65.6%、タイガース春季が65.5%と続いている。中国はJ3公式戦が64.5%でもっと多く、次いでカシオが21.6%、ヨコハマタイヤが19.6%と続いている。

4-2 出発地ブロック別県内旅行日数割合

(表 4-3) 出発地ブロック別県内旅行日数割合 (上段: 件 下段: %)

	日帰り	1泊2日	2泊3日	3泊4日	4泊5日	5泊以上	合計
北海道・東北	0	1	1	0	0	1	3
	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	100.0
関東	1	23	27	16	7	3	77
	1.3	29.9	35.1	20.8	9.1	3.9	100.0
新潟・北陸	0	3	2	1	0	1	7
	0.0	42.9	28.6	14.3	0.0	14.3	100.0
甲信・東海	0	7	7	1	1	1	17
	0.0	41.2	41.2	5.9	5.9	5.9	100.0
近畿	57	125	50	14	1	0	247
	23.1	50.6	20.2	5.7	0.4	0.0	100.0
中国	49	51	9	2	0	1	112
	43.8	45.5	8.0	1.8	0.0	0.9	100.0
四国	269	50	6	3	0	1	329
	81.8	15.2	1.8	0.9	0.0	0.3	100.0
九州・沖縄	2	1	4	2	1	2	12
	16.7	8.3	33.3	16.7	8.3	16.7	100.0
高知県	697	6	0	0	0	0	703
	99.1	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	1075	267	106	39	10	10	1,507
	71.3	17.7	7.0	2.6	0.7	0.7	100.0

(図 4-4) 出発地ブロック別県内旅行日数割合 (%)



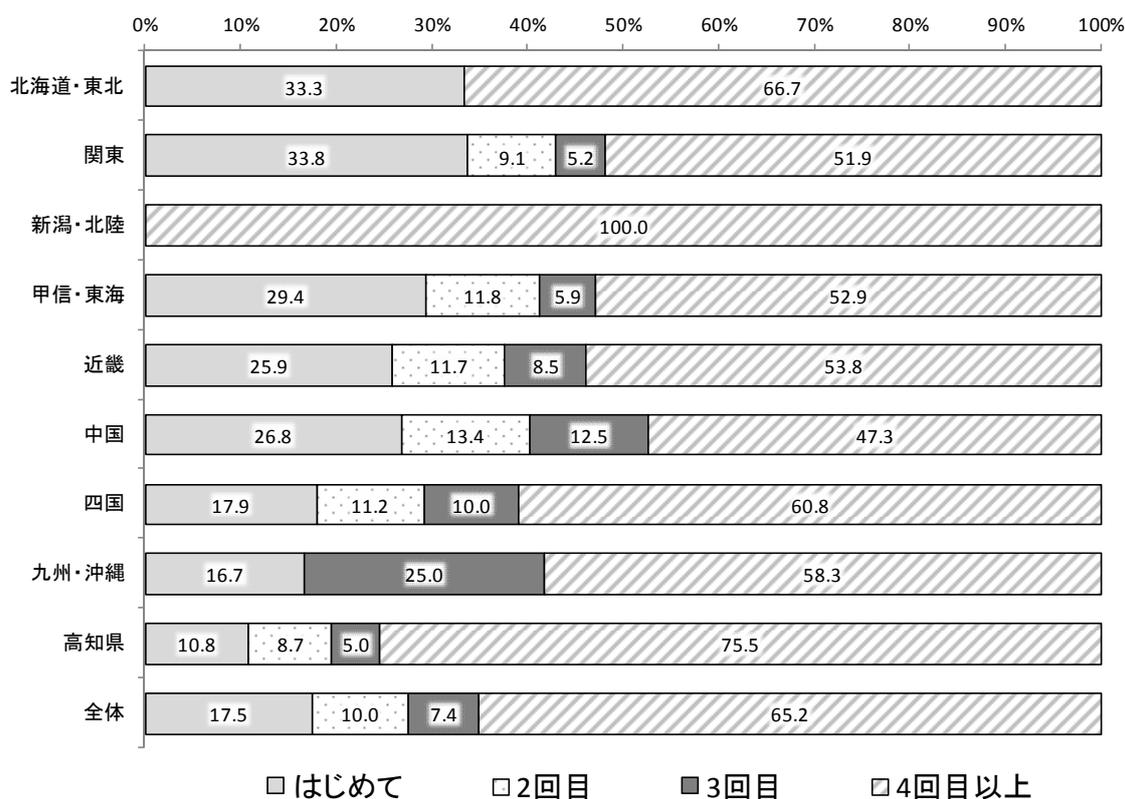
入込割合の多い発地ブロック別 (P18 表 4-1) に県内旅行日数を見ると、四国は「日帰り」の割合が 81.8% で最も多くなっており、次いで「1泊2日」が 15.2%、「2泊3日」が 1.8% と続いている。近畿は「1泊2日」が 50.6% で最も多く、次いで「日帰り」が 23.1%、「2泊3日」が 20.2% と続いている。中国は「1泊2日」が 45.5% で最も多く、次いで「日帰り」が 43.8%、「2泊3日」が 8.0% と続いている。

4-3 出発地ブロック別観戦回数割合

(表 4-5) 出発地ブロック別観戦回数割合 (上段：件 下段：%)

	はじめて	2回目	3回目	4回目以上	合計
北海道・東北	1	0	0	2	3
	33.3	0.0	0.0	66.7	100.0
関東	26	7	4	40	77
	33.8	9.1	5.2	51.9	100.0
新潟・北陸	0	0	0	7	7
	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0
甲信・東海	5	2	1	9	17
	29.4	11.8	5.9	52.9	100.0
近畿	64	29	21	133	247
	25.9	11.7	8.5	53.8	100.0
中国	30	15	14	53	112
	26.8	13.4	12.5	47.3	100.0
四国	59	37	33	200	329
	17.9	11.2	10.0	60.8	100.0
九州・沖縄	2	0	3	7	12
	16.7	0.0	25.0	58.3	100.0
高知県	76	61	35	531	703
	10.8	8.7	5.0	75.5	100.0
全体	263	151	111	982	1,507
	17.5	10.0	7.4	65.2	100.0

(図 4-6) 出発地ブロック別観戦回数割合 (%)



全体の観戦回数をみると、「4回目以上」の割合が65.2%で半数を超えており、次いで「はじめて」が17.5%、「2回目」が10.0%、「3回目」が7.4%と続いている。

入込割合の多い発地ブロック別 (P121 表 4-5) に観戦回数をみると、四国は「4回目以上」の割合が60.8%で最も多くなっており、次いで「はじめて」が17.9%、「2回目」が11.2%と続いている。近畿は「4回目以上」が53.8%で最も多く、次いで「はじめて」が25.9%、「2回目」が11.7%と続き、中国は「4回以上」が47.3%で最も多く、次いで「はじめて」が26.8%、「2回目」が13.4%と続いている。

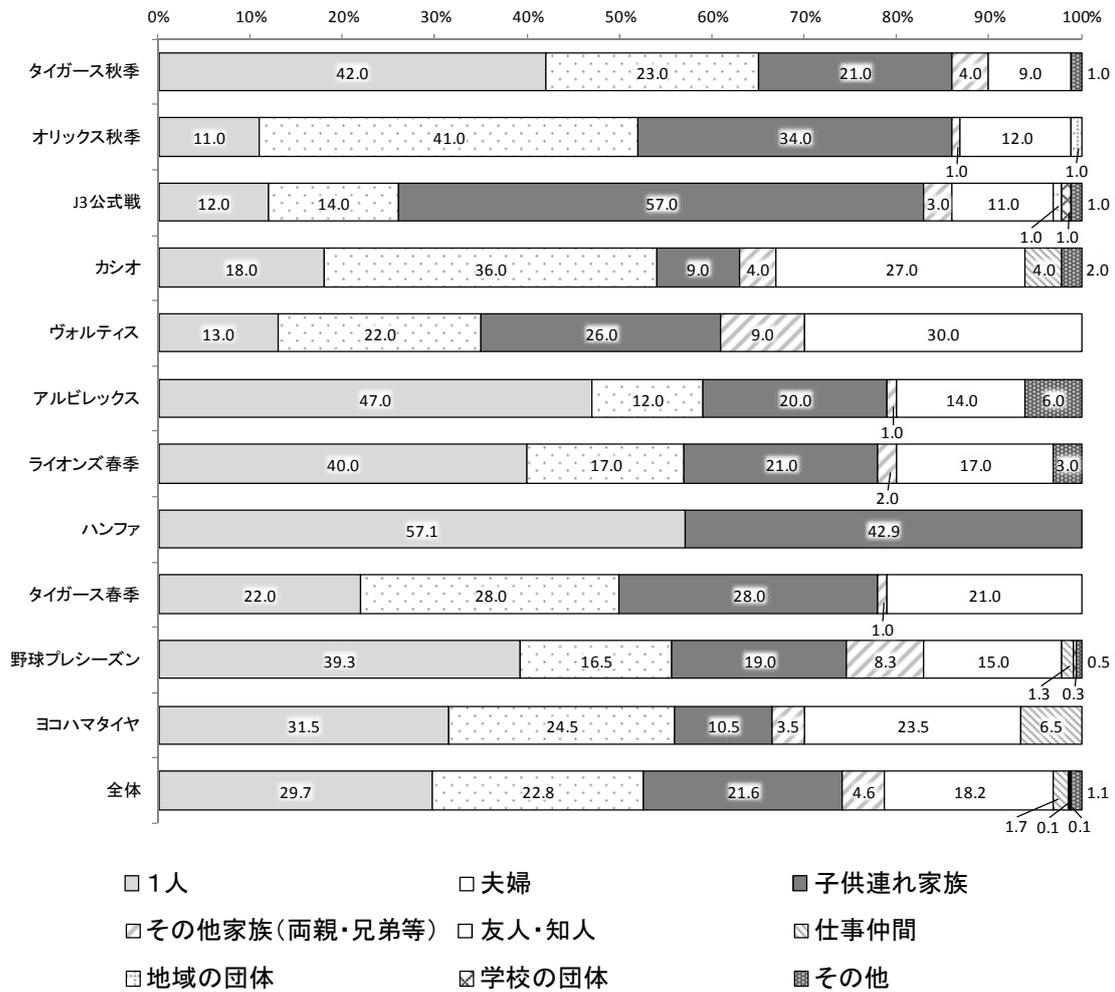
5. 旅行形態

5-1 旅行形態割合

(表 5-1)旅行形態割合 (上段：件 下段：%)

	1人	夫婦	子供連れ 家族	その他家族	友人・知人	仕事仲間	地域の団体	学校の団体	その他	合計
タイガース秋季	42	23	21	4	9	0	0	0	1	100
	42.0	23.0	21.0	4.0	9.0	0.0	0.0	0.0	1.0	100.0
オリックス秋季	11	41	34	1	12	0	1	0	0	100
	11.0	41.0	34.0	1.0	12.0	0.0	1.0	0.0	0.0	100.0
J3公式戦	12	14	57	3	11	0	1	1	1	100
	12.0	14.0	57.0	3.0	11.0	0.0	1.0	1.0	1.0	100.0
カンオ	36	72	18	8	54	8	0	0	4	200
	18.0	36.0	9.0	4.0	27.0	4.0	0.0	0.0	2.0	100.0
ヴォルティス	13	22	26	9	30	0	0	0	0	100
	13.0	22.0	26.0	9.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	47	12	20	1	14	0	0	0	6	100
	47.0	12.0	20.0	1.0	14.0	0.0	0.0	0.0	6.0	100.0
ライオンズ春季	40	17	21	2	17	0	0	0	3	100
	40.0	17.0	21.0	2.0	17.0	0.0	0.0	0.0	3.0	100.0
ハンファ	4	0	3	0	0	0	0	0	0	7
	57.1	0.0	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
タイガース春季	22	28	28	1	21	0	0	0	0	100
	22.0	28.0	28.0	1.0	21.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	157	66	76	33	60	5	0	1	2	400
	39.3	16.5	19.0	8.3	15.0	1.3	0.0	0.3	0.5	100.0
ヨコハマタイヤ	63	49	21	7	47	13	0	0	0	200
	31.5	24.5	10.5	3.5	23.5	6.5	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	447	344	325	69	275	26	2	2	17	1507
	29.7	22.8	21.6	4.6	18.2	1.7	0.1	0.1	1.1	100.0

(図 5-2) 旅行形態割合 (%)



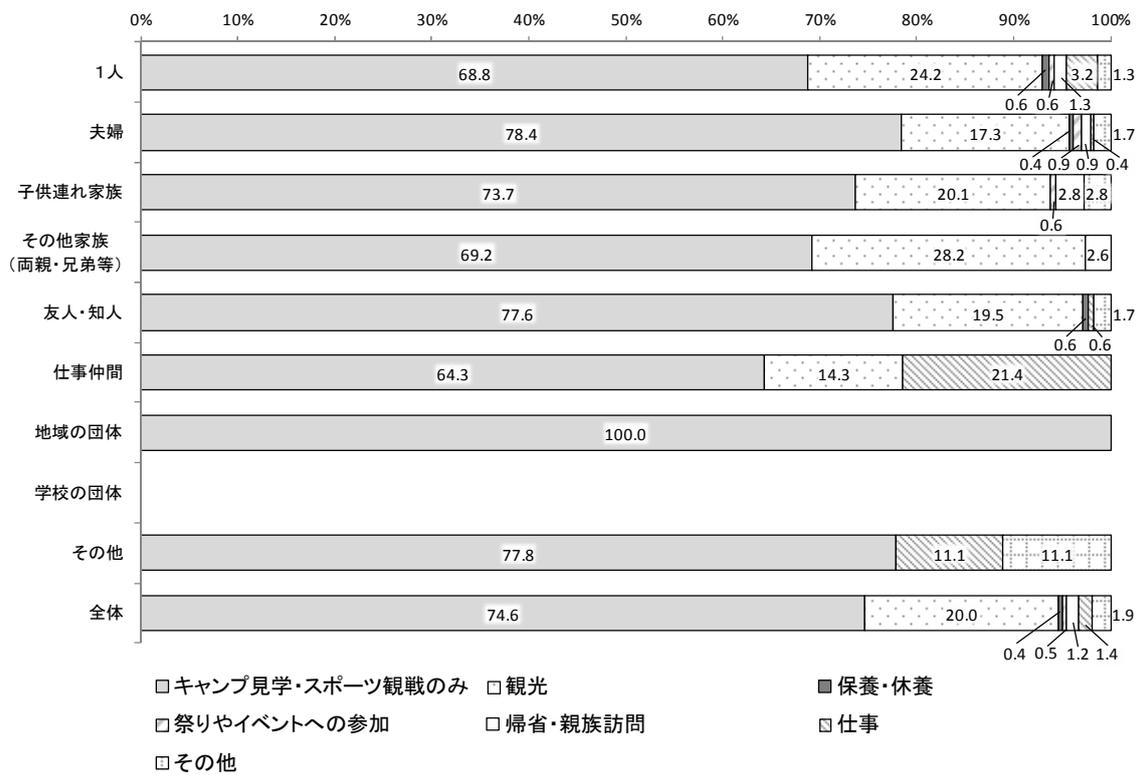
旅行形態の項目ごとに最も割合が多くなった調査区分をみると、「1人」はハンファ、「夫婦」はオリックス秋季、「子供連れ家族」は J3 公式戦、「友人・知人」はヴォルティスとなっている。

5-2 旅行形態別来県目的割合

(表 5-3)旅行形態別来県目的割合（上段：件 下段：％） ※県内客を除く

	スポーツ 観戦のみ	観光	保養・休養	祭りや イベント	帰省・ 親族訪問	仕事	その他	合計
1人	108	38	1	1	2	5	2	157
	68.8	24.2	0.6	0.6	1.3	3.2	1.3	100.0
夫婦	181	40	1	2	2	1	4	231
	78.4	17.3	0.4	0.9	0.9	0.4	1.7	100.0
子供連れ家族	132	36	0	1	5	0	5	179
	73.7	20.1	0.0	0.6	2.8	0.0	2.8	100.0
その他家族	27	11	0	0	1	0	0	39
	69.2	28.2	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	100.0
友人・知人	135	34	1	0	0	1	3	174
	77.6	19.5	0.6	0.0	0.0	0.6	1.7	100.0
仕事仲間	9	2	0	0	0	3	0	14
	64.3	14.3	0.0	0.0	0.0	21.4	0.0	100.0
地域の団体	1	0	0	0	0	0	0	1
	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
学校の団体	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	7	0	0	0	0	1	1	9
	77.8	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	11.1	100.0
全体	600	161	3	4	10	11	15	804
	74.6	20.0	0.4	0.5	1.2	1.4	1.9	100.0

(図 5-4)旅行形態別来県目的割合 (%) ※県内客を除く



全体の来県目的割合は、「キャンプ見学・スポーツ観戦のみ」が74.6%で大半を占め、次いで「観光」が20.0%となっており、他の項目は少数となっている。

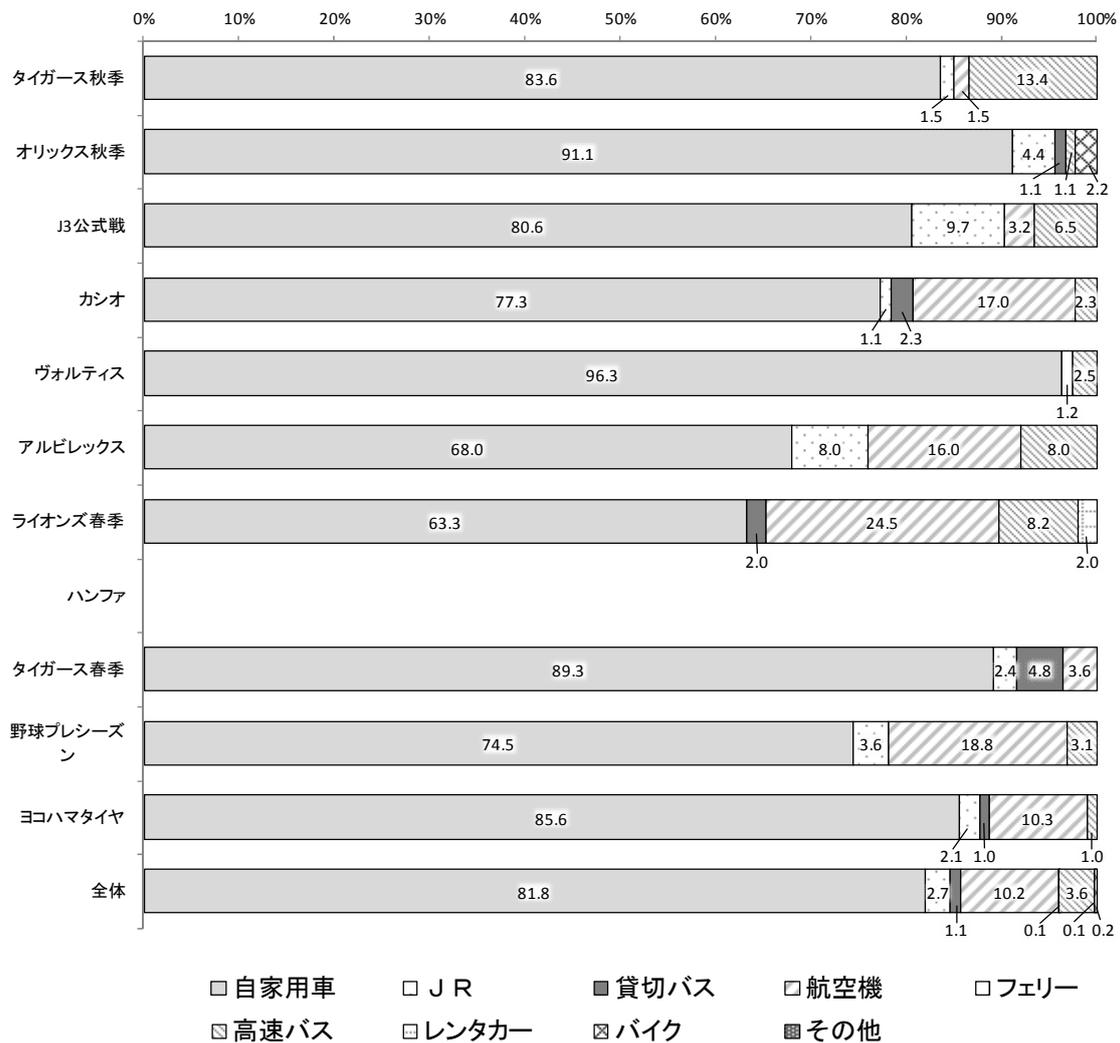
6. 入込利用交通機関

6-1 入込利用交通機関割合

(表 6-1)入込利用交通機関割合（上段：件 下段：％） ※県内客を除く

	自家用車	JR	貸切バス	航空機	フェリー	高速バス	レンタカー	バイク	その他	合計
タイガース秋季	56	1	0	1	0	9	0	0	0	67
	83.6	1.5	0.0	1.5	0.0	13.4	0.0	0.0	0.0	100.0
オリックス秋季	82	4	1	0	0	1	0	2	0	90
	91.1	4.4	1.1	0.0	0.0	1.1	0.0	2.2	0.0	100.0
J3公式戦	25	3	0	1	0	2	0	0	0	31
	80.6	9.7	0.0	3.2	0.0	6.5	0.0	0.0	0.0	100.0
カンオ	68	1	2	15	0	2	0	0	0	88
	77.3	1.1	2.3	17.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	100.0
ヴォルティス	78	0	0	0	1	2	0	0	0	81
	96.3	0.0	0.0	0.0	1.2	2.5	0.0	0.0	0.0	100.0
アルビレックス	17	2	0	4	0	2	0	0	0	25
	68.0	8.0	0.0	16.0	0.0	8.0	0.0	0.0	0.0	100.0
ライオンズ春季	31	0	1	12	0	4	1	0	0	49
	63.3	0.0	2.0	24.5	0.0	8.2	2.0	0.0	0.0	100.0
ハンファ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
タイガース春季	75	2	4	3	0	0	0	0	0	84
	89.3	2.4	4.8	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
野球プレシーズン	143	7	0	36	0	6	0	0	0	192
	74.5	3.6	0.0	18.8	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	100.0
ヨコハマタイヤ	83	2	1	10	0	1	0	0	0	97
	85.6	2.1	1.0	10.3	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	100.0
全体	658	22	9	82	1	29	1	2	0	804
	81.8	2.7	1.1	10.2	0.1	3.6	0.1	0.2	0.0	100.0

(図 6-2) 入込利用交通機関割合 (%) ※県内客を除く



全体の入込利用交通機関を見ると、「自家用車」の割合が81.8%で大半を占めており、次いで「航空機」が10.2%、「高速バス」が3.6%、「JR」が2.7%と続いている。

7. 県内消費額

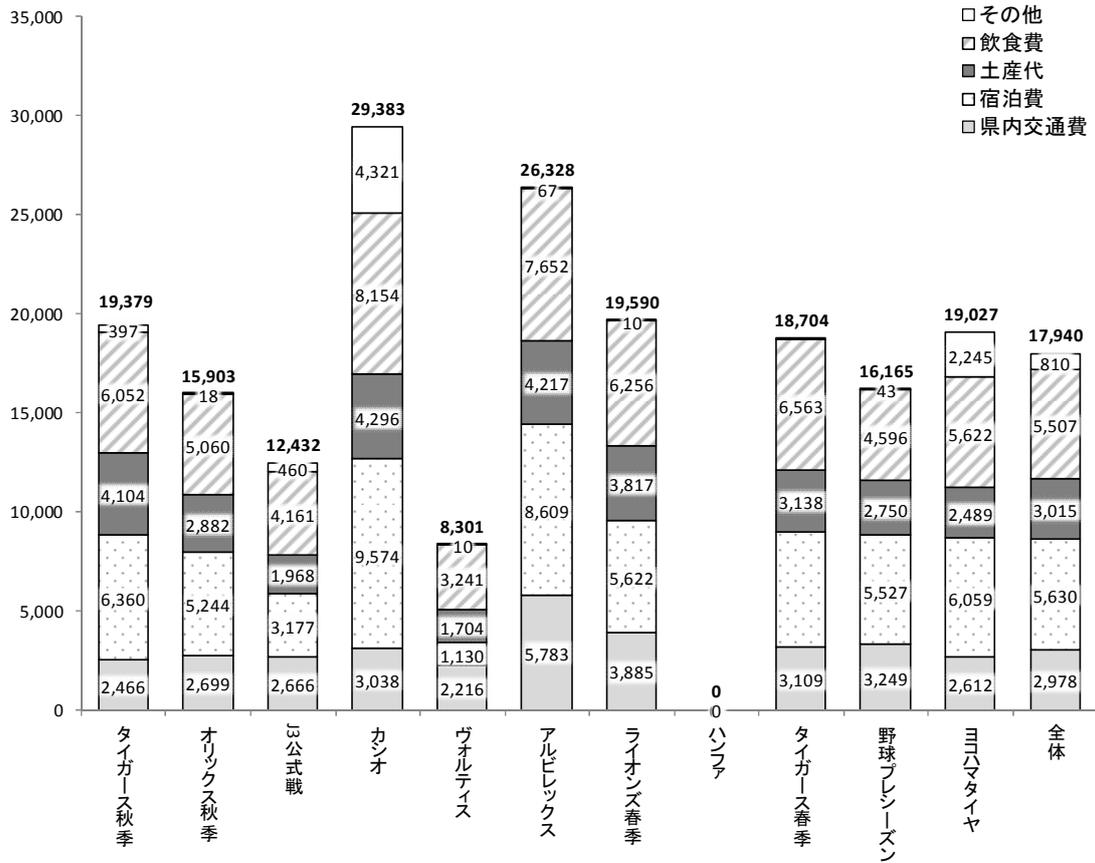
7-1 県内消費額

(表 7-1) 県内平均消費額・同割合 (上段：円 下段：%)

※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
タイガース秋季	2,466	6,360	4,104	6,052	397	19,379
	12.7	32.8	21.2	31.2	2.0	100.0
オリックス秋季	2,699	5,244	2,882	5,060	18	15,903
	17.0	33.0	18.1	31.8	0.1	100.0
J3公式戦	2,666	3,177	1,968	4,161	460	12,432
	21.4	25.6	15.8	33.5	3.7	100.0
カシオ	3,038	9,574	4,296	8,154	4,321	29,383
	10.3	32.6	14.6	27.8	14.7	100.0
ヴォルティス	2,216	1,130	1,704	3,241	10	8,301
	26.7	13.6	20.5	39.0	0.1	100.0
アルビレックス	5,783	8,609	4,217	7,652	67	26,328
	22.0	32.7	16.0	29.1	0.3	100.0
ライオンズ春季	3,885	5,622	3,817	6,256	10	19,590
	19.8	28.7	19.5	31.9	0.1	100.0
ハンファ	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
タイガース春季	3,109	5,838	3,138	6,563	56	18,704
	16.6	31.2	16.8	35.1	0.3	100.0
野球プレシーズン	3,249	5,527	2,750	4,596	43	16,165
	20.1	34.2	17.0	28.4	0.3	100.0
ヨコハマタイヤ	2,612	6,059	2,489	5,622	2,245	19,027
	13.7	31.8	13.1	29.5	11.8	100.0
全体	2,978	5,630	3,015	5,507	810	17,940
	16.6	31.4	16.8	30.7	4.5	100.0

(図 7-2) 県内平均消費額 (円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



全体の県内平均消費額は17,940円となり、費目別では県内交通費2,978円(16.6%)、宿泊費5,630円(31.4%)、土産代3,015円(16.8%)、飲食費5,507円(30.7%)、その他810円(4.5%)となっている。

調査区分別にみた県内平均消費額は、カシオが29,383円で最も高くなっており、次いでアルビレックスが26,328円、ライオンズ春季が19,590円と続いている。その一方で、ヴォルティスが8,301円で最も低くなっている。※ハンファは県外客サンプルがなかったため比較から除外。

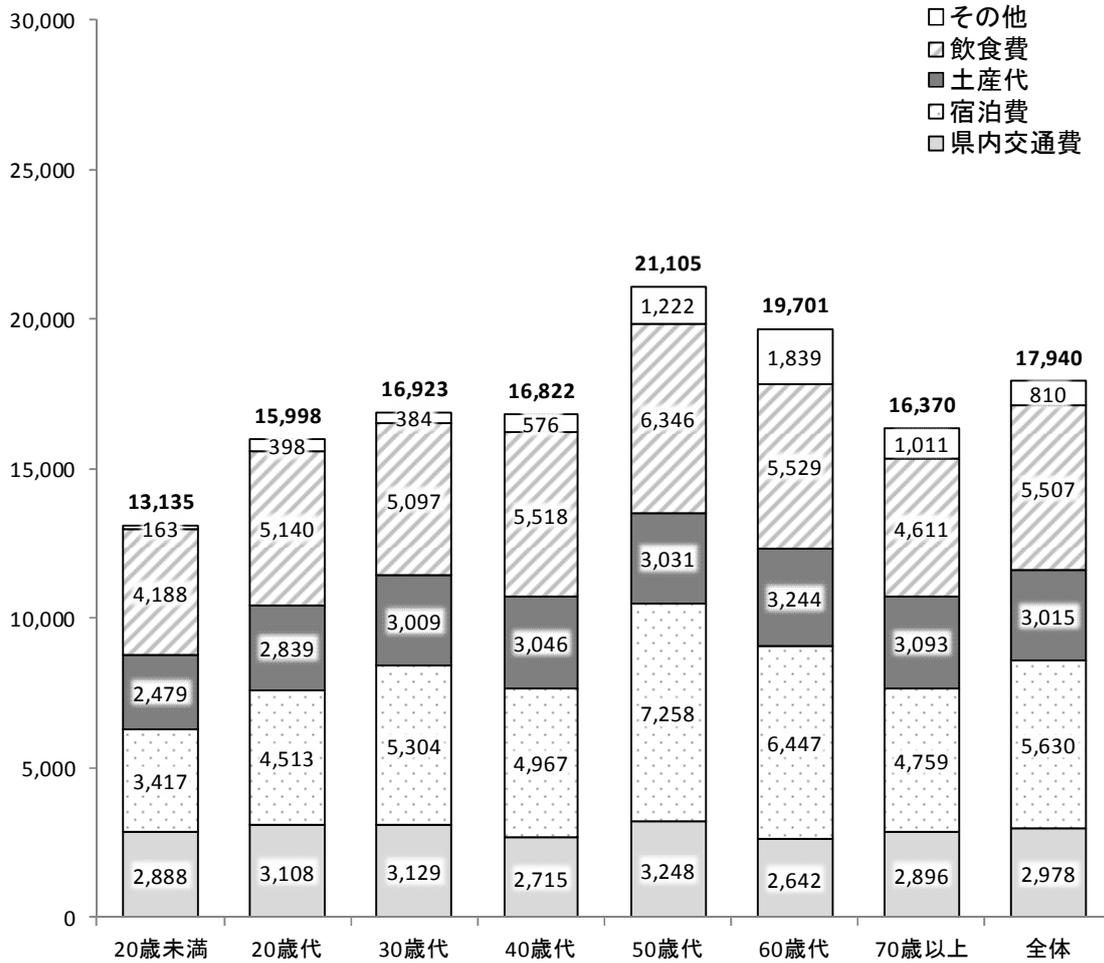
7-2 年代別県内消費額

(表 7-3)年代別県内平均消費額・同割合 (上段：円 下段：%)

※県内客、及び県外パック利用客を除く

	県内交通費	宿泊費	土産代	飲食費	その他	合計
20歳未満	2,888	3,417	2,479	4,188	163	13,135
	22.0	26.0	18.9	31.9	1.2	100.0
20歳代	3,108	4,513	2,839	5,140	398	15,998
	19.4	28.2	17.7	32.1	2.5	100.0
30歳代	3,129	5,304	3,009	5,097	384	16,923
	18.5	31.3	17.8	30.1	2.3	100.0
40歳代	2,715	4,967	3,046	5,518	576	16,822
	16.1	29.5	18.1	32.8	3.4	100.0
50歳代	3,248	7,258	3,031	6,346	1,222	21,105
	15.4	34.4	14.4	30.1	5.8	100.0
60歳代	2,642	6,447	3,244	5,529	1,839	19,701
	13.4	32.7	16.5	28.1	9.3	100.0
70歳以上	2,896	4,759	3,093	4,611	1,011	16,370
	17.7	29.1	18.9	28.2	6.2	100.0
全体	2,978	5,630	3,015	5,507	810	17,940
	16.6	31.4	16.8	30.7	4.5	100.0

(図 7-4) 年代別県内平均消費額 (円) ※県内客、及び県外パック利用客を除く



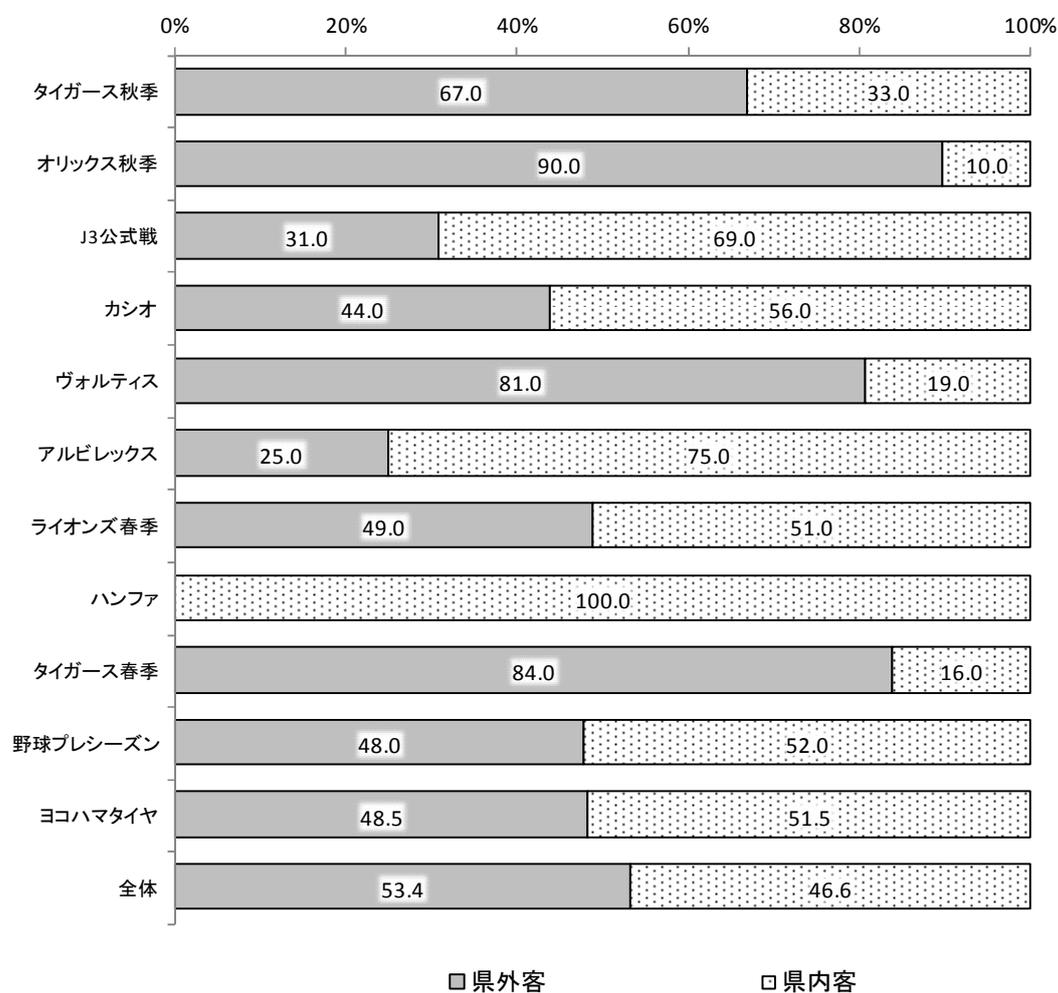
年代別にみた県内平均消費額は、50歳代が21,105円で最も高くなっており、次いで60歳代が19,701円、30歳代が16,923円と続いている一方で、20歳未満が13,135円で最も低くなっている。

費目別に最も高くなった年代と平均額をみると、県内交通費は50歳代で3,248円、宿泊費は50歳代で7,258円、土産代は60歳代で3,244円、飲食費は50歳代で6,346円、その他は60歳代で1,839円となっている。

8. 県内客・県外客

8-1 県内客・県外客割合

(図 8-1) 県内客・県外客割合 (%)



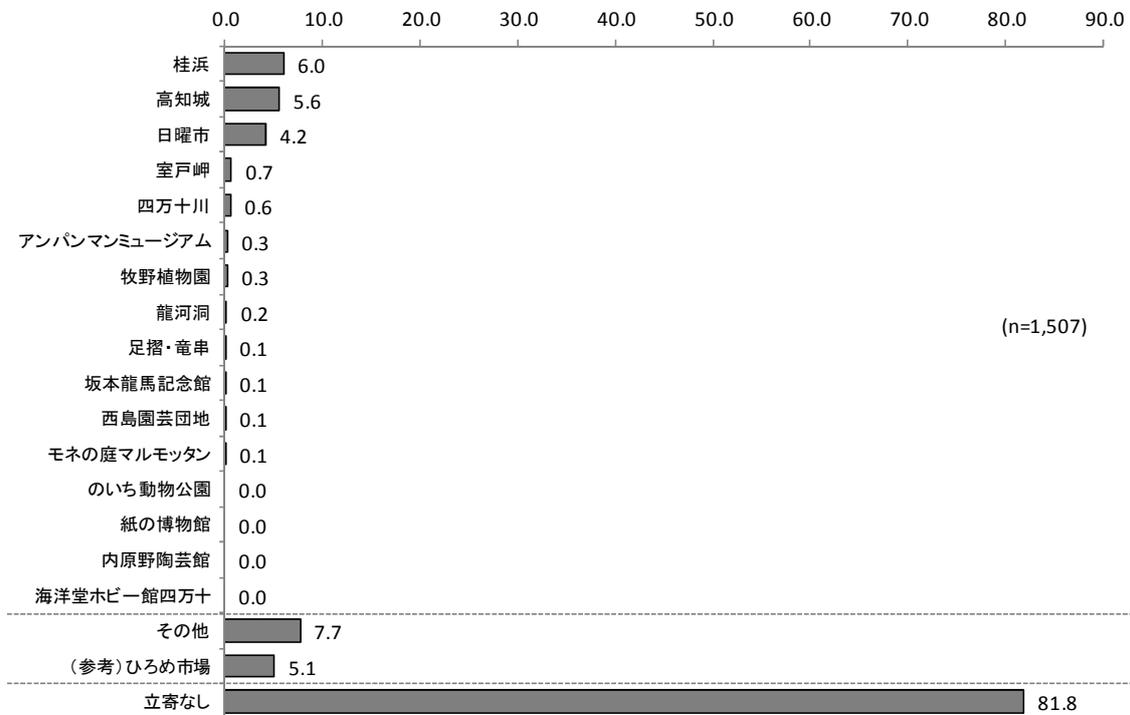
全体の県内客・県外客を見ると、県外客の割合が53.4%、県内客が46.6%と、県外客が多くなっている。

県外客が多くなった調査区分を見ると、オリックス秋季が90.0%と最も多く、次いでタイガース春季が84.0%、ヴォルティスが81.0%と続いている。

9. 立寄観光スポット

9-1 立寄観光スポット割合

(図 9-1) 立寄観光スポット割合 (%)



注) 複数回答あり。

立寄観光スポットは、スポーツ観戦のみの「立寄なし」の割合が81.8%と大半を占めている。立ち寄った（立ち寄る予定）と回答された観光スポットでは、桂浜が6.0%で最も多く、次いで高知城が5.6%、（その他として挙げられた）ひろめ市場が5.1%、日曜市が4.2%と続いている。

その他の観光スポットの具体的な回答として、先述のひろめ市場77件のほかに、温泉8件、はりまや橋7件、寺・神社5件、高知城歴史博物館とわんぱくこうち3件などが挙げられている。

VII 観光動態調査ルート分析

1. はじめに

- 報告書について

この報告書は平成 29 年度に行われた観光統計調査のデータを基に、旅行者が立ち寄った県内市町村の割合を発地別、年齢別、旅行形態別、旅行目的別に作成した（P142:2. 立寄り市町村割合）。また、それらを参考にして周遊性の特に高いルートを抽出、分析した（P148:3. 周遊ルート分析）ものである。

- 調査地点について

高知県内の観光地（10 地点：室戸岬、モネの庭、アンパンマンミュージアム、龍河洞、桂浜、高知城、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川、足摺岬）でアンケート調査を実施している。

- 発地ブロックについて

- 旅行者の居住都道府県を地域ブロック単位でまとめ、発地ブロックと表している。各発地ブロックは以下の通りである。

北海道・東北	：北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東	：茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸・新潟	：新潟県、富山県、石川県、福井県
甲信・東海	：山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
近畿	：三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国	：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国	：徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄	：福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
海外	：すべての海外旅行者

2. 立寄市町村割合

● 集計方法について

- 立寄市町村割合では、調査時に旅行者から回答のあった「訪問した（する予定の）観光地」のうち、観光入込客統計に関する共通基準を満たした地点を、市町村地域別に集計した。

※観光入込客統計に関する共通基準

- 非日常利用が多いと判断される地点であること。
 - 観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
 - 前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込数5千人以上であること。
- すべての割合データ（%表記）は、小数点以下2位で四捨五入した数値を使用している。そのため、合計が100%にならない場合がある。
 - 立寄市町村の16地域は以下の通りである。

- | | |
|------------|------------------------|
| 01 東洋・室戸 | : 東洋町、室戸市 |
| 02 奈半利・田野等 | : 奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村 |
| 03 安芸・芸西 | : 安芸市、芸西村 |
| 04 香南 | : 香南市 |
| 05 南国・香美 | : 南国市、香美市 |
| 06 本山・大豊等 | : 本山町、大豊町、土佐町、大川村 |
| 07 高知 | : 高知市 |
| 08 いの | : いの町 |
| 09 土佐・日高 | : 土佐市、日高村 |
| 10 佐川・越知等 | : 佐川町、越知町、仁淀川町 |
| 11 須崎・中土佐 | : 須崎市、中土佐町 |
| 12 梶原・津野 | : 梶原町、津野町 |
| 13 四万十町 | : 四万十町 |
| 14 黒潮・四万十市 | : 黒潮町、四万十市 |
| 15 宿毛・三原 | : 宿毛市、三原村 |
| 16 土佐清水・大月 | : 土佐清水市、大月町 |

● 調査結果の概要

立寄観光地の延べ件数（P142-P147）は、8,768件となり、前年度の8,877件から1.2ポイントの減少となっている。県内16地域の立寄数は、「高知」が36.4%と最も多く、次いで「南国・香美」が12.5%、「黒潮・四万十市」が9.2%、「東洋・室戸」が8.7%、「土佐清水・大月」が7.8%と続いている。この上位5地域で全体の74.7%を占めている。

発地ブロック別（P142）をみると、すべてのブロックで「高知」が最も多くなっているが、2番目に多い地域は、甲信・東海が「東洋・室戸」、中国と四国が「南国・香美」、関東と近畿などが「黒潮・四万十市」、九州・沖縄などが「土佐清水・大月」と、ブロックにより傾向が分かれた。平均立寄数は、北海道・東北が3.6件と最も多く、四国が1.7件と最も少なくなっている。

年代別（P144）をみると、すべての年代で「高知」が最も多くなっているが、若い年代ほど集中度が高くなっている。また、10代から40代は「南国・香美」が、50代と60代以上は「東洋・室戸」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、40代と50代が2.3件と最も多く、10代が2.1件と最も少なくなっている。

旅行形態別（P145）をみると、すべての旅行形態で「高知」が最も多くなっている。次いで、“一人”は「黒潮・四万十市」が、そのほかの旅行形態は「南国・香美」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、“団体”が2.7件と最も多く、“その他”が1.9件と最も少なくなっている。

旅行目的別（P146-P147）をみると、“買い物”と“アウトドア”で「黒潮・四万十市」、
“神仏霊場”で「土佐清水・大月」、そのほかの旅行目的で「高知」が最も多くなっている。平均立寄数は、“祭り”が2.5件と最も多く、“買い物”が1.4件と最も少なくなっている。

2-1. 発地別立寄市町村割合

(表 2-1-1) 発地別立寄市町村割合 (件) [発地ブロック別]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
北海道・東北 (n=32)	14	4	3		8		55	2			1	2	2	9	1	15	116	1.3	3.6
関東 (n=407)	91	43	12	10	91	2	626	47		2	34	4	15	115	9	97	1,198	13.7	2.9
北陸・新潟 (n=15)	4		1		1		20	2			1	1		3		9	42	0.5	2.8
甲信・東海 (n=152)	43	27	5	5	39		197	13			8	2	7	37	4	33	420	4.8	2.8
近畿 (n=645)	141	90	12	23	173	5	770	57		7	88	17	39	183	11	141	1,757	20.0	2.7
中国 (n=386)	51	34	10	25	138	3	509	55		4	44	9	12	64	7	71	1,036	11.8	2.7
四国 (n=2,236)	404	322	45	87	622	14	832	372	1	18	391	6	63	346	34	265	3,822	43.6	1.9
九州・沖縄 (n=104)	13	11	2	1	26		143	8			6	2	8	38	2	44	304	3.5	2.9
海外 (n=23)	4	2		1	2		42	1			1			13		7	73	0.8	3.2
全体 (n=4,000)	765	533	90	152	1,100	24	3,194	557	1	31	574	43	146	808	68	682	8,768	100.0	2.2

(表 2-1-2) 発地別立寄市町村割合 (%) [発地ブロック別]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
北海道・東北 (n=32)	12.1	3.4	2.6		6.9		47.4	1.7			0.9	1.7	1.7	7.8	0.9	12.9			
関東 (n=407)	7.6	3.6	1.0	0.8	7.6	0.2	52.3	3.9		0.2	2.8	0.3	1.3	9.6	0.8	8.1			
北陸・新潟 (n=15)	9.5		2.4		2.4		47.6	4.8			2.4	2.4		7.1		21.4			
甲信・東海 (n=152)	10.2	6.4	1.2	1.2	9.3		46.9	3.1			1.9	0.5	1.7	8.8	1.0	7.9			
近畿 (n=645)	8.0	5.1	0.7	1.3	9.8	0.3	43.8	3.2		0.4	5.0	1.0	2.2	10.4	0.6	8.0			
中国 (n=386)	4.9	3.3	1.0	2.4	13.3	0.3	49.1	5.3		0.4	4.2	0.9	1.2	6.2	0.7	6.9			
四国 (n=2,236)	10.6	8.4	1.2	2.3	16.3	0.4	21.8	9.7	0.0	0.5	10.2	0.2	1.6	9.1	0.9	6.9			
九州・沖縄 (n=104)	4.3	3.6	0.7	0.3	8.6		47.0	2.6			2.0	0.7	2.6	12.5	0.7	14.5			
海外 (n=23)	5.5	2.7		1.4	2.7		57.5	1.4			1.4			17.8		9.6			
全体 (n=4,000)	8.7	6.1	1.0	1.7	12.5	0.3	36.4	6.4	0.0	0.4	6.5	0.5	1.7	9.2	0.8	7.8			

※ 白抜きはブロックで1位、太字は同2位

(表 2-1-3) 発地別立寄市町村割合 (%) [四国]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
徳島県 (n=169)	18.7	6.4	0.6	2.8	19.6	0.3	35.2	2.0			3.9	0.3	1.4	2.5	1.1	5.3			
香川県 (n=307)	7.2	6.2	2.1	2.9	18.6	1.0	34.6	4.1			7.8	0.1	1.5	6.2	0.6	7.1			
愛媛県 (n=456)	5.0	7.6	0.9	2.9	17.3	0.4	30.1	9.6	0.1	0.1	8.2	0.3	2.7	4.6	1.6	8.6			
高知県 (n=1,304)	13.0	10.1	1.1	1.6	14.3	0.1	10.3	13.3		0.9	13.3	0.1	1.2	13.6	0.6	6.4			
四国 (n=2,236)	10.6	8.4	1.2	2.3	16.3	0.4	21.8	9.7	0.0	0.5	10.2	0.2	1.6	9.1	0.9	6.9			

・立寄観光地の延べ件数

すべての旅行者が立寄った観光地は全体で8,768件となっている。発地ブロック別にみると、“四国”が3,822件(43.6%)と最も多く、次いで、“近畿”が1,757件(20.0%)、“関東”が1,198件(13.7%)、“中国”が1,036件(11.8%)と続いている。

平均立寄数は、“北海道・東北”が3.6件と最も多く、次いで、“海外”が3.2件、“関東”と“九州・沖縄”が2.9件と続いており、“四国”が1.7件と最も少なくなっている(P138:表2-1-1)。

・上位を占めた立寄市町村

立寄った観光地の市町村をみると、「高知」が3,194件(36.4%)と最も多く、次いで「南国・香美」が1,100件(12.5%)、「黒潮・四万十市」が808件(9.2%)、「東洋・室戸」が765件(8.7%)、「土佐清水・大月」が682件(7.8%)と続いている(P138:表2-1-1)。

・発地ブロックごとの立寄市町村の傾向

立寄った観光地の市町村を発地ブロック別でみると、すべてのブロックで「高知」が最も多くなっている。2番目に多くなった市町村は、“北海道・東北”、“北陸・新潟”、“九州・沖縄”が「土佐清水・大月」、「関東」、「近畿」、「海外」が「黒潮・四万十市」、「甲信・東海」が「東洋・室戸」、「中国」、「四国」が「南国・香美」となっている(P138:表2-1-2)。

なお、“県内旅行者”は「南国・香美」、「黒潮・四万十市」、「いの」、「須崎・中土佐」などが多くなっている(P138:表2-1-3)。

2-2. 年代別立寄市町村割合

(表 2-2-1) 年代別立寄市町村割合 (件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=44)	8	2		1	14		43	3			2	1	1	13		3	91	1.0	2.1
20代 (n=505)	67	57	6	17	159		456	40		2	80	11	15	110	7	90	1,117	12.7	2.2
30代 (n=848)	134	85	19	52	380	8	710	77		7	94	9	23	152	5	116	1,871	21.3	2.2
40代 (n=867)	172	96	22	39	241	6	788	114		8	115	8	21	188	15	154	1,987	22.7	2.3
50代 (n=758)	162	140	15	21	135	5	620	126	1	8	122	9	41	159	20	145	1,729	19.7	2.3
60代以上 (n=978)	222	153	28	22	171	5	577	197		6	161	5	45	186	21	174	1,973	22.5	2.0
全体 (n=4,000)	765	533	90	152	1,100	24	3,194	557	1	31	574	43	146	808	68	682	8,768	100.0	2.2

(表 2-2-2) 年代別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=44)	8.8	2.2		1.1	15.4		47.3	3.3			2.2	1.1	1.1	14.3		3.3			
20代 (n=505)	6.0	5.1	0.5	1.5	14.2		40.8	3.6		0.2	7.2	1.0	1.3	9.8	0.6	8.1			
30代 (n=848)	7.2	4.5	1.0	2.8	20.3	0.4	37.9	4.1		0.4	5.0	0.5	1.2	8.1	0.3	6.2			
40代 (n=867)	8.7	4.8	1.1	2.0	12.1	0.3	39.7	5.7		0.4	5.8	0.4	1.1	9.5	0.8	7.8			
50代 (n=758)	9.4	8.1	0.9	1.2	7.8	0.3	35.9	7.3	0.1	0.5	7.1	0.5	2.4	9.2	1.2	8.4			
60代以上 (n=978)	11.3	7.8	1.4	1.1	8.7	0.3	29.2	10.0		0.3	8.2	0.3	2.3	9.4	1.1	8.8			
全体 (n=4,000)	8.7	6.1	1.0	1.7	12.5	0.3	36.4	6.4	0.0	0.4	6.5	0.5	1.7	9.2	0.8	7.8			

※ 白抜き は年代で1位、太字 は同2位

・立寄観光地の延べ件数

年代別に立寄った観光地をみると、40代が1,987件(22.7%)と最も多く、次いで、60代以上が1,973件(22.5%)、30代が1,871件(21.3%)、50代が1,729件(19.7%)、20代が1,117件(12.7%)、10代が91件(1.0%)と続いている。

平均立寄数は、40代と50代が2.3件と最も多く、次いで20代と30代が2.2件、10代が2.1件、60代以上が2.0件と続いている。

・年代ごとの立寄市町村の傾向

すべての年代で「高知」が最も多く、次いで、10代から40代までは「南国・香美」が、50代と60代以上は「東洋・室戸」が多くなっている。

- 10代・20代: 「高知」が目立って多く、「黒潮・四万十市」や「南国・香美」で全体平均を上回っている。
- 30代: 「南国・香美」と「香南」が年代別で最も多くなっている。
- 40代: 「高知」、「香南」、「黒潮・四万十市」、「安芸・芸西」などで全体平均を上回っている。
- 50代・60代以上: 「東洋・室戸」や「奈半利・田野等」などで全体平均を上回っている一方で、「高知」や「南国・香美」などで全体平均を下回っている。

2-3. 旅行形態別立寄市町村割合

(表 2-3-1) 旅行形態別立寄市町村割合 (件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,658)	481	382	55	119	875	19	2,013	354		20	398	22	91	479	39	433	5,780	65.9	2.2
友人・知人 (n=599)	105	87	19	15	129	3	642	72		6	82	11	22	124	7	95	1,419	16.2	2.4
団体 (n=63)	6		1	7	18		108	8			8		2	10		4	172	2.0	2.7
その他 (n=61)	7	3		1	18		45	13		1	8	2		10	1	9	118	1.3	1.9
一人 (n=619)	166	61	15	10	60	2	386	110	1	4	78	8	31	185	21	141	1,279	14.6	2.1
全体 (n=4,000)	765	533	90	152	1,100	24	3,194	557	1	31	574	43	146	808	68	682	8,768	100.0	2.2

(表 2-3-2) 旅行形態別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,658)	8.3	6.6	1.0	2.1	15.1	0.3	34.8	6.1		0.3	6.9	0.4	1.6	8.3	0.7	7.5			
友人・知人 (n=599)	7.4	6.1	1.3	1.1	9.1	0.2	45.2	5.1		0.4	5.8	0.8	1.6	8.7	0.5	6.7			
団体 (n=63)	3.5		0.6	4.1	10.5		62.8	4.7			4.7		1.2	5.8		2.3			
その他 (n=61)	5.9	2.5		0.8	15.3		38.1	11.0		0.8	6.8	1.7		8.5	0.8	7.6			
一人 (n=619)	13.0	4.8	1.2	0.8	4.7	0.2	30.2	8.6	0.1	0.3	6.1	0.6	2.4	14.5	1.6	11.0			
全体 (n=4,000)	8.7	6.1	1.0	1.7	12.5	0.3	36.4	6.4	0.0	0.4	6.5	0.5	1.7	9.2	0.8	7.8			

※ 白抜き は旅行形態で1位、太字 は同2位

・立寄観光地の延べ件数

旅行形態別に立寄った観光地をみると、“家族”が5,780件(65.9%)と最も多く、次いで、“友人・知人”が1,419件(16.2%)、“一人”が1,279件(14.6%)、“団体”が172件(2.0%)、“その他”が118件(1.3%)と続いている。

平均立寄数は、“団体”が2.7件と最も多く、次いで、“友人・知人”が2.4件、“家族”が2.2件、“一人”が2.1件、“その他”が1.9件と続いている。

・旅行形態ごとの立寄市町村の傾向

すべての旅行形態で「高知」が最も多く、次いで、“一人”が「黒潮・四万十市」、そのほかの旅行形態が「南国・香美」と続いている。

- 家族：「南国・香美」、「奈半利・田野等」、「香南」などで全体平均を上回っている。
- 友人・知人：「高知」、「安芸・芸西」、「梶原・津野」は全体平均を上回っている一方で、「南国・香美」、「いの」、「東洋・室戸」などは全体平均を下回っている。
- 団体：「高知」が半数以上を占めており、立寄市町村が限られている。
- その他：「南国・香美」と「いの」が旅行形態別で最も多くなっている。
- 一人：「東洋・室戸」、「土佐清水・大月」、「黒潮・四万十市」、「四万十町」などは旅行形態別で最も多くなっている一方で、「高知」、「南国・香美」などは最も少なくなっている。

2-4. 旅行目的別立寄市町村割合

(表 2-4-1) 旅行目的別立寄市町村割合 (件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの 土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月				
自然見物 (n=830)	175	199	19	37	191	4	689	87		7	45	13	29	216	7	246	1,964	22.4	2.4
休養 (n=179)	22	19	4	3	22	1	154	40		3	64	2	4	26	1	28	393	4.5	2.2
祭り (n=80)	13	20	1	2	9		81	24		7	4		3	29		5	198	2.3	2.5
アウトドア (n=114)	22	3	3	1	16	1	54	36		1	6	6	6	73	2	38	268	3.1	2.4
スポーツ (n=26)	5	2	9	1	7		24	1			4	1				5	59	0.7	2.3
食べ物 (n=613)	90	56	14	23	107	2	660	86		5	232	8	21	94	3	70	1,471	16.8	2.4
神仏霊場 (n=157)	64	11	2		37		46	5			7	1	40	12	40	100	365	4.2	2.3
買い物 (n=289)	70	9	3	1	11	1	48	72			54		2	137		5	413	4.7	1.4
名所旧跡 (n=821)	83	101	16	58	519	10	926	32		1	51	4	16	64	5	81	1,967	22.4	2.4
なんとなく (n=397)	98	47	10	6	80	4	158	106	1	3	55	6	12	66	7	55	714	8.1	1.8
観光・その他 (n=47)	8	7	1	2	11		46	11		1	3			3		2	95	1.1	2.0
帰省・仕事 (n=364)	94	49	6	13	78	1	258	42		1	46	2	11	72	3	44	720	8.2	2.0
その他 (n=83)	21	10	2	5	12		50	15		2	3		2	16		3	141	1.6	1.7
全体 (n=4,000)	765	533	90	152	1,100	24	3,194	557	1	31	574	43	146	808	68	682	8,768	100.0	2.2

(表 2-4-2) 旅行目的別立寄市町村割合 (%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの 土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月				
自然見物 (n=830)	8.9	10.1	1.0	1.9	9.7	0.2	35.1	4.4		0.4	2.3	0.7	1.5	11.0	0.4	12.5	1,964	22.4	2.4
休養 (n=179)	5.6	4.8	1.0	0.8	5.6	0.3	39.2	10.2		0.8	16.3	0.5	1.0	6.6	0.3	7.1	393	4.5	2.2
祭り (n=80)	6.6	10.1	0.5	1.0	4.6		40.9	12.1		3.5	2.0		1.5	14.7		2.5	198	2.3	2.5
アウトドア (n=114)	8.2	1.1	1.1	0.4	6.0	0.4	20.2	13.4		0.4	2.2	2.2	2.2	27.2	0.8	14.2	268	3.1	2.4
スポーツ (n=26)	8.5	3.4	15.3	1.7	11.9		40.7	1.7			6.8	1.7				8.5	59	0.7	2.3
食べ物 (n=613)	6.1	3.8	1.0	1.6	7.3	0.1	44.9	5.9		0.3	15.8	0.5	1.4	6.4	0.2	4.8	1,471	16.8	2.4
神仏霊場 (n=157)	17.5	3.0	0.6		10.1		12.6	1.4			1.9	0.3	11.0	3.3	11.0	27.4	365	4.2	2.3
買い物 (n=289)	17.0	2.2	0.7	0.2	2.7	0.2	11.6	17.4			13.1		0.5	33.2		1.2	413	4.7	1.4
名所旧跡 (n=821)	4.2	5.1	0.8	3.0	26.4	0.5	47.1	1.6		0.1	2.6	0.2	0.8	3.3	0.3	4.1	1,967	22.4	2.4
なんとなく (n=397)	13.7	6.6	1.4	0.8	11.2	0.6	22.1	14.9	0.1	0.4	7.7	0.8	1.7	9.2	1.0	7.7	714	8.1	1.8
観光・その他 (n=47)	8.4	7.4	1.1	2.1	11.6		48.4	11.6		1.1	3.2			3.2		2.1	95	1.1	2.0
帰省・仕事 (n=364)	13.1	6.8	0.8	1.8	10.8	0.1	35.8	5.8		0.1	6.4	0.3	1.5	10.0	0.4	6.1	720	8.2	2.0
その他 (n=83)	14.9	7.1	1.4	3.6	8.5		35.5	10.6		1.4	2.1		1.4	11.4		2.1	141	1.6	1.7
全体 (n=4,000)	8.7	6.1	1.0	1.7	12.6	0.3	36.4	6.4	0.0	0.4	6.6	0.5	1.7	9.2	0.8	7.8	8,768	100.0	2.2

※ 白抜き は旅行目的で1位、太字 は同2位

・立寄観光地の延べ件数

旅行目的別に立寄った観光地をみると、“名所旧跡”が1,967件(22.4%)と最も多く、次いで、“自然見物”が1,964件(22.4%)、“食べ物”が1,471件(16.8%)、“帰省・仕事”が720件(8.2%)、“なんとなく”が714件(8.1%)と続いている。

平均立寄数は、“祭り”が2.5件と最も多く、次いで、“名所旧跡”、“自然見物”、“食べ物”、“アウトドア”が2.4件、“神仏霊場”と“スポーツ”が2.3件と続いている。

・旅行目的ごとの立寄市町村の傾向

大半の旅行目的で「高知」が最も多い割合を占めたが、“神仏霊場”は「土佐清水・大月」、「アウトドア」と“買い物”は「黒潮・四万十市」が最も多くなっている。次いで、“自然見物”は「土佐清水・大月」が、“名所旧跡”は「南国・香美」が、“食べ物”と“休養”は「須崎・中土佐」が、“なんとなく”と“買い物”は「いの」が、“帰省・仕事”は「東洋・室戸」が、それぞれ多くなっている。

- 自然見物：「奈半利・田野等」が旅行目的別で最も多くなっており、「土佐清水・大月」、「黒潮・四万十市」などが全体平均を上回っている。その一方で、「高知」や「南国・香美」が全体平均を下回っている。
- 名所旧跡：「南国・香美」が旅行目的別で最も多くなっており、「高知」と「香南」などが全体平均を上回っている。その一方で、「黒潮・四万十市」や「東洋・室戸」などが全体平均を下回っている。
- 食べ物：「高知」と「須崎・中土佐」が全体平均を大きく上回っている一方で、「南国・香美」や「土佐清水・大月」などが全体平均を下回っている。
- なんとなく：「いの」や「東洋・室戸」などが全体平均を上回っている一方で、「高知」や「南国・香美」などが全体平均を下回っている。
- 帰省・仕事：全体平均と似通った傾向となっているが、「東洋・室戸」が全体平均を大きく上回っている。
- 買い物：「黒潮・四万十市」、「いの」が旅行目的別で最も多くなっている一方で、「高知」が最も少なくなっている。
- 休養：「須崎・中土佐」が旅行目的別で最も多くなっている一方で、「南国・香美」や「東洋・室戸」などが全体平均を下回っている。
- 神仏霊場：「土佐清水・大月」、「三原・宿毛」、「四万十町」、「東洋・室戸」が旅行目的別で最も多くなっている一方で、「いの」、「須崎・中土佐」が最も少なくなっており、「高知」や「黒潮・四万十市」などが全体平均を大きく下回っている。
- アウトドア：「黒潮・四万十市」、「土佐清水・大月」、「いの」などが全体平均を大きく上回っている。

3. 周遊ルート分析

- 報告内容について

この項目では、平成 29 年観光統計調査で得られた、「訪問した（する予定の）観光地」データを基に、旅行者（発地ブロック別、旅行形態別）がどのような順序でどの県内地域を観光したか、その周遊性の高いルートを分析している。

- 集計方法について

- ・ 「訪問した（する予定の）観光地」を下記の周遊 7 エリアで集計し、傾向の似通ったルートを抽出している。
- ・ 周遊ルートの傾向をより分かりやすくするため、訪問した周遊エリアで連続したデータは省略している。
※例 「高知市」-「高知市」-「東部」の場合、「高知市」-「東部」として集計。
- ・ 発地ブロック別分析では、北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外の 5 ブロックからは入込が少数のため、この 5 ブロックを合計し、“その他”として集計している。
- ・ 県内旅行者の周遊ルートは居住地や調査地等の影響を強く受けているため、全体および四国ブロックから除外し、単独で集計している。

- 周遊 7 エリア

東部 : 東洋町、室戸市、奈半利町、田野町、安田町、北川村、安芸市、芸西村、馬路村
物部川 : 香南市、南国市、香美市
高知市 : 高知市
仁淀川 : いの町、土佐市、日高村、佐川町、越知町、仁淀川町
高幡 : 須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町
幡多 : 四万十市、黒潮町、宿毛市、三原村、土佐清水市、大月町
嶺北 : 本山町、大豊町、土佐町、大川村

● 調査結果の概要

県外旅行者全体の周遊ルート（P150）は、「高知市」のみが17.2%と最も多く、上位4位までを単一エリア内で観光を終える周遊ルートが占めている。他エリアへの移動を伴う周遊ルートでは、「高知市」を含む周遊ルートが上位を占めている。

発地別での傾向

- 四国：「物部川」のみが最も多く、単一エリア内で観光を終える周遊ルート、いずれかのエリアから「高知市」へ移動する周遊ルートも多い。（P152～P153）
- 近畿：「高知市」のみ、他エリアと「高知市」を組み合わせた周遊ルートが多くを占めている。（P154～P155）
- 中国：「高知市」と「物部川」を含む周遊ルートが多くを占め、「高知市」のみが発地ブロック別で最も多い。（P156～P157）
- 関東：「高知市」や「幡多」を含む周遊ルートが多く、そのほか県内を広く移動する周遊ルートも多い。（P158～P159）
- その他ブロック：「高知市」と「幡多」を含む周遊ルートに加え、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートも多い。（P160～P161）
- 高知県：「東部」のみが最も多く、単一エリア内で観光を終える周遊ルートで大半を占めている。（P162～P163）

旅行形態別での傾向

- 家族：単一エリアで観光を終える周遊ルートが大半を占め、他エリアへの移動を伴う周遊ルートでは、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが多い。（P164～P165）
- 友人・知人：単一エリアで観光を終えるルートが半分以上を占め、他エリアへの移動を伴う周遊ルートでは、「高知市」を含む周遊ルートが多い。（P166～P167）
- 団体：「高知市」のみが旅行形態別で最も多く、他エリアへの移動を伴う周遊ルートでも、「高知市」を含む周遊ルートが大半を占めている。（P168～P169）
- 一人：単一エリア内で観光を終えるルートが上位5位を占め、特に「幡多」のみ、「東部」のみといった「高知市」以外のエリアが多く、他エリアへの移動を伴う周遊ルートでは、県内を広く移動する周遊ルートが多い。（P170～P171）

3-1. 発地別周遊ルート

3-1-1 県外旅行者全体

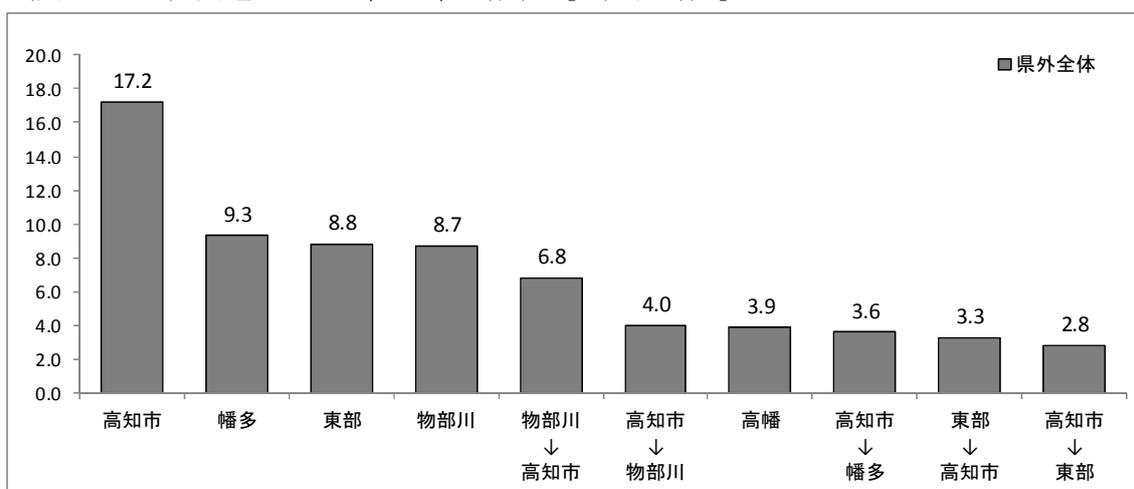
(表 3-1-1-1) 周遊ルート上位 10 位 (件・%) [県外全体]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					465	17.2%
幡多					250	9.3%
東部					238	8.8%
物部川					235	8.7%
物部川	→	高知市			183	6.8%
高知市	→	物部川			107	4.0%
高幡					106	3.9%
高知市	→	幡多			97	3.6%
東部	→	高知市			90	3.3%
高知市	→	東部			75	2.8%

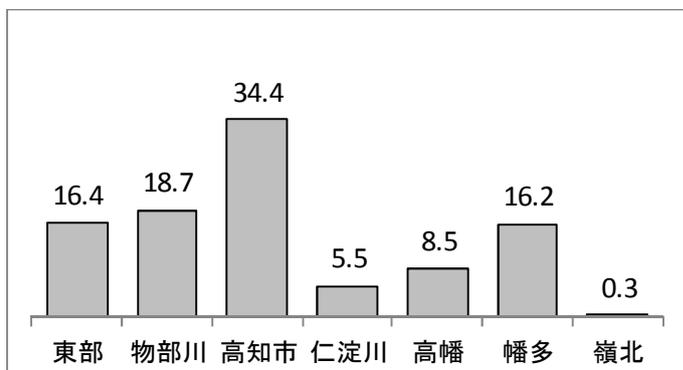
県外旅行者 2,696 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 17.2% と最も多く、次いで、「幡多」のみが 9.3%、「東部」のみが 8.8%、「物部川」のみが 8.7% と続いている。単一エリア内で観光を終える周遊ルートが上位 4 位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 6.8% と最も多く、次いで、「高知市→物部川」が 4.0%、「高知市→幡多」が 3.6% と続いております、「高知市」を含む周遊ルートが上位を占めている。

(図 3-1-1-2) 周遊ルート上位 10 位 (%) [県外全体]



(図 3-1-1-3) 周遊ルート of 玄関口 (%) [県外全体]



旅行中に最初に立ち寄ったエリアは (図 3-1-1-3)、「高知市」が 34.4% と最も多く、次いで「物部川」が 18.7%、「東部」が 16.4%、「幡多」が 16.2%、「高幡」が 8.5%、「仁淀川」が 5.5%、「嶺北」が 0.3% と続いている。

3-1-2 四国

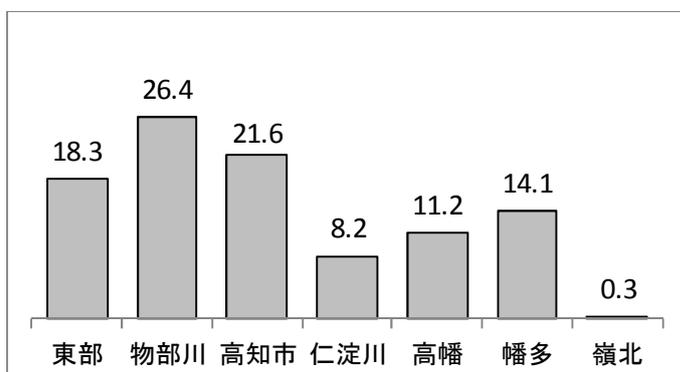
(表 3-1-2-1)周遊ルート上位 10 位 (件・%) [四国 3 県]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
物部川	151	16.2%
高知市	128	13.7%
東部	120	12.9%
幡多	102	10.9%
物部川 → 高知市	64	6.9%
高幡	62	6.7%
仁淀川	42	4.5%
高知市 → 物部川	33	3.5%
東部 → 高知市	25	2.7%
仁淀川 → 高知市	19	2.0%

高知県をのぞく四国 3 県の旅行者 932 組の周遊ルートを見ると、「物部川」のみで観光を終える割合が 16.2%と最も多く、次いで、「高知市」のみが 13.7%、「東部」のみが 12.9%、「幡多」のみが 10.9%と続いている。単一エリア内で観光を終える周遊ルートが上位 4 位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 6.9%と最も多く、次いで、「高知市→物部川」が 3.5%、「東部→高知市」が 2.7%、「仁淀川→高知市」が 2.0%と続いており、いずれかのエリアから「高知市」へ移動する周遊ルートが多くなっている。

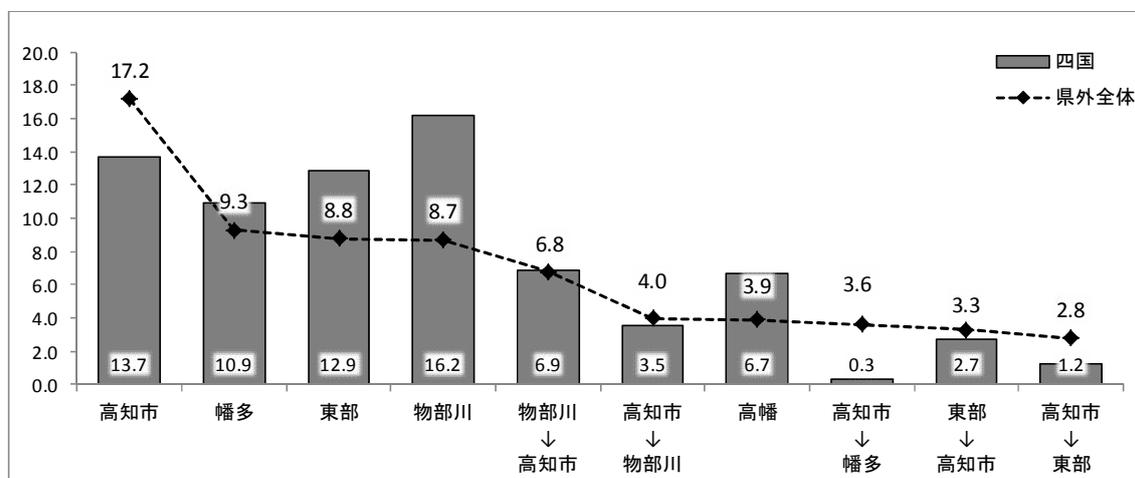
(図 3-1-2-2) 周遊ルート of 玄関口 (%) [四国 3 県]



旅行中に最初に立ち寄った周遊エリアは (図 3-1-2-2)、「物部川」が 26.4% と最も多く、次いで、「高知市」が 21.6%、「東部」が 18.3%、「幡多」が 14.1%、「高幡」が 11.2%、「仁淀川」が 8.2%、「嶺北」が 0.3% と続いている。

なお、「物部川」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている (P172 : 参考 1)。

(図 3-1-2-3) 県外全体の上位 10 位との比較 (%) [四国 3 県]



県外全体の上位 10 位との比較をみると (図 3-1-2-3)、「高知市」のみをのぞく単一エリア内で観光を終える割合が県外全体を上回っている。その他のルートでは、「高知市→幡多」や「高知市→東部」といった広く移動する周遊ルートが目立って少なくなっている。

3-1-3 近畿

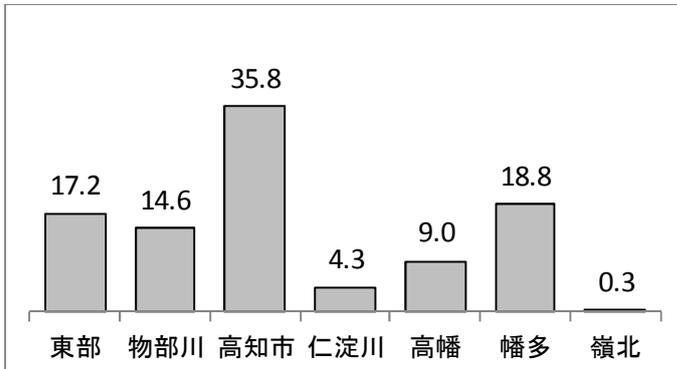
(表 3-1-3-1)周遊ルート上位 10 位 (件・%) [近畿]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					89	13.8%
幡多					63	9.8%
東部					52	8.1%
物部川	→	高知市			42	6.5%
物部川					34	5.3%
高知市	→	物部川			30	4.7%
東部	→	高知市			30	4.7%
高知市	→	幡多			29	4.5%
高知市	→	東部			26	4.0%
幡多	→	高知市			22	3.4%

近畿ブロックの旅行者 645 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 13.8%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 9.8%、「東部」のみが 8.1%、「物部川→高知市」が 6.5%と続いている。

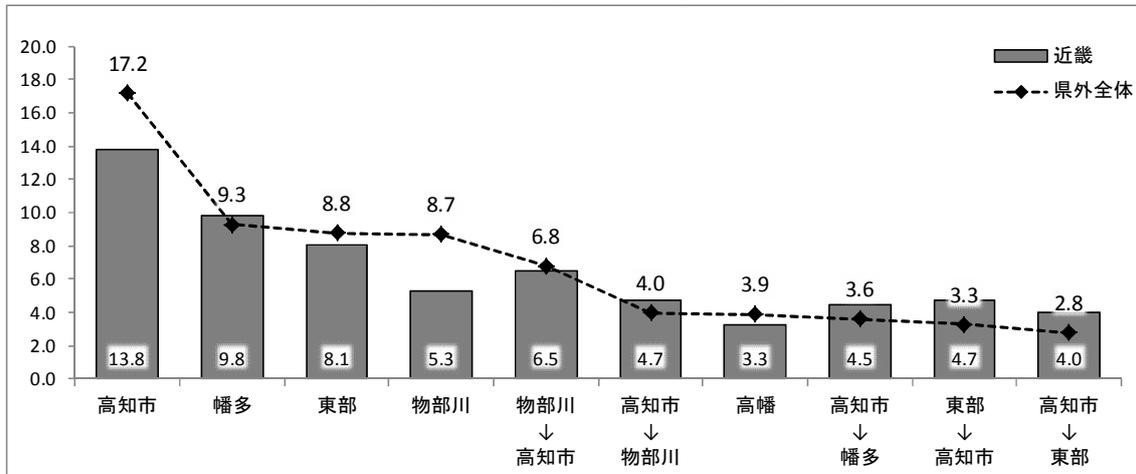
また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 6.5%と最も多く、次いで、「高知市→物部川」が 4.7%、「東部→高知市」は 4.7%、「高知市→幡多」が 4.5%と続いており、「高知市」を含む周遊ルートが上位を占めている。

(図 3-1-3-2) 周遊ルートの玄関口 (%) [近畿]



旅行中に最初に立ち寄った地域は (図 3-1-3-2)、「高知市」が 35.8% と最も多く、次いで、「幡多」が 18.8%、「東部」が 17.2%、「物部川」が 14.6%、「高幡」が 9.0%、「仁淀川」が 4.3%、「嶺北」が 0.3% と続いている。

(図 3-1-3-3) 県外全体の上位 10 位との比較 (%) [近畿]



県外全体の上位 10 位との比較をみると (図 3-1-3-3)、「物部川→高知市」をのぞく他エリアへの移動を伴う周遊ルートが県外全体を上回っている。その一方で、「高知市」のみと「物部川」のみの割合が県外全体を大きく下回っている。

3-1-4 中国

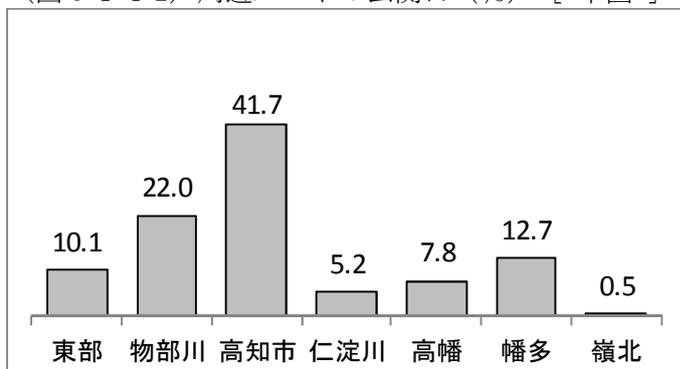
(表 3-1-4-1)周遊ルート上位 10 位 (件・%) [中国]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					91	23.6%
物部川	→	高知市			46	11.9%
幡多					30	7.8%
東部					21	5.4%
物部川					21	5.4%
高知市	→	物部川			16	4.1%
高知市	→	東部			13	3.4%
仁淀川					11	2.8%
高知市	→	幡多			10	2.6%
高幡					9	2.3%

中国ブロックの旅行者 386 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 23.6%と最も多く、次いで、「物部川→高知市」が 11.9%、「幡多」のみが 7.8%、「東部」のみと「物部川」のみがそれぞれ 5.4%と続いている。

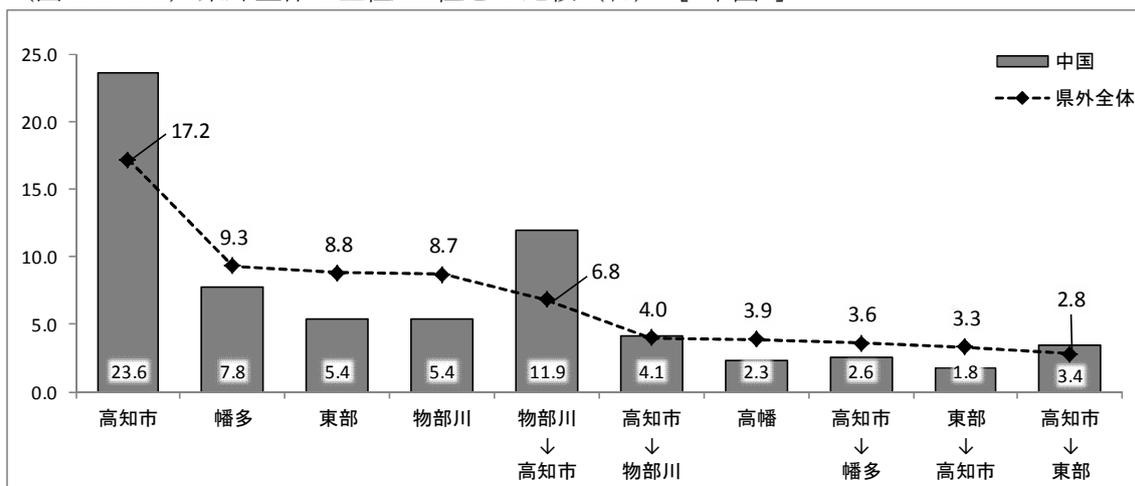
また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 11.9%と最も多く、次いで、「高知市→物部川」が 4.1%、「高知市→東部」が 3.4%、「高知市→幡多」が 2.6%と続いており、「高知市」と県東部のエリアを含む周遊ルートが多くなっている。

(図 3-1-4-2) 周遊ルート of 玄関口 (%) [中国]



旅行中に最初に立ち寄った地域は (図 3-1-4-2)、「高知市」が 41.7% と最も多く、次いで、「物部川」が 22.0%、「幡多」が 12.7%、「東部」が 10.1%、「高幡」が 7.8%、「仁淀川」が 5.2%、「嶺北」が 0.5% と続いている。

(図 3-1-4-3) 県外全体の上位 10 位との比較 (%) [中国]



県外全体の上位 10 位との比較をみると (図 3-1-4-2)、「高知市」のみで観光を終える周遊ルートと「物部川→高知市」が県外全体を大きく上回っている。その一方で、「高知市」をのぞく単一エリア内で観光を終える周遊ルートなどが目立って少なくなっている。

3-1-5 関東

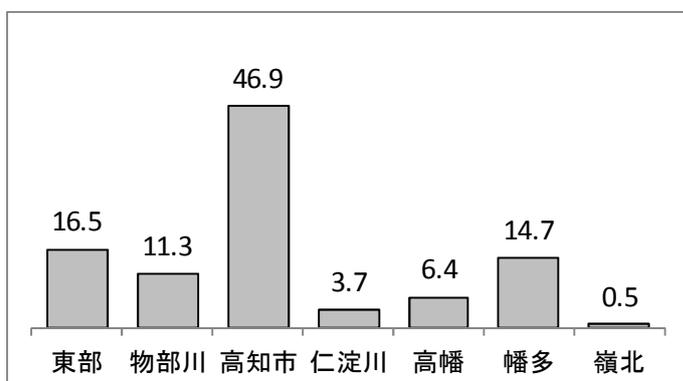
(表 3-1-5-1)周遊ルート上位 10 位 (件・%) [関東]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					89	21.9%
高知市	→	幡多			34	8.4%
幡多					28	6.9%
東部					25	6.1%
物部川	→	高知市			19	4.7%
幡多	→	高知市			19	4.7%
物部川					17	4.2%
東部	→	高知市			17	4.2%
高知市	→	東部			13	3.2%
高知市	→	物部川			11	2.7%

関東ブロックの旅行者 407 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 21.9%と最も多く、次いで、「高知市→幡多」が 8.4%、「幡多」のみが 6.9%、「東部」のみが 6.1%と続いている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市→幡多」が 8.4%と最も多く、次いで、「物部川→高知市」と「幡多→高知市」がそれぞれ 4.7%、「東部→高知市」が 4.2%と続いており、県内を広く移動する周遊ルートが多くなっている。

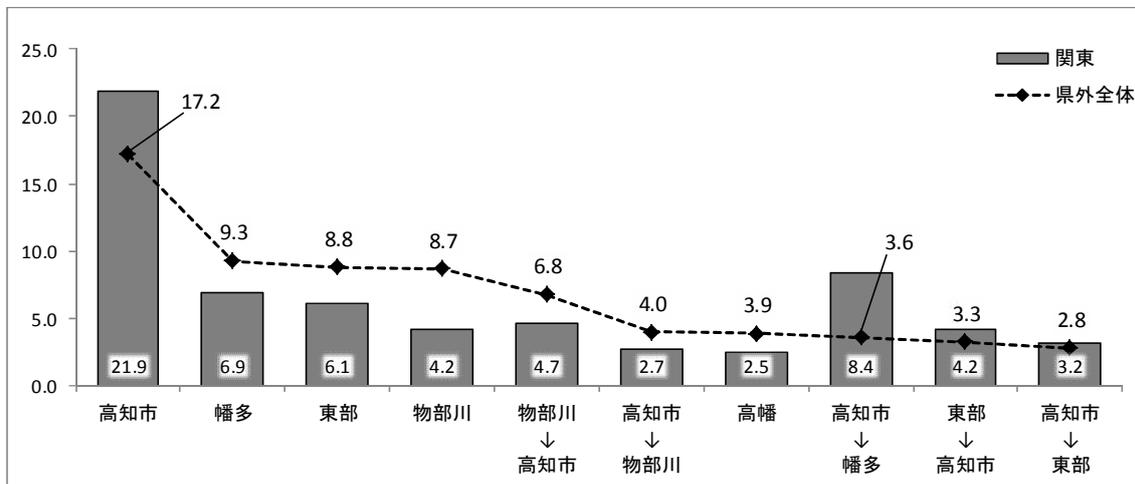
(図 3-1-5-2) 周遊ルート of 玄関口 (%) [関東]



旅行中に最初に立ち寄った地域は (図 3-1-5-2)、「高知市」が 46.9% と最も多く、次いで「東部」が 16.5%、「幡多」が 14.7%、「物部川」が 11.3%、「高幡」が 6.4%、「仁淀川」が 3.7%、「嶺北」が 0.5% となっている。

なお、「高知市」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている (P172 : 参考 1)。

(図 3-1-5-3) 県外全体の上位 10 位との比較 (%) [関東]



県外全体の上位 10 位との比較をみると (図 3-1-5-3)、「高知市」のみで観光を終える周遊ルートと「高知市→幡多」が県外全体を大きく上回っている。その一方で、「高知市」をのぞく単一エリア内で観光を終える周遊ルート、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが県外全体を下回っている。

3-1-6 その他（北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外）

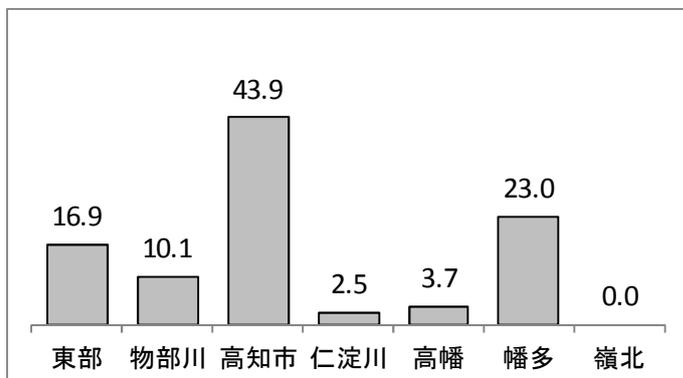
(表 3-1-6-1) 周遊ルート上位 10 位 (件・%) [その他]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
高知市					68	20.9%
幡多					27	8.3%
高知市	→	幡多			21	6.4%
東部					20	6.1%
幡多	→	高知市			19	5.8%
高知市	→	物部川			17	5.2%
物部川	→	高知市			12	3.7%
物部川					12	3.7%
高知市	→	東部			12	3.7%
東部	→	高知市			11	3.4%

その他 5 ブロックの旅行者 326 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 20.9% と最も多く、次いで、「幡多」のみが 8.3%、「高知市→幡多」が 6.4%、「東部」のみが 6.1%、「幡多→高知市」が 5.8% と続いている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市→幡多」が 6.4% と最も多く、次いで、「幡多→高知市」が 5.8%、「高知市→物部川」が 5.2%、「物部川→高知市」が 3.7% と続いており、「高知市」と「幡多」、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが多くなっている。

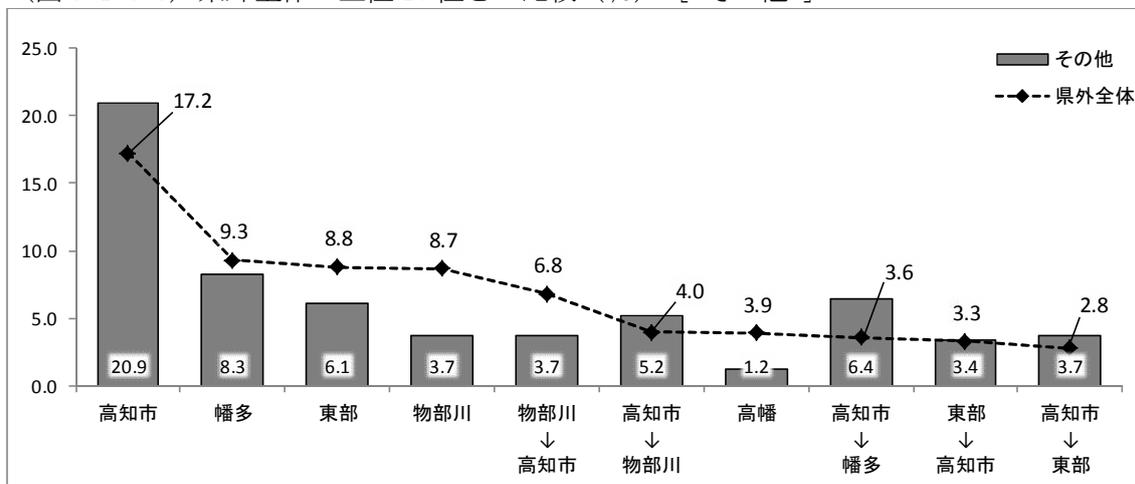
(図 3-1-6-2) 周遊ルート of 玄関口 (%) [その他]



旅行中に最初に立ち寄った地域は (図 3-1-6-2)、「高知市」が 43.9%と最も多く、次いで、「幡多」が 23.0%、「東部」が 16.9%、「物部川」が 10.1%、「高幡」が 3.7%、「仁淀川」が 2.5%と続いている。

なお、「幡多」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている (P172 : 参考 1)。

(図 3-1-6-3) 県外全体の上位 10 位との比較 (%) [その他]



県外全体の上位 10 位との比較をみると (図 3-1-6-3)、「高知市」のみで観光を終える周遊ルートが県外全体を上回っており、その他の単一エリア内で観光を終える周遊ルートは下回っている。その他のルートでは、「高知市→物部川」、「高知市→幡多」、「高知市→東部」といった「高知市」を起点に他エリアへ移動する周遊ルートが多くなっている。

3-1-7 高知県

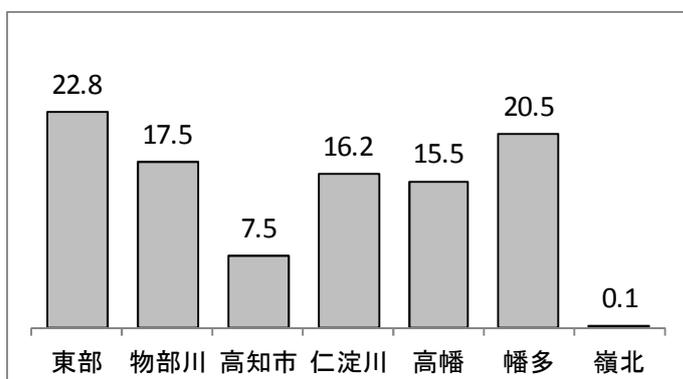
(表 3-1-7-1)周遊ルート上位 10 位 (件・%) [県内]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
東部	275	21.1%
幡多	252	19.3%
物部川	213	16.3%
仁淀川	201	15.4%
高幡	187	14.3%
高知市	87	6.7%
東部 → 物部川	16	1.2%
幡多 → 高幡	11	0.8%
物部川 → 東部	8	0.6%
高幡 → 幡多	7	0.5%

県内旅行者 1,304 組の周遊ルートを見ると、「東部」のみで観光を終える割合が 21.1%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 19.3%、「物部川」のみが 16.3%、「仁淀川」のみが 15.4%、「高幡」のみが 14.3%と続いており、単一エリア内で観光を終える周遊ルートが上位 6 位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「東部→物部川」が 1.2%と最も多く、次いで、「幡多→高幡」が 0.8%、「物部川→東部」が 0.6%、「高幡→幡多」が 0.5%と続いており、隣り合ったエリアを組み合わせた周遊ルートが多いものの、その割合はいずれも非常に少なくなっている。

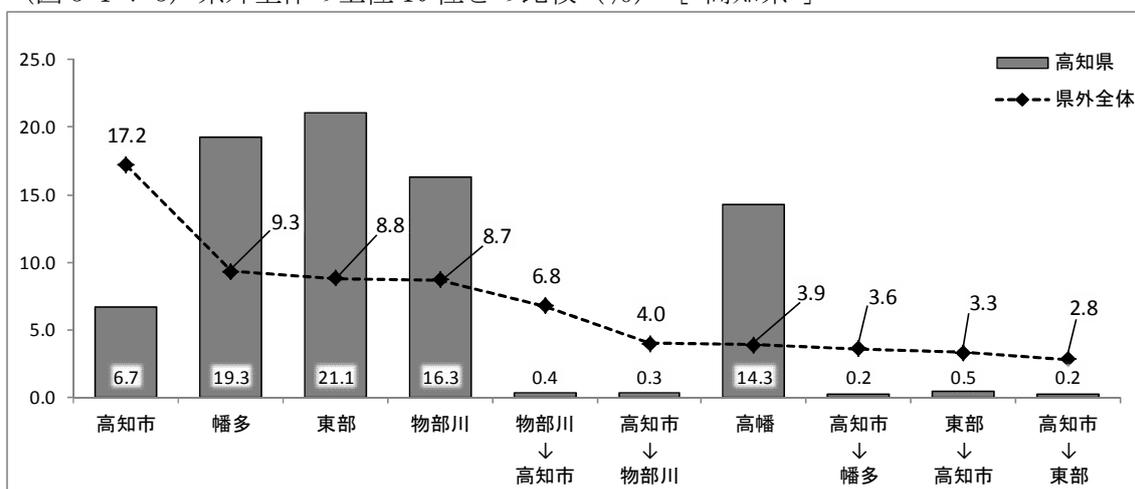
(図 3-1-7-2) 周遊ルート of 玄関口 (%) [高知県]



旅行中に最初に立ち寄った地域は (図 3-1-7-2)、「東部」が 22.8% と最も多く、次いで、「幡多」が 20.5%、「物部川」が 17.5%、「仁淀川」が 16.2%、「高幡」が 15.5%、「高知市」が 7.5%、「嶺北」が 0.1% と続いている。

なお、「東部」、「仁淀川」、「高幡」の割合が発地ブロック別で最も多くなっている (P172: 参考 1)。

(図 3-1-7-3) 県外全体の上位 10 位との比較 (%) [高知県]



県外全体の上位 10 位との比較をみると (図 3-1-7-3)、「高知市」のみをのぞく単一エリア内で観光を終える周遊ルートが大きく上回っており、その反面、「高知市」のみが大きく下回っている。また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートも県外全体と比べ、目立って少なくなっている。

3-2. 旅行形態別周遊ルート

3-2-1 家族

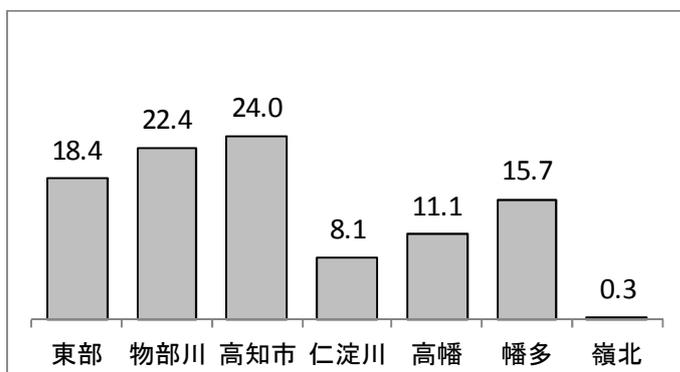
(表 3-2-1-1) 周遊ルート上位 10 位 (件・%) [家族]

周遊1	→	周遊2	→	周遊3	組数	割合
物部川					377	14.2%
東部					356	13.4%
高知市					340	12.8%
幡多					287	10.8%
高幡					205	7.7%
仁淀川					157	5.9%
物部川	→	高知市			146	5.5%
高知市	→	物部川			84	3.2%
東部	→	高知市			61	2.3%
高知市	→	幡多			56	2.1%

家族旅行 2,658 組の周遊ルートを見ると、「物部川」のみで観光を終える割合が 14.2%と最も多く、次いで、「東部」のみが 13.4%、「高知市」のみが 12.8%、「幡多」のみが 10.8%、「高幡」のみが 7.7%と続いており、単一エリア内で観光を終える周遊ルートが上位 6 位までを占めている。

他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 5.5%と最も多く、次いで、「高知市→物部川」の 3.2%、「東部→高知市」の 2.3%、「高知市→幡多」が 2.1%と続いており、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが多くなっている。

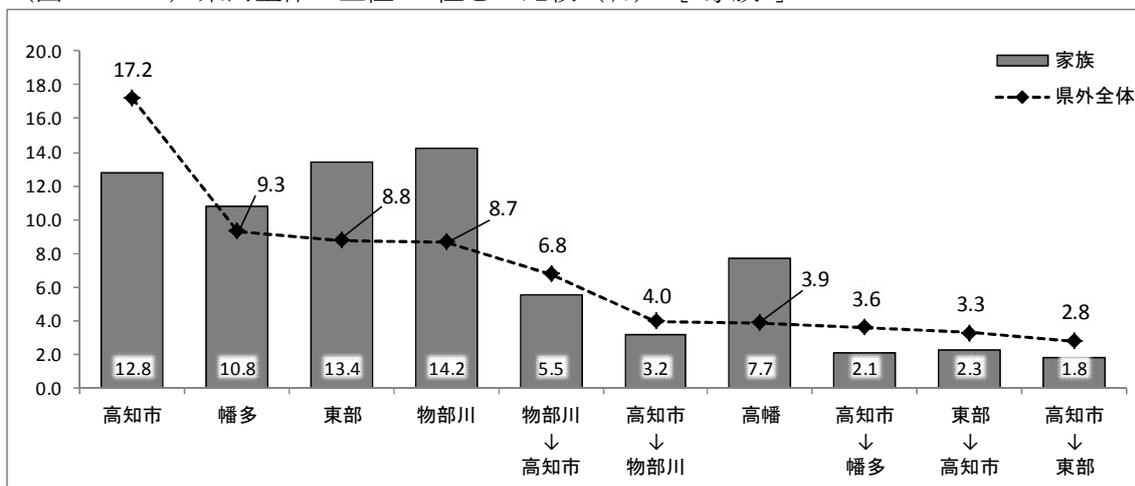
(図 3-2-1-2) 周遊ルート of 玄関口 (%) [家族]



旅行中に最初に立ち寄った地域は (図 3-2-1-2)、「高知市」が 24.0%と最も多く、次いで、「物部川」が 22.4%、「東部」が 18.4%、「幡多」が 15.7%、「高幡」が 11.1%、「仁淀川」が 8.1%、「嶺北」が 0.3%となっている。

なお、「物部川」と「高幡」の割合が旅行形態別で最も多くなっている (P172 : 参考 1)。

(図 3-2-1-3) 県内全体の上位 10 位との比較 (%) [家族]



県外全体の上位 10 位との比較をみると (図 3-2-1-3)、「高知市」のみをのぞく単一エリア内で観光を終える割合が県外全体を大きく上回っている。その反面で、他エリアへの移動を伴う周遊ルートが県外全体を下回っている。

3-2-2 友人・知人

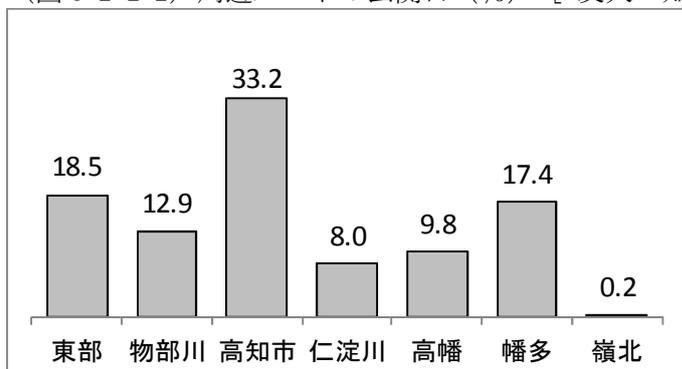
(表 3-2-2-1) 周遊ルート上位 10 位 (件・%) [友人・知人]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	110	18.4%
幡多	66	11.0%
東部	60	10.0%
高幡	40	6.7%
物部川	39	6.5%
仁淀川	30	5.0%
東部 → 高知市	27	4.5%
物部川 → 高知市	24	4.0%
高知市 → 幡多	19	3.2%
高知市 → 物部川	17	2.8%

友人・知人との旅行者 599 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 18.4%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 11.0%、「東部」のみが 10.0%、「高幡」のみが 6.7%と続いている。単一エリア内で観光を終える周遊ルートが上位 6 位までを占めている。

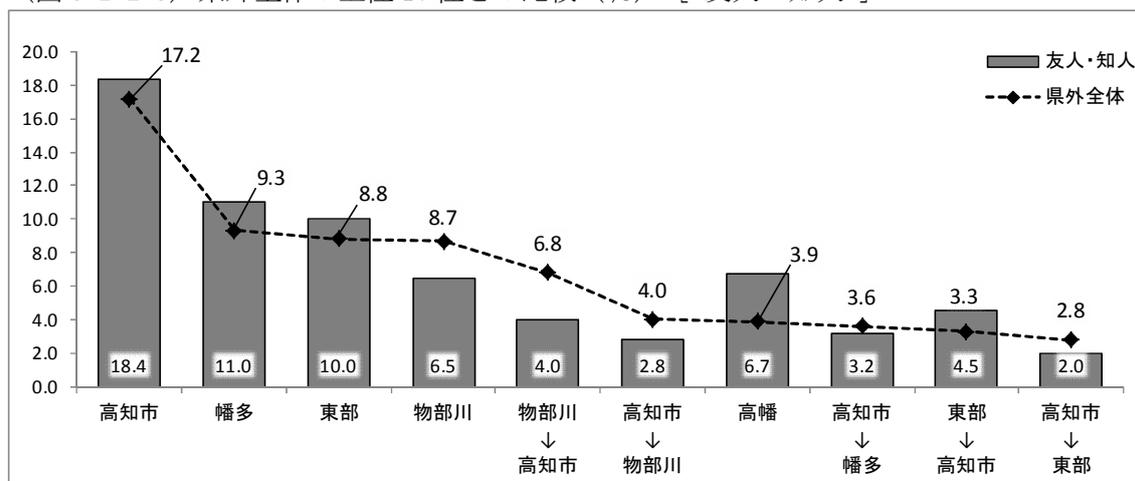
また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「東部→高知市」が 4.5%と最も多く、「物部川→高知市」が 4.0%、「高知市→幡多」が 3.2%、「高知市→物部川」が 2.8%と続いており、「高知市」を含む周遊ルートが多くなっている。

(図 3-2-2-2) 周遊ルート of 玄関口 (%) [友人・知人]



旅行中に最初に立ち寄った地域は (図 3-2-2-2)、「高知市」が 33.2% と最も多く、次いで、「東部」が 18.5%、「幡多」が 17.4%、「物部川」が 12.9%、「高幡」が 9.8%、「仁淀川」が 8.0%、「嶺北」が 0.2% と続いている。

(図 3-2-2-3) 県外全体の上位 10 位との比較 (%) [友人・知人]



県外全体の上位 10 位との比較をみると (図 3-2-2-3)、「物部川」のみをのぞく単一エリア内で観光を終える周遊ルートが県外全体を上回っている。その一方で、「物部川」のみ、「物部川→高知市」、「高知市→物部川」といった「物部川」を含む周遊ルートが目立って少なくなっている。

3-2-3 団体

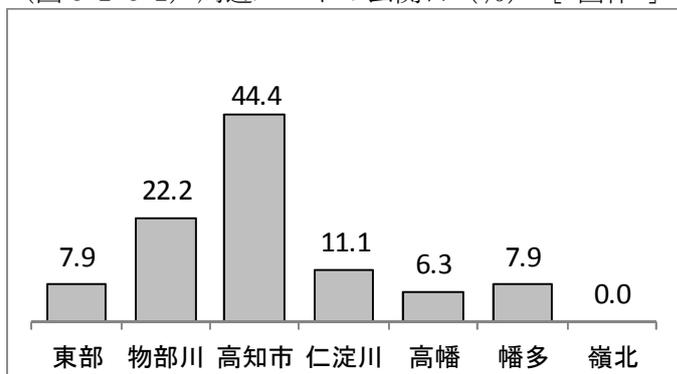
(表 3-2-3-1) 周遊ルート上位9位 (件・%) [団体]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	24	38.1%
物部川 → 高知市	9	14.3%
仁淀川	4	6.3%
幡多	3	4.8%
物部川	3	4.8%
東部 → 物部川	3	4.8%
仁淀川 → 高知市	2	3.2%
高幡 → 高知市	2	3.2%
(※対象多数のため略)	1	1.6%

団体旅行 63 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 38.1%と最も多く、次いで「物部川→高知市」が 14.3%、「仁淀川」のみが 6.3%、「幡多」のみ、「物部川」のみ、「東部→物部川」が、それぞれ 4.8%と続いている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「物部川→高知市」が 14.3%と最も多く、次いで、「東部→物部川」が 4.8%、「仁淀川→高知市」と「高幡→高知市」がそれぞれ 3.2%と続いており、「高知市」と「物部川」を含む周遊ルートが多くなっている。

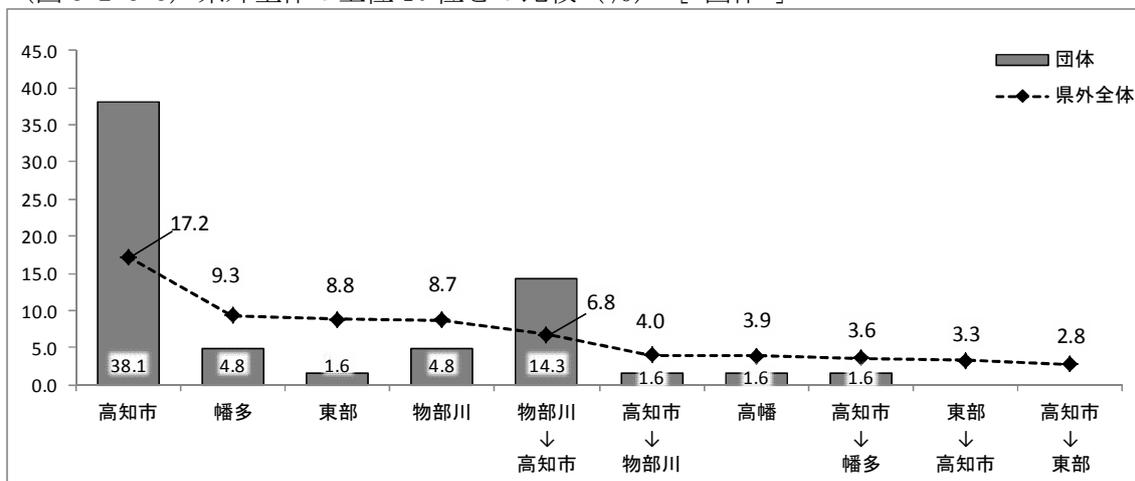
(図 3-2-3-2) 周遊ルート of 玄関口 (%) [団体]



旅行中に最初に立ち寄った地域は (図 3-2-3-2)、「高知市」が 44.4% と最も多く、次いで、「物部川」が 22.2%、「仁淀川」が 11.1%、「東部」と「幡多」がそれぞれ 7.9%、「高幡」が 6.3% と続いている。

なお、「高知市」の割合が旅行形態別で最も多くなっている (P172 : 参考 1)。

(図 3-2-3-3) 県外全体の上位 10 位との比較 (%) [団体]



県外全体の上位 10 位との比較をみると (図 3-2-3-3)、「高知市」のみで観光を終える周遊ルートと「物部川 → 高知市」が目立って多くなっており、その他の周遊ルートは県外全体を下回っている。

3-2-4 一人

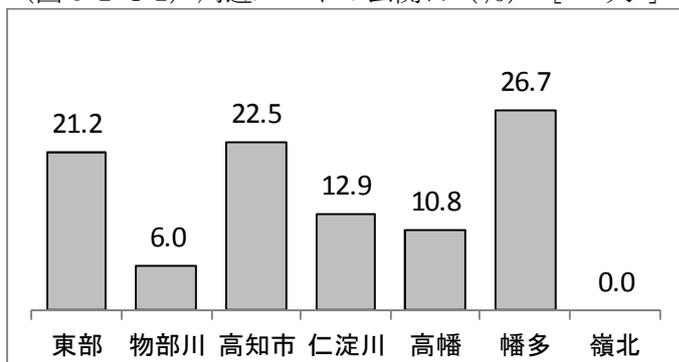
(表 3-2-4-1) 周遊ルート上位 10 位 (件・%) [一人]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	人数	割合
幡多	135	21.8%
東部	92	14.9%
仁淀川	75	12.1%
高知市	65	10.5%
高幡	41	6.6%
高知市 → 幡多	23	3.7%
物部川	22	3.6%
高知市 → 東部	15	2.4%
高幡 → 幡多	14	2.3%
(※対象多数のため略)	9	1.5%

一人旅の旅行者 619 人の周遊ルートを見ると、「幡多」のみで観光を終える割合が 21.8% と最も多く、次いで、「東部」のみが 14.9%、「仁淀川」のみが 12.1%、「高知市」のみが 10.5%、「高幡」のみが 6.6%と続いている。単一エリア内で観光を終える周遊ルートが上位 5 位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市→幡多」が 3.7%と最も多く、次いで、「高知市→東部」が 2.4%、「高幡→幡多」が 2.3%と続いており、県内を広く移動する周遊ルートが多くなっている。

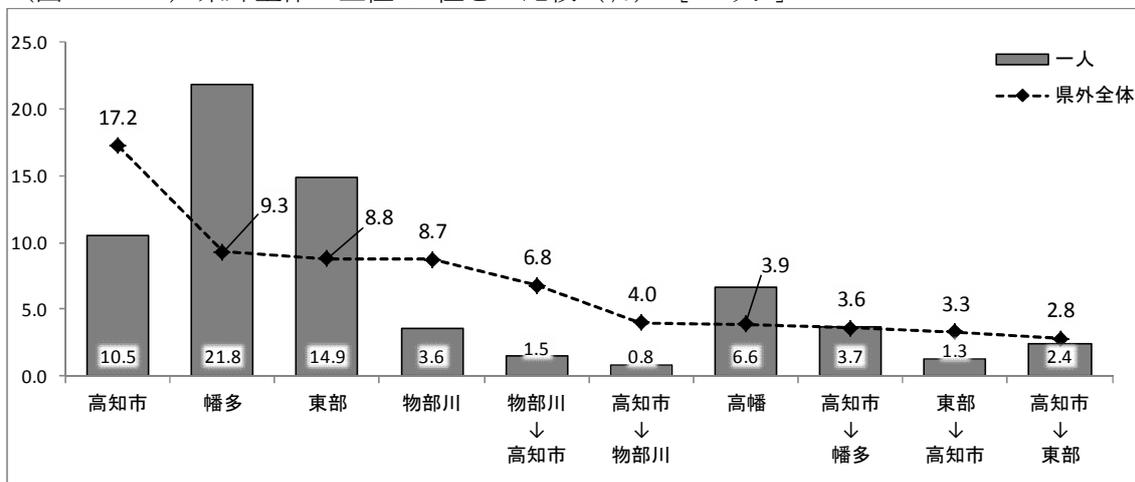
(図 3-2-4-2) 周遊ルート of 玄関口 (%) [一人]



旅行中に最初に立ち寄った地域は (図 3-2-4-2)、「幡多」が 26.7% と最も多く、次いで、「高知市」が 22.5%、「東部」が 21.2%、「仁淀川」が 12.9%、「高幡」が 10.8%、「物部川」が 6.0% と続いている。

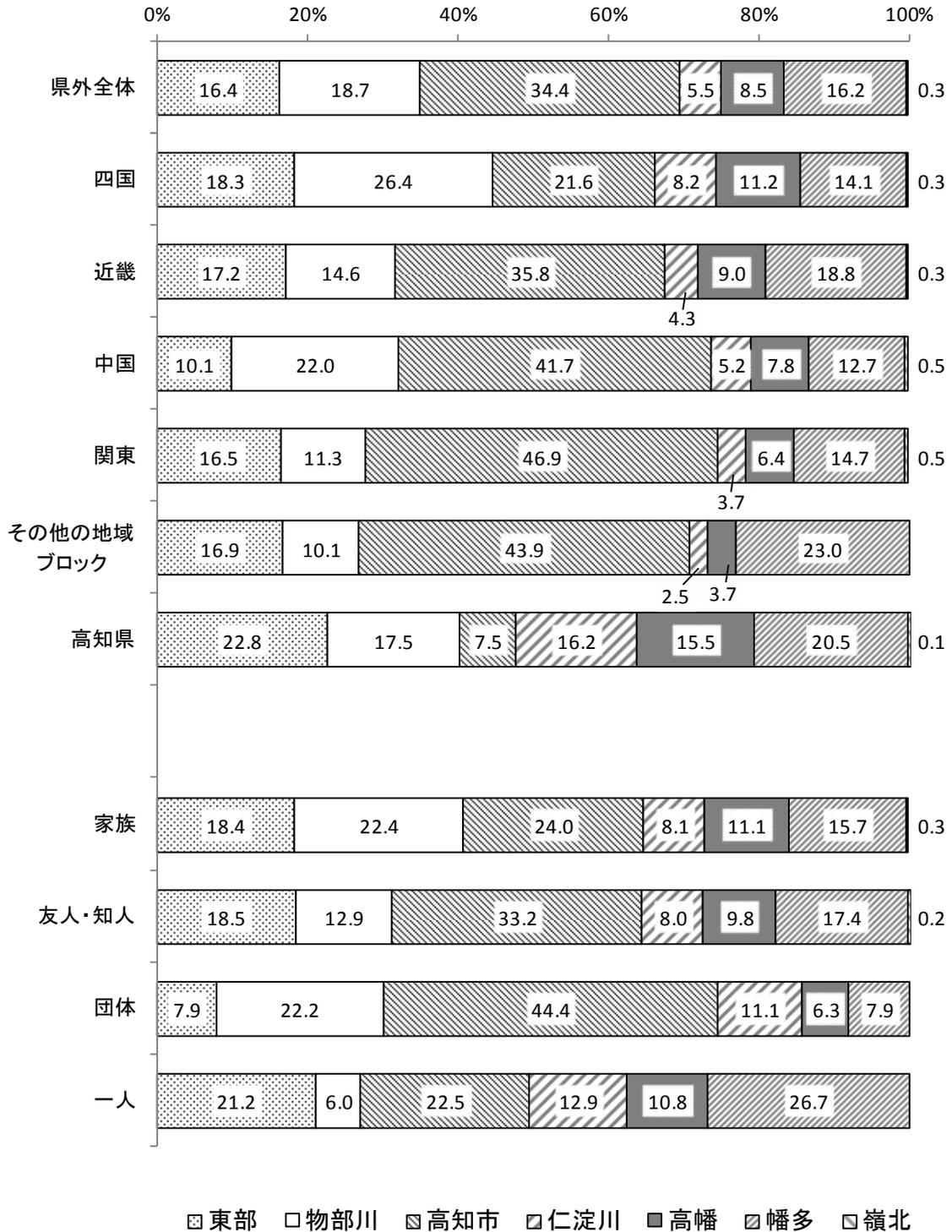
なお、「東部」、「仁淀川」、「幡多」の割合が旅行形態別で最も多くなっている (P172: 参考 1)。

(図 3-2-4-3) 県外全体の上位 10 位との比較 (%) [一人]

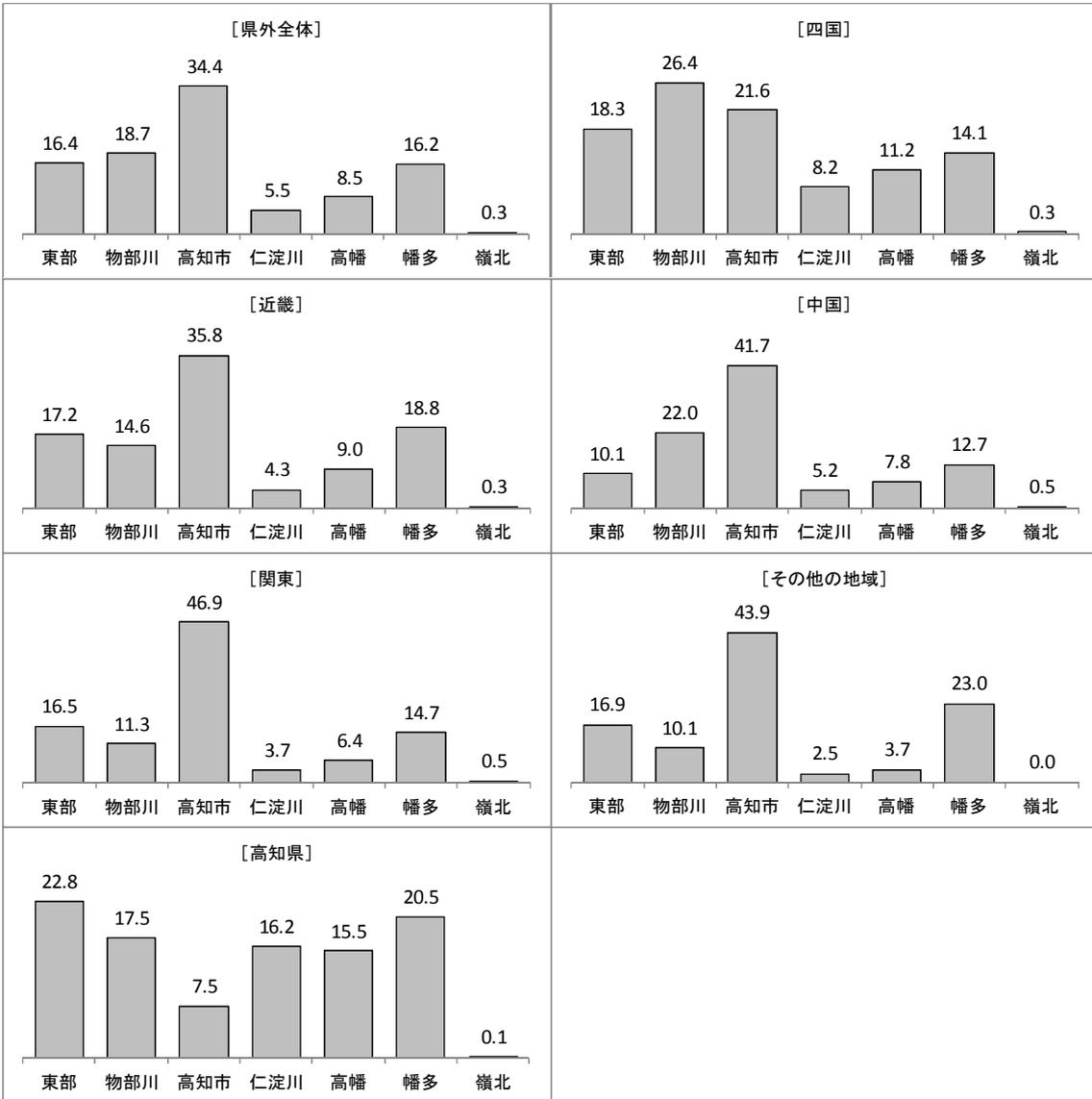


県外全体の上位 10 位との比較をみると (図 3-2-4-3)、「幡多」のみで観光を終える割合、「東部」のみ、「高幡」のみが県外全体を大きく上回っている一方で、「高知市」のみと「物部川」のみが大きく下回っており、エリアにより傾向が大きく異なっている。また、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが目立って少なくなっている。

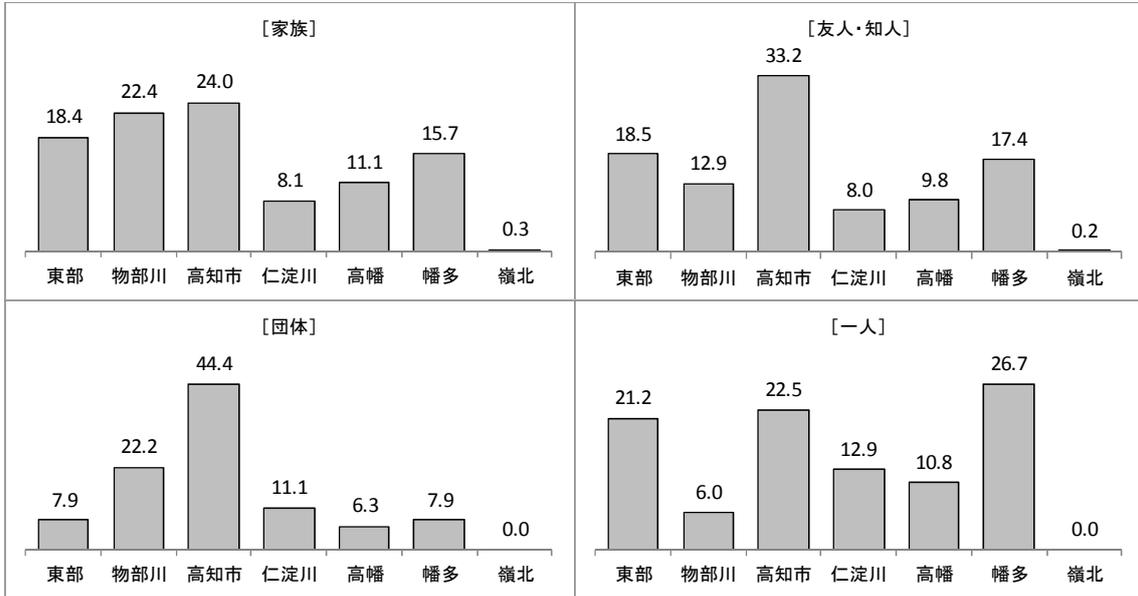
(参考 1) 発地ブロック別・周遊旅行形態別周遊ルート of 玄関口 (%)



(参考2)発地ブロック別周遊ルート of 玄関口 (%)



(参考 3) 旅行形態別周遊ルート of 玄関口 (%)



VIII 参考資料（市町村報告分）

1 祭り・イベントの入込状況

※市町村からの報告により掲載。

市町村名	祭り・イベント名	平成29年開催日	平成29年入込数(単位:人)
高知市	南国土佐皿鉢祭	3/5	35,000
	高知城花回廊	4/7～4/9	48,000
	こうち春花まつり	5/3～5/5	156,903
	よさこい祭り	8/9～8/12	1,100,000
	高知市納涼花火大会	8/9	54,000
	龍馬まつり	11/12	9,000
	梅まつり	2/18～3/20	9,345
室戸市	ふるさと室戸まつり	9/23	3,500
	室戸市産業祭	11/4～11/5	4,000
	灯台まつり	11/4～11/5	500
安芸市	手づくり登り窯フェスタ	4/22～4/23	3,000
	安芸市納涼市民祭	8/5、8/27	20,000
南国市	南国グルメ、はしごでGO!	11/2～11/12	2,690
	土佐の食1グランプリ	4/1～4/2	8,000
	ごめんの軽トラ市	5/14	1,800
	ごめんの軽トラ市	中止	-
	ごめんの軽トラ市	2/11	1,300
土佐市	宇佐大鍋まつり	5/3	4,000
	蓮池ハスマつり	7/9	2,000
	宇佐港まつり	8/12	13,000
	大綱まつり	8/19	15,000
	ふれあいフェスタ	開催なし	-
須崎市	桑田山雪割桜	2～3月	11,000
	須崎まつり	8/4～8/6	20,000
	須崎市ドラゴンカヌー大会	8/6	1,200
	新子まつり	9/2～9/3	17,000
	海の駅・須崎の魚祭り	11/12	5,000
宿毛市	市民祭宿毛まつり	10/7～10/9	7,000
	寒蘭の里 とさ宿毛展示大会	11/11～11/12	400
土佐清水市	あしずり祭	8/12	55,000
	産業祭	12/2～12/3	17,483
四万十市	四万十川花紀行 菜の花まつり	3月上旬～3月下旬 (催物:期間中の土日祝日)	19,695
	四万十川花紀行 桜まつり	3月下旬～4月上旬	5,000
	納涼花火大会	8/26	40,000
	大文字送り火	9/6	350
	不破八幡宮大祭	9/16～9/17	2,100
	一條神社大祭	11/22～11/24	35,000
香南市	どろめ祭り	4/24	10,000
	絵金祭り	7/16～7/17	18,000
	冬の夏祭り	12/3～12/4	13,000
	香南市みなこい港まつり	7/31	27,000
	手結盆踊り	8/15	20,000
	マリンフェスティバルYASU	7/17	2,000
	海辺のイルミネーション	12/1～12/30	2,000

市町村名	祭り・イベント名	平成29年開催日	平成29年入込数(単位:人)
香 美 市	桜まつり	3/24~4/9	10,000
	土佐山田まつり	8/5	5,000
	刃物まつり	10/14~15	16,000
	川上様夏祭り	7/27	3,500
	川上様秋祭り	11/3	2,000
	奥物部湖水祭	8/14	4,000
東 洋 町	東洋町納涼祭	7/29	2,000
奈 半 利 町	奈半利町港まつり	8/16	8,000
田 野 町	みんなの夏まつり	8/15	2,000
安 田 町	唐浜駅まつり	7/1	400
	安田の夢まつり	8/12	1,200
	なかやま山芋まつり	12/9	1,500
芸 西 村	琴ヶ浜松原観月の宴	9/30	828
	芸西フェスタ	11/19	1,343
	カシオワールドオープン	11/23~11/26	11,808
本 山 町	もとやま花まつり	3/25~5/7	4,192
大 豊 町	福寿草まつり	開催なし	-
土 佐 町	やまびこカーニバル	8/5~8/6	1,500
大 川 村	謝肉祭	11/3	1,500
い の 町	仁淀川紙のこいのぼり	5/3~5/5	14,500
	いの大国様春大祭	2/28	80,000
	ほのほの王国もみじまつり	11/12	1,390
仁 淀 川 町	秋葉まつり	2/11	150(大雪のため行列のみ)
	茶霧湖まつり	8/16	1,200
中 土 佐 町	かつお祭	5/21	18,000
	久礼八幡宮大祭	10/3~10/4	11,000
	上ノ加江黒潮ふれあい祭り	11/19	1,500
佐 川 町	さくらまつり	3/24~4/8	3,000
越 知 町	にょどかあにぼる	7/29	4,000
	コスモスまつり	9/30~10/15	60,000
	ぼんぼり桜まつり	3/31	1,500
目 高 村	目高大池アジサイ祭り	6/10	30
	ひだか茂平マラソン	11/26	1,373
津 野 町	津野町ふれあい特産市	5/28	2,000
	津野町夏まつり	8/15	2,000
	津野町産業祭	11/12	2,000
四 万 十 町	台地まつり・谷干城まつり	11/11~12	5,000
	米・こめフェスタ	11/5	17,500
	四万十大正あゆまつり	8/20	2,282
	こいのぼりの川渡し	4/15~5/14	20,000
	「よってこい四万十」こいのぼり交流の集い	5/3~4	5,000
大 月 町	大月まつり	8/19	2,000
	大月町産業祭	11/3	8,000
三 原 村	つつじまつり	開催なし	-
	清流まつり	7/16	500
	みはら祭り	8/15	2,000
	ニッポンの田舎あそび運動会(どろんこ運動会)	9/3	150
	ヒメノボタンの里めぐり	9/10	300
	どぶろく祭り	11/3	3,500
黒 潮 町	とさ佐賀のもどりガツオ祭	10/14	10,000
	Tシャツアート展	5/3~5/8	31,518
	高知大方シーサイドはだしマラソン全国大会	5/3	1,436
	シーサイドギャラリー夏(花火大会他)	8/15	15,000

2 道の駅・朝市・市場利用状況

※朝市・市場は地元以外からの集客が見込まれるもので、観光の対象として取り扱っているもの。

(道の駅)

(単位:人)

市町村名	名称	平成29年入込数	平成28年入込数	対前年比(%)
室戸市	道の駅「キラメッセ室戸」	324,776	284,860	114.0
安芸市	道の駅「大山」	19,469	20,859	93.3
南国市	道の駅「南国 風良里」	346,340	351,238	98.6
須崎市	道の駅「かわうその里すさき」	397,437	412,117	96.4
宿毛市	道の駅「すくも(サニーサイドパーク)」	96,200	88,330	108.9
土佐清水市	道の駅「メジカの里土佐清水」	49,371	46,708	105.7
四万十市	道の駅 よって西土佐	187,444	-	-
香南市	道の駅「やす」	303,801	305,435	99.5
香美市	道の駅 美良布	156,508	-	-
東洋町	海の駅 東洋町	184,175	188,076	97.9
田野町	道の駅「田野駅屋」	215,661	214,643	100.5
大豊町	道の駅「大杉」	22,271	22,167	100.5
土佐町	道の駅「土佐さめうら」	23,501	22,831	102.9
いの町	道の駅「木の香」	49,492	54,906	90.1
	道の駅「633美の里」	108,860	109,764	99.2
	道の駅「土佐和紙工芸村」	85,908	80,237	107.1
中土佐町	道の駅 なかとさ	203,114	-	-
梶原町	道の駅「ゆすはら(太郎川公園)」	97,677	96,836	100.9
津野町	道の駅「布施ヶ坂」	142,553	155,665	91.6
四万十町	道の駅「あぐり窪川」	352,070	403,703	87.2
	道の駅「四万十大正」	10,652	16,578	64.3
	道の駅「四万十とおわ」	127,849	148,373	86.2
大月町	道の駅 大月	195,328	190,731	102.4
黒潮町	道の駅「ピオスおおがた」	357,446	374,344	95.5
	道の駅「なぶら土佐佐賀」	374,422	415,794	90.0

(朝市・市場)

(単位:人)

市町村名	名称	平成29年入込数	平成28年入込数	対前年比(%)
高知市	日曜市	入込数の調査行っていない	入込数の調査行っていない	-
南国市	土曜市	12,000	12,500	96.0
土佐市	日曜市	数字の把握ができていない	数字の把握ができていない	-
香南市	道の駅やす「やすらぎ市」	211,207	212,578	99.4
香美市	奥物部ふるさと市	26,907	31,453	85.5
芸西村	かっぱ市	137,061	143,417	95.6
本山町	本山さくら市	143,004	135,016	105.9
越知町	おち産市	91,435	89,373	102.3
中土佐町	久礼大正町市場	177,009	158,796	111.5
四万十町	道の駅「ふるさと市」	800	1,000	80.0
大月町	ふれあい市	153,908	154,750	99.5

3 キャンプ場・海水浴場利用状況

※市町村からの報告により掲載。

(キャンプ場)

(単位:人)

市町村名	名 称	平成29年入込数	平成28年入込数	対前年比(%)
室戸市	夕陽ヶ丘キャンプ場	1,282	936	137.0
宿毛市	笹平キャンプ場	1,400	1,400	100.0
	白岩岬キャンプ場	1,900	2,000	95.0
四万十市	とまろっと	16,045	15,735	102.0
	四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ	5,837	6,856	85.1
	四万十ひろば	1,474	1,491	98.9
香南市	舞川キャンプ場	0	0	-
香美市	日ノ御子キャンプ場	865	0	-
	べふキャンプ場	346	238	145.4
東洋町	白浜キャンプ場	2,168	2,031	106.7
安田町	安田川アユおどる清流キャンプ場	2,717	2,844	95.5
馬路村	魚梁瀬オートキャンプ場	752	765	98.3
本山町	白髪山ふれあいの村休養センター	321	257	124.9
大豊町	ゆとりすとパークおおとよ	3,474	2,735	127.0
土佐町	さめうら森林公園	130	277	46.9
大川村	白滝の里オートキャンプ場	39	124	31.5
いの町	グリーンパークほどの	3,429	3,260	105.2
中土佐町	天満宮前キャンプ場	1,204	1,401	85.9
梶原町	太郎川公園	7,194	5,765	124.8
四万十町	リバーパーク轟キャンプ場	261	342	76.3
	ウェル花夢	4,574	5,133	89.1
	ふるさと交流センター	3,167	3,578	88.5
	三島キャンプ場	785	742	105.8
大月町	大月エコロジーキャンプ場	2,834	2,533	111.9
	檜西キャンプ場	3,200	3,200	100.0
黒潮町	松原キャンプ場	1,624	1,849	87.8

(海水浴場)

(単位:人)

市町村名	名 称	平成29年入込数	平成28年入込数	対前年比(%)
宿毛市	沖の島久保浦	1,400	1,400	100.0
	沖の島うどの浜	2,000	2,000	100.0
土佐清水市	大岐浜	15,064	18,009	83.6
	桜浜海水浴場	2,962	2,130	139.1
香南市	ヤ・シイパーク	345,985	330,479	104.7
東洋町	白浜海水浴場	6,245	5,766	108.3
四万十町	興津海水浴場	20,063	22,361	89.7
大月町	檜西海水浴場	3,500	3,500	100.0
黒潮町	浮津海水浴場	4,138	2,342	176.7
	入野海水浴場	1,048	262	400.0

4 温泉施設利用状況

※地元以外の集客が多く見込まれ、物品販売等の観光のサービスが集積しているもので、市町村から報告のあったもの。

(温泉施設)

(単位:人)

市町村名	名 称	平成29年入込数	平成28年入込数	対前年比(%)	備考
高 知 市	三翠園・水哉閣	98,470	106,106	92.8	宿泊含む
	温泉RIO	7,773	29,018	26.8	温泉利用のみ、 H29.3.25から休館
安 芸 市	温泉こまどり	4,626	5,232	88.4	食事含む
須 崎 市	山里温泉	(不明)	(不明)	-	
土佐清水市	足摺テルメ	35,304	34,299	102.9	宿泊含む
四 万 十 市	四万十いやしの里	98,935	93,205	106.1	宿泊含む
	山村ヘルスセンター	68	512	13.3	宿泊含む
	ホテル星羅四万十	7,426	7,448	99.7	宿泊含む
香 美 市	夢の温泉	5,739	6,008	95.5	宿泊含む
	べふ峡温泉	12,128	13,571	89.4	宿泊含む
北 川 村	森林センター北川温泉	0	0	-	H27.9.1から建替のため休館
馬 路 村	馬路温泉	26,109	25,822	101.1	宿泊含む
芸 西 村	よさこい温泉(土佐ロイヤルホテル)	111,819	111,440	100.3	宿泊含む
い の 町	蘇鶴温泉 ※H28.3から休業中	0	1,412	0	温泉利用のみ
	かんぼの宿伊野(仁淀川伊野温泉)	72,494	69,185	104.8	温泉利用のみ
	木の香温泉	29,583	30,050	98.4	温泉利用のみ
	吾北むささび温泉	36,090	36,218	99.6	温泉利用のみ
仁 淀 川 町	中津溪谷ゆの森	30,469	30,805	98.9	温泉利用のみ
中 土 佐 町	黒潮本陣	33,468	34,096	98.2	温泉利用のみ
梶 原 町	雲の上の温泉	61,843	54,492	113.5	温泉利用のみ
四 万 十 町	松葉川温泉	40,552	46,599	87.0	温泉利用のみ